

厚生労働大臣 殿

開設者名 学校法人順天堂 理事長 小川秀興

順天堂大学医学部附属順天堂医院の業務に関する報告について

標記について、医療法(昭和23年法律第205号)第12条の3第1項及び医療法施行規則(昭和23年厚生省令第50号)第9条の2の2の第1項の規定に基づき、令和5年度の業務に関して報告します。

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒113-8421 東京都文京区本郷2丁目1番1号
氏名	理事長 小川 秀興

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名称

順天堂大学医学部附属順天堂医院

3 所在の場所

〒113-8431 東京都文京区本郷3丁目1番3号
電話(03)3813-3111

4 診療科名

4-1 標榜する診療科名の区分

<input type="radio"/>	1 医療法施行規則第六条の四第一項の規定に基づき、有すべき診療科名すべてを標榜
<input type="radio"/>	2 医療法施行規則第六条の四第四項の規定により読み替えられた同条第一項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院として、十以上の診療科名を標榜

(注) 上記のいずれかを選択し○を付けること。

4-2 標榜している診療科名

(1)内科

内科						有	
内科と組み合わせた診療科名等							
<input type="radio"/>	1呼吸器内科	<input type="radio"/>	2消化器内科	<input type="radio"/>	3循環器内科	<input type="radio"/>	4腎臓内科
<input type="radio"/>	5神経内科	<input type="radio"/>	6血液内科	<input type="radio"/>	7内分泌内科	<input type="radio"/>	8代謝内科
<input type="radio"/>	9感染症内科	<input type="radio"/>	10アレルギー疾患内科またはアレルギー科			<input type="radio"/>	11リウマチ科
診療実績							
総合診療科							

(注) 1 「内科と組み合わせた診療科名等」欄については、標榜している診療科名に○印を付けること。
2 「診療実績」欄については、「内科と組み合わせた診療科名等」欄において、標榜していない診療科がある場合、その診療科で提供される医療を、他の診療科で提供している旨を記載すること。

(2) 外科

外科						有	
外科と組み合わせた診療科名							
○	1呼吸器外科		2消化器外科	○	3乳腺外科		4心臓外科
	5血管外科	○	6心臓血管外科		7内分泌外科	○	8小児外科
診療実績							
食道・胃外科、肝・胆・膵外科、大腸・肛門外科							

1 「外科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名に○印を付けること。

(注) 2 「診療実績」欄については、「外科」「呼吸器外科」「消化器外科」「乳腺外科」「心臓外科」「血管外科」「心臓血管外科」「内分泌外科」「小児外科」のうち、標榜していない科がある場合は、他の標榜科での当該医療の提供実績を記載すること(「心臓血管外科」を標榜している場合は、「心臓外科」「血管外科」の両方の診療を提供しているとして差し支えないこと)。

(3) その他の標榜していることが求められる診療科名

○	1精神科	○	2小児科	○	3整形外科	○	4脳神経外科
○	5皮膚科	○	6泌尿器科		7産婦人科	○	8産科
○	9婦人科	○	10眼科	○	11耳鼻咽喉科	○	12放射線科
	13放射線診断科		14放射線治療科	○	15麻酔科	○	16救急科

(注) 標榜している診療科名に○印を付けること。

(4) 歯科

歯科						有	
歯科と組み合わせた診療科名							
	1小児歯科		2矯正歯科	○	3歯科口腔外科		
歯科の診療体制							

1 「歯科」欄及び「歯科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名に○印を付けること。

(注) 2 「歯科の診療体制」欄については、医療法施行規則第六条の四第五項の規定により、標榜している診療科名として「歯科」を含まない病院については記入すること。

(5) (1)～(4)以外でその他に標榜している診療科名

1	形成外科	2	リハビリテーション科	3	腫瘍内科	4	緩和ケア科	5	病理診断科
6		7		8		9		10	
11		12		13		14		15	
16		17		18		19		20	
21		22		23		24		25	

(注) 標榜している診療科名について記入すること。

5 病床数

精神	感染症	結核	療養	一般	合計	(単位:床)
15	0	0	0	1,036	1,051	

6 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計
医師	966.0	152.9	1118.9
歯科医師	5.0	3.9	8.9
薬剤師	104.0	4.3	108.3
保健師	0.0	0.0	0.0
助産師	51.0	0.7	51.7
看護師	1249.0	12.9	1261.9
准看護師	0.0	0.0	0.0
歯科衛生士	7.0	0.3	7.3
管理栄養士	17.0	0.0	17.0

職種	員数
看護補助者	142.0
理学療法士	72.0
作業療法士	12.0
視能訓練士	14.0
義肢装具士	0.0
臨床工学士	52.0
栄養士	0.0
歯科技工士	1.0
診療放射線技師	84.0

職種	員数
診療エックス線技師	0.0
臨床検査技師	145.0
衛生検査技師	0.0
その他	0.0
あん摩マッサージ指圧師	0.0
医療社会事業従事者	37.0
その他の技術員	28.0
事務職員	584.0
その他の職員	156.0

- 1 報告書を提出する年度の10月1日現在の員数を記入すること。
 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。

(注) 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

7 専門の医師数

専門医名	人数(人)	専門医名	人数(人)
総合内科専門医	116	眼科専門医	24
外科専門医	85	耳鼻咽喉科専門医	16
精神科専門医	12	放射線科専門医	34
小児科専門医	30	脳神経外科専門医	19
皮膚科専門医	8	整形外科専門医	37
泌尿器科専門医	14	麻酔科専門医	48
産婦人科専門医	26	救急科専門医	8
		合計	477

- 1 報告書を提出する年度の10月1日現在の員数を記入すること。

(注) 2 人数には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下1位を切り捨て、整数で算出して記入すること。

8 管理者の医療に係る安全管理の業務の経験

管理者名 (桑鶴 良平) 任命年月日 令和 6 年 4 月 1 日

医療安全管理委員会/リスクマネジメント全体委員会議事録の確認業務
 SE対策委員会・医療安全症例検討会への出席
 医療安全管理委員会への出席
 医療放射線安全管理責任者

9 前年度の平均の入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の前年度の平均の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	867 人	0 人	867 人
1日当たり平均外来患者数	3,658 人	47 人	3,705 人
1日当たり平均調剤数		6,262	剤
必要医師数		291.275	人
必要歯科医師数		3	人
必要薬剤師数		79	人
必要(准)看護師数		557	人

- 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療料を受診した患者数を記入すること。
- 2 入院患者数は、前年度の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
- (注) 3 外来患者数は、前年度の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
- 4 調剤数は、前年度の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。
- 5 必要医師数、必要歯科医師数、必要薬剤師数及び必要(准)看護師数については、医療法施行規則第二十二條の二の算定式に基づき算出すること。

10 施設の構造設備

施設名	床面積	主要構造	設備概要					
			病床数	人工呼吸装置	その他の救急蘇生装置	心電計 心細動除去装置 ペースメーカー		
集中治療室	485.8 m ²	S/RC	31 床	有	有	有		
無菌病室等	[固定式の場合]	床面積	276.1	m ²	病床数	27 床		
	[移動式の場合]	台数	5	台				
医薬品情報管理室	[専用室の場合]	床面積	32.8			m ²		
	[共用室の場合]	共用する室名						
化学検査室	310.15 m ²	SRC	(主な設備) 1号館7階					
細菌検査室	88.32 m ²	SRC	(主な設備) 1号館7階					
病理検査室	400.6 m ²	S/RC/SRC	(主な設備) 1号館5階、B棟5階、4号館7、8階					
病理解剖室	66.5 m ²	SRC	(主な設備) 1号館地下3階					
研究室	9,623.3 m ²	RC/S	(主な設備) 7号館、10号館					
講義室	6,757.3 m ²	S	室数	58	室	収容定員	4,237	人
図書室	1164.1 m ²	S	室数	2	室	蔵書数	134,947	冊程度

- (注) 1 主要構造には、鉄筋コンクリート、簡易耐火、木造等の別を記入すること。
 2 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器を記入すること。

11 紹介率及び逆紹介率の前年度の平均値

紹介率	86.0	%	逆紹介率	93.6	%
算出根拠	A: 紹介患者の数		33,772 人		
	B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数		39,816 人		
	C: 救急用自動車によって搬入された患者の数		2,855 人		
	D: 初診の患者の数		42,539 人		

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、Cの和をDで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
 2 「逆紹介率」欄は、BをDで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
 3 A、B、C、Dは、それぞれの前年度の延数を記入すること。

12 監査委員会の委員名簿及び委員の選定理由(注)

氏名	所属	委員長 (○を付す)	選定理由	利害 関係	委員の要件 該当状況
長尾 能雅	名古屋大学医学部附属 病院 患者安全推進部 教授	○	・☑医療に関する安全管理 に関する識見を有する者 ・☑大学病院における医療 安全管理指導者としての 業務経験、並びに医療安 全管理学に係る学術経 験を有するため	無	1
新井 悟	東京都医師会 理事		・☑医療に関する安全管理 に関する識見を有する者 ・☑東京都医師会 理事か つ心臓血管外科での手 術実績を有するため	無	1
蒔田 覚	蒔田法律事務所		・☑法律に関する識見およ びその他の学識経験を有 する者 ・☑他病院での外部監査経 験のある弁護士であり、 医療に詳しい識者のため	無	1
新宅 正明	株式会社 ファーストリテイリング 社外取締役		・☑その他の学識経験を有 する者および医療を受け る者(医師その他の医療 従事者以外の者) ・☑多数企業での外部監査 の経験を有し、医療を現 在も受けている立場のた め	無	2
帆刈 祥弘	社会福祉法人台東区社 会福祉事業団 常務理事		・☑その他の学識経験を有 する者および医療を受け る者(医師その他の医療 従事者以外の者) ・☑東京都福祉保健局出 身の識者であり、医療を 現在も受けている立場の ため	無	2

「委員の要件該当状況」の欄は、次の1～3のいずれかを記載すること。

- (注)
1. 医療に係る安全管理又は法律に関する識見を有する者その他の学識経験を有する者
 2. 医療を受ける者その他の医療従事者以外の者(1.に掲げる者を除く。)
 3. その他

13 監査委員会の委員名簿及び委員の選定理由の公表の状況

委員名簿の公表の有無	有
委員の選定理由の公表の有無	有
公表の方法	
病院ホームページに掲載	

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

1 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数 (人)
家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	7人
ウイルスに起因する難治性の眼感染症に対する迅速診断(PCR法)	21人
CYP2D6遺伝子多型検査	0人
タイムラプス撮像法による受精卵・胚培養	91人
子宮内膜擦過術	0人
子宮内細菌叢検査 ²	0人
先進医療の種類合計数	6
取扱い患者数の合計(人)	119人

(注) 1 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示第百二十九号)第二各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注) 2 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

2 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
ゲムシタピン静脈内投与、ナブパクリタキセル静脈内投与及びパクリタキセル腹腔内投与の併用療法 腹膜播種を伴う膵臓がん	0人
S-1内服投与並びにパクリタキセル静脈内及び腹腔内投与の併用療法 膵臓がん(遠隔転移しておらず、かつ、腹膜転移を伴うものに限る。)	0人
糞便微生物叢移植 再発性Clostridioides difficile関連下痢症・腸炎	1人
周術期デュルバルマブ静脈内投与療法 肺尖部胸壁浸潤がん(化学放射線療法後のものであって、同側肺門リンパ節・縦隔リンパ節転移、同一肺葉内・同側の異なる肺葉内の肺内転移及び遠隔転移のないものに限る。)	0人
自家濃縮骨髄液局所注入療法 特発性大腿骨頭壊死症(非圧潰病期に限る。)	3人
☑モキシシリン、ホスホマイシン及びメロニダゾール経口投与並びに同種糞便微生物叢移植の併用療法 潰瘍性大腸炎(軽症から中等症までの左側大腸炎型又は全大腸炎型に限る。)	10人
先進医療の種類合計	6
扱い患者数の合計(人)	14人

(注)1 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示 第百二十九号)第三各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注)2 「扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

3 その他の高度の医療

医療技術名		取扱患者数	
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	
当該医療技術の概要			

(注) 1 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

(注) 2 医療法施行規則第六条の四第四項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院として十以上の診療科名を標榜する病院については、他の医療機関での実施状況を含め、当該医療技術が極めて先駆的であることについて記入すること(当該医療が先進医療の場合についても記入すること)。

その他の高度医療の種類合計数	
取扱い患者数の合計(人)	0

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

4 指定難病についての診療

	疾患名	患者数		疾患名	患者数
1	球脊髄性筋萎縮症	9	77	特発性門脈圧亢進症	2
2	筋萎縮性側索硬化症	23	78	原発性胆汁性胆管炎	76
3	脊髄性筋萎縮症	5	79	原発性硬化性胆管炎	9
4	原発性側索硬化症	5	80	自己免疫性肝炎	26
5	進行性核上性麻痺	48	81	クローン病	121
6	パーキンソン病	1,715	82	潰瘍性大腸炎	457
7	大脳皮質基底核変性症	14	83	好酸球性消化管疾患	8
8	ハンチントン病	2	84	慢性特発性偽性腸閉塞症	1
9	シャルコー・マリー・トウス病	7	85	ルビンシュタイン・テイビ症候群	1
10	重症筋無力症	188	86	若年性特発性関節炎	4
11	多発性硬化症／視神経脊髄炎	293	87	非典型溶血性尿毒症症候群	1
12	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	44	88	先天性ミオパチー	2
13	封入体筋炎	2	89	筋ジストロフィー	16
14	クロー・深瀬症候群	1	90	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	1
15	多系統萎縮症	47	91	遺伝性周期性四肢麻痺	1
16	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	75	92	脊髄空洞症	3
17	ライソゾーム病	11	93	脊髄髄膜瘤	2
18	副腎白質ジストロフィー	1	94	アイザックス症候群	2
19	ミトコンドリア病	4	95	遺伝性ジストニア	2
20	もやもや病	20	96	前頭側頭葉変性症	1
21	亜急性硬化性全脳炎	1	97	アレキサンダー病	1
22	HTLV-1関連脊髄症	3	98	メビウス症候群	1
23	特発性基底核石灰化症	1	99	限局性皮質異形成	1
24	全身性アミロイドーシス	24	100	神経細胞移動異常症	2
25	自己食空胞性ミオパチー	1	101	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	2
26	神経線維腫症	10	102	ラスマッセン脳炎	1
27	天疱瘡	13	103	スタージ・ウェーバー症候群	6
28	表皮水疱症	14	104	結節性硬化症	27
29	膿疱性乾癬(汎発型)	14	105	先天性魚鱗癬	1
30	高安動脈炎	52	106	家族性良性慢性天疱瘡	1
31	巨細胞性動脈炎	26	107	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	10
32	結節性多発動脈炎	26	108	弾性線維性仮性黄色腫	1
33	顕微鏡的多発血管炎	55	109	マルファン症候群	2
34	多発血管炎性肉芽腫症	32	110	ウィルソン病	1
35	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	49	111	ウェルナー症候群	1
36	悪性関節リウマチ	45	112	ソース症候群	1
37	バージャー病	8	113	修正大血管転位症	1
38	原発性抗リン脂質抗体症候群	5	114	完全大血管転位症	2
39	全身性エリテマトーデス	999	115	単心室症	1
40	皮膚筋炎／多発性筋炎	210	116	三尖弁閉鎖症	2
41	全身性強皮症	226	117	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	2
42	混合性結合組織病	197	118	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	4
43	シェーグレン症候群	147	119	ファロー四徴症	1
44	成人スチル病	36	120	アルポート症候群	1
45	再発性多発軟骨炎	6	121	急速進行性糸球体腎炎	4
46	ベーチェット病	145	122	抗糸球体基底膜腎炎	1
47	特発性拡張型心筋症	35	123	一次性ネフローゼ症候群	57
48	肥大型心筋症	21	124	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	1
49	拘束型心筋症	1	125	紫斑病性腎炎	5
50	再生不良性貧血	20	126	間質性膀胱炎(ハンナ型)	1
51	自己免疫性溶血性貧血	5	127	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	1
52	発作性夜間ヘモグロビン尿症	1	128	肺胞低換気症候群	4
53	特発性血小板減少性紫斑病	49	129	α 1-アンチトリプシン欠乏症	2
54	血栓性血小板減少性紫斑病	2	130	副甲状腺機能低下症	4
55	原発性免疫不全症候群	27	131	偽性副甲状腺機能低下症	1
56	IgA腎症	82	132	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	3
57	多発性嚢胞腎	283	133	肝型糖原病	1
58	黄色靱帯骨化症	3	134	原発性高カイロミクロン血症	1
59	後縦靱帯骨化症	33	135	家族性地中海熱	8
60	広範脊柱管狭窄症	1	136	強直性脊椎炎	107

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

4 指定難病についての診療

61	特発性大腿骨頭壊死症	42	137	後天性赤芽球癆	7
62	下垂体性ADH分泌異常症	20	138	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	1
63	下垂体性TSH分泌亢進症	2	139	総排泄腔外反症	1
64	下垂体性PRL分泌亢進症	6	140	総排泄腔遺残	2
65	クッシング病	9	141	胆道閉鎖症	9
66	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	1	142	アラジール症候群	1
67	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	30	143	嚢胞性線維症	1
68	下垂体前葉機能低下症	82	144	IgG4関連疾患	26
69	アジソン病	1	145	黄斑ジストロフィー	6
70	サルコイドーシス	115	146	レーベル遺伝性視神経症	1
71	特発性間質性肺炎	77	147	アッシュャー症候群	1
72	肺動脈性肺高血圧症	22	148	若年発症型両側性感音難聴	1
73	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	27	149	好酸球性副鼻腔炎	62
74	リンパ脈管筋腫症	190	150	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)	1
75	網膜色素変性症	93	151	特発性多中心性キャスルマン病	8
76	バッド・キアリ症候群	2	152	家族性低 β リポタンパク血症1(ホモ接合)	1

(注)「患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

疾患数	152
合計患者数(人)	7,280

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

5 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(基本診療料)

施設基準の種類	施設基準の種類
・情報通信機器を用いた診療に係る基準	・重症患者初期支援充実加算
・医療DX推進体制整備加算	・褥瘡ハイリスク患者ケア加算
・初診料(歯科)の注1に掲げる基準	・ハイリスク妊娠管理加算
・歯科外来診療医療安全対策加算1	・ハイリスク分娩管理加算
・歯科外来診療感染対策加算1	・呼吸ケアチーム加算
・特定機能病院入院基本料	・術後疼痛管理チーム加算
・救急医療管理加算	・病棟薬剤業務実施加算1
・超急性期脳卒中加算	・病棟薬剤業務実施加算2
・診療録管理体制加算2	・データ提出加算
・医師事務作業補助体制加算2	・入退院支援加算
・急性期看護補助体制加算	・せん妄ハイリスク患者ケア加算
・看護職員夜間配置加算	・精神疾患診療体制加算
・療養環境加算	・地域医療体制確保加算
・重症者等療養環境特別加算	・特定集中治療室管理料3
・無菌治療室管理加算1	・ハイケアユニット入院医療管理料1
・無菌治療室管理加算2	・ハイケアユニット入院医療管理料2
・放射線治療病室管理加算(治療用放射性同位元素による場合)	・新生児特定集中治療室管理料1
・緩和ケア診療加算	・新生児治療回復室入院医療管理料
・小児緩和ケア診療加算	・小児入院医療管理料1
・精神科身体合併症管理加算	・
・精神科リエゾンチーム加算	・
・摂食障害入院医療管理加算	・
・栄養サポートチーム加算	・
・医療安全対策加算1	・
・感染対策向上加算1	・
・患者サポート体制充実加算	・

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

6 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(特掲診療料)

施設基準の種類	施設基準の種類
・ウイルス疾患指導料	・緑内障手術(緑内障治療用インプラント挿入術(プレートのあるもの))
・外来栄養食事指導料の注3に規定する基準	・緑内障手術(緑内障手術(流出路再建術(眼内法)及び水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術))
・心臓ペースメーカー指導管理料の注5に規定する遠隔モニタリング加算	・緑内障手術(濾過胞再建術(needle法))
・糖尿病合併症管理料	・網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内内視鏡を用いるもの)
・がん性疼痛緩和指導管理料	・網膜再建術
・がん性疼痛緩和指導管理料の注2に規定する難治性がん性疼痛緩和指導管理加算	・経外耳道的内視鏡下鼓室形成術
・がん患者指導管理料イ	・人工中耳植込術
・がん患者指導管理料ロ	・植込型骨導補聴器(直接振動型)植込術、人工内耳植込術、植込型骨導補聴器移植術及び植込型骨導補聴器交換術
・がん患者指導管理料ハ	・内視鏡下鼻・副鼻腔手術V型(拡大副鼻腔手術)及び経鼻内視鏡下鼻副鼻腔悪性腫瘍手術(頭蓋底郭清、再建を伴うものに限る。)
・がん患者指導管理料ニ	・鏡視下咽頭悪性腫瘍手術(軟口蓋悪性腫瘍手術を含む。)
・外来緩和ケア管理料	・鏡視下咽頭悪性腫瘍手術(軟口蓋悪性腫瘍手術を含む。)(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)及び鏡視下喉頭悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・移植後患者指導管理料(臓器移植後)	・鏡視下喉頭悪性腫瘍手術
・移植後患者指導管理料(造血幹細胞移植後)	・上顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)、下顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)
・糖尿病透析予防指導管理料	・乳腺腫瘍画像ガイド下吸引術(一連につき)(MRIによるもの)
・小児運動器疾患指導管理料	・頭頸部悪性腫瘍光線力学療法
・乳腺炎重症化予防ケア・指導料	・乳癌センチネルリンパ節生検加算1及びセンチネルリンパ節生検(併用)
・婦人科特定疾患治療管理料	・乳癌センチネルリンパ節生検加算2及びセンチネルリンパ節生検(単独)
・腎代替療法指導管理料	・乳腺悪性腫瘍手術(乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴わないもの)及び乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴うもの))
・一般不妊治療管理料	・ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術(乳房切除後)
・生殖補助医療管理料1	・乳腺悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法
・下肢創傷処置管理料	・胸腔鏡下拡大胸腺摘出術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・慢性腎臓病透析予防指導管理料	・胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・院内トリアージ実施料	・胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・夜間休日救急搬送医学管理料の注3に規定する救急搬送看護体制加算	・気管支バルブ留置術
・外来放射線照射診療料	・胸腔鏡下肺切除術(区域切除及び肺葉切除術又は1肺葉を超えるもので内視鏡手術用支援機器を用いる場合)

・外来腫瘍化学療法診療料1	・胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(区域切除で内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・連携充実加算	・肺悪性腫瘍手術(壁側・臓側胸膜全切除(横隔膜、心膜合併切除を伴うもの)に限る。)
・外来腫瘍化学療法診療料の注9に規定するがん薬物療法体制充実加算	・胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(肺葉切除又は1肺葉を超えるもので内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・ニコチン依存症管理料	・胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(気管支形成を伴う肺切除)
・療養・就労両立支援指導料の注3に規定する相談支援加算	・肺悪性腫瘍及び胸腔内軟部腫瘍ラジオ波焼灼療法
・がん治療連携計画策定料	・胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・ハイリスク妊産婦連携指導料1	・縦隔鏡下食道悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・ハイリスク妊産婦連携指導料2	・食道縫合術(穿孔、損傷)(内視鏡によるもの)、内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術、胃瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、等
・肝炎インターフェロン治療計画料	・経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)
・プログラム医療機器等指導管理料	・胸腔鏡下弁形成術
・薬剤管理指導料	・胸腔鏡下弁形成術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料	・胸腔鏡下弁置換術
・医療機器安全管理料1	・経カテーテル弁置換術(経心尖大動脈弁置換術及び経皮的大動脈弁置換術)
・医療機器安全管理料2	・経カテーテル弁置換術(経皮的肺動脈弁置換術)
・医療機器安全管理料(歯科)	・経皮的僧帽弁クリップ術
・精神科退院時共同指導料1及び2	・胸腔鏡下心房中隔欠損閉鎖術
・歯科治療時医療管理料	・不整脈手術左心耳閉鎖術(胸腔鏡下によるもの)
・在宅血液透析指導管理料	・不整脈手術左心耳閉鎖術(経カテーテル的手術によるもの)
・在宅酸素療法指導管理料の注2に規定する遠隔モニタリング加算	・経皮的中隔心筋焼灼術
・在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料の注2に規定する遠隔モニタリング加算	・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
・在宅植込型補助人工心臓(非拍動流型)指導管理料	・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術(リードレスペースメーカー)
・在宅腫瘍治療電場療法指導管理料	・両心室ペースメーカー移植術(心筋電極の場合)及び両心室ペースメーカー交換術(心筋電極の場合)
・在宅経肛門的自己洗腸指導管理料	・両心室ペースメーカー移植術(経静脈電極の場合)及び両心室ペースメーカー交換術(経静脈電極の場合)
・持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動する持続血糖測定器を用いる場合)及び皮下連続式グルコース測定	・植込型除細動器移植術(心筋リードを用いるもの)及び植込型除細動器交換術(心筋リードを用いるもの)
・持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動しない持続血糖測定器を用いる場合)	・植込型除細動器移植術(経静脈リードを用いるもの又は皮下植込型リードを用いるもの)、植込型除細動器交換術(その他のもの)及び経静脈電極除去術
・遺伝学的検査の注1に規定する施設基準	・両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術(心筋電極の場合)及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術(心筋電極の場合)
・染色体検査の注2に規定する基準	・両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術(経静脈電極の場合)及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術(経静脈電極の場合)
・骨髄微小残存病変量測定	・大動脈バルーンポンピング法(IABP法)
・BRCA1/2遺伝子検査	・経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)

・がんゲノムプロファイリング検査	・補助人工心臓
・角膜ジストロフィー遺伝子検査	・骨格筋由来細胞シート心表面移植術
・先天性代謝異常症検査	・経皮的下肢動脈形成術
・抗HLA抗体(スクリーニング検査)及び抗HLA抗体(抗体特異性同定検査)	・腹腔鏡下リンパ節群郭清術(後腹膜)
・HPV核酸検出及びHPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)	・腹腔鏡下リンパ節群郭清術(傍大動脈)
・ウイルス・細菌核酸多項目同時検出(髄液)	・腹腔鏡下リンパ節群郭清術(側方)
・検体検査管理加算(I)	・腹腔鏡下十二指腸局所切除術(内視鏡処置を併施するもの)
・検体検査管理加算(IV)	・腹腔鏡下胃切除術(単純切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))及び腹腔鏡下胃切除術(悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの))
・国際標準検査管理加算	・腹腔鏡下噴門側胃切除術(単純切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))及び腹腔鏡下噴門側胃切除術(悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの))
・遺伝カウンセリング加算	・腹腔鏡下胃全摘術(単純全摘術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))及び腹腔鏡下胃全摘術(悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの))
・遺伝性腫瘍カウンセリング加算	・腹腔鏡下胃縮小術
・心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算	・バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術
・時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト	・腹腔鏡下総胆管拡張症手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・胎児心エコー法	・腹腔鏡下胆嚢悪性腫瘍手術(胆嚢床切除を伴うもの)
・ヘッドアップティルト試験	・胆管悪性腫瘍手術(膵頭十二指腸切除及び肝切除(葉以上)を伴うものに限る。)
・人工膵臓検査、人工膵臓療法	・体外衝撃波胆石破碎術
・長期継続頭蓋内脳波検査	・腹腔鏡下肝切除術
・単線維筋電図	・腹腔鏡下肝切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・終夜睡眠ポリグラフィー(安全精度管理下で行うもの)	・腹腔鏡下胆道閉鎖症手術
・脳波検査判断料1	・生体部分肝移植術
・神経学的検査	・体外衝撃波膵石破碎術
・補聴器適合検査	・腹腔鏡下膵腫瘍摘出術
・全視野精密網膜電図	・腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術
・ロービジョン検査判断料	・腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・コンタクトレンズ検査料1	・腹腔鏡下膵頭部腫瘍切除術
・小児食物アレルギー負荷検査	・腹腔鏡下膵頭部腫瘍切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・内服・点滴誘発試験	・早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
・経頸静脈的肝生検	・腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・前立腺針生検法(MRI撮影及び超音波検査融合画像によるもの)	・腹腔鏡下副腎摘出術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)及び腹腔鏡下副腎髓質腫瘍摘出術(褐色細胞腫)(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
・経気管支凍結生検法	・腹腔鏡下直腸切除・切断術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)

・画像診断管理加算1	・体外衝撃波腎・尿管結石破碎術
・画像診断管理加算4	・腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)及び腹腔鏡下尿管悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
・ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影(アミロイドPETイメージング剤を用いた場合を除く。)	・腎悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法
・ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影(アミロイドPETイメージング剤を用いた場合に限る。)	・腹腔鏡下腎盂形成手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・CT撮影及びMRI撮影	・同種死体腎移植術
・冠動脈CT撮影加算	・生体腎移植術
・血流予備量比コンピューター断層撮影	・腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・心臓MRI撮影加算	・腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術
・乳房MRI撮影加算	・尿道狭窄グラフト再建術
・小児鎮静下MRI撮影加算	・精巣温存手術
・頭部MRI撮影加算	・精巣内精子採取術
・抗悪性腫瘍剤処方管理加算	・腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
・外来化学療法加算1	・腹腔鏡下仙骨腔固定術
・無菌製剤処理料	・腹腔鏡下腔式子宮全摘術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・心大血管疾患リハビリテーション料(I)	・腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに対して内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・脳血管疾患等リハビリテーション料(I)	・腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに限る。)
・運動器リハビリテーション料(I)	・腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮頸がんに限る。)
・呼吸器リハビリテーション料(I)	・腹腔鏡下子宮癒痕部修復術
・がん患者リハビリテーション料	・胎児胸腔・羊水腔シャント術
・リンパ浮腫複合的治療料	・体外式膜型人工肺管理料
・歯科口腔リハビリテーション料2	・医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術
・抗精神病特定薬剤治療指導管理料(治療抵抗性統合失調症治療指導管理料に限る。)	・医科点数表第2章第10部手術の通則の19に掲げる手術(遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する乳房切除術に限る。)
・医療保護入院等診療料	・医科点数表第2章第10部手術の通則の19に掲げる手術(遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する子宮付属器腫瘍摘出術)
・静脈圧迫処置(慢性静脈不全に対するもの)	・輸血管管理料 I
・多血小板血漿処置	・自己生体組織接着剤作成術
・硬膜外自家血注入	・同種クリオプレシピテート作製術
・人工腎臓	・人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
・導入期加算3及び腎代替療法実績加算	・胃瘻造設時嚥下機能評価加算
・透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算	・歯周組織再生誘導手術
・下肢末梢動脈疾患指導管理加算	・レーザー機器加算

・難治性高コレステロール血症に伴う重度尿蛋白を呈する糖尿病性腎症に対するLDLアフェレシス療法	・麻酔管理料(Ⅰ)
・移植後抗体関連型拒絶反応治療における血漿交換療法	・麻酔管理料(Ⅱ)
・ストーマ合併症加算	・周術期薬剤管理加算
・歯科技工士連携加算1及び光学印象歯科技工士連携加算	・放射線治療専任加算
・CAD/CAM冠及びCAD/CAMインレー	・外来放射線治療加算
・組織拡張器による再建手術(乳房(再建手術)の場合に限る。)	・高エネルギー放射線治療
・四肢・躯幹部悪性腫瘍手術及び骨悪性腫瘍手術の注に掲げる処理骨再建加算	・一回線量増加加算
・骨悪性腫瘍、類骨骨腫及び四肢軟部腫瘍ラジオ波焼灼療法	・強度変調放射線治療(IMRT)
・骨移植術(軟骨移植術を含む。)(同種骨移植(非生体)(同種骨移植(特殊なものに限る。)))	・画像誘導放射線治療(IGRT)
・骨移植術(軟骨移植術を含む。)(自家培養軟骨移植術に限る。)	・体外照射呼吸性移動対策加算
・後縦靭帯骨化症手術(前方進入によるもの)	・定位放射線治療
・椎間板内酵素注入療法	・定位放射線治療呼吸性移動対策加算
・腫瘍脊椎骨全摘術	・画像誘導密封小線源治療加算
・緊急穿頭血腫除去術	・保険医療機関間の連携による病理診断
・脳腫瘍覚醒下マッピング加算	・保険医療機関間の連携におけるデジタル病理画像による術中迅速病理組織標本作製
・内視鏡下脳腫瘍生検術及び内視鏡下脳腫瘍摘出術	・デジタル病理画像による病理診断
・頭蓋骨形成手術(骨移動を伴うものに限る。)	・病理診断管理加算2
・脳刺激装置植込術及び脳刺激装置交換術	・悪性腫瘍病理組織標本加算
・脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術	・クラウン・ブリッジ維持管理料
・頭蓋内電極植込術(脳深部電極によるもの(7本以上の電極による場合)に限る。)	・皮膚悪性腫瘍センチネルリンパ節生検加算
・癒着性脊髄くも膜炎手術(脊髄くも膜剥離操作を行うもの)	・内視鏡的小腸ポリープ切除術
・仙骨神経刺激装置植込術及び仙骨神経刺激装置交換術(便失禁)	・腎腫瘍凝固・焼灼術(冷凍凝固によるもの)
・舌下神経電気刺激装置植込術	・膀胱頸部形成術(膀胱頸部吊上術以外)、埋没陰茎手術及び陰嚢水腫手術(鼠径部切開によるもの)
・角結膜悪性腫瘍切除術	・看護職員処遇改善評価料62
・治療的角膜切除術(エキシマレーザーによるもの(角膜ジストロフィー又は帯状角膜変性に係るものに限る。))	・外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅰ)
・角膜移植術(内皮移植加算)	・入院ベースアップ評価料87
・羊膜移植術	・

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

7 診療報酬の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

施設基準等の種類	施設基準等の種類
・神経変性疾患の遺伝子診断	・
・LDLアフェレシス療法	・
・MRI撮影及び超音波検査融合画像に基づく前立腺針生検法	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

(注) 1 特定機能病院の名称の承認申請の場合には、必ずしも記入しなくともよいこと。
(注) 2 「施設基準等の種類」欄には、特定機能病院の名称の承認申請又は業務報告を行う3年前の4月以降に、診療報酬の算定方法(平成二〇年厚生労働省告示第五九号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

8 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	1. 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。	
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	総合診療科 循環器内科 形成外科 心臓血管外科 脳神経内科 脳神経外科 小児科・思春期科 上記診療科については毎日・週1回・月1回の頻度で開催	乳腺科 腎・高血圧内科 婦人科 整形外科・スポーツ診療科 耳鼻咽喉・頭頸科 呼吸器内科 肝・胆・膵外科 上記診療科については週3～5回・月10～15回の頻度で開催
剖 検 の 状 況	剖検症例数(例)	44
	剖検率(%)	9.0%

(注) 1 「臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況」欄については、選択肢の1・2どちらかを選択する(○で囲む等)こと。

(注) 2 「症例検討会の開催頻度」及び「剖検の状況」欄には、前年度の実績を記入すること。

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
老化細胞を標的とした治療開発のための包括的基盤研究とその臨床応用	南野 徹	院・循環器内科学	33,600,000	補 日本学術振興会
ラグビー競技の頭頸部外傷予防を目的とした情報工学(IT)を用いた新しいシステムの開発	川崎 隆之	整形外科科学講座	12,200,000	補 日本学術振興会
双極性障害における体細胞変異の意義の解明	加藤 忠史	院・精神・行動科学	10,500,000	補 日本学術振興会
レヴィ小体構成蛋白α-シヌクレインの伝播・凝集機序解明と疾患修飾療法の基盤づくり	服部 信孝	院・神経学	8,800,000	補 日本学術振興会
敗血症免疫抑制におけるpurinergic signalingと補体のクロストーク	末吉 孝一郎	浦安・救急・災害医学研究室	7,900,000	補 日本学術振興会
神経細胞活動及びグルタミン酸放出動態解析による強迫性障害の病態解明	中島 明日香	練馬・神経学講座	7,400,000	補 日本学術振興会
老化細胞に対する免疫制御機構を標的とした抗老化治療の開発	南野 徹	院・循環器内科学	7,000,000	補 日本学術振興会
細胞シグナル応答に基づく卵胞活性化療法の改良による卵巣機能不全治療の革新	河村 和弘	院・産婦人科学	5,400,000	補 日本学術振興会
力学的負荷の計測・見える化・自動識別による人工股関節挿入支援システム基盤開発	本間 康弘	整形外科科学講座	5,400,000	補 日本学術振興会
膵β細胞におけるオートファジー制御とその破綻のメカニズムの解明	綿田 裕孝	院・代謝内分泌内科学	5,100,000	補 日本学術振興会
テロメスキャンによる高感度血中循環腫瘍細胞測定の実用化臨床研究	十合 晋作	呼吸器内科学講座	4,900,000	補 日本学術振興会
拡散MRI調和法による神経変性疾患のバイオマーカー開発	鎌形 康司	放射線診断学講座	4,800,000	補 日本学術振興会
炎症性マクロファージ制御による革新的血管組織再生治療の開発	珍田 里佳	院・再生医学	4,600,000	補 日本学術振興会
中皮腫における細胞系譜構築による新規治療法の探究と臨床応用	高橋 和久	院・呼吸器内科学	4,200,000	補 日本学術振興会
iPS細胞を用いた内耳ギャップ結合複合体の品質管理機構の解明	神谷 和作	院・耳鼻咽喉科学	4,200,000	補 日本学術振興会
薬剤耐性クローンに着目した腫瘍内不均一性と薬剤耐性原理の解明	田島 健	呼吸器内科学講座	4,000,000	補 日本学術振興会
患者iPS細胞と疾患モデル動物による遺伝性難聴への内耳AAVゲノム編集治療の開発	池田 勝久	高齢者・院・耳鼻咽喉科学	3,900,000	補 日本学術振興会
膀胱オルガノイド移植腸管作成による腸管利用膀胱拡大術後長期合併症の抑制への効果	山高 篤行	院・小児外科・泌尿生殖器	3,800,000	補 日本学術振興会
オミクス機械学習によるドライアイ微小環境における免疫細胞の可塑性・不均一性の解明	猪俣 武範	眼科学講座	3,400,000	補 日本学術振興会
次世代トランスクリプトーム解析を用いた肺癌個別化医療開発	林 大久生	人体病理病態学講座	3,200,000	補 日本学術振興会
難治性白血病の内在性レトロウイルス活性化機序に基づく新規バイオマーカー開発	田部 陽子	院・臨床病態検査医学	3,000,000	補 日本学術振興会
モバイルヘルスとゲノミクスの融合によるドライアイの多様性理解と層別化医療の実現	猪俣 武範	眼科学講座	2,800,000	補 日本学術振興会
子宮体癌前癌病変における発癌の予測と予防へむけた炎症誘発発癌機序の解明	吉田 恵美子	産婦人科学講座	2,800,000	補 日本学術振興会
外科系診療における医療資源効率的運用のため評価法の確立	近藤 聡英	院・脳神経外科学	2,600,000	補 日本学術振興会
日本語版修正イエール式術前不安尺度mYPASの開発とその信頼性と妥当性の評価研究	石橋 千佳	麻酔科学・ペインクリニック講座	2,600,000	補 日本学術振興会
in vivoでの新しい遺伝子スクリーニング法を用いた膵β細胞不全の病態解明	綿田 裕孝	院・代謝内分泌内科学	2,500,000	補 日本学術振興会
中高生バスケットボール選手に対する直接検診による足関節捻挫の疫学調査と病態解明	金 勝乾	練馬・院・整形外科・運動器医学	2,400,000	補 日本学術振興会
パーキンソン病のすくみに関わる脳脊髄神経回路の解明と経皮的脊髄刺激法の活用	諫山 玲名	リハビリテーション医学研究室	2,300,000	補 日本学術振興会
先天性中枢性肺低換気症の患者呼吸調節と患者iPS細胞由来自律神経表現型の比較検討	塩田 智美	呼吸器内科学講座	2,300,000	補 日本学術振興会
HPV関連中咽頭癌特有なEGFRパスウェイの解明	鈴木 陽	耳鼻咽喉科学講座	2,300,000	補 日本学術振興会
排卵障害不妊に対するメカノバイオロジーを基盤とした排卵誘発技術の開発	河村 和弘	院・産婦人科学	2,200,000	補 日本学術振興会
オートファジー機能障害を介した核内蛋白・構造体の変化による脂肪性肝疾患の病態形成	渡辺 純夫	院・消化器内科学	2,200,000	補 日本学術振興会
血中DNA Palindrome配列発現解析による乳癌早期発見法の開発	猪狩 史江	浦安・乳腺腫瘍学講座	2,200,000	補 日本学術振興会
癌悪液質評価マーカー・治療ターゲットとしての乳酸代謝物の有用性の検討	福嶋 浩文	消化器内科学講座	2,200,000	補 日本学術振興会
エピゲノム制御因子による遺伝性大動脈疾患の病態解明	後藤 景子	臨床遺伝学研究室	2,200,000	補 日本学術振興会
大動脈弁狭窄症における心エコー図検査重症度評価の人工知能モデルの構築	金子 智洋	循環器内科学講座	2,100,000	補 日本学術振興会
Multi-parametric定量MRIの安定化と脳神経疾患評価手法の確立	萩原 彰文	放射線診断学講座	2,100,000	補 日本学術振興会
BRCA1ナンセンス変異細胞モデルを用いた発癌リスク低減リードスルー療法の開発	新井 正美	院・臨床遺伝学	2,000,000	補 日本学術振興会
κオピオイド受容体作動薬の応用:疼痛も抑制する新しい血管新生抑制点眼薬の創出	Shokirova Hurrarmon	眼科学講座	2,000,000	補 日本学術振興会
パーキンソン病病態と血液脳関門の関連の検討	上野 真一	神経学講座	2,000,000	補 日本学術振興会
ICG蛍光造影法を用いた下垂体機能の術中モニタリング法の開発	寺本 紳一郎	脳神経外科学講座	2,000,000	補 日本学術振興会
モバイルヘルスによる健康情報収集の同等性・妥当性・信頼性の検証	猪俣 明恵	病院管理学研究室	2,000,000	補 日本学術振興会
高齢者のせん妄とてんかんの関連性の解明とそれに基づく薬物療法的介入の開発	八田 耕太郎	練馬・院・精神・行動科学	2,000,000	補 日本学術振興会
エピジェネティクスの再構成の追跡による老化細胞の分類構築と新規治療法開発への挑戦	田島 健	呼吸器内科学講座	1,900,000	補 日本学術振興会
アレルギー性炎症が子宮内膜症性卵巣嚢胞に伴う卵巣予備能低下に及ぼす影響の解明	村上 圭祐	産婦人科学講座	1,900,000	補 日本学術振興会
治癒可能な固形がん、セミノーマ細胞株の樹立と表現型解析	小林 睦	産婦人科学講座	1,900,000	補 日本学術振興会
非アルコール性脂肪性肝疾患の早期診断マーカーの開発および炎症メカニズムの解明	箕輪 圭	小児科学講座	1,900,000	補 日本学術振興会
心房細動の炎症における細胞外ドメインシグナル増強因子ナルディライジンの役割	木下 武	心臓血管外科学講座	1,900,000	補 日本学術振興会
MRフィンガープリンティングによる肝疾患の新たなイメージングバイオマーカーの確立	佐野 勝廣	放射線診断学講座	1,900,000	補 日本学術振興会
自閉スペクトラム症家系における表現促進の遺伝基盤～全ゲノム解析による検討	島田 隆史	浦安・精神医学講座	1,800,000	補 日本学術振興会
脂肪組織由来間葉系幹細胞由来「順化培養液」の角結膜上皮創傷治癒促進機構の解明	三浦 真里亜	眼科学講座	1,800,000	補 日本学術振興会
レドックス関連分子GSTO2による肺幹細胞維持機構の解明 - 再生医療を目指して -	住谷 隆輔	呼吸器外科学講座	1,800,000	補 日本学術振興会
リンパ脈管筋腫症は神経堤由来間葉系幹細胞が分化制御異常を来した疾患である	瀬山 邦明	呼吸器内科学講座	1,800,000	補 日本学術振興会
閉経女性におけるドライアイ発症機序解明と新たなバイオマーカーによる簡易診断法開発	土至田 宏	静岡・眼科学講座	1,800,000	補 日本学術振興会
バーチャリアリティーを用いた手指消毒と個人防護具の教育効果	高橋 雄一	総合診療科学講座	1,800,000	補 日本学術振興会
マウスモデルを用いたエピジェネティクス変異による前立腺癌発症機構の解明	石川 圭祐	泌尿器科学講座	1,800,000	補 日本学術振興会
高齢者白血病幹細胞の排除を目的とした治療標的遺伝子同定のための国際共同研究	田部 陽子	院・臨床病態検査医学	1,700,000	補 日本学術振興会
強直性脊椎炎モデルマウスにおける付着部の経時的病態に関する研究	田村 直人	院・膠原病・リウマチ内科学	1,700,000	補 日本学術振興会

女性ホルモンが手根管症候群に及ぼす影響と新規治療法の開発	市原 理司	浦安・整形外科講座	1,700,000	補	日本学術振興会
冠動脈疾患におけるHDL-miRNAの不安定プラーク進展および予後へ与える影響	近田 雄一	循環器内科学講座	1,700,000	補	日本学術振興会
Long typeヒルシュスプルング病全結腸領域における腸管神経及び免疫系の形態学的検証	武田 昌寛	小児外科学講座	1,700,000	補	日本学術振興会
肩腱板付着部再生における抗酸化剤の寄与	古賀 有希久	整形外科講座	1,700,000	補	日本学術振興会
変形性膝関節症に対する新規治療開発を見据えた内側半月板逸脱の病態解明	羽田 晋之介	整形外科講座	1,700,000	補	日本学術振興会
研修医時代に獲得すべき、臨床現場で生きる医学英語のe-ラーニング教材の開発	徳川 城治	練馬・脳神経外科学講座	1,700,000	補	日本学術振興会
モバイルヘルスとゲノム情報の統合解析によるドライアイ発症/重症化遺伝子領域の同定	江口 敦子	院・臨床薬理学	1,600,000	補	日本学術振興会
疼痛の脳神経学的病態解明のための簡便な疼痛臨床研究プラットフォーム構築	山田 恵子	院・疼痛制御学	1,600,000	補	日本学術振興会
CTを用いた左心房形態の深層学習による心房細動アブレーション後の再発予測法の開発	林 英守	循環器内科学講座	1,600,000	補	日本学術振興会
パーキンソン病病因分子 α Synuclein の凝集化促進脂質とその責任酵素の同定	緒方 洵	神経学講座	1,600,000	補	日本学術振興会
脳室の繊毛運動が神経毒性蛋白の排泄を担う機構の解明	秋葉 ちひろ	脳神経外科学講座	1,600,000	補	日本学術振興会
Effects of psychological stressors on the pathogenesis of atopic dermatitis	趙 巧鳳	皮膚科学講座	1,600,000	補	日本学術振興会
乳房全摘術後放射線治療における最適な照射方法の探索と放射線性皮膚炎発症の解明	川本 晃史	放射線治療学講座	1,600,000	補	日本学術振興会
COVID-19における免疫ネットワーク破綻機序の解明と重症化予測マーカーの開発	武井 理美	臨床検査医学講座	1,600,000	補	日本学術振興会
腫瘍形態で類別化した唾液腺導管癌のPDXモデルによる解析	松本 文彦	院・耳鼻咽喉科学	1,500,000	補	日本学術振興会
ミトコンドリア機能を軸にみる胆道閉鎖肝組織における酸化ストレスの臨床的意義	岡崎 任晴	浦安・院・小児外科・泌尿生殖器	1,500,000	補	日本学術振興会
卵巣子宮内膜症性嚢胞におけるホルモン療法依存性悪性転化関連因子の解明	加藤 雅也	浦安・産婦人科学講座	1,500,000	補	日本学術振興会
医学教育のための疑似症例体験アプリケーション開発および能動学習効果の検証	平野 洋平	救急・災害医学研究室	1,500,000	補	日本学術振興会
電気インピーダンストモグラフィを用いたリンパ浮腫発症高リスク群予測方法の樹立	平山 貴士	産婦人科学講座	1,500,000	補	日本学術振興会
早産児の酸素暴露とVEGF発現の経時的変化とCKD発症メカニズムの解明	仲川 真由	小児科学講座	1,500,000	補	日本学術振興会
がん関連筋肉異常における音響特性の解明:実質的利益に直結した患者支援への展開	丸山 紀史	消化器内科学講座	1,500,000	補	日本学術振興会
ADAMプロテアーゼ活性化分子ナルディライジン を標的とした動脈瘤治療法の開発	遠藤 大介	心臓血管外科学講座	1,500,000	補	日本学術振興会
加熱卵黄による食物蛋白誘発胃腸炎における粘膜型マスト細胞活性化機序の解明	馬場 洋介	静岡・小児科学講座	1,500,000	補	日本学術振興会
CTEPH肺動脈末梢病変の胸部CT診断のためのAI-CAD開発	杉山 宗弘	静岡・放射線診断学講座	1,500,000	補	日本学術振興会
脳腫瘍病理組織分類におけるTEAD4の発現分布と治療標的の可能性	鈴木 まりお	脳神経外科学講座	1,500,000	補	日本学術振興会
がん患者のY染色体モザイクロスに着目した、老化メカニズムの解明	小林 拓郎	泌尿器科学講座	1,500,000	補	日本学術振興会
自動カフ圧制御による気道管理戦略は医療従事者の安全と負担軽減に寄与するか	杉田 学	練馬・院・救急・災害医学	1,500,000	補	日本学術振興会
感染症流行等による受療行動変化を踏まえた画像検査機器最適配置ロジックの構築	隈丸 加奈子	院・放射線診断学	1,400,000	補	日本学術振興会
虚血性脳損傷に対するフルクトース輸送担体制御による新規脳保護療法の開発	卜部 貴夫	浦安・院・神経学	1,400,000	補	日本学術振興会
ヒト網膜オルガノイドとマイクログリア共培養系を用いた糖尿病網膜症メカニズムの解明	大内 亜由美	浦安・眼科学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
4D-UTE-MRAの至適撮影条件の検討と冠動脈ステントへの応用	鈴木 通真	浦安・放射線診断学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
慢性重症アレルギー性角結膜炎におけるIL-33陽性活性化線維芽細胞の機能解析	浅田 洋輔	眼科学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
アリシンの肺線維化抑制効果の検討	加藤 元康	呼吸器内科学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
一細胞毎の網羅的遺伝子発現解析によるLAM病態の解明と治療標的の同定の試み	関本 康人	呼吸器内科学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
ステロイド抵抗性喘息を克服する新規治療戦略の基盤構築	原田 紀宏	呼吸器内科学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
急性呼吸窮迫症候群に対する間葉系幹細胞由来細胞外小胞の改善効果の解明	井原 宏彰	呼吸器内科学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
エピゲノム解析による蝸牛支持細胞の遺伝子発現制御機構の全体像の解明	新井 大祐	耳鼻咽喉科学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
心不全フレイルの骨格筋障害を予防する新規心臓リハビリテーションプログラムの開発	横山 美帆	循環器内科学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
大動脈弁狭窄症における大動脈弁石灰化に特異的な病態メカニズムのスクリーニング	土井 信一郎	循環器内科学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
血液透析患者に特化した高リスク冠動脈プラークの形態的・質的特徴の解明	古賀 聖士	循環器内科学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
新生児低酸素性虚血性脳症における脂肪酸代謝産物の動態の解明	菅沼 広樹	小児科学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
超早期発症型潰瘍性大腸炎におけるmaternal microchimerismの関与についての検討	新井 喜康	小児科学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
マルチカラーレポーターマウスを用いた陰窩複製動態追跡による腸増大機構の解明	松本 有加	小児外科学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
膀胱リモデリングによる二分脊椎患者の神経因性膀胱進行の解明	有井 瑠美	小児外科学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
食道扁平上皮癌 手術切除標本およびマウスモデルを用いた好酸球の腫瘍抑制効果の解明	那須 元美	消化器外科学講座(上部消化管)	1,400,000	補	日本学術振興会
細胞内 α -Synuclein凝集制御機構を解析するケミカルバイオロジー	北川 光洋	神経学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
慢性腎臓病の発症・進展予防におけるTNF関連分子の包括的制御機構の解明	合田 朋仁	腎臓内科学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
膝周囲骨切り術におけるsterEOSを用いた3次元アライメント新規評価法の確立	金 栄智	整形外科講座	1,400,000	補	日本学術振興会
変形性膝関節症における滑膜炎発症機構解析	塩澤 淳	整形外科講座	1,400,000	補	日本学術振興会
mtDNAデノボ解析による双極性障害とmtDNAバリエーションの関連検証	西岡 将基	精神医学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
尿細管間質障害腎から同定されたPb-Fam2ホモログは病態へ如何に関与するか?	清水 芳男	静岡・院・腎臓内科学	1,400,000	補	日本学術振興会
第3世代EGFR-TKI オシメルチニブ耐性におけるIGF1R活性化機序の解明	早川 乃介	静岡・呼吸器内科学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
FDG-PET/CTによるがん遺伝子変異群の早期予測診断について	城戸 秀倫	総合診療科学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
膝 β 細胞におけるユビキチン様修飾因子UFM1の役割の解析	鶴澤 博嗣	代謝内分泌学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
オープンクロマチン領域解析によるバセドウ病における無機ヨウ素の抗甲状腺作用の解明	内田 豊義	代謝内分泌学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
バセドウ病におけるヨウ素応答性の甲状腺ホルモン輸送体 OAPT4a1は治療標的となるか	後藤 広昌	代謝内分泌学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
乳がんのマネージメントにおけるSialy-Tn糖鎖抗原を持つムチン1の重要性	岡崎 みさと	乳腺腫瘍学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
磁気共鳴指紋法を用いた脳内 β の非侵襲的検出法の開発基盤構築	藤田 翔平	放射線診断学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
経皮的磁気刺激法を併用したボツリヌス療法の促進効果の検証	補永 薫	リハビリテーション医学研究室	1,300,000	補	日本学術振興会
AIを用いた画像処理システムによる肝臓癌アブレーション範囲リアルタイム評価法の開発	椎名 秀一郎	院・消化器内科学	1,300,000	補	日本学術振興会
Mixed Reality技術を用いた次世代型小線源治療補助システムの開発	村上 直也	院・放射線治療学	1,300,000	補	日本学術振興会
AMPによる敗血症治癒後のADL維持向上効果の基盤研究	近藤 豊	浦安・院・救急・災害医学	1,300,000	補	日本学術振興会

脂肪細胞における尿酸代謝を介した新規なインスリン抵抗性の分子機序の解明	佐藤 博亮	浦安・院・代謝内科学	1,300,000	補	日本学術振興会
動物視力の向上にむけた眼球運動の精密解析とビジョントレーニング法開発	工藤 大介	眼科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
リンパ浮腫患者に対する新規リンパ管再生治療による根治的治療の開発	松原 忍	形成外科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
BHDSの肺における嚢胞形成の機序を分子レベルで解明する	中村 育子	呼吸器内科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
肺癌における酸化ストレス応答系の新規破綻機序の解明と標的治療の探索	光石 陽一郎	呼吸器内科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
妊娠高血圧腎症におけるCOMT活性の検討 ～マグネシウムの果たす役割～	植木 典和	産婦人科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
口腔・咽頭機能訓練による睡眠時無呼吸の治療法の開発と検証	岡田 弘子	耳鼻咽喉科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
SASP因子制御をターゲットとした新規心不全治療開発の基盤研究	降旗 高明	循環器内科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
RAASを介した胎児発育不全児における骨格筋インスリン抵抗性の機序解明	東海林 宏道	小児科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
潰瘍性大腸炎の発症における局所腸内細菌と脂肪酸-胆汁酸エステルの作用機序の探索	神保 圭佑	小児科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
トランス脂肪酸の脂質ダイナミクスを基軸とした非アルコール性脂肪肝炎の病態解析	森永 真紀	消化器内科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
非アルコール性脂肪肝炎の病態形成におけるエラストカインの関与	佐藤 寿史	消化器内科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
リソソーム病の病態から考えるパーキンソン病の病態解明と治療開発	王子 悠	神経学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
骨軟部腫瘍における血液検体を用いた分子マーカーの開発	長谷川 延彦	整形外科科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
オミクス解析によるDFN3難聴の原因遺伝子Brn4の転写制御ターゲットの解明	城所 淑信	静岡・耳鼻咽喉科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
高強度運動によるミトコンドリア機能増進における鍵分子の解明	山崎 望	静岡・代謝内科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
PSMAを標的としたタンパク質分解誘導が、進行性前立腺癌に与える影響を調べる研究	長屋 直哉	静岡・泌尿器科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
肺血管リモデリングにおけるFGF23/Klotho axisの役割	小西 博広	総合診療科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
妊娠中期β細胞量増大および妊娠糖尿病発症におけるオートファジーの意義の解明	池田 富貴	代謝内科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
乳癌分子標的薬による心毒性発症メカニズムの解明とそれに基づく治療戦略の構築	佐々木 律子	乳腺腫瘍学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
神経膠芽腫に対する新規個別化抗体療法の開発	大倉 英浩	脳神経外科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
前立腺全摘術後尿失禁に対する骨盤底筋強化のためのテストステロンシナジー効果の解明	清水 史孝	泌尿器科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
エンドセリンA受容体を介した疼痛機構の解明及びその拮抗薬の鎮痛補助薬としての開発	黒田 唯	麻酔科学・ペインクリニック講座	1,300,000	補	日本学術振興会
早産児におけるIGF1遺伝子メチル化の縦断的解析	寒竹 正人	練馬・小児科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
IgA腎症の病態における粘膜免疫異常の主座の同定	武藤 正浩	練馬・腎臓内科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
携帯アプリを用いた慢性疼痛増悪因子の解明及び予防的デジタルメディスン開発の研究	白井 千恵	練馬・精神医学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
極小化ビーズを用いた顆粒球・単球除去による肺動脈性肺高血圧症の新規治療開発	村山 豪	膠原病内科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
緑内障濾過手術におけるペリオスチンの役割	松田 彰	院・眼科学	1,200,000	補	日本学術振興会
慢性便秘症のサルコペニアと大腸ペースメーカーの関連の解明と治療基盤の構築	永原 章仁	院・消化器内科学	1,200,000	補	日本学術振興会
シングルセルRNAシーケンスを用いた加熱式タバコの長期曝露による肺傷害の解析	鈴木 洋平	浦安・呼吸器内科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
CTと人工知能を活用した新型コロナウイルス関連心臓後遺症の包括的評価法の確立	相川 忠夫	浦安・循環器内科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
慢性重症アレルギー性結膜炎における網脈絡膜炎発症メカニズムの解明	平形 寿彬	眼科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
抗癌剤誘発末梢神経障害における脂肪組織由来幹細胞を用いた神経軸索再生治療の開発	松井 千裕	形成外科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
末梢血由来表皮幹細胞による糖尿病性潰瘍での皮膚再生・破綻機構の解明	大森 愛	形成外科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
高齢者専門総合病院における高齢患者の遺族支援プログラムの開発	菅野 康二	高齢者・呼吸器内科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
主要な心血管疾患に共通する中心的病態、加齢・老化に関する新たな治療標的の同定	岩田 洋	循環器内科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
大動脈弁狭窄症の病態に影響するHDL機能(コレステロール引き抜き能)の検討	船水 岳大	循環器内科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
免疫療法抵抗性MAFLD関連肝がんの形成機序解明を目指すマルチオミクス研究	今 一義	消化器内科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
EOB-MRIを用いた簡便な化学療法起因性末梢神経障害予測モデルの構築と予防法の開発	高崎 祐介	消化器内科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
脳梗塞後血清由来エクソソームによる損傷後慢性期修復機構の解明と新規治療法の開発	平 健一郎	神経学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
血液検体を用いた骨転移診断バイオマーカーの開発	高木 辰哉	整形外科科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
転写調節因子RESTに着目した末梢神経軸索再生の分子機構解明と新規治療法の探索	内藤 聖人	整形外科科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
地域医療におけるパーキンソン病診療に対する遠隔診療システム導入の効果	野田 和幸	静岡・神経学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
急性腎障害におけるミネラルコルチコイド受容体を標的とした新規治療戦略の開発	若林 啓一	静岡・腎臓内科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
IgA腎症モデルマウスにおけるエンドセリン受容体拮抗薬による腎保護作用の解析	長澤 肇	静岡・腎臓内科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
診断エラーの卒前教育の実態調査と仮想体験の有効性評価によるバーチャル教材開発	宮上 泰樹	総合診療科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
糖尿病の発症と進展に性差が影響するメカニズムの解明	持田 曜弘	代謝内科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
化学療法誘発神経障害に対するガバペンチノイドと漢方薬牛車腎気丸併用の有効性研究	濱岡 早枝子	麻酔科学・ペインクリニック講座	1,200,000	補	日本学術振興会
血管外膜微小血管における糖尿病性微小血管障害の検討	田中 君枝	臨床検査医学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
外耳道疾患における真菌感染、特にマラセチアの影響について	角田 篤信	練馬・院・耳鼻咽喉科学	1,200,000	補	日本学術振興会
フェイトマッピング解析によるドライアイにおける制御性T細胞の時空間的挙動の解明	藤本 啓一	練馬・眼科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
虫垂切除がパーキンソン病に与える影響に関する機構解明	福永 哲	院・上部消化管外科学	1,100,000	補	日本学術振興会
高齢HIV感染者の生活習慣病に関するヘルスリテラシーの研究	内藤 俊夫	院・総合診療科学	1,100,000	補	日本学術振興会
日本の救急専従医のバーンアウトの実態調査	森川 美樹	浦安・救急・災害医学研究室	1,100,000	補	日本学術振興会
調節性T細胞因子Heliosの変異による自己免疫性難聴の発症機構解明	田中 久美子	浦安・耳鼻咽喉科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
高齢心疾患患者の低栄養・謔妄改善のためのω6系脂肪酸を含む食事プログラムの確立	宮崎 哲朗	浦安・循環器内科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
肺高血圧症におけるFGF23の役割	高須 清	浦安・循環器内科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
高濃度酸素負荷を介した早産児における骨格筋インスリン抵抗性の機序解明	粟田 健太郎	浦安・小児科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
先進的拡散MRIモデルの脳微細構造変化に関連した神経基盤の同定	小川 崇	浦安・神経学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
酵素誘導性変形性膝関節症マウスモデルでのヒアルロン酸分解酵素HYBIDの役割解析	百枝 雅裕	浦安・整形外科科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
オーバースローによる肩肘障害の エラストグラフィを用いた粘弾性評価による病態解明	糸魚川 善昭	浦安・整形外科科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
脂肪組織由来間葉系幹細胞由来順化培養液の角結膜上皮創傷治癒促進メカニズムの解明	三浦 真里亜	眼科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会

受診困難患者の診断・治療介入に向けた白内障診断補助用スマホアプリ型医療機器の開発	藤尾 謙太	眼科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
Ewing肉腫に対するHLA-A24拘束性ネオアンチゲン特異的免疫細胞療法の開発	石井 翠	血液学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
TKI治療抵抗性の慢性骨髄性白血病細胞に対する新規治療戦略の開発	高久 智生	血液学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
肺細胞におけるスフィンゴ糖脂質の役割の解明	小池 建吾	呼吸器内科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
高齢者における視覚機能低下の治療介入による新規フレイル予防法の開発	吉田 悠人	高齢者・眼科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
ギャップ結合に着目した加齢性難聴の病態解析	田島 勝利	高齢者・耳鼻咽喉科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
膵癌治療抵抗性をもたらす腫瘍微小環境の役割とそのメカニズムの解明	行田 悠	高齢者・消外講座(肝・胆・膵)	1,100,000	補	日本学術振興会
IgA腎症のMHC class II の遺伝子多型による発症機序の解明	柳川 宏之	高齢者・腎臓内科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
ヒト卵子再生を目指した長期培養ヒト始原生殖細胞様細胞の分化誘導	小林 睦	産婦人科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
マウス難聴変異体の全ゲノム解析によるヒト新規難聴遺伝子の予測	美野輪 治	耳鼻咽喉科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
鼻炎の新規病態機序解明	中村 真浩	耳鼻咽喉科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
線維芽細胞増殖因子FGF23の肺高血圧症へ与える影響の解明	上木 裕介	循環器内科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
心房性機能性僧帽弁逆流の疫学および治療の意義に関する多施設後方視的観察研究	金子 智洋	循環器内科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
左室駆出率を保った陈旧性心筋梗塞患者に対するβ遮断薬中止が運動耐容能に及ぼす影響	西尾 亮太	循環器内科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
オートファジーを介したDOHaDモデルの機序解明	SANTOSA IRENA	小児科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
ES細胞を用いたヒルシュブルグ病の病態解明および治療戦略構築のための基盤研究	藤原 なほ	小児外科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
脱細胞化由来細胞外マトリックスが腸管神経幹細胞の分化・遊走に与える影響の解析	澁谷 聡一	小児外科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
極長鎖脂肪酸をターゲットとした新規抗癌治療戦略	折田 創	消化器外科学講座(上部消化管)	1,100,000	補	日本学術振興会
癌微小環境由来の食道癌転移抑制シグナル制御機構の解明による治療への応用	橋本 貴史	消化器外科学講座(上部消化管)	1,100,000	補	日本学術振興会
経皮感作による食物アレルギーを制御するメカニズムの解明	内田 志野	消化器内科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
組織保護作用を制御するミトコンドリアダイナミクスに着目した脳再生メカニズムの解明	宮元 伸和	神経学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
脳梗塞後のグリア瘢痕制御におけるセクレトームを介したマイクログリアの機能解析	木島 千景	神経学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
IgA腎症において粘膜免疫応答異常から全身展開する糖鎖異常IgA1産生機序の解明	佐藤 大介	腎臓内科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
慢性腎臓病の分子病態解明に向けた腎エリスロポエチン産生細胞由来細胞株の解析	佐藤 浩司	腎臓内科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
DNM3os/miR-214による線維化・炎症の制御を介する糖尿病性腎臓病の病態制御機構の解明	村越 真紀	腎臓内科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
IgA腎症の粘膜免疫応答異常における濾胞性ヘルパーT細胞の役割の解明	毎熊 政行	腎臓内科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
慢性絞扼性末梢神経障害を模擬する新規動物モデルの病態解明	山本 康弘	整形外科講座	1,100,000	補	日本学術振興会
中国人がん患者の就労状況の実態解明と未就業の関連要因に関する研究	顔 燕	総合診療科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
糖尿病による平滑筋細胞老化と動脈硬化の検討	中島 健一	代謝内分泌学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
骨格筋量に対する高脂肪食と不活動によるエピゲノム制御	森谷 千尋	代謝内分泌学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
神経活動の同期異常に着目した脳波での新たなてんかん診断法の創出	鈴木 皓晴	脳神経外科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
フローダイバーター留置後における血管内皮細胞再生促進因子の解明	三島 有美子	脳神経外科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
脳室上衣線毛運動の老廃蛋白排泄機構における生理的意義および加齢による影響の解明	川村 海渡	脳神経外科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
表皮角化細胞様に誘導した脂肪由来幹細胞を用いた栄養障害型表皮水疱症の新規治療開発	松田 晃徳	皮膚科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
「正常らしさ」の学習による異常検知と「教習型」構造を持つ画像診断システムの開発	和田 昭彦	放射線診断学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
Synthetic MRI・定量MRIによる多発性硬化症の病変解析と脳神経構造変化の縦断的検討	仲谷 元	放射線診断学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
麻酔薬による肺がん患者免疫抑制の機序解明ープロボオールとレミマゾラムを軸に	川越 いづみ	麻酔科学・ペインクリニック講座	1,100,000	補	日本学術振興会
GWASによる修飾遺伝子変異を加えた日本人ADPKD重症度基準の構築	武藤 智	練馬・院・泌尿器外科学	1,100,000	補	日本学術振興会
IgA腎症におけるAPRIL/BAFFを介した腸管粘膜免疫応答異常の解明	狩野 俊樹	練馬・腎臓内科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
乳癌原発巣を用いたBRCA1/2遺伝子変異スクリーニング方法の確立	村上 郁	練馬・乳腺腫瘍学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
細胞老化を介した肺高血圧症における炎症性病態の解明	久我 大雅	膠原病内科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
抗MDA5抗体誘導間質性肺疾患モデルマウスの機能解析	小神 昌寛	膠原病内科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
bFGF添加PRPによる脂肪再生は真実か？-美容医療におけるエビデンスの構築	水野 博司	院・形成・再建外科学	1,000,000	補	日本学術振興会
妊娠中の運動による視床下部結節頭核ー延髄孤束核系を介した中枢性循環調節機序	板倉 敦夫	院・産婦人科学	1,000,000	補	日本学術振興会
子宮内膜における炎症誘発メチル化変化による発がん機構の解明	寺尾 泰久	院・産婦人科学	1,000,000	補	日本学術振興会
先進的心臓CTを用いた新規分子イメージング造影剤による脆弱プラーク評価法の確立	藤本 進一郎	院・循環器内科学	1,000,000	補	日本学術振興会
血清αシヌクレインシードに着目したシヌクレイノパチーの病態解明と新規治療法の開発	波田野 琢	院・神経学	1,000,000	補	日本学術振興会
胃・大腸胎児消化管上皮類癌における腫瘍発生の分子機構の解明と治療法開拓への展開	八尾 隆史	院・人体病理病態学	1,000,000	補	日本学術振興会
円形脱毛症患者とモデルマウスを用いたサブタイプ別診断と治療法開発	池田 志孝	院・皮膚科学・アレルギー学	1,000,000	補	日本学術振興会
本邦のオピオイド不適正使用の実態とリスク因子を臨床疫学と遺伝子研究から解明する	井関 雅子	院・疼痛制御学	1,000,000	補	日本学術振興会
IgA腎症のTLR9/TLR7の相補的制御とTLR9の過剰活性化メカニズムの解明	鈴木 仁	浦安・院・腎臓内科学	1,000,000	補	日本学術振興会
腸内細菌による神経炎症メカニズムの解明	山城 一雄	浦安・神経学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
リウマチ性多発筋痛症における免疫代謝や老化に関連したバイオマーカーと治療法の開発	池田 圭吾	浦安・膠原病内科学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
生体外増幅培養した血管内皮前駆細胞による肺高血圧症の血管内皮機能再生の試み	長岡 鉄太郎	呼吸器内科学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
脳脊髄液漏出症の高精度・非侵襲的な新規診断法開発のためMRI・蛋白解析研究	伊藤 敬孝	高齢者・脳神経外科学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
家族性拡張型心筋症モデルにおける運動療法の確立	杉原 匡美	高齢者・臨床検査医学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
Ca2+代謝調節異常が誘起する長期的細胞機能障害の老人性難聴における役割	野島 愛来	耳鼻咽喉科学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
睡眠時無呼吸に対する非侵襲的な舌位置矯正の有効性検証:無作為化対照試験	井下 綾子	耳鼻咽喉科学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
中耳真珠腫における幹細胞ヘテロジェネティクと病態進展の解析	高田 雄介	耳鼻咽喉科学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
老化及び生活習慣病ストレス下で蓄積する老化細胞の免疫系からの逃避機構の解明	勝海 悟郎	循環器内科学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
胆汁酸・脂質エステル産生に寄与する腸内細菌叢同定と生理学的作用機序の探索	鈴木 光幸	小児科学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
新生児・乳児小腸オルガノイド人工小腸を用いた短腸症候群への新規移植治療法の開発	古賀 寛之	小児外科学講座	1,000,000	補	日本学術振興会

胆道閉鎖症に対する胆管オルガノイド移植による新規治療技術開発の基礎検討	須田 一人	小児外科学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
がん細胞内のアミノ酸代謝の異常が腹膜播種を促進するのか	山口 早苗(加治早苗)	消化器外科学講座(上部消化管)	1,000,000	補	日本学術振興会
小胞輸送関連パーキンソン病原因遺伝子群が関与する共通の膜輸送機構の解明	井下 強	神経学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
エキソソームによる α シヌクレインの末梢組織から中枢神経への拡散機序の解明	常深 泰司	神経学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
血中alpha-synucleinシードのコア構造に着眼したシヌクレインパチーの病態解明	奥住 文美	神経学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
パーキンソン病における脳深部刺激療法の治療効果を高める新規個別診断法の開発	加茂 晃	神経学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
脊柱後弯症における傍脊柱筋内酸化ストレスの病理的意義の解明	野尻 英俊	整形外科科学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
剪断波エラストグラフィを用いた半月板の荷重分散機能の評価の検証	吉田 圭一	整形外科科学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
定量的マルチモーダルMRIを用いた自閉症スペクトラム障害の病態解明	入江 隆介	静岡・放射線診断学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
乳がん患者に対する電子患者日誌を用いたアドヒアランス向上を目指す新たな治療戦略	尾関 理恵	乳腺腫瘍学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
細胞膜を舞台にしたがん進展シグナルの制御メカニズムの解明	梶原 健太郎	微生物学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
スポーツ頭部外傷後遅発性脳障害に対するMRI・タウPETによる画像診断法の確立	宮田 真里	放射線診断学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
自然言語処理を用いた画像診断レポートのビッグデータ疾患サーベイランス実証研究	明石 敏昭	放射線診断学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
先端的脳MRIと疾患進行モデリングを用いた神経変性疾患の進行予測	下地 啓五	放射線診断学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
周術期臨床応用を目指した神経ステロイドによるTMEM16制御機構の解明	菅澤 佑介	麻酔科学・ペインクリニック講座	1,000,000	補	日本学術振興会
高感度トロボニンをを用いたアジア救急診療における医療の質の改善効果の検討	井上 健司	練馬・循環器内科学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
医学に特化したSTEAM型教材は、中高生のヘルスリテラシー向上にどれほど寄与するのか	小倉 加奈子	練馬・人体病理病態学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
胎児期及び出生後のビタミンD充足状況が幼児のO脚に及ぼす影響の解明	坂本 優子	練馬・整形外科科学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
細胞外小胞に着目した難治性膠原病に対する血漿交換療法の改善と新規治療法の開発	草生 真規雄	膠原病内科学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
唾液腺幹/前駆細胞の維持・再生に関わる遺伝子の同定と新たな口腔乾燥症治療への応用	山村 佳子	医学部歯科口腔外科学研究室	900,000	補	日本学術振興会
肺癌における糖鎖分子を標的としたEGFR-TKI耐性克服の試み	高橋 史行	院・呼吸器内科学	900,000	補	日本学術振興会
子宮頸がんに対するiPSC由来キメラ抗原受容体T細胞療法の有効性の検討	安藤 純	院・細胞療法・輸血学	900,000	補	日本学術振興会
小児外科疾患における周術期プロバイオティクス投与による術後合併症予防効果の検討	越智 崇徳	院・小児外科・泌尿生殖器	900,000	補	日本学術振興会
代謝障害性脂肪性肝疾患における自然免疫応答の変容に対する栄養免疫制御	池嶋 健一	院・消化器内科学	900,000	補	日本学術振興会
癌微小環境による食道癌治療抵抗性促進メカニズム	峯 真司	院・上部消化管外科学	900,000	補	日本学術振興会
経カテーテル的僧帽弁治療システムの開発	田端 実	院・心臓血管外科学	900,000	補	日本学術振興会
気分安定薬の作用におけるWFS1の役割についての研究	垣内 千尋	院・精神・行動科学	900,000	補	日本学術振興会
遠隔転移例に対する局所治療後の再発形式のメカニズムに関する研究	鹿間 直人	院・放射線治療学	900,000	補	日本学術振興会
周産期予後不良因子であるGBS感染症の迅速検出を目的とした等温核酸増幅技術の開発	牧野 真太郎	浦安・院・産婦人科学	900,000	補	日本学術振興会
慢性炎症に着眼した治療抵抗性統合失調症の新規治療予測マーカーの確立	西紋 昌平	越谷・精神医学講座	900,000	補	日本学術振興会
「見え方」と健康寿命との関連についての研究	平塚 義宗	眼科学講座	900,000	補	日本学術振興会
機械学習による、免疫チェックポイント阻害薬の効果と有害事象の予測モデルの作成	宿谷 威仁	呼吸器内科学講座	900,000	補	日本学術振興会
肝胆膵がん循環腫瘍細胞測定による臨床実用化開発研究	川野 文裕	消化器外科学講座(肝・胆・膵)	900,000	補	日本学術振興会
医師-自宅にいるパーキンソン病患者間の双方向性三次元遠隔医療の有用性の検証	関本 智子	神経学講座	900,000	補	日本学術振興会
CD4+CD25+制御性T細胞を用いた統合失調症NMDA受容体機能異常の検出	吉川 茜	精神医学講座	900,000	補	日本学術振興会
耳垢決定遺伝子ABCC11多型における耳垢の細菌叢と中耳真珠腫の発症リスク	楠 威志	静岡・院・耳鼻咽喉科学	900,000	補	日本学術振興会
東アジア人非肥満者の脂肪組織機能障害の遺伝的特徴の解明と個別化予防法の開発	佐藤 元律	静岡・代謝内科学講座	900,000	補	日本学術振興会
HIV感染者と健常者におけるCOVID-19ワクチンの免疫プロファイリングの解析	斎田 瑞恵	総合診療科学講座	900,000	補	日本学術振興会
インスリン分泌顆粒分解の空間的・時間的評価と分子機構および病態生理学的意義の検討	西田 友哉	代謝内科学講座	900,000	補	日本学術振興会
高齢期低栄養者への脳インスリン感受性を介した予防方法の開発	加賀 英義	代謝内科学講座	900,000	補	日本学術振興会
骨格筋インスリン感受性に影響を与える脂質分子種について-非肥満日本人の探索-	門脇 聡	代謝内科学講座	900,000	補	日本学術振興会
唾液サンプルを用いた高感度新型コロナウイルス抗原検査の開発研究	大城 聡	微生物学講座	900,000	補	日本学術振興会
高齢者白血病治療における適切な治療を選別しうる新規診断法の確立	山谷 琴子	臨床検査医学講座	900,000	補	日本学術振興会
薬剤コーティングバルーンは透析患者の虚血性心疾患への標準治療となるのか?	田村 浩	練馬・循環器内科学講座	900,000	補	日本学術振興会
細胞外因子活性化と選択的神経堤細胞移植によるヒルシュスプルング病再生医療の開発	田中 奈々	練馬・小児外科学講座	900,000	補	日本学術振興会
頭蓋内脳波・MRI拡散強調画像を用いたてんかん焦点の新たな診断基盤構築	三橋 匠	練馬・脳神経外科学講座	900,000	補	日本学術振興会
遺伝性疾患に関連したコーテシステイグマのコーピングと適応プロセス	渡辺 基子	院・臨床遺伝学	800,000	補	日本学術振興会
血管内皮障害による炎症性腸疾患の病態制御機構の解明	長田 太郎	浦安・院・消化器内科学	800,000	補	日本学術振興会
男性力(造精機能・テストステロン分泌能)からみた血中亜鉛濃度測定の意味	辻村 晃	浦安・院・泌尿器外科学	800,000	補	日本学術振興会
カダバーサージカルトレーニングの小児領域への挑戦および遠隔教育システムの構築	宮野 剛	浦安・小児外科学講座	800,000	補	日本学術振興会
超多孔質リン酸Caセメントスパーサー再移植による新規Masquelet法の開発	奥田 貴俊	浦安・整形外科科学講座	800,000	補	日本学術振興会

がん関連線維芽細胞が腫瘍関連マクロファージの分化/動員を誘導する分子機構の解明	鈴木 潤	呼吸器外科学講座	800,000	補	日本学術振興会
SARS-CoV2偽型レンチウイルスによる鼻腔感染阻害薬のスクリーニング	大江 洋子	耳鼻咽喉科学講座	800,000	補	日本学術振興会
頻脈徐脈症候群に対する侵襲的治療の有効性と安全性を検証する非介入前向き観察研究	黒田 俊介	循環器内科学講座	800,000	補	日本学術振興会
胃粘膜微小血管における動的内視鏡診断体系の構築	赤澤 陽一	消化器内科学講座	800,000	補	日本学術振興会
膵臓癌におけるIL-13R α 2による抗癌剤耐性増強機序の解明と臨床応用	藤澤 聡郎	消化器内科学講座	800,000	補	日本学術振興会
統合的3次元オンライン診療プラットフォームによる神経疾患診療のデジタル化の研究	大山 彦光	神経学講座	800,000	補	日本学術振興会
筋萎縮性側索硬化症におけるCHCHD2遺伝子解析	池田 彩	神経学講座	800,000	補	日本学術振興会
特殊型大腸癌の検出法の確立と腫瘍発生機序の解明による分子標的治療への展開	山城 雄也	人体病理病態学講座	800,000	補	日本学術振興会
IgA腎症の進展機序におけるB細胞受容体シグナル伝達と異常IgA1産生制御の検証	山田 耕嗣	腎臓内科学講座	800,000	補	日本学術振興会
急性心筋梗塞二次予防における遠隔医療の有用性の解明	和田 英樹	静岡・循環器内科学講座	800,000	補	日本学術振興会
ゴールデンハムスターを用いた転移性脳腫瘍モデルによる腫瘍溶解性ウイルス治療法開発	清水 勇三郎	脳神経外科学講座	800,000	補	日本学術振興会
自由水抑制拡散MRIによる脊髄小脳変性症の病態解明と客観的評価・鑑別法の開発	佐藤 香菜子	放射線診断学講座	800,000	補	日本学術振興会
Fab抗IgE抗体を用いたI型アレルギー疾患の治療	平野 隆雄	練馬・院・血液内科学	800,000	補	日本学術振興会
ST上昇型急性心筋梗塞(STEMI)患者を救命するための新たな包括的取り組み	柳沼 憲志	練馬・循環器内科学講座	800,000	補	日本学術振興会
DOHaD仮説とNuclear factor erythroid 2-related factor の関連	宮野 洋希	練馬・小児科学講座	800,000	補	日本学術振興会
パーキンソン病における視覚認知機能と、早期サロゲートマーカーの検討	頼高 朝子	越谷・院・神経学	750,000	補	日本学術振興会
グリップ動作の違いが肘外反ストレスに対する安定化機構に与える影響の解析	森川 大智	院・整形外科・運動器医学	700,000	補	日本学術振興会
尿細菌叢ゲノムの多様性からみた夜尿症の病態解明と遺伝子診断法・抗菌薬療法の開発	西崎 直人	浦安・小児科学講座	700,000	補	日本学術振興会
マイオカイン、特にイリシンに注目した慢性疼痛の制御を目指して	山口 敬介	高齢者・院・疼痛制御学	700,000	補	日本学術振興会
心筋ストレインと新規バイオマーカーによるがん治療関連心機能障害の予防と早期診断	宮崎 彩記子	循環器内科学講座	700,000	補	日本学術振興会
心臓サルコイドーシス患者の個別化治療戦略の実現に資するデータベースの確立	末永 祐哉	循環器内科学講座	700,000	補	日本学術振興会
小児の好酸球性消化管疾患におけるTGF- β シグナル伝達系の機能解析	稲毛 英介	小児科学講座	700,000	補	日本学術振興会
視床亜核容積を用いた自動パーキンソン病分類法の開発	佐光 亘	神経学講座	700,000	補	日本学術振興会
末期腎不全患者の突然死のリスク層別指標の開発と運動・栄養療法の併用効果の検証	中田 純一郎	腎臓内科学講座	700,000	補	日本学術振興会
CD69陽性炎症細胞を介した肺動脈性肺高血圧症の血管リモデリング進展機構の解明	吉田 隆司	静岡・呼吸器内科学講座	700,000	補	日本学術振興会
β プロペラ関連神経変性症の鉄沈着と神経細胞死はフェロトシスによるものか？	藤巻 基紀	静岡・神経学講座	700,000	補	日本学術振興会
糖毒性・脂肪毒性による分泌顆粒内におけるプロインスリンプロセッシング障害の解明	飯田 雅	代謝内分泌学講座	700,000	補	日本学術振興会
I型糖尿病患者の血糖コントロールとQOLに有用で、個別化医療を実現する食事療法	佐藤 淳子	代謝内分泌学講座	700,000	補	日本学術振興会
補正因子を検出し発作拡張脳波より真のてんかん焦点を同定する	菅野 秀宣	脳神経外科学講座	700,000	補	日本学術振興会
水素ガスと吸入麻酔薬の併用が虚血時の神経細胞やグリアへ与える影響のメカニズム解明	福田 征孝	麻酔科学・ペインクリニック講座	700,000	補	日本学術振興会
低濃度二酸化塩素による流行性疾患の感染制御に対する有効性の検討	鈴木 恭子	練馬・小児科学講座	700,000	補	日本学術振興会
熱中症重症度評価のための新規バイオマーカーの検討	射場 敏明	院・救急・災害医学	600,000	補	日本学術振興会
子宮内膜症合併不妊に対する卵巣組織凍結保存・自家移植の有用性の検討	北出 真理	院・産婦人科学	600,000	補	日本学術振興会
手術中の人工呼吸が術後肺合併症の発生に影響を与えるメカニズムに関する研究	石川 晴士	院・麻酔科学	600,000	補	日本学術振興会
気分障害における認知症前駆状態の鑑別に関する研究	馬場 元	越谷・院・精神・行動科学	600,000	補	日本学術振興会
間質性肺炎急性増悪に関与する免疫微小環境の解析	福井 麻里子	呼吸器外科学講座	600,000	補	日本学術振興会
リアルワールドでの循環器、呼吸器、消化器科が行うサルコペニアの大規模コホート研究	松野 圭	高齢者・呼吸器内科学講座	600,000	補	日本学術振興会
女性アスリートの月経異常への介入による新しい睡眠コンディション管理法の開発	川崎 優	産婦人科学講座	600,000	補	日本学術振興会
オートファジー活性の回復を基軸とした卵子アンチエイジングへの展開	佐藤 可野	産婦人科学講座	600,000	補	日本学術振興会
ヒト血中 α シヌクレインの構造特性に基づく疾患鑑別法の開発	小関 大地	神経学講座	600,000	補	日本学術振興会
変形性膝関節症の滑膜炎および骨棘形成の機能解析と制御	金子 晴香	整形外科講座	600,000	補	日本学術振興会
fMRI 脳波 拡散MRI同時計測による統合失調症connectivityの検討	桐野 衛二	静岡・院・精神・行動科学	600,000	補	日本学術振興会
ケロイド発症における間葉系幹細胞の役割の解明と新規治療法開発	長谷川 敏男	静岡・院・皮膚科学・アレルギー学	600,000	補	日本学術振興会
新生児壊死性腸炎に対するテトラヒドロピオプテリンの有効性	瀬尾 尚吾	静岡・小児外科学講座	600,000	補	日本学術振興会
先進的拡散MRIによる脳腫瘍の微細構造評価と診断への臨床応用	前川 朋子	放射線診断学講座	600,000	補	日本学術振興会
脳容積・白質微細構造の大規模データ解析による睡眠障害のバイオマーカー探索	早川 弥生	放射線診断学講座	600,000	補	日本学術振興会

AI画像診断支援システムの構築～重篤な救急頭部疾患を診断・予測する～	菊田 潤子	放射線診断学講座	600,000	補	日本学術振興会
Alzheimer病における早期イメージングバイオマーカーの確立	加藤 伸平	放射線診断学講座	600,000	補	日本学術振興会
心不全患者のフレイル・サルコペニア合併に腓外分泌機能低下は影響するか？	比企 優	練馬・循環器内科学講座	600,000	補	日本学術振興会
心不全患者における基礎代謝と睡眠呼吸障害の関係と陽圧呼吸療法の効果に関する検討	葛西 隆敏	院・循環器内科学	500,000	補	日本学術振興会
浸潤性粘液性肺腺癌の進展機構の解明と新規治療標的の同定	岸川 さつき	浦安・人体病理病態学講座	500,000	補	日本学術振興会
臨床予後予測に向けたiPS細胞由来心筋症モデルによる特発性拡張型心筋症の病態解明	藍 智彦	浦安・臨床検査医学講座	500,000	補	日本学術振興会
ピフィズ菌摂取による認知機能改善効果の検討	浅岡 大介	高齢者・消化器内科学講座	500,000	補	日本学術振興会
老化細胞を標的とした新規アルツハイマー治療の開発	須田 将吉	循環器内科学講座	500,000	補	日本学術振興会
収縮能が保持された心不全患者における睡眠呼吸障害の有病率と予後に関する検討	須田 翔子	循環器内科学講座	500,000	補	日本学術振興会
機能的MR画像解析による結節性硬化症乳児の発達予後予測に関する研究	池野 充	小児科学講座	500,000	補	日本学術振興会
患者大腸癌PDXを用いたオーダーメイド治療への架け橋	岡澤 裕	消化器外科学講座(下部消化管)	500,000	補	日本学術振興会
医科歯科連携による機能性消化管疾患とオーラルフレイルの実態調査と治療基盤の構築	竹田 努	消化器内科学講座	500,000	補	日本学術振興会
卵巣癌微小環境におけるエストロゲンシグナル伝達の作用経路解明	佐伯 春美	人体病理病態学講座	500,000	補	日本学術振興会
高齢双極性障害患者における認知症前駆状態の早期診断法の検討	内田 由寛	精神医学講座	500,000	補	日本学術振興会
前頭側頭葉変性症における変性蛋白伝播メカニズムの解明	河上 緒	精神医学講座	500,000	補	日本学術振興会
心不全患者におけるHolter心電計を用いた睡眠呼吸障害診断能の向上	谷津 翔一郎	静岡・循環器内科学講座	500,000	補	日本学術振興会
高齢者開頭術における側頭筋萎縮因子とそれがもたらす口腔機能の解明	秋山 理	脳神経外科学講座	500,000	補	日本学術振興会
AI造血管疾患自動診断システムの構築	堀内 裕紀	臨床検査医学講座	500,000	補	日本学術振興会
ニューロモデュレーションは α シヌクレイン脳内伝播に影響を及ぼすのか？	下 泰司	練馬・院・神経学	450,000	補	日本学術振興会
放射線治療と予後との因果を推論・探索する先駆的的人工知能モデルの開発	井上 達也	浦安・放射線治療学講座	400,000	補	日本学術振興会
IMRTを利用した頭髪温存全脳照射	斉藤 アンネ優子	浦安・放射線治療学講座	400,000	補	日本学術振興会
流体力学的アプローチによる血流解析を用いた肺切除後肺静脈断端の血栓形成機序の解明	秦 一倫	呼吸器外科学講座	400,000	補	日本学術振興会
左側肺切除術後の肺静脈断端血栓予防と術後脳梗塞予防に向けた臨床研究	服部 有俊	呼吸器外科学講座	400,000	補	日本学術振興会
脳における老廃物蓄積の可視化による認知症の早期診断法の基盤構築	萬代 秀樹	高齢者・脳神経外科学講座	400,000	補	日本学術振興会
先天性、後天性神経・筋疾患患者の口腔問題の解明による口腔ケア基準の確立	篠原 光代	歯科口腔外科学研究室	400,000	補	日本学術振興会
家庭用内視鏡と画像補正を用いたオンライン診療の開発	安齋 崇	耳鼻咽喉科学講座	400,000	補	日本学術振興会
ALSにおけるタウリンおよびコリン代謝に関連する血液バイオマーカーの確立	中里 朋子	神経学講座	400,000	補	日本学術振興会
尿中メチル化DNA検出による無侵襲的膀胱癌診断検査の樹立	伊藤 智彰	静岡・消化器外科学講座(上部)	400,000	補	日本学術振興会
成人二分脊椎患者のADLに関する調査研究	原 毅	脳神経外科学講座	400,000	補	日本学術振興会
パーキンソン病患者の運動療法による神経保護効果因子の検証	安藤 真矢	越谷・神経学講座	300,000	補	日本学術振興会
フォンタン手術後症例に対する呼吸訓練の効果の検証 一予後の改善を目指して一	松井 こと子	小児科学講座	300,000	補	日本学術振興会
小児肥満早期介入の統合研究-動脈硬化性変化への介入と小児版特定健診の構築へ-	田久保 憲行	小児科学講座	300,000	補	日本学術振興会
膵胆管好酸性乳頭状腫瘍における融合遺伝子の作用機序解明と診断・治療法への展開	福村 由紀	人体病理病態学講座	300,000	補	日本学術振興会
320列CTを用いた包括的心臓CTによる糖尿病患者の予後因子の確立	富澤 信夫	放射線診断学講座	300,000	補	日本学術振興会
認知症患者への白内障手術介入による、介護負担改善効果の検証	梅屋 玲子	高齢者・眼科学講座	200,000	補	日本学術振興会
重症熱傷後の組織再構築に果たす羊膜の臨床応用に関する研究	大場 次郎	練馬・救急・災害医学研究室	200,000	補	日本学術振興会
肺高血圧症の微小血栓形成における血小板因子Myl9の役割解明と新規治療基盤構築	栗山 祥子	呼吸器内科学講座	100,000	補	日本学術振興会
小児精巣捻転症に対するインドシアニングリーンを用いた精巣血流評価の有用性の検討	三上 敬文	小児外科学講座	100,000	補	日本学術振興会

計379件

(注)

1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。

2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。

3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。

「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

(1)高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文

番号	発表者氏名	筆頭著者の特定機能病院における所属	題名	雑誌名・出版年月等	論文種別
1	Takahashi T, Morisawa T, Saitoh M, et al.	リハビリテーション科	Home Based Exercise Rehabilitation Programs to Prevent Physical Frailty and Hospitalization-Associated Disability.	Juntendo Medical Journal 2023. https://doi.org/10.14789/jmj.JMJ23-0034-P	Original Article
2	Takahashi Y, Morisawa T, Okamoto H, et al.	リハビリテーション科	Relationship Between Skeletal Muscle Quality and Hospital-Acquired Disability in Patients With Sepsis Admitted to the ICU: A Pilot Study.	Crit Care Explor. 2023 Jan 6;5(1):e0835.	Original Article
3	Takahashi Y, Morisawa T, Okamoto H, et al.	リハビリテーション科	Diaphragm Dysfunction and ICU-Acquired Weakness in Septic Shock Patients with or without Mechanical Ventilation: A Pilot Prospective Observational Study.	J Clin Med. 2023 Aug 9;12(16):5191.	Original Article
4	R Tanaka, Fushiki H, Tsunoda R, et al.	リハビリテーション科	Effect of Vestibular Rehabilitation Program Using a Booklet in Patients with Chronic Peripheral Vestibular Hypofunction: A Randomized Controlled Trial.	Prog Rehabil Med., 2023 Jan 14;8:20230002.	Original Article
5	Suzuki T, Tsuji O, Ichikawa M, et al.	リハビリテーション科	Early Phase Functional Recovery after Spinal Intramedullary Tumor Resection Could Predict Ambulatory Capacity at 1 Year after Surgery.	Asian Spine J. 2023 Apr;17(2):355-364. doi: 10.31616/asj.2022.0068. Epub 2023 Jan 10.	Original Article
6	Murakami Y, Honaga K, Kono H, et al.	リハビリテーション科	New Artificial Intelligence-Integrated Electromyography-Driven Robot Hand for Upper Extremity Rehabilitation of Patients With Stroke: A Randomized, Controlled Trial.	Neurorehabil Neural Repair. 2023 May;37(5):298-306.	Original Article
7	Sakurai M, Hu A, Yamaguchi T, et al.	総合診療科	Conscious Slower Breathing Predominates Parasympathetic Activity and Provides a Relaxing Effect, in Healthy Japanese Adult Women	Health, 2023; 15: 954-96	Original Article
8	Hu A, Yamaguchi T, Tabuchi T, et al.	総合診療科	Shoseiryuto Promotes the Formation of a Tight-Junction Barrier in Cultured Human Bronchial Epithelial Cells.	Evid Based Complement Alternat Med, 2023; Article ID 4694243, 12 pages	Original Article
9	Gu Y, Hu A, Yamaguchi T, et al.	総合診療科	Boiogito Increases the Synthesis and Secretion of Adiponectin by Promoting Differentiation in Cultured Human Adipocytes	Health, 2023; 15: 1319-1337	Original Article
10	Hu A, Yamaguchi T, Tabuchi T, et al.	総合診療科	A pilot study to evaluate the potential therapeutic effect of hydrogen-water bathing on atopic dermatitis in humans	Advances in Integrative Medicine, 2023; https://doi.org/10.1016/j.aimed.2023.10.003	Original Article
11	M Sakurai,A Hu,T Yamaguchi, et al.	総合診療科	Conscious Slower Breathing Predominates Parasympathetic Activity and Provides a Relaxing Effect, in Healthy Japanese Adult Women.	Health, 2023, 15:954-96	Original Article
12	A Hu, T yamaguchi, M Tabuchi, et al.	総合診療科	A pilot study to evaluate the potential therapeutic effect of hydrogen-water bathing on atopic dermatitis in humans.	Advances in Integrative Medicine,2023	Original Article
13	Y Gu,A Hu,T Yamaguchi, et al.	総合診療科	Boiogito Increases the Synthesis and Secretion of Adiponectin by Promoting Differentiation in Cultured Human Adipocytes.	Health, 2023, 15: 1319-1337	Original Article
14	J Lu, A Hu, T Yamaguchi, et al.	総合診療科	Shoseiryuto Promotes the Formation of a Tight-Junction Barrier in Cultured Human Bronchial Epithelial Cells.	Evid Based Complement Alternat Med, 2023,Article ID 4694243, 12 pages	Original Article
15	Hasebe K, Watanabe D, Yamaguchi T, et al.	緩和ケアセンター	Differences in the diurnal variation of salivary stress biomarkers during the coronavirus (COVID-19) pandemic between telecommuters and office workers.	Neuro Endocrinol Lett, 2023 ; 44 : 26-30	Original Article
16	Xueying Shi, Bingqian Huang, Jingyi Zhu, et al.	緩和ケアセンター	A network pharmacology-based investigation of emodin against pancreatic adenocarcinoma	Medicine 2023 May 19;102(20):e33521. doi: 10.1097/MD.00000000000033521.	Original Article
17	AilingHu, Takuji Yamaguchi, Masahiro Tabuchi, et al.	緩和ケアセンター	A pilot study to evaluate the potential therapeutic effect of hydrogen-water bathing on atopic dermatitis in humans	Advances in Integrative Medicine, online 3 November 2023	Original Article
18	Hasegawa N, Hayashi T. Niizuma H, Kikuta K, et al.	緩和ケアセンター	Detection of Novel Tyrosine Kinase Fusion Genes as Potential Therapeutic Targets in Bone and Soft Tissue Sarcomas Using DNA/RNA-based Clinical Sequencing.,	Clin. Orthop. Relat. Res, 2023 ; Nov28 : DOI 10.1097/CORR.0000000000002901. PMID: 38014853.	Original Article
19	Praben.P, Kido H, Terao Y, et al.	緩和ケアセンター	Long-term effect of letrozole on metastatic uterine smooth muscle tumors of uncertain malignant potential: A case report.	J Obstet Gynaecol Res, 2023 ; 49(11) : 2771-2776. DOI:10.1111/jog.15777 PMID 37614110	Original Article
20	Zenda S, Arai Y, Sugawara S, et al.	緩和ケアセンター	Protocol for a confirmatory trial of the effectiveness and safety of palliative arterial embolization for painful bone metastases	BMC Cancer 23(1) ; 2023 : 109 DOI: 10.1186/s12885-023-10538-6 PMID 36721103.	Original Article
21	Kimura M, Sakanishi Y, Ebihara N	眼科	A Case of Lens and Posterior Capsule Injury in Chandelier-Assisted Scleral Buckling for Rhegmatogenous Retinal Detachment,	Case Rep Ophthalmol, 2023; 14(1): 706–712, doi: 10.1159/000535428, eCollection 2023 Jan-Dec	Original Article
22	Ito Y, Usui-Ouchi A, Ebihara N	眼科	Galectin-3,a damage-associated molecular pattern, in tears of patients with vernal keratocon1.	conjunctivitis, Jpn J Ophthalmol, 2023; 67(4): 431-439, doi: 10.1007/ s10384-023-00994-9, Epub 2023 Apr 20	Original Article
23	Ono K, Umeya R	眼科	Longitudinal Analysis of Eye Health Disparities Due to Trachoma Using Country-Level Data from the Global Burden of Disease Study 2019,	Ophthalmic Epidemiol, 2023: 1-7, doi: 10.1080/09286586.2023.2188561, Epub ahead of print. PMID: 36882966	Original Article
24	Toshida H, Hayashi Y, Ichikawa K	眼科	Treatment for Intracorneal Hematoma by Anterior Chamber Gas Tamponade Combined With Keratocentesis,	Eye Contact Lens, 2023; 49(1): 42-44, doi: 10.1097/ ICL.0000000000000959	Original Article
25	Okumura Y, Inomata T, Fujimoto K, et al.	眼科	Biological effects of stored platelet-rich plasma eye-drops in corneal wound healing,	Br J Ophthalmol, 2023(1); 108: 37-44, doi: 10.1136/bjo-2022-322068	Original Article
26	Fukuda K, Kishimoto T, Sumi T, et al.	眼科	Biologics for allergy: therapeutic potential for ocular allergic diseases and adverse effects on the eye,	Allergol Int, 2023; 72(2): 234-244, doi: 10.1016/j.alit.2022.09.005	Original Article
27	Nagino K, Okumura Y, Yamaguchi M, et al.	眼科	Diagnostic Ability of a Smartphone App for Dry Eye Disease: Protocol for a Multicenter,	Open-Label, Prospective, and Cross-sectional Study, JMIR Res Protoc, 2023; 12: e45218, doi: 10.2196/45218	Original Article
28	Watanabe K, Hiratsuka Y, Yamamoto S, et al.	眼科	Economic impacts and quality of life for caregivers of patients with retinitis pigmentosa: a cross-sectional Japanese study,	Healthcare, 2023; 11(7): 988, doi: 10.3390/healthcare11070988	Original Article
29	Watanabe K, Aouadj C, Hiratsuka Y, et al.	眼科	Quality of Life and Economic Impacts of Retinitis Pigmentosa on Japanese Patients: A Non-Interventional Cross-sectional Study,	Adv Ther, 2023; 40(5): 2375-2393, doi: 10.1007/s12325-023-02446-9	Original Article
30	Zhou D, Takeyama H, Nakao S, et al.	眼科	Real-time fundus reconstruction and intraocular mapping using an ophthalmic endoscope,	Int J Med Robot, 19(3): e2496, doi: 10.1002/ rcs.2496	Original Article
31	Kawaguchi K, Abe N, Hiratsuka Y, et al.	眼科	Self-reported hearing and vision impairment and incident frailty in Japanese older people: A 3-year longitudinal analysis of the Japan Gerontological Evaluation Study,	Arch Gerontol Geriatr, 2023; 104: 104834	Original Article
32	Saito T, Nojiri S, Kasai T, et al.	眼科	Impact of Sodium-Glucose Cotransporter-2 Inhibitors on the Risk of Hip Fracture in Older Patients in Japan Using a Nationwide Administrative Claims Database: A Matched Case-Control Study,	Geriatr Gerontol Int, 2023; 23(6): 418-425, doi: 10.1111/ggi.14591	Original Article
33	Saito T, Nojiri S, Kasai T, et al.	眼科	Association between the use of suvorexant and hip fracture in older adults in Japan using a nationwide administrative claims database: A matched case-control study,	Drugs Aging, 2023; 40(5): 439-447, doi: 10.1007/s40266 -023-01033-5	Original Article
34	Kuroda K, Toshida H, Sorita Y, et al.	眼科	Surgical punctal occlusion with combined lacrimal canaliculi cauterization and punctal suturing for severe dry eye, J Ophthalmic Vis Res, 2023; 18(2): 143-149, doi: 10.	18502/jovr.v18i2.13179, eCollection 2023 Apr-Jun	Original Article
35	Morita S, Hamanaka T, Sakurai T, et al.	眼科	The effects of the first versus second glaucoma drainage implant surgery in patients with primary open-angle glaucoma, BMC Ophthalmol, 2023; 23(1): 509, doi: 10.	1186/s12886-023-03247-y	Original Article
36	Wada I, Nakao S, Fukuda Y, et al.	眼科	Persistence of vascular empty sleeves in choroidal neovascularization after VEGF therapy in both animal models and humans,	Graefes Arch Clin Exp Ophthalmol, 2023; 261(8): 2189-2197, doi: 10.1007/s00417 -023-06018-z. Epub 2023 Mar 4	Original Article
37	Toshida H, Kasahara T, Kiriyaama M, et al.	眼科	Early Clinical Outcomes of the First Commercialized Human Autologous Ex Vivo Cultivated Oral Mucosal Epithelial Cell Transplantation for Limbal Stem Cell Deficiency: Two Case Reports and Literature Review,	Int J Mol Sci, 2023; 24(10): 8926, doi: 10.3390/ijms24108926	Original Article
38	Nakao S, Kaizu Y, Horie J, et al.	眼科	VOLUMETRIC THREE-DIMENSIONAL OPTICAL COHERENCE TOMOGRAPHY ANGIOGRAPHY OF RETINAL NEOVASCULARIZATION IN PROLIFERATIVE DIABETIC RETINOPATHY,	Retin Cases Brief Rep, 2023; 17(3): 315-320, doi: 10.1097/ICB. 0000000000001183	Original Article
39	Zandi S, Li Y, Jahnke L, et al.	眼科	Animal model of subretinal fibrosis without active choroidal neovascularization,	Exp Eye Res, 2023; 229: 109428, doi: 10.1016/j.exer.2023.109428	Original Article
40	Nakao T, Inomata T, Blanco T, et al.	眼科	Amplified Natural Killer Cell Activity and Attenuated Regulatory T-cell Function Are Determinants for Corneal Alloimmunity in Very Young Mice,	Transplantation, 2023; 107(6): 1302-1310, doi: 10.1097/TP.0000000000004424	Original Article
41	Uematsu T, Kawakami Y, Nojiri S, et al.	眼科	Association between number of medications and hip fractures in Japanese elderly using conditional logistic LASSO regression,	Sci Rep, 2023; 13(1): 16831, doi: 10.1038/s41598-023-43876-3	Original Article

42	Chihara E, Tanito M, Kono M, et al.	眼科	PP-PL study group, Different patterns in the corneal endothelial cell loss after pars plana and pars limbal insertion of Baerveldt glaucoma implant.	Am J Ophthalmol, 2023; 253: 12-21, doi: 10.1016/j.ajo.2023.03.038, Epub 2023 Apr 28	Original Article
43	Tomioka Y, Kitazawa K, Yamashita Y, et al.	眼科	Dyslipidemia Exacerbates Meibomian Gland Dysfunction: A Systematic Review and Meta-Analysis,	J Clin Med, 2023;12(16): 2131, doi: 10.3390/jcm12062131	Original Article
44	Usui-Ouchi A, Giles S, Harkins-Perry S, et al.	眼科	Integrating human iPSC-derived macrophage progenitors into retinal organoids to generate a mature retinal microglial niche,	Glia, 2023; 71(10): 2372-2382, doi: 10.1002/glia.24428, Epub 2023 Jun 19	Original Article
45	Onodera A, Kokubo K, Okano M, et al.	眼科	Pathogenic helper T cells as the novel therapeutic targets for immune-mediated intractable diseases,	Pharmacol Ther, 2023; 247: 108445, doi: 10.1016/j.pharmthera.2023.108445.	Original Article
46	Nishijima E, Honda S, Kitamura Y, et al.	眼科	Vision protection and robust axon regeneration in glaucoma models by membrane-associated Trk receptors,	Mol Ther, 2023; 31(3): 810-824, doi: 10.1016/j.ymthe.2022.11.018	Original Article
47	Sakakura S, Inagaki E, Ochiai Y, et al.	眼科	A Comprehensive Assessment of Tear-Film-Oriented Diagnosis in a Dacryoadenectomy Dry Eye Model,	Int J Mol Sci, 2023 ; 24(22): 16510, doi: 10.3390/ijms242216510	Original Article
48	Wolffsohn JS, Lingham G, Downie LE, et al.	眼科	TFOS Lifestyle: Impact of the digital environment on the ocular surface,	Ocul Surf, 2023; 28: 213-252, doi: 10.1016/j.jtos.2023.04.004	Original Article
49	Kanazawa A, Fujibayashi K, Watanabe Y, et al.	眼科	Evaluation of a Medical Interview-Assistance System Using Artificial Intelligence for Resident Physicians Interviewing Simulated Patients: A Crossover,	Randomized, Controlled Trial, Int J Environ Res Public Health, 2023; 20(12): 6176, doi: 10.3390/ijerph20126176	Original Article
50	Kimura M, Ando T, Kume Y, et al.	眼科	A nerve-goblet cell association promotes allergic conjunctivitis through rapid antigen passage,	JCI Insight, 2023; 8(21): e168596, doi: 10.1172/jci.insight.168596	Original Article
51	Nagino K, Sung J, Midorikawa-Inomata A, et al.	眼科	The minimal clinically important difference of app-based electronic patient-reported outcomes for hay fever,	Clin Transl Allergy, 2023; 13(5): e12244, doi: 10.1002/ctt2.12244	Original Article
52	Nagino K, Okumura Y, Akasaki Y, et al.	眼科	Smartphone App-Based and Paper-Based Patient-Reported Outcomes Using a Disease-Specific Questionnaire for Dry Eye Disease: Randomized Crossover Equivalence Study,	J Med Internet Res, 2023; 25: e42638, doi: 10.2196/42638	Original Article
53	Fujio K, Nagino K, Huang TXm, et al.	眼科	Clinical utility of maximum blink interval measured by smartphone application DryEyeRhythm to support dry eye disease diagnosis,	Sci Rep, 2023; 13(1): 13583, doi: 10.1038/s41598-023-40968-y	Original Article
54	Matsuzawa M, Ando T, Fukase S, et al.	眼科	The protective role of conjunctival goblet cell mucin sialylation,	Nat Commun, 2023; 14(1): 1417, doi: 10.1038/s41467-023-37101-y	Original Article
55	Yamamoto R, Izawa K, Ando T, et al.	眼科	Murine model identifies tropomyosin as IgE cross-reactive protein between house dust mite and coho salmon that possibly contributes to the development of salmon allergy,	Front Immunol, 2023; 14: 1238297, doi: 10.3389/fimmu.2023.1238297, eCollection 2023	Original Article
56	Inomata T, Sung J, Nakamura M, et al.	眼科	Using the AllerSearch Smartphone App to Assess the Association Between Dry Eye and Hay Fever: mHealth-Based Cross-Sectional Study,	J Med Internet Res, 2023; 25: e38481, doi: 10.2196/38481	Original Article
57	Nagino K, Inomata T, Nakamura M, et al.	眼科	Symptom-based stratification algorithm for heterogeneous symptoms of dry eye disease:	a feasibility study, Eye , 2023; 37(16): 3484-3491, doi: 10.1038/s41433-023-02538-4, Epub 2023 Apr 15	Original Article
58	Inomata T, Sung J, Fujio K, et al.	眼科	Individual multidisciplinary clinical phenotypes of nasal and ocular symptoms in hay fever: Crowdsourced cross-sectional study using AllerSearch,	Allergol Int, 2023; 72(3): 418-427, doi: 10.1016/j.alit.2023.01.001	Original Article
59	Iimori H, Nishina S, Hieda O, et al.	眼科	Clinical presentations of acquired comitant esotropia in 5-35 years old Japanese and digital device usage: a multicenter registry data analysis study,	Jpn J Ophthalmol, 2023; 67(6): 629-636, doi: 10.1007/s10384-023-01023-5, Epub 2023 Sep 11	Original Article
60	Kensuke Murata, Atsushi Murao, Monowar Aziz, et al.	救急科	Extracellular CIRP Induces Novel Nectin-2+ (CD112+) Neutrophils to Promote Th1 Differentiation in Sepsis.	J Immunol, 2023;210(3):310-321	Original Article
61	Iba T, Maier CL, Tanigawa T, et al.	救急科	Risk stratification utilizing sequential organ failure assessment (SOFA) score, antithrombin activity, and demographic data in sepsis-associated disseminated intravascular coagulation (DIC).	Sci Rep. 2023 Dec 15;13(1):22502.	Original Article
62	Yanagawa Y, Takeuchi I, Nagasawa H, et al.	救急科	Outcome in intoxicated patients transported by a physician-staffed helicopter in Japan from 2015 to 2020.	Acute Med Surg. 2023 Nov 2;10(1):e904.	Original Article
63	Yanagawa Y, Nunotani M, Abe K, et al.	救急科	Outcomes of patients with decompression illness transported by physician-staffed helicopter according to Japanese Registry data (2015-2020).	J Rural Med. 2023 Oct;18(4):222-225.	Original Article
64	Iba T, Tanigawa T, Wada H, et al.	救急科	The antithrombin activity recovery after substitution therapy is associated with improved 28-day mortality in patients with sepsis-associated disseminated intravascular coagulation.	Thromb J. 2023 Nov 2;21(1):112.	Original Article
65	T. Ishihara, Y. Nakamura, K. Sueyoshi, et al.	救急科	Therapeutic interventions and the length of hospital stay for pediatric patients with COVID-19:	a multicenter cohort study, Sci Rep, 2023;13(1):21450.	Original Article
66	Onitsuka M, Tada S, Nozawa Y, et al.	救急科	A Diving Accident Checklist in Izu Peninsula can be Associated with Some Pitfalls.	Juntendo Med J. 2023; 69:216-21.	Original Article
67	Karatsu S, Hirano Y, Kondo Y, et al.	救急科	A Machine Learning Prediction Model for Non-cardiogenic Out-of-hospital Cardiac Arrest with Initial Non-shockable Rhythm.	Juntend Medicial journal, 2023;69(3):222-230.	Original Article
68	Kanda J, Wakasugi M, Kondo Y, et al.	救急科	Heat stroke management during the COVID-19 pandemic: Recommendations from the experts in Japan (2nd edition).	Acute Med Surg., 2023 Apr 11;10(1):e827.	Original Article
69	Tamura T, Suzuki M, Homma K, et al.	救急科	Efficacy of inhaled hydrogen on neurological outcome following brain ischaemia during post-cardiac arrest care (HYBRID II):	a multi-centre, randomised, double-blind, placebo-controlled trial. EClinicalMedicine. 2023 Mar 17;58:101907.	Original Article
70	Nakanishi N, Liu K, Kawachi A, et al.	救急科	Instruments to assess post-intensive care syndrome assessment: a scoping review and modified Delphi method study.	Crit Care. 2023;27(1):430.	Original Article
71	Matsuoka T, Yamakawa K, Iba T, et al.	救急科	Persistent and late-onset disseminated intravascular coagulation is closely related to poor prognosis in patients with sepsis.	Thromb Haemost. 2023 Oct 23. doi: 10.1055/a-2196-3630.	Original Article
72	Hayakawa M, Tagami T, Kudo D, et al.	救急科	The Restrictive Red Blood Cell Transfusion Strategy for Critically Injured Patients (RESTRIC) trial: a cluster-randomized, crossover, non-inferiority multicenter trial of restrictive transfusion in trauma.	J Intensive Care. 2023;11(1):34.	Original Article
73	Yanagawa Y, Takeuchi I, Nagasawa H, et al.	救急科	Usefulness of Key Word Methods to Execute Early Requests for a Physician-Staffed Helicopter Emergency Medical Service Dispatch to Facilitate Early Medical Intervention by Physicians.	Air Med J. 2023 Sep-Oct;42(5):365-368.	Original Article
74	Murata K, Kondo Y, Inoue Y, et al.	救急科	Infection control measures based on drug susceptibility to Acinetobacter baumannii.	Acute Med Surg. 2023;10(1):e855.	Original Article
75	Takahashi N, Kondo Y, Kubo K, et al.	救急科	Efficacy of therapeutic drug monitoring-based antibiotic regimen in critically ill patients: a systematic review and meta-analysis of randomized controlled trials.	J Intensive Care. 2023;11(1):48.	Original Article
76	Ichikawa J, Iba T, Okazaki R, et al.	救急科	Hemostatic capability of ultrafiltrated fresh frozen plasma compared to cryoprecipitate.	Sci Rep. 2023 Dec 7;13(1):21579.	Original Article
77	Muramatsu K, Nagasawa H, Takeuchi I, et al.	救急科	An analysis of patients with a chief complaint of difficulty moving.	J Rural Med. 2023 Jan;18(1):36-41.	Original Article
78	Hamada M, Takeuchi I, Muramatsu KI, et al.	救急科	Relationship between Incontinence and Disease Severity in Patients Transported by Ambulance.	J Emerg Trauma Shock. 2023 Jan-Mar;16(1):13-16.	Original Article
79	Nagasawa H, Omori K, Muramatsu KI, et al.	救急科	Outcomes of prehospital traumatic cardiac arrest managed by helicopter emergency medical service personnel in Japan: a registry data analysis.	Int J Emerg Med. 2023 Oct 12;16(1):70.	Original Article
80	Takeuchi I, Nagasawa H, Hamada M, et al.	救急科	A study of factors associated with the prognosis of cardiac arrest patients in a depopulated area with a high elderly population transported by Shimoda Fire Department.	J Rural Med. 2023 Apr;18(2):119-125.	Original Article
81	Yasuda M, Saito A, Goto T, et al.	救急科	Challenges hindering emergency physicians; involvement in multicenter collaborative studies in Japan: A nationwide survey analysis.	Acute Med Surg. 2023;10(1):e906.	Original Article
82	Ishihara T, Sasaki R, Enomoto Y, et al.	救急科	Changes in pre- and in-hospital management and outcomes among children with out-of-hospital cardiac arrest between 2012 and 2017 in Kanto, Japan.	Sci Rep., 2023 Jun 21;13(1):10092.	Original Article
83	Kushida Y, Takeuchi I, Muramatsu KI, et al.	救急科	A Comparison of Tube Thoracostomy for Chest Trauma Between Prehospital and Inhospital Settings.	Air Med J. 2023 Jan-Feb;42(1):24-27.	Original Article
84	K. Murata, Y. Kondo, Y. Inoue, et al.	救急科	Infection control measures based on drug susceptibility to Acinetobacter baumannii,	Acute Med Surg, 2023;10(1):e855	Original Article
85	Arai K, Okabe M, Kobashi D, et al.	救急科	Importance of Housekeeping Gene Optimization for the Analysis of mRNA Expression During Wound Healing in a Third-Degree Burn Injury Model.	: J Burn Care Res. 2023 Jan 5;44(1):146-157. doi: 10.1093/jbcr/irac161.	Original Article
86	Amano K, Okabe M, Yoshida T, et al.	救急科	Hyperdry Human Amniotic Membrane as a Protective Dressing for Open Wounds With Exposed Bowel in Mice.	: J Surg Res. 2023 Mar;283:898-913. doi: 10.1016/j.jss.2022.09.028. Epub 2022 Dec 8. PMID: 36915018	Original Article
87	Yanagawa Y, Abe K, Nunotani M, et al.	救急科	Patients With Atrioventricular Block Transported by a Physician-Staffed Helicopter in Japan From 2015 to 2020.	Air Med J. 2023 Nov-Dec;42(6):468-470.	Original Article
88	Kensuke Murata, Yutaka Kondo, Yoshiaki Inoue, et al.	救急科	Infection control measures based on drug susceptibility to Acinetobacter baumannii,	Acute Med Surg, 2023;10(1):e855	Original Article
89	Usuda D, Shimozawa S, Takami H, et al.	救急科	Crush syndrome: a review for prehospital providers and emergency clinicians.	J Transl Med 2023 Aug 31;21(1):584. doi: 10.1186/s12967-023-04416-9	Original Article

90	Suzuki K, Wada H, Ikejiri K, et al.	救急科	Prolongation of Peak Time but an Elevated Peak Height of a Clot Wave Form Analysis in Severe Coronavirus Disease 2019.	Med Res Arch. 2023 Jan 11(1) DOI: https://doi.org/10.18103/mra.v11i1.3549	Original Article
91	Morikawa M, Uechi T, Hanaki N, et al.	救急科	Burnout among Japanese emergency medicine physicians: A multicentric questionnaire study.	Acute Med Surg. 2023;10(1):e848.	Original Article
92	Yamamoto A, Wada H, Tomida M, et al.	救急科	Super Formula for Diagnosing Disseminated Intravascular Coagulation Using Soluble C-Type Lectin-like Receptor 2.	Diagnostics. 2023 Jul 6;13(13):2299.	Original Article
93	Ichita C, Nakajima M, Ohbe H, et al.	救急科	Effectiveness of early colonoscopy in patients with colonic diverticular hemorrhage: Nationwide inpatient analysis in Japan.	Dig Endosc 2023;35:520-528.	Original Article
94	Ota S, Takeuchi I, Hamada M, et al.	救急科	Bladder deformity accompanied by pelvic fracture indirectly indicates clinical severity.	Am J Emerg Med. 2023 May;67:108-111.	Original Article
95	Wada H, Kawasugi K, Honda G, et al.	救急科	Sepsis-Associated DIC with Decreased Levels of Antithrombin and Fibrinogen is the Target for Combination Therapy with Thrombomodulin Alfa and Antithrombin.	TH Open. 2023 Feb 22;7(1):e65-e75.	Original Article
96	Usuda D, Kato M, Sugawara Y, et al.	救急科	Secondary pulmonary infection by <i>Fusarium solani</i> and <i>Aspergillus niger</i> during systemic steroid treatment for COVID-19: A case report.	World J Clin Cases 2023;11(26): 6280-6288. DOI: 10.12998/wjcc.v11.i26.6280.	Original Article
97	Shintaro Shimozawa, Daisuke Usuda, Toru Sasaki, et al.	救急科	High doses of dextromethorphan induced shock and convulsions in a 19-year-old female:	A case report World Journal of Clinical Cases 2023 June 6; 11(16): 3870-3876	Original Article
98	Usuda D, Kaminishi N, Kato M, et al.	救急科	Penile and scrotal strangulation by stainless steel rings in an human immunodeficiency virus positive man: A case report.	World J Clin Cases 2023; 11(24): 5811-5816. doi: 10.12998/wjcc.v11.i24.5811	Original Article
99	Sano K, Kimura K, Ichikawa Y, et al.	形成外科	Blind curettage technique for treatment of mucous cyst associated with Heberden nodes: description of operative technique.	J Hand Microsurg, 2023;DOI: 10.1055/s-0043-1761228	Original Article
100	Matsui C, Tsukuura R, Sakai H, et al.	形成外科	Evaluation of the Superficial Collecting Lymph Vessels' Vasa Vasorum in Lymphoedematous Limbs Using Video Capillaroscopy.	Eur J Vasc Endovasc Surg, 2023;S1078-5884(23)00965-6.DOI:10.1016.	Original Article
101	Kokubo K, Katori N, Hayashi K, et al.	形成外科	Comparison of postoperative recurrence rates between percutaneous and transconjunctival approaches for involutional entropion.	J Plast Reconstr Aesthet Surg, 2023;83:16-22.	Original Article
102	Tobita M, Masubuchi Y, Wakana K, et al.	形成外科	Clinical Research on the Safety Evaluation of Platelet-rich Plasma Treatment in Oral Diseases: A Study Protocol.	Juntendo Medical Journal, 2023 ;(69)3:240-245.	Original Article
103	Fujii M, Yamada A, Yamawaki K, et al.	形成外科	Predictive factors for limb salvage and foot ulcer recurrence in patients with chronic limb-threatening ischemia after multidisciplinary team treatment: a six-year Japanese single-center study.	Int J Low Extrem Wounds, 2023 ;22(4):722-732.	Original Article
104	Bengur FB, Chen L, Schilling BK, et al.	形成外科	Automated Decellularization of the Rodent Epigastric Free Flap: A Comparison of Sodium Dodecyl Sulfate-Based Protocols.	J Reconstr Microsurg, 2023;39(7):493-501.	Original Article
105	Suzuki M, Ichihara S, Hayashi A, et al.	形成外科	Potential of an artificial nerve graft containing Schwann cells for the treatment of a 20-mm nerve defect in rats.	J of Neurosurgery, 2023;139(6):1542-1551.	Original Article
106	Bengur FB, Komatsu C, Fedor CN, et al.	形成外科	Biodegradable Nerve Guide with Glial Cell Line-Derived Neurotrophic Factor Improves Recovery After Facial Nerve Injury in Rats.	Facial Plast Surg Aesthet Med. 2023;25(6):478-486.	Original Article
107	Schilling BK, Baker JS, Komatsu C, et al.	形成外科	Intramuscular Nanofat Injection Promotes Inflammation-Induced Gastrocnemius Regeneration in a Syngeneic Rat Sciatic Nerve Injury Model.	Plast Reconstr Surg, 2023;151(6):947e-958e.	Original Article
108	Edahiro Y, Kirito K, Gotoh A, et al.	血液内科	A cross-sectional survey of symptoms and daily living among patients with polycythemia vera and their treating physicians in Japan	Hematology, 2023; 28(1): 2227817.	Original Article
109	Suzuki K, Watanabe N, Torii S, et al.	血液内科	Artificial Intelligence Enables the Label-Free Identification of Chronic Myeloid Leukemia Cells with Mitochondrial Morphological Alterations	bioRxiv, 2023; doi: 10.1101/2023.07.26.550632.	Original Article
110	Edahiro Y, Ochiai T, Hashimoto Y, et al.	血液内科	Clinical characteristics of Japanese patients with Myelodysplastic/myeloproliferative neoplasm with ring sideroblasts and thrombocytosis	International journal of hematology, 2023; 118: 47-53.	Original Article
111	Mori Y, Araki M, Morishita S, et al.	血液内科	Clinical features of acquired erythrocytosis: Low levels of serum erythropoietin in a subset of non-neoplastic erythrocytosis patients	Cancer Med., 2023; 12(2): 1079-1089.	Original Article
112	Tokuhira M, Kimura Y, Tabayashi T, et al.	血液内科	Clinical management of second-generation tyrosine kinase inhibitor therapy in patients with newly diagnosed chronic myeloid leukemia in the chronic phase, focusing on age and dose effects	Int J Hematol, 2023; 118(2): 210- 220.	Original Article
113	Miyake M, Tsuyama N, Togashi Y, et al.	血液内科	Eosinophil-rich variant of nodal marginal zone lymphoma: a clinicopathological study of 11 case	Histopathology, 2023; https://doi.org/10.1111/his.14963 .	Original Article
114	Kaneko T, Miyazaki S, Kurita A, et al.	血液内科	Endothelial function measured by peripheral arterial tonometry in patients with chronic myeloid leukemia on tyrosine kinase inhibitor therapy: a pilot study	Cardiooncology, 2023; 9(1): 11.	Original Article
115	Sato S, Ishii M, Tachibana K, et al.	血液内科	Establishment of ganglioside GD2-expressing extranodal NK/T cell lymphoma cell line with scRNA-seq analysis	Experimental Hematology, 2023; S0301-472X(23)01769-1. doi: 10.1016.	Original Article
116	Liu C, Imai M, Edahiro Y, et al.	血液内科	Establishment of isogenic induced pluripotent stem cells with or without pathogenic mutation for understanding the pathogenesis of myeloproliferative neoplasms	Exp Hematol, 2023; 118: 12-20.	Original Article
117	Tsuchiya K, Kimura K, Ai T, et al.	血液内科	Evaluation of bone marrow aspirates using the automated hematology analyzer Sysmex XN-3000	International journal of laboratory hematology, 2023; 45(4): 460-468. doi: 10.1111/ijlh.14058.	Original Article
118	Yasuda H, Ando J, Yoshida S, et al.	血液内科	Diffuse Large B-cell Lymphoma with Adrenal Involvement Presenting as Other Iatrogenic Immunodeficiency-associated Lymphoproliferative Disorders: Sustained Remission with Methotrexate Termination Alone in Two Cases	Intern Med., 2023; 62(4): 601-604.	Original Article
119	Iizuka-Honma H, Mitsumori T, Yoshikawa S, et al.	血液内科	Factors Associated With Survival in Patients With End-of-Life Hematological Malignancies Who Received Chemotherapy: A Retrospective Single-Institution Study	Am J Hosp Palliat Care, 2023; 40(8): 812-819.	Original Article
120	Furuya C, Morishita S, Hashimoto Y, et al.	血液内科	Impact of non-driver gene mutations on thrombo-haemorrhagic events in ET patients	British Journal of Haematology, 2023; doi: 10.1111.	Original Article
121	Furukawa Y, Ishii M, Ando J, et al.	血液内科	iPSC-derived hypoimmunogenic tissue resident memory T cells mediate robust anti-tumor activity against cervical cancer	Cell Reports Medicine, 2023; 4(12): 101327. doi: 10.1016.	Original Article
122	Tsuchiya S, Takaku T, Watanabe N, et al.	血液内科	Management and Risk Factors for Pleural Effusion in Japanese Patients with Chronic Myeloid Leukemia Treated with First-line Dasatinib in Real-world Clinical Practice	Intern Med., 2023; 62(22): 3299-3303.	Original Article
123	Furuya C, Hashimoto Y, Morishita S, et al.	血液内科	MPL gene mutation is a possible risk factor for thrombosis in patients with essential thrombocythemia in Japan	Hematology, 2023; 28(1): 1-7.	Original Article
124	Wakita S, Marumo A, Morita K, et al.	血液内科	Mutational analysis of DNMT3A improves the prognostic stratification of patients with acute myeloid leukemia	Cancer science, 2023; 114(4): 1297-1308. doi: 10.1111/cas.15720.	Original Article
125	Shide K, Takenaka K, Kitanaka A, et al.	血液内科	Nationwide prospective survey of secondary myelofibrosis in Japan: superiority of DIPSS-plus to MYSEC-PM as a survival risk model	Blood Cancer Journal, 2023; 13(1): 110. doi: 10.1038/s41408-023-00869-9.	Original Article
126	Morishita S, Hashimoto Y, Furuya C, et al.	血液内科	Non-driver gene mutation analysis in a large cohort of polycythemia vera and essential thrombocythemia	Eur J Haematol, 2023; 110(2): 131-136.	Original Article
127	Rai S, Won Seog Kim, Ando K, et al.	血液内科	Oral HDAC inhibitor tucidinostat in patients with relapsed or refractory peripheral T-cell lymphoma: phase IIb results	Haematologica, 2023; 108(3): 811- 821. doi: 10.3324/haematol.2022.280996.	Original Article
128	Ogama Y, Kumagai Y, Komatsu N, et al.	血液内科	Phase 1 Clinical Trial of PPMX-T003, a Novel Human Monoclonal Antibody Specific for Transferrin Receptor 1, to Evaluate Its Safety, Pharmacokinetics, and Pharmacodynamics	Clin Pharmacol Drug Dev, 2023; 12(6): 579-587.	Original Article
129	Yasuda H, Kaga N, Taka H, et al.	血液内科	Polatuzumab vedotin pharmacokinetics in a hemodialysis patient with diffuse large B-cell lymphoma	Cancer chemotherapy and pharmacology, 2023; doi: 10.1007/s00280-023-04593-w.	Original Article
130	Nitta H, Takizawa H, Mitsumori T, et al.	血液内科	Possible New Histological Prognostic Index for Large B-Cell Lymphoma	J Clin Med., 2023; 12: 6324.	Original Article
131	Shide K, Takenaka K, Kitanaka A, et al.	血液内科	Real-world clinical characteristics of post-essential thrombocythemia and post-polycythemia vera myelofibrosis	Ann Hematol, 2023; 103(1): 97-103. doi: 10.1007/s00277-023-05528-4.	Original Article
132	Furuya C, Hashimoto Y, Morishita S, et al.	血液内科	Reevaluation of cardiovascular risk factors for thrombotic events in 580 Japanese patients with essential thrombocythemia	Journal of Thrombosis and Thrombolysis, 2023; 55(2): 263-272.	Original Article
133	Jo T, Yoshihara S, Okuyama Y, et al.	血液内科	Risk factors for CAR-T cell manufacturing failure among DLBCL patients: A nationwide survey in Japan	British journal of haematology, 2023; 202(2): 256-266. doi: 10.1111/bjh.18831.	Original Article
134	Takizawa H, Araki Y, Fujishiro M, et al.	血液内科	Role of TGF-beta1 and TNF-alpha1 produced by neoplastic cells in the pathogenesis of fibrosis in patients with hematologic neoplasms	J Clin Exp Hematop, 2023; 63: 83-89.	Original Article
135	Pecquet C, Papadopoulos N, Balligand T, et al.	血液内科	Secreted Mutant Calreticulins As Rogue Cytokines in Myeloproliferative Neoplasms	Blood, 2023; 141(8): 917-929.	Original Article
136	Kinoshita R, Ishibashi M, Handa H, et al.	血液内科	The levels of serum soluble CD86 are correlated with the expression of CD86 variant 3 gene and are prognostic indicators in patients with myeloma	Exp Hematol, 2023; 121: 38-47.e2.	Original Article
137	Sekiguchi Y, Tsutsumi H, Gomyo A, et al.	血液内科	Use of R-mini-CHP in combination with polatuzumab vedotin (pola-R-mini-CHP) as the primary treatment in ≥80-year-old cases with diffuse large B-cell lymphoma	J Clin Exp Hematop, 2023; 63: 262-265.	Original Article

138	Asada N, Ando J, Takada S, et al.	血液内科	Venetoclax plus low-dose cytarabine in patients with newly diagnosed acute myeloid leukemia ineligible for intensive chemotherapy: an expanded access study in Japan	Japanese journal of clinical oncology, 2023; 53(7): 595-603. doi: 10.1093/jcco/ hyad027.	Original Article
139	Shinsuke Uchida , Kenji Suzuki	呼吸器外科	[Robot-assisted Thoracic Surgery for Mediastinal and Chest Wall Tumors:Atypical Surgical Approaches by the Tumor Localization],	Kyobu Geka. 2023 Jul;76(7):528-532.	Original Article
140	Atsushi Morio , Yuichi Saito, Kota Imashimizu, et al.	呼吸器外科	[Thoracoscopic Right Lower Lobectomy Safely Performed after the Identification of Anomalous Middle Pulmonary Vein by Preoperative Three-dimensional Computed Tomography Angiography: Report of a Case].	Kyobu Geka. 2023 Mar;76(3):239-241.	Original Article
141	Shinsuke Uchida , Takeshi Matsunaga , Kazuya Takamochi, et al.	呼吸器外科	Hybrid robotic-assisted and minithoracotomy for pulmonary arterioplasty using autologous pulmonary vein graft,	JTCVS Tech. 2023 Jun 15:20:166-168.	Original Article
142	Aritoshi Hattori*, Kazuya Takamochi , Takeshi Matsunaga, et al.	呼吸器外科	Oncologic outcomes of segmentectomy versus lobectomy for clinical T1c radiological pure-solid non-small-cell lung cancer,	Interdisciplinary CardioVascular and Thoracic Surgery 2023. ivad152 ORIGINAL ARTICLE in presshttps://doi.org/10.1093/icvts/ivad152	Original Article
143	Keiju Aokage , Kenji Suzuki , Hisashi Saji, et al.	呼吸器外科	Segmentectomy for ground-glass-dominant lung cancer with a tumour diameter of 3 cm or less including ground-glass opacity (JCOG1211): a multicentre,	single-arm, confirmatory, phase 3 trial, Lancet Respir Med. 2023 Jun;11(6):540-549.	Original Article
144	Kenji Minatoya , Yukio Sato , Yasushi Toh, et al.	呼吸器外科	Thoracic and cardiovascular surgeries in Japan during 2019 : Annual report by the Japanese Association for Thoracic Surgery,	Gen Thorac Cardiovasc Surg. 2023 Oct;71(10):595-628.	Original Article
145	Goro Matsumiya , Yukio Sato , Hiroya Takeuchi, et al.	呼吸器外科	Thoracic and cardiovascular surgeries in Japan during 2020 : Annual report by the Japanese Association for Thoracic Surgery,	Semin Thorac Cardiovasc Surg. 2023;35(3):574-582.	Original Article
146	Takeshi Matsunaga, Kazuya Takamochi, Aritoshi Hattori, et al.	呼吸器外科	Efficacy of Adjuvant Chemotherapy for Stage II/III Nonsmall Cell Lung Cancer with Epidermal Growth Factor Receptor Mutations,Thorac Cardiovasc Surg.	2023 Dec;71(8):664-670. doi: 10.1055/a-2041-3625. Epub 2023 Feb 23.	Original Article
147	Aritoshi Hattori , Kazuya Takamochi , Takeshi Matsunaga, et al.	呼吸器外科	Oncologic outcomes of segmentectomy versus lobectomy for clinical T1c radiological pure-solid non-small-cell lung cancer,	Interdiscip Cardiovasc Thorac Surg. 2023 Nov 2;37(5):ivad152.	Original Article
148	R Taylor Ripley , Mara Antonoff , James Huang, et al.	呼吸器外科	Management of Multiple Ground Glass Opacities before or after Lobectomy,Semin Thorac Cardiovasc Surg.	2023;35(3):574-582.	Original Article
149	Takeshi Matsunaga , Kazuya Takamochi , Aritoshi Hattori, et al.	呼吸器外科	Efficacy of Adjuvant Chemotherapy for Stage II/III Nonsmall Cell Lung Cancer with Epidermal Growth Factor Receptor Mutations,Thorac Cardiovasc Surg.	2023 Dec;71(8):664-670.	Original Article
150	Takeshi Matsunaga, Kenji Suzuki, Aritoshi Hattori, et al.	呼吸器外科	Risk factors for bronchopleural fistula based on surgical procedure and sex in 4794 consecutive patients undergoing anatomical pulmonary resection,	Surg Today. 2023 Nov 4. doi: 10.1007/s00595-023-02761-2. Online ahead of print.	Original Article
151	Takeshi Matsunaga, Kenji Suzuki, Aritoshi Hattori, et al.	呼吸器外科	A problem with clinical T factor in the 8th TNM edition: Prognosis and EGFR mutation status of small sized lung cancers with difficulty to measure the diameter of solid component in part-solid tumor.	Lung Cancer. 2023 Oct;184:107354. doi: 10.1016/j.lungcan.2023.107354. Epub 2023 Aug 22.	Original Article
152	Takeshi Matsunaga , Kenji Suzuki , Aritoshi Hattori, et al.	呼吸器外科	Risk factors for bronchopleural fistula based on surgical procedure and sex in 4794 consecutive patients undergoing anatomical pulmonary resection,	Surg Today. 2023 Nov 4.	Original Article
153	Mariko Fukui , Takeshi Matsunaga , Aritoshi Hattori, et al.	呼吸器外科	Sublobar resection is not always superior for early-stage lung cancer with high-risk patients,	Eur J Cardiothorac Surg. 2023 Sep 26:ezad325.	Original Article
154	Takeshi Matsunaga , Kenji Suzuki , Aritoshi Hattori, et al.	呼吸器外科	A problem with clinical T factor in the 8th TNM edition: Prognosis and EGFR mutation status of small sized lung cancers with difficulty to measure the diameter of solid component in part-solid tumor.	Lung Cancer. 2023 Oct;184:107354.	Original Article
155	Aritoshi Hattori, Takeshi Matsunaga, Mariko Fukui, et al.	呼吸器外科	Oncological characteristics of epidermal growth factor receptor–mutated clinical stage IA lung adenocarcinoma with radiologically pure-solid appearance,	The Journal of Thoracic and Cardiovascular Surgery 2023 in press.	Original Article
156	Aritoshi Hattori , Takeshi Matsunaga , Mariko Fukui, et al.	呼吸器外科	Oncological characteristics of epidermal growth factor receptor–mutated clinical stage IA lung adenocarcinoma with radiologically pure-solid appearance,	J Thorac Cardiovasc Surg. 2023 Nov 22:S0022-5223(23)01102-9.	Original Article
157	Takuya Ueda , Kazuya Takamochi , Aritoshi Hattori, et al.	呼吸器外科	Postoperative management using a digital drainage system for massive air leakage after pulmonary resection,	Surg Today. 2023 May 18.	Original Article
158	Hideomi Ichinokawa , Kazuya Takamochi , Takuo Hayashi, et al.	呼吸器外科	Problems and countermeasures for surgical resection of primary pulmonary artery intimal sarcoma,	Transl Cancer Res. 2023 Feb 28;12(2):359-366.	Original Article
159	Masayoshi Inoue , Hiroyuki Yamamoto , Yoshinori Okada, et al.	呼吸器外科	Perioperative outcomes of minimally invasive surgery for large malignant thymic epithelial tumors and for total thymectomy,Surg Today.	2023 Sep;53(9):1089-1099.	Original Article
160	Fukui, M ; Hayashi, T ; Matsunaga, et al.	呼吸器外科	Distribution of Ectopic Thymus Tissue Present Within Extended Thymectomy,	INDIAN JOURNAL OF SURGERY 2023; 85 (Suppl 2):S471–S475	Original Article
161	Satsuki Kishikawa , Takuo Hayashi , Kazuya Takamochi, et al.	呼吸器外科	Comprehensive clinicopathological characteristics and mucin core protein expression profiles of bronchiolar adenoma,Histopathology.	2023 Jan;82(2):264-275.	Original Article
162	Hiroyasu Ueno , Kazuya Takamochi , Shunki Hirayama, et al.	呼吸器外科	Predictive factors inhibiting recovery of the respiratory function after anatomical pulmonary resection,Surg Today.	2023 Sep;53(9):1081-1088.	Original Article
163	Mariko Fukui, Norihiro Harada, Kazuya Takamochi, et al.	呼吸器外科	The balance between lung regulatory T cells and Th17 cells is a risk indicator for the acute exacerbation of interstitial lung disease after surgery: a case-control study.	The Journal of Thoracic and Cardiovascular Surgery 2023 in press.	Original Article
164	Mariko Fukui , Norihiro Harada , Kazuya Takamochi, et al.	呼吸器外科	The balance between lung regulatory T cells and Th17 cells is a risk indicator for the acute exacerbation of interstitial lung disease after surgery: a case-control study,BMC Pulm Med.	2023 Feb 22;23(1):70.	Original Article
165	Imashimizu K, Suzuki K, Uchida S, et al.	呼吸器外科	Surgical Outcome after Sleeve Pneumonectomy for Thoracic Malignancy: A Comparison Between Salvageand Non-Salvage.	JMJ, 2023; 69(5): 388-394	Original Article
166	Eisuke Goto, Kazuya Takamochi, Satsuki Kishikawa, et al.	呼吸器外科	stepwise progression of invasive mucinous adenocarcinoma based on radiological and biological characteristics,	Lung Cancer. 2023 Oct;184:107348.	Original Article
167	Eisuke Goto , Kazuya Takamochi , Satsuki Kishikawa, et al.	呼吸器外科	Stepwise progression of invasive mucinous adenocarcinoma based on radiological and biological characteristics,	Lung Cancer. 2023 Oct;184:107348.	Original Article
168	Hideomi Ichinokawa, Kazuya Takamochi, Takuo Hayashi, et al.	呼吸器外科	Problems and countermeasures for surgical resection of primary pulmonary artery intimal sarcoma.ahead of print,Problems and countermeasures for surgical resection of primary pulmonary artery intimal sarcoma.	,Transl Cancer Res. 2023; 12: 359-366.	Original Article
169	Takanori Ochi, Hiroyuki Koga , Hiroyasu Ueno, et al.	呼吸器外科	Successful all robotic-assisted excision of highly malignant mediastinal neuroblastoma in a toddler:	A case report,Asian J Endosc Surg. 2023 Jul;16(3):542-545.	Original Article
170	Takuo Hayashi , Monami Kishi , Kazuya Takamochi, et al.	呼吸器外科	Expression of paired box 9 defines an aggressive subset of lung adenocarcinoma preferentially occurring in smokers,	Histopathology. 2023 Apr;82(5):672-683.	Original Article
171	Takahiro Mima , Hisashi Saji , Hiroshige Nakamura, et al.	呼吸器外科	Sublobar Resection for Non-Small Cell Lung Cancer in Octogenarians:	A Prospective, Multicenter Study,Ann Thorac Surg. 2023 Sep;116(3):543-551.	Original Article
172	Lunxu Liu , Keiju Aokage , Chang Chen, et al.	呼吸器外科	Asia expert consensus on segmentectomy in non-small cell lung cancer: A modified Delphi study,	JTCVS Open. 2023 Apr 7:14:483-501.	Original Article
173	Yasuhito Konishi , Tetsuro Taki , Tokiko Nakai, et al.	呼吸器外科	Clinicopathological features and prognostic impact of dirty necrosis in metastatic lung cancers from the colon and rectum,	Cancer Sci. 2023 May;114(5):2169-2177.	Original Article
174	Ichiro Yoshino , Yasumitsu Moriya , Kenji Suzuki, et al.	呼吸器外科	Long-term outcome of patients with peripheral ground-glass opacity-dominant lung cancer after sublobar resection,	J Thorac Cardiovasc Surg. 2023 Oct;166(4):1222-1231.e1.	Original Article
175	Takafumi Handa , Takuo Hayashi , Ayako Ura, et al.	呼吸器外科	Comparison of ASCL1, NEUROD1, and POU2F3 expression in surgically resected specimens, paired tissue microarrays, and lymph node metastases in small cell lung carcinoma.	Histopathology. 2023 May;82(6):860-869.	Original Article
176	Takafumi Handa , Takuo Hayashi , Ayako Ura, et al.	呼吸器外科	Comparison of ASCL1, NEUROD1, and POU2F3 expression in surgically resected specimens, paired tissue microarrays, and lymph node metastases in small cell lung carcinoma.	,Histopathology 82(6) 860-869 2023年1月30日	Original Article
177	Koichiro Kanamori , Kentaro Suina , Takehito Shukuya, et al.	呼吸器外科	CALML5 is a novel diagnostic marker for differentiating thymic squamous cell carcinoma from type B3 thymoma,	Thorac Cancer. 2023 Apr;14(12):1089-1097.	Original Article
178	Tomohiro Miyoshi , Hiroyuki Ito , Masashi Wakabayashi, et al.	呼吸器外科	Risk factors for loss of pulmonary function after wedge resection for peripheral ground-glass opacity dominant lung cancer,	Eur J Cardiothorac Surg. 2023 Dec 1;64(6):ezad365.	Original Article
179	Kusumoto T, Chubachi S, Namkoong H, et al.	呼吸器内科	Association between ABO blood group/genotype and COVID-19 in a Japanese population.	Ann Hematol. 102(11):3239-3249, 2023 Nov	Original Article
180	Tanaka H, Maetani T, Chubachi S, et al.	呼吸器内科	Clinical utilization of artificial intelligence-based COVID-19 pneumonia quantification using chest computed tomography - a multicenter retrospective cohort study in Japan.	Respir Res. 24(1):241, 2023 Oct	Original Article
181	Terai H, Ishii M, Takemura R, et al.	呼吸器内科	Comprehensive analysis of long COVID in a Japanese nationwide prospective cohort study.	Respir Investig. 61(6):802-814, 2023 Nov	Original Article
182	Nakagawara K, Kamata H, Chubachi S, et al.	呼吸器内科	Diagnostic significance of secondary bacteremia in patients with COVID-19.	J Infect Chemother. 29(4):422-426, 2023 Apr	Original Article
183	Watase M, Masaki K, Chubachi S, et al.	呼吸器内科	Impact of accumulative smoking exposure and chronic obstructive pulmonary disease on COVID-19 outcomes: report based on findings from the Japan COVID-19 task force.	Int J Infect Dis. 128:121-127, 2023 Mar	Original Article
184	Azekawa S, Chubachi S, Asakura T, et al.	呼吸器内科	Serum KL-6 levels predict clinical outcomes and are associated with MUC1 polymorphism in Japanese patients with COVID-19.	BMJ Open Respir Res. 10(1):e001625, 2023 May	Original Article
185	Tanaka H, Chubachi S, Namkoong H, et al.	呼吸器内科	Propensity-Score Matched Analysis of the Effectiveness of Baricitinib in Patients With Coronavirus Disease 2019 (COVID-19) Using Nationwide Real-World Data: An Observational Matched Cohort Study From the Japan COVID-19 Task Force.	Open Forum Infect Dis. 10(7):ofad311, 2023 Jun	Original Article

186	Tanaka H, Chubachi S, Namkoong H, et al.	呼吸器内科	Propensity-Score Matched Analysis of the Effectiveness of Baricitinib in Patients With Coronavirus Disease 2019 (COVID-19) Using Nationwide Real-World Data: An Observational Matched Cohort Study From the Japan COVID-19 Task Force.	Open Forum Infect Dis. 10(7):ofad311, 2023 Jun	Original Article
187	Miyana A, Asahina H, Watanabe S, et al.	呼吸器内科	Use of the neutrophil-to-lymphocyte ratio and an oxygen requirement to predict disease severity in patients with COVID-19.	Respir Investig. 61(4):454-459, 2023 Jul	Original Article
188	Harada N, Makita N, Fukui K, et al.	呼吸器内科	A retrospective claims database study to clarify diseaseburden of severe asthma patients with type 2 high or low inflammation.	J Asthma Allergy. 16:83-93, 2023 Jan	Original Article
189	Goto Y, Shukuya T, Murata A, et al.	呼吸器内科	Real-world therapeutic effectiveness of lorlatinib after alectinib in Japanese patients with ALK-positive non-small-cell lung cancer.	Cancer Sci. 114(6):2560-2568, 2023 Jun	Original Article
190	Tsuboshima K, Kurihara M, Okumura G, et al.	呼吸器内科	Postoperative hormonal therapies reduce the recurrence of thoracic endometriosis-related pneumothorax.	Eur J Cardiothorac Surg. 64(4): ezad331, 2023 Oct	Original Article
191	Fukui M, Harada N, Takamochi K, et al.	呼吸器内科	The balance between lung regulatory T cells and Th17 cells is a risk indicator for the acute exacerbation of interstitial lung disease after surgery: a case-control study.	BMC Pulm Med. 23(1):70, 2023 Feb	Original Article
192	Sekimoto Y, Sekiya M, Nojiri S, et al.	呼吸器内科	IFN- λ 3 and CCL17 as predictors of disease progression in patients with mild to moderate COVID-19: A cohort study in a real-world setting.	Respir Investig. 61(2):153-156, 2023 Mar	Original Article
193	Haraguchi M, Kiyotani K, Tate T, et al.	呼吸器内科	Spatiotemporal commonality of the TCR repertoire in a T-cell memory murine model and in metastatic human colorectal cancer.	Cancer Immunol Immunother. 72(9):2971-2989, 2023	Original Article
194	Haraguchi M, Kiyotani K, Tate T, et al.	呼吸器内科	Spatiotemporal commonality of the TCR repertoire in a T-cell memory murine model and in metastatic human colorectal cancer.	Cancer Immunol Immunother. 72(9):2971-2989, 2023 Sep	Original Article
195	Kuroda Y, Kaneko T, Yoshikawa H, et al.	呼吸器内科	Artificial intelligence-based point-of-care lung ultrasound for screening COVID-19 pneumoniae: Comparison with CT scan.	PLOS ONE. 18(3): e0281127, 2023 Mar	Original Article
196	Kurokawa K, Mitsuishi Y, Shimada N, et al.	呼吸器内科	Clinical characteristics of adrenal insufficiency induced by pembrolizumab in non-small-cell lung cancer.	Thorac Cancer. 14(5):442-449, 2023 Feb	Original Article
197	Nishioki T, Koyama R, Okubo H, et al.	呼吸器内科	Endobronchial Watanabe Spigot Placement for Hepatic Abscess and Biliary Fistula Following Radiofrequency Ablation for Hepatocellular Carcinoma.	Intern Med, 62(7): 999-1004, 2023 Apr	Original Article
198	Miyamoto A, Michimae H, Nakahara Y, et al.	呼吸器内科	Chemotherapy versus best supportive care in advanced lung cancer and idiopathic interstitial pneumonias:	A retrospective multi-centre cohort study. Respir Investig. 61(2):284-295, 2023 Mar	Original Article
199	Sandhu Y, Harada N, Harada S, et al.	呼吸器内科	MAP3K19 Affects TWEAK-Induced Response in Cultured Bronchial Epithelial Cells and Regulates Allergic Airway Inflammation in an Asthma Murine Model.	Curr Issues Mol Biol. 45(11):8907-8924, 2023 Nov	Original Article
200	Sandhu Y, Harada N, Harada S, et al.	呼吸器内科	MAP3K19 Affects TWEAK-Induced Response in Cultured Bronchial Epithelial Cells and Regulates Allergic Airway Inflammation in an Asthma Murine Model.	Curr Issues Mol Biol. 2023;45(11):8907-8924, 2023 Nov	Original Article
201	Komura M, Sato T, Suzuki Y, et al.	呼吸器内科	Blood Eosinophil Count as a Predictive Biomarker of Chronic Obstructive Pulmonary Disease Exacerbation in a Real-World Setting.	Can Respir J. 2023:3302405, 2023 May	Original Article
202	Kanamori R, Yan Y, Ito K, et al.	呼吸器内科	Increased SARS-CoV-2 seroprevalence and spread of infection without awareness among healthcare workers through 2020-2022 in a Japanese medical center.	Sci Rep. 13(1):4941, 2023 Mar	Original Article
203	Omori M, Minegishi Y, Uruga H, et al.	呼吸器内科	Carboplatin and weekly paclitaxel in combination with bevacizumab for the treatment of advanced non-small cell lung cancer complicated by idiopathic interstitial pneumonias: A feasibility study.	Respir Investig. 61(5): 625-631, 2023 Jun	Original Article
204	Omori M, Minegishi Y, Uruga H, et al.	呼吸器内科	Carboplatin and weekly paclitaxel in combination with bevacizumab for the treatment of advanced non-small cell lung cancer complicated by idiopathic interstitial pneumonias: A feasibility study.	Respir Investig. 61(5):625-631, 2023 Sep	Original Article
205	Omori M, Minegishi Y, Uruga H, et al.	呼吸器内科	Carboplatin and weekly paclitaxel in combination with bevacizumab for the treatment of advanced non-small cell lung cancer complicated by idiopathic interstitial pneumonias: A feasibility study.	Respir Investig. 61(5):625-631, 2023 Sep	Original Article
206	Kurokawa K, Shukuya T, Greenstein RA, et al.	呼吸器内科	Genomic characterization of thymic epithelial tumors in a real-world dataset.	ESMO Open. 8(5):101627, 2023 Oct	Original Article
207	Torasawa M, Yoshida T, Takeyasu Y, et al.	呼吸器内科	Disease progression status during initial immune checkpoint inhibitor (ICI) affects the clinical outcome of ICI retreatment in advanced non-small cell lung cancer patients.	Cancer Med. 12(11):12388-12401, 2023 Jun	Original Article
208	Jo H, Yoshida T, Yagishita S, et al.	呼吸器内科	Clinical Characteristics and Pharmacokinetics Change of Long-Term Responders to Antiprogrammed Cell Death Protein 1 Inhibitor Among Patients With Advanced NSCLC.	JTO Clin Res Rep. 4(4):100474, 2023 Feb	Original Article
209	Tomofuji Y, Suzuki K, Kishikawa T, et al.	呼吸器内科	Identification of serum metabolome signatures associated with retinal and renal complications of type 2 diabetes.	Commun Med (Lond). 3(1):5, 2023 Jan	Original Article
210	Jin B, Oyama R, Tabe Y, et al.	呼吸器内科	Investigation of the individual genetic evolution of SARS-CoV-2 in a small cluster during the rapid spread of the BF.	5 lineage in Tokyo, Japan. Front Microbiol. 14:1229234, 2023 Sep	Original Article
211	Shukuya T, Takahashi K, Shintani Y, et al.	呼吸器内科	Epidemiology, risk factors and impact of cachexia on patient outcome: Results from the Japanese Lung Cancer Registry Study.	J Cachexia Sarcopenia Muscle. 14(3):1274-1285, 2023 Jun	Original Article
212	Takahashi M, Saito K, Ai T, et al.	呼吸器内科	Performance evaluation of the Ortho VITROS SARS-CoV-2 Spike-Specific Quantitative IgG test by comparison with the surrogate virus neutralizing antibody test and clinical assessment.	PLoS One. 18(1): e0279779, 2023 Jan	Original Article
213	Fukushima T, Chubachi S, Namkoong H, et al.	呼吸器内科	Clinical significance of prediabetes, undiagnosed diabetes and diagnosed diabetes on critical outcomes in COVID-19:	Integrative analysis from the Japan COVID-19 task force. Diabetes Obes Metab. 25(1):144-155, 2023 Jan	Original Article
214	Baba T, Kusumoto M, Kato T, et al.	呼吸器内科	Clinical and imaging features of interstitial lung disease in cancer patients treated with trastuzumab deruxtecan.	Int J Clin Oncol. 28(12):1585-1596, 2023 Dec	Original Article
215	Xu S, Miura K, Shukuya T, et al.	呼吸器内科	Early Detection of Therapeutic Benefit from PD-1/PD-L1 Blockade in Advanced Lung Cancer by Monitoring Cachexia-Related Circulating Cytokines.	Cancers (Basel). 15(4):1170, 2023 Feb	Original Article
216	Sandhu Y, Harada N, Sasano H, et al.	呼吸器内科	Pretreatment Frequency of Circulating Th17 Cells and FeNO Levels Predicted the Real-World Response after 1 Year of Benralizumab Treatment in Patients with Severe Asthma.	Biomolecules. 13(3): 538, 2023 Mar	Original Article
217	Sandhu Y, Harada N, Sasano H, et al.	呼吸器内科	Pretreatment Frequency of Circulating Th17 Cells and FeNO Levels Predicted the Real-World Response after 1 Year of Benralizumab Treatment in Patients with Severe Asthma.	Biomolecules. 13(3):538, 2023 Mar	Original Article
218	Saito R, Sugawara S, Ko R, et al.	呼吸器内科	Phase 2 study of osimertinib in combination with platinum and pemetrexed in patients with previously untreated EGFR-mutated advanced non-squamous non-small cell lung cancer: The OPAL Study.	Eur J Cancer. 185:83-93, 2023 May	Original Article
219	Watanabe J, Ihara H, Takei S, et al.	呼吸器内科	The synergetic effect of sitafloxacin-arbekacin combination in the Mycobacterium abscessus species.	Sci Rep. 13(1):2027, 2023 Feb	Original Article
220	Handa T, Hayashi T, Ura A, et al.	呼吸器内科	Comparison of ASCL1, NEUROD1, and POU2F3 expression in surgically resected specimens, paired tissue microarrays, and lymph node metastases in small cell lung carcinoma.	Histopathology. 82(6):860-869, 2023 May	Original Article
221	Tomomatsu K, Yasuba H, Ishiguro T, et al.	呼吸器内科	Real-world efficacy of anti-IL-5 treatment in patients with allergic bronchopulmonary aspergillosis.	Sci Rep. 13(1):5468, 2023 Apr	Original Article
222	Asao T, Shukuya T, Mimori T, et al.	呼吸器内科	Study Design and Rationale for Marble Study: A Phase II Trial of Atezolizumab (MPDL3280A) Plus Carboplatin and Paclitaxel in Patients With Advanced or Recurrent Thymic Carcinoma (JTD2101).	Clin Lung Cancer. 24(7): e247-e253, 2023 Nov	Original Article
223	Kanamori K, Suina K, Shukuya T, et al.	呼吸器内科	CALML5 is a novel diagnostic marker for differentiating thymic squamous cell carcinoma from type B3 thymoma.	Thorac Cancer. 14(12):1089-1097, 2023 Apr	Original Article
224	Miyawaki T, Kenmotsu H, Doshita K, et al.	呼吸器内科	Clinical impact of tumour burden on the efficacy of PD-1/PD-L1 inhibitors plus chemotherapy in non-small-cell lung cancer.	Cancer Med. 12(2):1451-1460, 2023 Jan	Original Article
225	Takahashi T, Ai T, Saito K, et al.	呼吸器内科	Assessment of antibody dynamics and neutralizing activity using serological assay after SARS-CoV-2 infection and vaccination.	PLoS One. 18(9):e0291670, 2023 Sep	Original Article
226	Kato M, Sasaki S, Mori W, et al.	呼吸器内科	Nintedanib administration after the onset of acute exacerbation of interstitial lung disease in the real world.	Sci Rep. 13(1):12528, 2023 Aug	Original Article
227	Sunata K, Miyata J, Terai H, et al.	呼吸器内科	Asthma is a risk factor for general fatigue of long COVID in Japanese nation-wide cohort study.	Allergol Int. 22:S1323-8930(23)00115-6, 2023 Nov	Original Article
228	Kojima S, Koyama S, Ka M, et al.	呼吸器内科	Mobile element variation contributes to population-specific genome diversification, gene regulation and disease risk.	Nat Genet. 55(6):939-951, 2023 Jun	Original Article
229	Nakamichi S, Kubota K, Matsuyama K, et al.	呼吸器内科	A Phase II Study of Ubenimex Combined With Pembrolizumab, Nab-Paclitaxel, and Carboplatin for Previously Untreated Advanced Squamous Non-Small-Cell Lung Cancer: TORG2241 (UBE-Q).	Clin Lung Cancer. 4:S1525-7304(23)00186-9, 2023 Oct	Original Article
230	Edahiro R, Shirai Y, Takeshima Y, et al.	呼吸器内科	Single-cell analyses and host genetics highlight the role of innate immune cells in COVID-19 severity.	Nat Genet. 55(5):753-767, 2023 May	Original Article
231	Geeroms M, Tanaka R	足の疾患センター	The Importance of Protecting the Structure and Viability of Adipose Tissue for Fat Grafting.	Plast Reconstr Surg,2023 Jul; 152(1):196e-197e	Original Article
232	Furukawa S, Hirano R, Sugawara A, et al.	足の疾患センター	Serum-free quality and quantity control culture improves the angiogenic potential of peripheral blood mononuclear cells harvested from connective tissue diseases patients.	Journal of Plastic and Reconstructive Surgery. In press	Original Article
233	Fujii M, Yamada A, Yamawaki K, et al.	足の疾患センター	Predictive factors for limb salvage and foot ulcer recurrence in patients with chronic limb-threatening ischemia after multidisciplinary team treatment: a six-year Japanese single-center study.	Int J Low Extrem Wounds,2023;22(4).	Original Article

234	Satoshi Wakita, Atsushi Marumo, Kaoru Morita, et al.	輸血・細胞療法室	Mutational analysis of DNMT3A improves the prognostic stratification of patients with acute myeloid leukemiaCancer science.	2023 Apr;114(4);1297-1308. doi: 10.1111/cas.15720.	Original Article
235	Shinya Rai, Won Seog Kim, Kiyoshi Ando, et al.	輸血・細胞療法室	Oral HDAC inhibitor tucidinostat in patients with relapsed or refractory peripheral T-cell lymphoma: phase IIb resultsHaematologica.	2023 Mar 01;108(3);811-821. doi: 10.3324/haematol.2022.280996.	Original Article
236	Tomoyasu Jo, Satoshi Yoshihara, Yoshiki Okuyama, et al.	輸血・細胞療法室	Risk factors for CAR-T cell manufacturing failure among DLBCL patients:	A nationwide survey in JapanBritish journal of haematology. 2023 Jul;202(2);256-266. doi: 10.1111/bjh.18831.	Original Article
237	Hajime Yasuda, Yasunobu Hoshino, Jun Ando, et al.	輸血・細胞療法室	Vitamin B6 Deficiency Polyneuropathy and DermatitisThe American journal of medicine.	2023 Jan;136(1);e10-e11. doi: 10.1016/j.amjmed.2022.09.009.	Original Article
238	Hajime Yasuda, Jun Ando, Sayako Yoshida, et al.	輸血・細胞療法室	Diffuse Large B-cell Lymphoma with Adrenal Involvement Presenting as Other Iatrogenic Immunodeficiency-associated Lymphoproliferative Disorders: Sustained Remission with Methotrexate Termination Alone in Two CasesInternal medicine (Tokyo, Japan).	2023 Feb 15;62(4);601-604. doi: 10.2169/internalmedicine.0130-22.	Original Article
239	Hajime Yasuda, Naoko Kaga, Hikari Taka, et al.	輸血・細胞療法室	Polatuzumab vedotin pharmacokinetics in a hemodialysis patient with diffuse large B-cell lymphomaCancer chemotherapy and pharmacology.	2023 Sep 26; doi: 10.1007/s00280-023-04593-w.	Original Article
240	Yosuke Mori, Marito Araki, Soji Morishita, et al.	輸血・細胞療法室	Clinical features of acquired erythrocytosis: Low levels of serum erythropoietin in a subset of non-neoplastic erythrocytosis patientsCancer medicine.	2023 Jan;12(2);1079-1089. doi: 10.1002/cam4.4958.	Original Article
241	Koji Tsuchiya, Konobu Kimura, Tomohiko Ai, et al.	輸血・細胞療法室	Evaluation of bone marrow aspirates using the automated hematology analyzer Sysmex XN-3000International journal of laboratory hematology.	2023 Aug;45(4);460-468. doi: 10.1111/ijlh.14058.	Original Article
242	Noboru Asada, Jun Ando, Satoru Takada, et al.	輸血・細胞療法室	Venetoclax plus low-dose cytarabine in patients with newly diagnosed acute myeloid leukemia ineligible for intensive chemotherapy:	An expanded access study in JapanJapanese journal of clinical oncology. 2023 Jun 29;53(7);595-603. doi: 10.1093/jco/hyad027.	Original Article
243	Yoshiki Furukawa, Midori Ishii, Jun Ando, et al.	輸血・細胞療法室	iPSC-derived hypoinmunogenic tissue resident memory T cells mediate robust anti-tumor activity against cervical cancerCell reports.	Medicine. 2023 Dec 19;4(12);101327. pii: 101327.	Original Article
244	Matsuzawa N, Poon LC, Machida M, et al.	産科・婦人科	Cat-Ear-Line: A Sonographic Sign of Cortical Development ?	J Ultrasound Med. 2023 Jul;42(7):1445-1457	Original Article
245	Oshina K, Kuroda K, Nakabayashi K, et al.	産科・婦人科	Gene expression signatures associated with chronic endometritis revealed by RNA sequencing.	Front Med (Lausanne). 2023 Jul 20;10:1185284	Original Article
246	Hiranuma K, Asami Y, Kato MK, et al.	産科・婦人科	Rare FGFR fusion genes in cervical cancer and transcriptome-based subgrouping of patients with a poor prognosis.	Cancer Med. 2023 Sep;12(17):17835-17848	Original Article
247	Kawasaki M, Arata N, Sugiyama T, et al.	産科・婦人科	Risk of fetal undergrowth in the management of gestational diabetes mellitus in Japan.	J Diabetes Investig. 2023 Apr;14(4):614-622.	Original Article
248	Yamamoto Y, Takahashi K, Takamizu A, et al.	産科・婦人科	Normative change with gestation in fetal intraventricular pressure difference with color M-mode Doppler echocardiography.	J Obstet Gynaecol Res. 2023 Jul;49(7):1743-1749	Original Article
249	Seyama R, Uchiyama Y, Kaneshi Y, et al.	産科・婦人科	Distal arthrogyposis in a girl arising from a novel TNNI2 variant inherited from paternal somatic mosaicism.	J Hum Genet. 2023 May;68(5):363-367	Original Article
250	Seyama R, Nishikawa M, Uchiyama Y, et al.	産科・婦人科	A missense variant at the RAC1-PAK1 binding site of RAC1 inactivates downstream signaling in VACTERL association.	Sci Rep. 2023 Jun 16;13(1):9789	Original Article
251	Tamura N, Murakami K, Ozaki R, et al.	産科・婦人科	Current state of management of struma ovarii and preoperative imaging features: A retrospective case series study of 18 patients at a single institution.	J Obstet Gynaecol Res. 2023 Mar;49(3):1007-1011	Original Article
252	Okada H, Itakura A, Sumikura H, et al.	産科・婦人科	Correlation between point-of-care testing and conventional laboratory values in fibrinogen level during massive postpartum hemorrhage.	J Obstet Gynaecol Res. 2023 Apr;49(4):1307-1308	Original Article
253	Okahara S, Inoue R, Katakura Y, et al.	産科・婦人科	Comparison of the incidence of fetal prolonged deceleration after induction of labor analgesia between dural puncture epidural and combined spinal epidural technique: a pilot study.	BMC Pregnancy Childbirth. 2023 Mar 16;23(1):182	Original Article
254	Mimura K, Endo M, Kawanishi Y, et al.	産科・婦人科	Neonatal outcomes of congenital diaphragmatic hernia in full term versus early term deliveries: A systematic review and meta-analysis.	Prenat Diagn. 2023 Jul;43(8):993-1001	Original Article
255	Asami Y, Kobayashi Kato M, Hiranuma K, et al.	産科・婦人科	Utility of molecular subtypes and genetic alterations for evaluating clinical outcomes in 1029 patients with endometrial cancer.	Br J Cancer. 2023 Apr;128(8):1582-1591	Original Article
256	Naing ZH, Ozaki R, Kitade M, et al.	産科・婦人科	Effectiveness of Prophylactic Laparoscopic Surgery for Benign Adnexal Mass during Pregnancy: A Single-center Retrospective Study.	Gynecol Minim Invasive Ther. 2023 Oct 31;13(1):30-36.	Original Article
257	Sato M, Endo M, Tomooka K, et al.	産科・婦人科	Risk Factors for Alcohol Consumption after Starting Assisted Reproductive Technology Treatment among Japanese Women: Japan-Female Employment and Mental Health in Assisted Reproductive Technology (J-FEMA) Study	Int J Environ Res Public Health. 2023 Dec 7;20(24):7152.	Original Article
258	Murakami I, Machida H, Morisada T, et al.	産科・婦人科	Effects of a fertility-sparing re-treatment for recurrent atypical endometrial hyperplasia and endometrial cancer: a systematic literature review.	J Gynecol Oncol. 2023 Jul;34(4):e49.	Original Article
259	Furukawa Y, Ishii M, Ando J, et al.	産科・婦人科	iPSC-derived hypoinmunogenic tissue resident memory T cells mediate robust anti-tumor activity against cervical cancer.	Cell Rep Med. 2023 Dec 19;4(12):101327.	Original Article
260	Kobayashi-Kato M, Fujii E, Asami Y, et al.	産科・婦人科	Utility of the revised FIGO2023 staging with molecular classification in endometrial cancer.	Gynecol Oncol. 2023 Nov;178:36-43	Original Article
261	Muramoto Y, Murakami N, Karino T, et al.	産科・婦人科	MucoUp® as a spacer in brachytherapy for uterine cervical cancer: A first-in-human experience.	Clin Transl Radiat Oncol. 2023 Jul 17;42:100659.	Original Article
262	Saeki H, Horimoto Y, Hlaing MT, et al.	産科・婦人科	Clinicopathological and molecular pathological characteristics in tamoxifen related endometrial cancer.	Oncol Lett. 2023 Nov 9;27(1):9.	Original Article
263	Nagase S, Saeki H, Ura A, et al.	産科・婦人科	Mixed Mesonephric-like Adenocarcinoma, Clear Cell Carcinoma, and Endometrioid Carcinoma Arising from an Endometriotic Cyst.	Int J Surg Pathol. 2023 Nov 22;10668969231213390.	Original Article
264	Baba T, Koshiyama M, Kagabu M, et al.	産科・婦人科	Ovarian serous borderline tumors with recurrent or extraovarian lesions: a Japanese, retrospective, multi-institutional, population-based study.	Int J Clin Oncol. 2023 Oct;28(10):1411-1420.	Original Article
265	Takatsu J, Murakami N, Muramoto Y, et al.	産科・婦人科	Safe dose escalation and reduction of the fraction number of uterine cervical brachytherapy using a gel spacer in the rectovaginal and vesicouterine septum: A planning study.	Brachytherapy. 2023 Nov 30;S1538-4721(23)01676-8.	Original Article
266	Praben P, Kido H, Terao Y, et al.	産科・婦人科	Long-term effect of letrozole on metastatic uterine smooth muscle tumors of uncertain malignant potential: A case report.	J Obstet Gynaecol Res. 2023 Nov;49(11):2771-2776.	Original Article
267	Toyoshima M, Kobayashi E, Terai Y, et al.	産科・婦人科	Questionnaire survey regarding current status of minimally invasive surgery for endometrial cancer in Japan: A cross-sectional survey for JSGOE members.	J Obstet Gynaecol Res. 2023 Sep;49(9):2370-2378.	Original Article
268	Murakami N, Terao Y, Shikama N, et al.	産科・婦人科	In Regard to Vittrup et al.	Int J Radiat Oncol Biol Phys. 2023 Jul 15;116(4):963-964.	Original Article
269	Kawamura K, Sato Y	産科・婦人科	Effectiveness of supplement ingredients on infertility treatment in advanced aged women.	J Obstet Gynaecol Res. 2023 Aug;49(8):2015-2022	Original Article
270	Kuroda K, Matsumoto A, Takashi Horikawa T, et al.	産科・婦人科	Transcriptomic profiling analysis of human endometrial stromal cells treated with autologous platelet-rich plasma	Reprod Med Biol. 2023 Jan 22;22(1):e12498.	Original Article
271	Usui Y, Takegata M, Takeda S, et al.	産科・婦人科	Relationships between Depression, Fear of Childbirth, and Obsessive-Compulsive Symptoms among Pregnant Women under the COVID-19 Pandemic in Japan.	Healthcare 2023, 11(3), 361	Original Article
272	Takegata M, Usui Y, Sohda S, et al.	産科・婦人科	Tokophobia: Case Reports and Narratives of Ten Japanese Women.	Healthcare (Basel). 2023 Feb 26;11(5):696	Original Article
273	Hada A, Takeda S, Imura M, et al.	産科・婦人科	Development and Validation of a Short Version of the Scale for Parent to Baby Emotions (SPBE-20): Conceptual Replication among Pregnant Women in Japan.	Psychology, 2023, 14, 1085-1110	Original Article
274	Ohashi Y, Takegata M, Takeda S, et al.	産科・婦人科	Is Your Pregnancy Unwanted or Unhappy? Psychological Correlates of a Cluster of Pregnant Women Who Need Professional Care.	Healthcare 2023, 11 (15) , 2196	Original Article
275	Takeda S, Takeda J, Makino S, et al.	産科・婦人科	Techniques and principles for shoulder extraction during shoulder dystocia and breech delivery	Hypertens Res Pregnancy 2023; 11(3):46-54	Original Article
276	Tomomi Saito, Kyoko Sakanashi, Tomoko Tanaka, et al.	産科・婦人科	Factor Structure and Measurement and Structural Invariance of the Edinburgh Postnatal Depression Scale during the Perinatal Period among Japanese Women: What Is the Best Model?	Healthcare ,2023, 6(11), 1671.	Original Article
277	Tanaka H, Matsunaga S, Furuta M, et al.	産科・婦人科	Maternal cardiopulmonary resuscitation.	J Obstet Gynaecol Res. 2023 Jan;49(1):54-67	Original Article
278	Tanaka Y, Murashima A, Atsumi T, et al.	産科・婦人科	The management of women of child-bearing age with rheumatoid arthritis: an expert report.	Expert Rev Clin Immunol. 2023 Jun;19(6):655-669	Original Article
279	Ohno M, Kikuchi I, Shinozaki I, et al.	産科・婦人科	The importance of social oocyte cryopreservation in supporting local municipalities.	BMC Women's Health 2023	Original Article
280	Kikuchi I, Momoeda M, Ujihira T, et al.	産科・婦人科	Clinical feasibility of absorbable gelatin film adhesion barrier (GM142 "TENALEAF®") in gynecological laparoscopic surgery: Safety assessment for first-in-human use and surgical video	J Obstet Gynaecol Res. 2023 Mar;49(3):980-987	Original Article
281	Nakajima H, Sakamoto Y, Honda Y, et al.	産科・婦人科	Estimation of the vitamin D (VD) status of pregnant Japanese women based on food intake and VD synthesis by solar UV-B radiation using a questionnaire and UV-B observations.	J Steroid Biochem Mol Biol. 2023 May; 229: 106272.	Original Article

282	Yujiro Endo, Yuko Obayashi, Michiaki Murakoshi, et al.	産科・婦人科	Clinical and phototrichogrammatic evaluation of estradiol replacement therapy on hair growth in postmenopausal Japanese women with female pattern hair loss: a pilot study	Int J Womens Dermatol. 2023 Nov 1;9(4):e109	Original Article
283	Mamiko Sato, Motoki Endo, Kiyohide Tomooka, et al.	産科・婦人科	Risk Factors for Alcohol Consumption after Starting Assisted Reproductive Technology Treatment among Japanese Women: Japan-Female Employment and Mental Health in Assisted Reproductive Technology (J-FEMA) Study	International Journal of Environmental Research and Public Health, 2023; 20:7152	Original Article
284	Shido R, Ohba S, Tominaga R, et al.	歯科口腔外科	A Prospective Study of the Assessment of the Efficacy of a Biodegradable Poly(l-lactic acid/ ε -caprolactone) Membrane for Guided Bone Regeneration.	J Clin Med. 2023 Sep 15;12(18):5994. doi: 10.3390/jcm12185994. PMID: 37762935; PMCID: PMC10532217.	Original Article
285	I T, Noda S, Ohba S, et al.	歯科口腔外科	First-in-Human Study to Investigate the Safety Assessment of Peri-Implant Soft Tissue Regeneration with Micronized-Gingival Connective Tissue: A Pilot Case Series Study.	Medicines (Basel). 2023 Jan 4;10(1):9. doi: 10.3390/medicines10010009. PMID: 36662493; PMCID: PMC9865433.	Original Article
286	Narahara S, Ikeda H, Ogata K, et al.	歯科口腔外科	Long-term effect of photodynamic therapy on oral squamous cell carcinoma and epithelial dysplasia.	Photodiagnosis Photodyn Ther. 2023 Mar;41:103246. doi: 10.1016/j.pdpdt.2022.103246. Epub 2022 Dec 16. PMID: 36535598.	Original Article
287	Moriishi T, Kawai Y, Fukuyama R, et al.	歯科口腔外科	Bcl2l1 Deficiency in Osteoblasts Reduces the Trabecular Bone Due to Enhanced Osteoclastogenesis Likely through Osteoblast Apoptosis.	Int J Mol Sci. 2023 Dec 10;24(24):17319. doi: 10.3390/ijms242417319. PMID: 38139148; PMCID: PMC10743571.	Original Article
288	Shido R, Morita Y, Nishioka-Sakamoto K, et al.	歯科口腔外科	Occlusal Plane Angle as a Key Factor for Chin Protrusion After Mandibular Osteotomy in Skeletal Class III.	J Craniofac Surg. 2023 Nov-Dec 01;34(8):2343-2346. doi: 10.1097/SCS.00000000000009704. Epub 2023 Aug 29. PMID: 37643127.	Original Article
289	M.Tobita, Y. Musubuchi, K.Wakana, et al.	歯科口腔外科	Clinical Reserch on the safety Evaluation of plasma treatment in oral diseases: A stady protocol,	Juntendo Medical Journal 2023	Original Article
290	Hasegawa K, Raudales JLM, I T, et al.	歯科口腔外科	Effective-mono-nuclear cell (E-MNC) therapy alleviates salivary gland damage by suppressing lymphocyte infiltration in Sjögren-like disease.	Front Bioeng Biotechnol. 2023 Apr 24;11:1144624. doi: 10.3389/fbioe.2023.1144624. PMID: 37168614; PMCID: PMC10164970.	Original Article
291	Honma R, I T, Seki M, et al.	歯科口腔外科	Immunomodulatory Macrophages Enable E-MNC Therapy for Radiation-Induced Salivary Gland Hypofunction.	Cells. 2023 May 17;12(10):1417. doi: 10.3390/cells12101417. PMID: 37408251; PMCID: PMC10216929.	Original Article
292	Tajima S, Ikeda K, Matsumoto F	耳鼻咽喉・頭頸科	A Case of Woakes' Syndrome With A Bilateral, Large Nasal Polyp.	Ear Nose Throat J.2023 Jul 11:1455613231186473. doi: 10.1177/01455613231186473.	Original Article
293	Kojima T, Suzuki Y, Ohba S, et al.	耳鼻咽喉・頭頸科	Drainage Tube Placement for the Management of Rebleeding After Vascular Embolization in a Patient With Neurofibromatosis Type 1.	Ear Nose Throat J 2023; May 19:1455613231175617. doi: 10.1177/01455613231175617.	Original Article
294	Sonoda K, Tsunoda A, Yoshikawa A, et al.	耳鼻咽喉・頭頸科	Congenital Aural Fistula Developing Between the Third and Fourth Hillocks of the Embryonal Helix and Presenting a Large Temporal Mass: A Case Report.	Ear Nose Throat J2023; Jun;102(6):NP265-NP268. doi: 10.1177/01455613211009150.	Original Article
295	Higo R, Kojima M, Itoh S, et al.	耳鼻咽喉・頭頸科	Primary diffuse large B-cell lymphoma of the Larynx.	Auris Nasus Larynx.2023;50:632-636.	Original Article
296	Ohba S, Matsumoto F, Kojima M, et al.	耳鼻咽喉・頭頸科	Inflammatory Myofibroblastic Tumor (IMT) of the Trachea Excised by Transtracheal Surgery: Case Report.	Ear Nose Throat J 2023; Aug;102(8):511-515. doi: 10.1177/01455613211014076.	Original Article
297	Takata Y, Anzai T, Hara S, et al.	耳鼻咽喉・頭頸科	Cholesteatoma Surgery With a Dehiscent High Jugular Bulb Treated With Surgery Assisted With Underwater Endoscopy: A Case Report.	Ear Nose Throat J 2023; Jul;102(7):433-436. doi: 10.1177/01455613211009135.	Original Article
298	Ito S, Ide T, Ishikawa K, et al.	耳鼻咽喉・頭頸科	A Rare Case of Sinonasal Seromucinous Hamartoma Developing from the Nasal Septum.	Ear Nose Throat J 2023; Nov 22:1455613231213496. doi:10.1177/01455613231213496.	Original Article
299	Kojima M, Ito S, Saikawa M, et al.	耳鼻咽喉・頭頸科	A Rare Case of Scalp Metastasis from Encapsulated Angioinvasive Follicular Thyroid Carcinoma.	Ear Nose Throat J 2023; Jan 22:1455613231154063. doi: 10.1177/01455613231154063.	Original Article
300	Nakamura M, Anzai T, Saeki H, et al.	耳鼻咽喉・頭頸科	A Patient With Lobular Capillary Hemangioma Originating From the Inferior Turbinate Following Cauterization With Silver Nitrate.	J Craniofac Surg 2023; Nov 13;35(2):e139-e140. doi: 10.1097/SCS.00000000000009882.	Original Article
301	Hara S, Inoshita A, Miyamoto N, et al.	耳鼻咽喉・頭頸科	Creutzfeldt-Jakob disease with dizziness initially presenting to the otolaryngology department.	Auris Nasus Larynx 2023; Jun;50(3):458-462. doi: 10.1016/j.anl.2022.04.005.	Original Article
302	Ukaji T, Takahashi-Shibata M, Arai D, et al.	耳鼻咽喉・頭頸科	Generation and characterization of a human iPSC line (JUFMDOi007-A) from a patient with Usher syndrome due to mutation in USH2A.	Stem Cell Res 2023; Jun;69:103100. doi: 10.1016/j.scr.2023.103100. Epub 2023 Apr 17.	Original Article
303	Yoshikawa A, Inoshita A, Sata N, et al.	耳鼻咽喉・頭頸科	Impact of antiallergy agents on CPAP therapy and sleep quality with spring pollinosis in Japanese.	Sleep and Breathing ,2023;27:1795–1803	Original Article
304	Shimizu M, Kasai T	循環器内科	Diurnal Variations in Serum Uric Acid, Xanthine, and Xanthine Oxidoreductase Activity in Male Patients with Coronary Artery Disease.	Nutrients. 2023 Oct 23;15(20):4480.doi:10.3390/nu15204480	Original Article
305	Xu Zhang, Masayoshi Suda, Yi Zhu, et al.	循環器内科	Senolytics Combat COVID-19 in Aging.	Nat Aging. 2023; 3: 762–763	Original Article
306	Yoshikawa A, Inoshita A, Kasai T, et al.	循環器内科	Impact of antiallergy agents on CPAP therapy and sleep quality with spring pollinosis in Japanese.	Sleep Breath.2023 Oct;27(5):1795-1803.	Original Article
307	Uematsu T, Kasai T	循環器内科	Association between number of medications and hip fractures in Japanese elderly using conditional logistic LASSO regression.	Sci Rep.2023 Oct 6;13(1):16831.doi:10.1038/s41598-023-43876-3.	Original Article
308	Saito T, Kasai T	循環器内科	Association between the Use of Suvorexant and Hip Fracture in Older Adults in Japan Using a Nationwide Administrative Claims Database: A Matched Case-Control Study.	Drugs Aging.2023 May;40(5):439-447	Original Article
309	Kaneko T, Kasai T	循環器内科	External validation of the ACUTE HF score for risk stratification in acute heart failure.	Int J Cardiol.2023 Jan 1;370:396-401.	Original Article
310	Aikawa T	循環器内科	Geographic and ethnic variations in response to lipid-lowering therapies:	why do they matter? Eur J Prev Cardiol. 2023; 30: 1118-1119.	Original Article
311	Minamino T	循環器内科	Greetings from the new Editor-in-Chief,	J Cardiol, 2023 Jan;81(1):2, doi: 10, 1016/j, jjcc, 2022, 11, 004	Original Article
312	Saito T, Kasai T	循環器内科	Impact of sodium-glucose cotransporter-2 inhibitors on the risk of hip fracture in older patients in Japan using a nationwide administrative claims database;	A matched case-control study. Geriatr Gerontol Int. 2023 Jun;23(6):418-425.	Original Article
313	Naito R, Kasai T	循環器内科	Noninvasive Positive Airway Pressure in Acute Cardiogenic Pulmonary Edema.	2023. Page 503-512. Noninvasive Mechanical Ventilation: Theory, Equipment, and Clinical Applications. Springer International Publishing	Original Article
314	Morinaga J, Kashiwabara K, Torigoe D, et al.	循環器内科	Plasma ANGPTL8 Levels and Risk for Secondary Cardiovascular Events in Japanese Patients With Stable Coronary Artery Disease Receiving Statin Therapy.	Arterioscler Thromb Vasc Biol. 2023 Aug;43(8):1549-1559	Original Article
315	Shimizu M, Kasai T	循環器内科	Overnight changes in uric acid, xanthine oxidoreductase and oxidative stress levels and their relationships with sleep-disordered breathing in patients with coronary artery disease.	Hypertens Res.2023 Oct;46(10):2293-2301.	Original Article
316	Chikata Y, Iwata H, Minamino T	循環器内科	The Prognostic Efficacy of DPP-4 Inhibitors in Asian HFpEF: Do They Still Have a Chance?	JACC Asia. 2023 Jan 3;3(1):105-107.	Original Article
317	Kagiyama N	循環器内科	Translating Complex Machine-Learning Phenogrouping Into Simple Algorithm: Atrium, Ventricle, and Fibrosis in Mitral Valve Prolapse.	JACC Cardiovasc Imaging. 2023 Oct;16(10):1285-1287	Original Article
318	Aikawa T, Oyama-Manabe N	循環器内科	Editorial for "Comparison of DeepStrain and Feature Tracking for Cardiac MRI Strain Analysis".	J Magn Reson Imaging. 2023; 57(5): 1516-1517.	Original Article
319	Sato T, Aikawa T	循環器内科	Methotrexate for cardiac sarcoidosis: is it justifiable?	J Nucl Cardiol. 2023; 30(4): 1554-1557.	Original Article
320	Kunimoto M, Tabuchi H, Isoda K, et al.	循環器内科	Pacemaker Implantation with Absent Right Superior Vena Cava.	Ann Case Rep. 2023; 8: 1300	Original Article
321	Koike T, Iwata H, Hirose K, et al.	循環器内科	A case report of pulmonary artery intimal sarcoma negative for 18F-FDG mimicking pulmonary thromboembolism.	Eur Heart J Case Rep. 2023 Apr 26;7(4):ytad140	Original Article
322	Yonetsu T, Wakabayashi K, Mizukami T, et al.	循環器内科	Optical Coherence Tomography-Guided Percutaneous Coronary Intervention for ST-Segment Elevation Myocardial Infarction: Rationale and Design of the ATLAS-OCT Study.	Am J Cardiol. 2023 Sep 15;203:466-472	Original Article
323	Negishi T, Thavendiranathan P, Penicka M, et al.	循環器内科	Cardioprotection Using Strain-Guided Management of Potentially Cardiotoxic Cancer Therapy: 3-Year Results of the SUCCOUR Trial.	JACC Cardiovasc Imaging. 2023 Mar;16(3):269-278.	Original Article
324	Suda M, Paul KH, Minamino T, et al.	循環器内科	Cellular Senescence and the Endocrine System.	Endocrine Review 2023 (in press).	Original Article
325	Yamamoto K, Morimoto T, Natsuaki M, et al.	循環器内科	CREDO-Kyoto PCI/CABG Registry Cohort-3 Investigators.	Polypharmacy and Bleeding Outcomes After Percutaneous Coronary Intervention.Circ J. doi: 10.1253/circj.CJ-23-0558, 2023 (Online ahead of print).	Original Article
326	Ueda A, Naito R, Kasai T, et al.	循環器内科	Cross-Sectional Relationship Between Atrial Conduction Delay and Arterial Stiffness in Patients with Obstructive Sleep Apnea.	Vasc Health Risk Manag.2023 Nov 13;19:733-740	Original Article
327	Kato S, Aikawa T (Co-first authors), Ibe T, et al.	循環器内科	Delayed 18F-fluorodeoxyglucose PET/CT imaging improves detection of cardiac involvement in sarcoidosis.	J Nucl Cardiol. 2023; 30(1): 417-419.	Original Article
328	Omori H, Matsuo H, Fujimoto S, et al.	循環器内科	Determination of lipid-rich plaques by artificial intelligence-enabled quantitative computed tomography using near-infrared spectroscopy as reference.	Atherosclerosis. 386:117363, 2023	Original Article
329	Werner GS, Yaginuma K	循環器内科	Stent Strut Thickness and Outcome in Chronic Total Coronary Occlusions:	The Thinner the Better? Cardiovasc Revasc Med. 2023 Aug;53:36-37	Original Article

330	Watanabe A, Malik A, Aikawa T, et al.	循環器内科	Extracorporeal membrane oxygenation for COVID-19-associated acute respiratory distress syndrome: A nationwide analysis.	J Med Virol. 2023; 95(7): e28961.	Original Article
331	Shitara J, Yanagawa Y, Torizawa N, et al.	循環器内科	Fatal Ventricular Fibrillation Storm in a Young Patient with Marfan Syndrome.	J Emerg Trauma Shock. 16(3):140-141, 2023.	Original Article
332	Cho Y, Inoue K, Kunimoto M, et al.	循環器内科	Haemodynamic effects of acute intravenous landiolol in Takotsubo cardiomyopathy with dynamic left ventricular outflow tract obstruction.	BMJ Case Rep. 2023 Oct 16;16(10):e255987	Original Article
333	Manabe O, Jinnouchi H, Aikawa T, et al.	循環器内科	<small>Ischaemia in the right ventricle and left ventricle, and rheumatoid myalgia incidentally found in a lung cancer patient treated with immune checkpoint inhibitors: a case report with 18F-fluorodeoxyglucose-positron emission tomography/computed tomography imaging.</small>	Eur Heart J Cardiovasc Imaging. 2023; 25: e58.	Original Article
334	Tsujita K, Masamura K, Doijiri T, et al.	循環器内科	Prognostic Impact of Renal Function on 5-Year Outcomes After Fractional Flow Reserve-Guided deferral of Revascularization.	J Am Heart Assoc. 2023 Oct 17;12(20):e030886	Original Article
335	Nishio R, Ogita M, Suwa S, et al.	循環器内科	Shorter door-to-balloon time, better long-term clinical outcomes in ST-segment elevation myocardial infarction patients: J-MINUET substudy.	J Cardiol. 81(6):564-570, 2023	Original Article
336	Itakura R, Kuramitsu S, Kikuchi J, et al.	循環器内科	Prognostic Impact of Renal Function on 5-Year Outcomes After Fractional Flow Reserve-Guided Deferral of Revascularization.	J Am Heart Assoc. 12(20):e030886, 2023.	Original Article
337	Hokimoto S, Kaikita K, Yasuda S, et al.	循環器内科	Japanese Circulation Society and Japanese Association of Cardiovascular Intervention and Therapeutics and Japanese College of Cardiology Joint Working Group.	<small>JCS/JCT/JCC 2023 guideline focused update on diagnosis and treatment of myocardial infarction (primary percutaneous coronary intervention and coronary microvascular dysfunction). J Cardiol. 2023 Oct;204(293-341). doi: 10.1016/j.jcc.2023.06.009</small>	Original Article
338	Hokimoto S, Kaikita K, Yasuda S, et al.	循環器内科	Japanese Circulation Society and Japanese Association of Cardiovascular Intervention and Therapeutics and Japanese College of Cardiology Joint Working Group.	<small>JCS/JCT/JCC 2023 Guideline Focused Update on Diagnosis and Treatment of Myocardial Infarction (Primary Percutaneous Coronary Intervention and Coronary Microvascular Dysfunction). Circ J. 2023 Mar 16; doi: 10.1253/circ.2023.06.009. Online ahead of print.</small>	Original Article
339	Nagai T, Inomata T, Kohno T, et al.	循環器内科	JCS 2023 Guideline on the Diagnosis and Treatment of Myocarditis.	Circ J. 2023 Mar 10. doi: 10.1253/circj.CJ-22-0696. Online ahead of print	Original Article
340	Tsutsui H, Albert NM, Coats AJS, et al.	循環器内科	<small>Natriuretic Peptides: Role in the Diagnosis and Management of Heart Failure: A Scientific Statement From the Heart Failure Association of the European Society of Cardiology, Heart Failure Society of America and Japanese Heart Failure Society.</small>	Eur J Heart Fail. 2023; 25:616-631..	Original Article
341	Tsutsui H, Albert NM, Coats AJS, et al.	循環器内科	<small>Natriuretic Peptides: Role in the Diagnosis and Management of Heart Failure: A Scientific Statement From the Heart Failure Association of the European Society of Cardiology, Heart Failure Society of America and Japanese Heart Failure Society.</small>	J Card Fail. 2023; 29:787-804.	Original Article
342	Yamamoto K, Shiomi H, Morimoto T, et al.	循環器内科	Optimal Intravascular Ultrasound-Guided Percutaneous Coronary Intervention in Patients With Multivessel Disease.	JACC Asia. 3(2):211-225, 2023	Original Article
343	Yamamoto K, Shiomi H, Morimoto T, et al.	循環器内科	Single-Session Versus Staged Multivessel Optimal IVUS-Guided PCI in Patients With CCS or NSTEMI-ACS.	JACC Asia. 13;3(4):649-661, 2023.	Original Article
344	Gohbara M, Hibi K, Morimoto T, et al.	循環器内科	SYNTAX Score and 1-Year Outcomes in the OPTIVUS-Complex PCI Study Multivessel Cohort.	Am J Cardiol. 205:431-441, 2023.	Original Article
345	Neumann JT, Twerenbold R, Ojeda F, et al.	循環器内科	Personalized diagnosis in suspected myocardial infarction.	Clin Res Cardiol. 2023	Original Article
346	Suda M, Katsuomi G, Tchkonja T, et al.	循環器内科	Potential Clinical Implications of Senotherapies for Cardiovascular Disease.	Circ J. 2023 Oct 26. doi: 10.1253/circj.CJ-23-0657. Online ahead of print	Original Article
347	Maeda D, Matsue Y, Kagiya N, et al.	循環器内科	Predictive value of the Ishii score for sarcopenia and the prognosis of older patients hospitalized with heart failure.	Geriatr Gerontol Int. 2023; 24:147-153.	Original Article
348	Nakanishi R, Okubo R, Sobue Y, et al.	循環器内科	<small>Rationale and design of the INVICTUS Registry: (Multicenter Registry of Invasive and Non-Invasive Imaging Modalities to Compare Coronary Computed Tomography Angiography, Intravascular Ultrasound and Optical Coherence Tomography for the Determination of Severity, Volume and Type of Coronary Atherosclerosis).</small>	J Cardiovasc Comput Tomogr. S1934-5925(23)00427-6, 2023	Original Article
349	Okumura Y, Nagashima K, Watanabe R, et al.	循環器内科	<small>Registry for Evaluating Healthy Life Expectancy and Long-Term Outcomes after Catheter Ablation of Atrial Fibrillation in the Very Elderly (REHEALTH AF) study: rationale and design of a prospective, multicentre, observational, comparative study.</small>	BMJ Open. 13(2): e068894, 2023.	Original Article
350	Aikawa T, Funayama N, Sunaga D, et al.	循環器内科	Retrieval of entrapped coronary balloon catheter with goose neck snare.	Cardiovasc Revasc Med. 2023 Nov 20: S1553-8389(23)00872-2.	Original Article
351	Aikawa T, Manabe O, Ibe T, et al.	循環器内科	Serial assessment of cardiac involvement in sarcoidosis by delayed 18F-fluorodeoxyglucose PET/CT.	J Nucl Cardiol. 2023; 30(5): 2225-2228.	Original Article
352	Yamamoto K, Watanabe H, Morimoto T, et al.	循環器内科	Clopidogrel Monotherapy After 1-Month DAPT in Patients With High Bleeding Risk or Complex PCI.	JACC Asia. 3(1):31-46, 2023.	Original Article
353	Kondo S, Mizukami T, Kobayashi N, et al.	循環器内科	Diagnosis and Prognostic Value of the Underlying Cause of Acute Coronary Syndrome in Optical Coherence Tomography-Guided Emergency Percutaneous Coronary Intervention.	J Am Heart Assoc. 2023 Oct 17;12(20):e030412.	Original Article
354	Koga S, Takeuchi M, Kunimoto M, et al.	循環器内科	Three-dimensional optical coherence tomography to decide on reverse wire technique in bifurcation interventions.	J Invasive Cardiol. 2023 Dec;35(12)	Original Article
355	Joki Y, Konishi H, Takasu K, et al.	循環器内科	Tofogliflozin, a sodium-glucose cotransporter 2 inhibitor, improves pulmonary vascular remodeling due to left heart disease in mice.	Cardiol. 2023 Apr;81(4):347-355.	Original Article
356	Joki Y, Konishi H, Takasu K, et al.	循環器内科	Tofogliflozin, a sodium-glucose cotransporter 2 inhibitor, improves pulmonary vascular remodeling due to left heart disease in mice.	J Cardiol. 2023; 81: 347.	Original Article
357	Saitou T, Aikawa T, Manabe O, et al.	循環器内科	Comparison of 1-h with 3-h planar 99mTc-pyrophosphate scintigraphy in patients with suspected transthyretin cardiac amyloidosis using SPECT as a reference standard.	Ann Nucl Med. 2023; 37(2): 99-107.	Original Article
358	Naito R, Kasai T, Tomita Y, et al.	循環器内科	Clinical outcomes of chronic heart failure patients with unsuppressed sleep apnea by positive airway pressure therapy.	Front Cardiovasc Med. 2023 Jun 16;10:1156353.	Original Article
359	Ishii T*, Matsue Y*, Matsunaga Y, et al.	循環器内科	<small>Both authors contributed equallyTiming of prescription of angiotensin-converting enzyme inhibitors/angiotensin receptor blockers in patients hospitalized for acute heart failure with reduced/mildly reduced ejection fraction: A retrospective analysis.</small>	Heart Vessels. 2023; 39:25-34	Original Article
360	Kagiya N, Maekawara S, Izumi Y, et al.	循環器内科	Dynamic Nature of the Mitral Valve Morphology: Consideration of the Normal Ranges.	J Am Soc Echocardiogr. 2023 Jan;36(1):125-126	Original Article
361	Sasaki S, Inoue K, Shiozaki M, et al.	循環器内科	Diagnostic and Cost Efficiency of the 0-h/1-h Rule-out and Rule-in Algorithm for Patients With Chest Pain in the Emergency Department.	Circ J. 2023 Jun 30	Original Article
362	Aikawa T, Kamada R, Ogino J, et al.	循環器内科	Cardiac resynchronization therapy through a subcutaneous tunnel assessed by phase analysis of gated myocardial perfusion SPECT imaging.	J Nucl Cardiol. 2023; 30(3): 1277-1282.	Original Article
363	Ishisaka Y, Aikawa T, Malik A, et al.	循環器内科	Association of Remdesivir use with bradycardia: A systematic review and meta-analysis.	J Med Virol. 2023;95(8):e29018.	Original Article
364	Aikawa T, Kuno T, Malik AH, et al.	循環器内科	Transcatheter aortic valve replacement in patients with or without active cancer.	J Am Heart Assoc. 2023; 12: e030072.	Original Article
365	Yasuhara J, Masuda K, Aikawa T, et al.	循環器内科	Myopericarditis after COVID-19 mRNA vaccination among adolescents and young adults: a systematic review and meta-analysis.	JAMA Pediatr. 2023; 177(1): 42-52.	Original Article
366	Nakajima K, Miyauchi H, Hirano KI, et al.	循環器内科	Practice recommendation for measuring washout rates in 123I-BMIPP fatty acid images.	Ann Nucl Med. 2023.	Original Article
367	Naito R, McKee M, Leong D, et al.	循環器内科	Social isolation as a risk factor for all-cause mortality: Systematic review and meta-analysis of cohort studies.	PLoS One. 2023; 18: e0280308.	Original Article
368	Kiyohara Y, Aikawa T, Kayanuma K, et al.	循環器内科	Comparison of clinical outcomes among various percutaneous coronary intervention strategies for small coronary artery disease.	Am J Cardiol. 2023; 211: 334.	Original Article
369	Kobayashi M, Ferreira JP, Matsue Y, et al.	循環器内科	Effect of eplerenone on clinical stability of Japanese patients with acute heart failure.	Int J Cardiol. 2023; 374:73-78.	Original Article
370	Saito H, Matsue Y, Maeda D, et al.	循環器内科	Sarcopenia prognosis using dual-energy X-ray absorptiometry and prediction model in older patients with heart failure ESC Heart Fail.	2023; in-press	Original Article
371	Suda M, Paul KH, Minamino T, et al.	循環器内科	Senescent Cells: A Therapeutic Target in Cardiovascular Diseases.	Cells. 2023 May 2;12(9):1296. doi: 10.3390/cells12091296.	Original Article
372	Hamada S, Ueyama H, Aikawa T, et al.	循環器内科	Outcomes of transcatheter edge-to-edge repair for atrial functional mitral regurgitation: A meta-analysis of observational studies.	Catheter Cardiovasc Interv. 2023; 102: 751-760.	Original Article
373	Ikeda M, Hayashida M, Kadokura Y, et al.	循環器内科	<small>Associations among preoperative transthoracic echocardiography variables and cerebral near-infrared spectroscopy values at baseline before anesthesia in patients undergoing cardiac surgery: a retrospective observational study.</small>	Heart Vessels. 2023 Jun;38(6):839-848	Original Article
374	Kagiya N, Hiki M, Matsue Y, et al.	循環器内科	Validation of telemedicine-based self-assessment of vital signs for patients with COVID-19: A pilot study.	J Telemed Telecare. 2023 Sep;29(8):600-606.	Original Article
375	Saito T, Kuno T, Ueyama HA, et al.	循環器内科	Transcatheter edge-to-edge mitral valve repair for mitral regurgitation in patients with cardiogenic shock: A systematic review and meta-analysis.	Catheter Cardiovasc Interv. 2023. doi: 10.1002/ccd.30944.	Original Article
376	Manabe O, Takahashi K, Kawakami H, et al.	循環器内科	Diagnostic values of delayed additional FDG PET/CT scan in the evaluation of cardiac sarcoidosis.	Ann Nucl Med. 2023; 37: 535.	Original Article
377	Izumi Y, Kagiya N, Maekawara S, et al.	循環器内科	Transcatheter edge-to-edge mitral valve repair with extended clip arms for ventricular functional mitral regurgitation.	J Cardiol. 2023 Oct;82(4):240-247	Original Article

378	Kaneko T, Miyazaki S, Kurita A, et al.	循環器内科	Endothelial function measured by peripheral arterial tonometry in patients with chronic myeloid leukemia on tyrosine kinase inhibitor therapy: a pilot study.	Cardio oncology. 2023 Feb 22;9(1):11.	Original Article
379	Manabe O, Tsukui T, Yoshimura K, et al.	循環器内科	18F-FDG PET/CT findings in autopsy confirmed a case of ischemic cardiac disease at an early stage.	Eur J Nucl Med Mol Imaging. 2023; 50(7): 2224-2225.	Original Article
380	Kuno T, Yamaji K, Aikawa T, et al.	循環器内科	Transradial intervention in dialysis patients undergoing percutaneous coronary intervention: a Japanese nationwide registry study.	Eur Heart J Open. 2023; 3: oead116.	Original Article
381	Okabe T, Nabeta T, Naruse Y, et al.	循環器内科	Prognostic Implication of the Resolution of Myocardial FDG Uptake in Patients With Cardiac Sarcoidosis.	JACC Asia. 3:683-685	Original Article
382	Saito T, Fujisaki T, Aikawa T, et al.	循環器内科	Strategy of dual antiplatelet therapy for patients with ST-elevation myocardial infarction and non-ST-elevation acute coronary syndromes: A systematic review and network meta-analysis.	Int J Cardiol. 2023. doi: 10.1016/j.ijcard.2023.131157.	Original Article
383	Kanai A, Chikata Y, Iwata H, et al.	循環器内科	A case of adult patent ductus arteriosus-associated infective endarteritis who was successfully treated with only antibiotics.	Clin Case Rep. 2023 Mar 14;11(3):e7016	Original Article
384	Yu C, Negishi T, Pathan F, et al.	循環器内科	Rationale and Design of the Cessation Of Pharmacotherapy In Recovered Chemotherapy-induced cardioToxicity (COP-RCT): A Pilot Study.	Heart Lung Circ. 2023 Nov 8:S1443-9506(23)04368-8	Original Article
385	Takamatsu S, Kagiya N, Sone N, et al.	循環器内科	Impact of radial compression protocols on radial artery occlusion and hemostasis time in coronary angiography.	Cardiovasc Interv Ther. 2023 Apr;38(2):202-209	Original Article
386	Yanagawa Y, Abe K, Nunotani M, et al.	循環器内科	Patients With Atrioventricular Block Transported by a Physician-Staffed Helicopter in Japan From 2015 to 2020.	Air Med J. 42(6):468-470, 2023	Original Article
387	Uchiyama S, Toki M, Kitai T, et al.	循環器内科	Dynamic changes in echocardiographic parameters in acute decompensated heart failure: REALITY-ECHO.	J Cardiol. 2023 Oct 25:S0914-5087(23)00268-X	Original Article
388	Saito Y, Inohara T, Kohsaka S, et al.	循環器内科	Characteristics and outcomes of patients with no standard modifiable risk factors undergoing primary revascularization for acute myocardial infarction: Insights from the nationwide Japanese percutaneous coronary intervention registry.	Am Heart. 258:69-76, 2023	Original Article
389	Kuroda Y, Kaneko T, Yoshikawa H, et al.	循環器内科	Artificial intelligence-based point-of-care lung ultrasound for screening COVID-19 pneumoniae: Comparison with CT scans.	PLoS One. 2023 Mar 16;18(3):e0281127	Original Article
390	Tsukagoshi J, Shimoda T, Yokoyama Y, et al.	循環器内科	The mid-term effect of intravascular ultrasound on endovascular interventions for lower extremity peripheral arterial disease: a systematic review and meta-analysis.	J Vasc Surg. 2023 Sep 9: S0741-5214(23)01942-0.	Original Article
391	Saito Y, Omae Y, Nagashima K, et al.	循環器内科	Phenotyping of atrial fibrillation with cluster analysis and external validation.	Heart. 2023 Nov 10;109(23):1751-1758.	Original Article
392	Sugimoto T, Mizuno A, Yoneoka D, et al.	循環器内科	Cardiovascular hospitalizations and hospitalization costs during the COVID-19 pandemic in Japan.	Circ Rep. 2023; 5:381-391.	Original Article
393	Shimai R, Hanafusa K, Nakayama H, et al.	循環器内科	Lysophosphatidylglucoside/GPR55 signaling promotes foam cell formation in human M2c macrophages.	Scientific Reports 2023; 13: 12740	Original Article
394	Kadoguchi T, Shimada K, Fukui N, et al.	循環器内科	Accumulation of polyunsaturated fatty acid-derived metabolites in the sarcopenic muscle of aging mice.	Geriatr Gerontol Int. 2023.(4):297-303	Original Article
395	Yamamoto H, Fujimoto S, Aoshima C, et al.	循環器内科	Feasibility of Simple Evaluation of Coronary Artery Calcium Using a Number of Chest Computed Tomography Slices: A Multicenter Study.	Ann Vasc Dis. Vol 16:4 6-53, 2023	Original Article
396	Ishii K, Matsue Y, Miyauchi K, et al.	循環器内科	Predicting new-onset heart failure hospitalization of patients with atrial fibrillation: development and external validations of a risk score.	Eur Heart J Qual Care Clin Outcomes. 2023 Nov 2;9(7):716-723	Original Article
397	Matsumoto S, McMurray JJV, Nasu T, et al.	循環器内科	Relevant adverse events and drug discontinuation of sacubitril/valsartan in a real-world Japanese cohort: REVIEW-HF registry.	J Cardiol. 2023 Nov 22:S0914-5087(23)00276-9	Original Article
398	Takamura Y, Kaneko T, Kagiya N, et al.	循環器内科	A Case Report of Mixed-type Dyspnoea Diagnosed via Non-invasive and Invasive Cardiopulmonary Exercise Tests.	Intern Med. 2023 Nov 6	Original Article
399	Yasuda K, Ogita M, Tsuboi S, et al.	循環器内科	Impact of Multivessel Percutaneous Coronary Intervention vs.	Culprit Vessel Percutaneous Coronary Intervention in Patients with Acute Coronary Syndromes and Multivessel Coronary Artery Disease. Cardiovasc Revasc Med. 53:38-44, 2023	Original Article
400	Takahashi D, Fujimoto S, Nozaki YO, et al.	循環器内科	Fully automated coronary artery calcium quantification on electrocardiogram-gated non-contrast cardiac computed tomography using deep-learning with novel Heart-labelling method.	Eur Heart J Open. Vol 3(6):oead113, 2023.	Original Article
401	Yoshifumi Suzuki, Tetsutaro Nagaoka, Yuriko Terayama, et al.	循環器内科	Prognostic analysis of pulmonary hypertension with lung parenchymal lesion: Comparison of mortality with and without connective tissue disease.	Respiratory Investigation. 2024 Jan;62(1):167-175	Original Article
402	Matsuo R, Ikeda A, Tomooka K, et al.	循環器内科	Longitudinal changes in arterial stiffness associated with physical activity intensity: The Toon health study.	J Atheroscler Thromb. In press, published online September 2, 2023.	Original Article
403	Yokoyama M, Shimada K, Fujiwara K, et al.	循環器内科	Safety and Feasibility of Tele-Cardiac Rehabilitation Using Remote Biological Signal Monitoring System: A Pilot Study.	Cardiol Res. 2023;14(4):261-267	Original Article
404	Sasaki S, Inoue K, Shiozaki M, et al.	循環器内科	One-Year Outcome of Patients with Chest Pain in the Rule-Out Group According to the 0-Hour/1-Hour Algorithm.	Int Heart J. 2023;64(4):590-595.	Original Article
405	Horiuchi Y, Matsue Y, Nogi K, et al.	循環器内科	Early treatment with a sodium-glucose co-transporter 2 inhibitor in high-risk patients with acute heart failure: rationale for and design of the EMPA-AHF trial.	Am Heart J. 2023; 257:85-92	Original Article
406	Hirano K, Miyauchi H, Nakano Y, et al.	循環器内科	Overall Survival Rate of Patients With Triglyceride Deposit Cardiomyovasculopathy.	JACC ADVANCES. 2, 100347, 2023	Original Article
407	Kudo A, Fujimoto S, Aoshima C, et al.	循環器内科	First validation of stress myocardial perfusion scintigraphy using a novel reconstruction process.	Ann Nucl Med. Vol37: 390-399, 2023.	Original Article
408	Nozawa Y, Yokoyama M, Shimada K, et al.	循環器内科	Nutritional Status in Patients Undergoing Phase II Cardiac Rehabilitation by Mini Nutritional Assessment.	Cardiol Res. 2023;14(2):133-141.	Original Article
409	Takahashi D, Fujimoto S, Nozaki YO, et al.	循環器内科	Validation and clinical impact of novel pericoronary adipose tissue measurement on ECG-gated non-contrast chest CT.	Atherosclerosis. Vol 370: 18-24, 2023	Original Article
410	Maeda D, Matsue Y, Dotare T, et al.	循環器内科	Clinical characteristics and prognosis of patients with isolated cardiac sarcoidosis: Insights from the ILLUMINATE-CS study.	Eur J Heart Fail. 2023; in-press	Original Article
411	Xanthopoulos A, Bourazana A, Matsue Y, et al.	循環器内科	Larissa Heart Failure Risk Score and Mode of Death in Acute Heart Failure: Insights from REALITY-AHF.	J Clin Med. 2023; 12:3722.	Original Article
412	Yokota T, Fukushima A, Tsuchihashi-Makaya M, et al.	循環器内科	The AppCare-HF randomized clinical trial: a feasibility study of a novel self-care support mobile app for individuals with chronic heart failure.	European Heart Journal - Digital Health. 2023:ztad032	Original Article
413	Singh YS, Wada H, Ogita M, et al.	循環器内科	Clinical outcomes of ST elevation myocardial infarction patients without standard modifiable risk factors.	J Cardiol. S0914-5087(23)00286-1, 2023 (Online ahead of print)	Original Article
414	Kaneko T, Kagiya N, Nakamura Y, et al.	循環器内科	Usefulness of HANBAH Score in Japanese Patients With Acute Heart Failure.	Am J Cardiol. 2023 Sep 15;203:45-52	Original Article
415	Kaneko T, Kagiya N, Nakamura Y, et al.	循環器内科	External validation of the ACUTE HF score for risk stratification in acute heart failure.	Int J Cardiol. 2023 Jan 1;370:396-401	Original Article
416	Iso T, Maeda D, Matsue Y, et al.	循環器内科	Sex differences in clinical characteristics and prognosis of patients with cardiac sarcoidosis.	Heart. 2023; 109:1387-1393.	Original Article
417	Aikawa T, Sai E, Kudo A, et al.	循環器内科	1H-MRS to evaluate improved triglyceride accumulation in idiopathic triglyceride deposit cardiomyovasculopathy after CNT-01 (tricaprin/trisdecaneion) administration.	Endocrinol Diabetes Metab Case Rep. Vol 2023: 22-0370, 2023	Original Article
418	Maeda D, Matsue Y, Dotare T, et al.	循環器内科	Clinical and prognostic implications of hyaluronic acid in hospitalized patients with heart failure.	Heart Vessels. 2023; 38:1130-1137.	Original Article
419	Sunayama T, Fujimoto Y, Matsue Y, et al.	循環器内科	Prognostic value of estimating appendicular muscle mass in heart failure using creatinine/cystatin C.	Nutr Metab Cardiovasc Dis. 2023; 33:1733-1739.	Original Article
420	Yamauchi T, Okumura Y, Nagashima K, et al.	循環器内科	External Validation of the HELT-E2S2 Score in Japanese Patients With Nonvalvular Atrial Fibrillation - A Pooled Analysis of the RAFFINE and SAKURA Registries.	Circ J. 2023 Nov 24;87(12):1777-1787.	Original Article
421	Fujimoto S, Nozaki YO, Sakamoto T, et al.	循環器内科	Clinical impacts of CT-derived fractional flow reserve under insurance reimbursement: Results from multicenter, prospective registry.	Journal of Cardiology. S0914-5087(23)00273-3, 2023	Original Article
422	Kase M, Fujiki S, Kashimura T, et al.	循環器内科	Relationship Between Medical Therapy, Long-Term Care Insurance, and Comorbidity in Elderly Patients With Heart Failure With Systolic Dysfunction.	Circ J. 2023 Mar 17. doi: 10.1253/circj.CJ-22-0830	Original Article
423	Wada H, Miyauchi K, Suwa S, et al.	循環器内科	Impact of atrial fibrillation type (paroxysmal vs. non-paroxysmal) on long-term clinical outcomes:	The RAFFINE registry subanalysis. J Cardiol. 2023 May;81(5):450-455	Original Article
424	Nishizaki Y, Miyauchi K, Iwata H, et al.	循環器内科	Study protocol and baseline characteristics of Randomized trial for Evaluation in Secondary Prevention Efficacy of Combination Therapy-Statins and Eicosapentaenoic Acid: RESPECT-EPA, the combination of a randomized control trial and an observational biomarker study.	Am Heart J. 2023 Mar;257:1-8	Original Article
425	Yamazaki C, Higuchi R, Saji M, et al.	循環器内科	Discrepancy between invasive and echocardiographic transvalvular gradient after TAVI: Insights from the LAPLACE-TAVI registry.	Int J Cardiol. 2023 Sep 1;386:17-23	Original Article

426	Fukase T, Dohi T, Nishio R, et al.	循環器内科	Paradoxical Long-Term Impact Between Serum Apolipoprotein E and High-Density Lipoprotein Cholesterol in Patients Undergoing Percutaneous Coronary Intervention.	J Atheroscler Thromb. 2023 Jun 1;30(6):611-623.	Original Article
427	Shirakawa R, Nakajima T, Yoshimura A, et al.	循環器内科	Enhanced mitochondrial oxidative metabolism in peripheral blood mononuclear cells is associated with fatty liver in obese young adults.	Sci Rep. 2023;13:5203.	Original Article
428	Yatsu S, Kasai T, Naito R, et al.	循環器内科	Impact of sleep-disordered breathing on overnight changes in arterial stiffness in patients with acute heart failure.	Hypertens Res. 2023 Oct 2.	Original Article
429	Tomizawa N, Fujimoto S, Mita T, et al.	循環器内科	Coronary Artery Vorticity to Predict Functional Plaque Progression in Participants with Type 2 Diabetes Mellitus.	Radiol Cardiothorac Imaging. Vol 24; 5: e230016, 2023.	Original Article
430	Abulimiti A, Nishitani-Yokoyama M, Kato T, et al.	循環器内科	The importance of psychosocial support in youth dilated cardiomyopathy patient who underwent cardiac rehabilitation.	J Cardiol Cases. 2023;28(1):44-48.	Original Article
431	Nishida K, Saji M, Higuchi R, et al.	循環器内科	Predictors for all-cause mortality in men after transcatheter aortic valve replacement: A report from the LAPLACE-TAVI registry.	Int J Cardiol Heart Vasc. 2023 Aug 19;48:101257	Original Article
432	Abulimiti A, Naito R, Kasai T, et al.	循環器内科	Prognostic value of cheyne-stokes respiration and nutritional status in acute decompensated heart failure.	Nutrients. 2023; 15: 964.	Original Article
433	Yamamoto K, Morimoto T, Natsuaki M, et al.	循環器内科	CREDO-Kyoto PCI/CABG Registry Cohort-3 Investigators.	Am J Cardiol. 207:479-489, 2023.	Original Article
434	Shimizu M, Naito R, Sato A, et al.	循環器内科	Diurnal variations in serum uric acid, xanthine, and xanthine oxidoreductase activity in male patients with coronary artery disease.	Nutrients. 2023; 15: 4480.	Original Article
435	Nabeta T, Matsumoto S, Ishii S, et al.	循環器内科	Characteristics and incidence of cardiac events across spectrum of age in cardiac sarcoidosis.	Int J Cardiol Heart Vasc. 2023; 50:101321.	Original Article
436	Shimizu M, Kasai T, Naito R, et al.	循環器内科	Overnight changes in uric acid, xanthine oxidoreductase and oxidative stress levels and their relationships with sleep-disordered breathing in patients with coronary artery disease.	Hypertens Res. 2023; 46: 2293.	Original Article
437	Shimai R, Ouchi S, Miyazaki T, et al.	循環器内科	Impact of bystander cardiopulmonary resuscitation on neurological outcomes in patients undergoing veno-arterial extracorporeal membrane oxygenation.	Int J Emerg Med. 2023 Feb 17;16(1):8	Original Article
438	Fukase T, Doi S, Dohi T, et al.	循環器内科	Impact of Low-Dose Prasugrel on Platelet Reactivity in Chronic Phase of Post-Percutaneous Coronary Intervention (CHAPERON): a Prospective Cohort Study.	Cardiovasc Drugs Ther. 2023 Apr 25.	Original Article
439	Fukutomi M, Onishi T, Ando T, et al.	循環器内科	Impact of periprocedural bleeding on mid-term outcome in nonagenarians who underwent transcatheter aortic valve implantation: insights from LAPLACE registry.	J Thromb Thrombolysis. 2023 Jul;56(1):45-54	Original Article
440	Kurashima S, Kitai T, Matsue Y, et al.	循環器内科	Trajectory of serum chloride levels during decongestive therapy in acute heart failure.	Int J Cardiol. 2023 Mar 15;375:36-43	Original Article
441	Fujimoto Y, Matsue Y, Maeda D, et al.	循環器内科	Prevalence and Prognostic Value of Atrial Fibrillation in Patients with Cardiac Sarcoidosis.	Eur Heart J Open. 2023;3:oead100	Original Article
442	Ozaki D, Yokoyama K, Miyazaki T, et al.	循環器内科	Objective Evaluation With Noncontrast Computed Tomography Can Reveal Calcified Plaque Solidity in Peripheral Artery Diseases.	J Endovasc Ther. 2023 May 2:15266028231170119	Original Article
443	Koike T, Iwata H, Chikata Y, et al.	循環器内科	Favorable Prognosis in Patients with Recovered Pulmonary Hypertension after TAVI: An Analysis of the LAPLACE-TAVI Registry.	J Clin Med. 2023 Jan 16;12(2):729	Original Article
444	Misumi K, Matsue Y, Nogi K, et al.	循環器内科	Derivation and validation of a machine learning-based risk prediction model in patients with acute heart failure.	J Cardiol. 2023 Jun;81(6):531-536	Original Article
445	Bradley TD, Logan AG, Filho GL, et al.	循環器内科	Randomised Trial of Adaptive Servo-ventilation for Sleep-Disordered Breathing in Heart Failure with Reduced Ejection Fraction.	Lancet Respir Med. Accepted.	Original Article
446	Amano M, Izumi C, Watanabe H, et al.	循環器内科	Effects of Long-Term Carvedilol Therapy in Patients With ST-Segment Elevation Myocardial Infarction and Mildly Reduced Left Ventricular Ejection Fraction.	Am J Cardiol. 199:50-58, 2023	Original Article
447	Abe T, Jujo K, Maeda D, et al.	循環器内科	The interaction between physical frailty and prognostic impact of heart failure medication in elderly patients.	ESC Heart Fail. 2023 Jun;10(3):1698-1705	Original Article
448	Abe H, Miyazaki T, Tomaru M, et al.	循環器内科	Poor nutritional status during recovery from acute myocardial infarction in patients without an early nutritional intervention predicts a poor prognosis: A single-center retrospective study.	Nutrients 2023; 15, 4748.	Original Article
449	Toyota T, Morimoto T, Iimuro S, et al.	循環器内科	Low-Density Lipoprotein Cholesterol Levels on Statins and Cardiovascular Event Risk in Stable Coronary Artery Disease - An Observation From the REAL-CAD Study.	Circ J. 2023 Jan 25;87(2):360-367.	Original Article
450	Fukase T, Dohi T, Fujimoto S, et al.	循環器内科	Relationship between coronary high-intensity plaques on T1-weighted imaging by cardiovascular magnetic resonance and vulnerable plaque features by near-infrared spectroscopy and intravascular ultrasound: a prospective cohort study.	J Cardiovasc Magn Reson. 2023 Jan 30;25(1):4	Original Article
451	Naruse Y, Sano M, Kurebayashi N, et al.	循環器内科	Usefulness of delivery catheter on accurate right ventricular septal pacing: Mt FUJI trial.	Statin Discontinuation After Coronary Revascularization.Europace. 25:1451-1457, 2023	Original Article
452	Watanabe H, Morimoto T, Yamamoto K, et al.	循環器内科	Prevalence and Effects of High-Intensity Statins for Japanese Patients Presenting With Acute Coronary Syndrome - A Post Hoc Secondary Analysis of STOPDAPT-2 ACS.	Investigators. Circ J. 87(5):657-668, 2023	Original Article
453	Tanaka A, Shibata H, Imai T, et al.	循環器内科	Rationale and design of an investigator-initiated, multicenter, prospective, placebo-controlled, double-blind, randomized trial to evaluate the effects of finerenone on vascular stiffness and cardiorenal biomarkers in type 2 diabetes and chronic kidney disease (FIVE-STAR).	Cardiovasc Diabetol. 22(1):194, 2023.	Original Article
454	Mitsutake Y, Ishii J, Fukumoto Y, et al.	循環器内科	Differential prediction of high-sensitivity cardiac troponin-I, but not N-terminal pro-brain natriuretic peptide, in different pitavastatin doses on cardiovascular events in stable coronary artery disease.	Int J Cardiol. 2023 Sep 15;387:131138.	Original Article
455	Obayashi Y, Shiomi H, Morimoto T, et al.	循環器内科	The Impact of Mitral Regurgitation on Long-Term Outcomes in Acute Myocardial Infarction Undergoing Percutaneous Coronary Intervention.	Am J Cardiol. 203:384-393, 2023	Original Article
456	Shiomi H, Kozuma K, Morimoto T, et al.	循環器内科	Ten-year clinical outcomes from a randomized trial comparing new-generation everolimus-eluting stent versus first-generation Sirolimus-eluting stent: Results from the RESET extended study.	Catheter Cardiovasc Interv. 102(4):594-607, 2023.	Original Article
457	Fujimoto Y, Maeda D, Kagiya N, et al.	循環器内科	Prevalence and prognostic impact of the coexistence of cachexia and sarcopenia in older patients with heart failure.	Int J Cardiol. 2023 Jun 15;381:45-51	Original Article
458	Fujimoto Y, Maeda D, Kagiya N, et al.	循環器内科	Prognostic implications of six-minute walking distance in patients with heart failure with preserved ejection fraction.	Int J Cardiol. 2023 May 15;379:76-81.	Original Article
459	Kaneko T, Kagiya N, Kasai T, et al.	循環器内科	Prognostic impact of MitraScore in elderly Asian patients with heart failure:	sub-analysis of FRAGILE-HFESC Heart Fail. 2023; in-press	Original Article
460	Hioki H, Watanabe Y, Kataoka A, et al.	循環器内科	Impact of Gender on Mortality After Transcatheter Edge-to-Edge Repair for Functional Mitral Regurgitation.	Am J Cardiol. 2023 Oct 15;205:12-19	Original Article
461	Fujimoto Y, Matsue Y, Maeda D, et al.	循環器内科	Association and prognostic value of multi-domain frailty defined by cumulative deficit and phenotype models in patients with heart failure.	Can J Cardiol. 2023 Nov 23:S0828-282X(23)01941-4	Original Article
462	Natsuaki M, Watanabe H, Morimoto T, et al.	循環器内科	An Aspirin-Free Versus Dual Antiplatelet Strategy for Coronary Stenting: STOPDAPT-3 Randomized Trial.	Circulation. doi: 10.1161/CIRCULATIONAHA.123.066720, 2023 (Online ahead of print)	Original Article
463	Maekawa E, Noda T, Maeda D, et al.	循環器内科	Prognostic impact of cachexia by multi-assessment in older adults with heart failure: FRAGILE-HF cohort study.	J Cachexia Sarcopenia Muscle. 2023 Oct;14(5):2143-2151.	Original Article
464	Watanabe H, Morimoto T, Natsuaki M, et al.	循環器内科	Clopidogrel versus Aspirin Monotherapy Beyond 1 Year After PCI: STOPDAPT-2 5 Year Results.	J Am Coll Cardiol. Oct 18:S0735-1097(23)07750-1, 2023 (Online ahead of print).	Original Article
465	Takeuchi I, Yanagi K, Takada S, et al.	小児科・思春期科	STAT6 gain-of-function variant exacerbates multiple allergic symptoms.	J Allergy Clin Immunol,2023;151:1402-1409.e6.	Original Article
466	Ishige T, Shimizu T, Watanabe K, et al.	小児科・思春期科	Correction to: Expert consensus on vaccination in patients with inflammatory bowel disease in Japan.	J Gastroenterol,2023;58:431-432.	Original Article
467	Sakuma H, Takanashi J, Muramatsu K, et al.	小児科・思春期科	Severe pediatric acute encephalopathy syndrome related to SARS-CoV-2.	Front Neurosci,2023;17:1085082.	Original Article
468	Nagashima S, Yamamoto M, Inuzuka Y, et al.	小児科・思春期科	Tolerability and safety of a new elimination diet for pediatric eosinophilic gastritis and duodenitis.	Allergol Int,2023;72:306-315.	Original Article
469	Ishige T, Shimizu T, Watanabe K, et al.	小児科・思春期科	Expert consensus on vaccination in patients with inflammatory bowel disease in Japan.	J Gastroenterol,2023;58:135-157.	Original Article
470	Nambu R, Arai K, Kudo T, et al.	小児科・思春期科	Clinical outcome of ulcerative colitis with severe onset in children: a multicenter prospective cohort study.	J Gastroenterol,2023;58:472-480.	Original Article
471	Lee WS, Arai K, Alex G, et al.	小児科・思春期科	Management and monitoring of pediatric inflammatory bowel disease in the Asia-Pacific region: A position paper by the Asian Pan-Pacific Society for Pediatric Gastroenterology, Hepatology, and Nutrition (APPSPGHAN) PIBD Working Group.Surgical management, disease monitoring, and special considerations.	J Gastroenterol Hepatol,2023;38:510-522.	Original Article
472	Yasuda R, Arai K, Kudo T, et al.	小児科・思春期科	Serum leucine-rich alpha-2 glycoprotein and calprotectin in children with inflammatory bowel disease: A multicenter study in Japan.	J Gastroenterol Hepatol,2023;38:1131-1139.	Original Article
473	Nomura S, Hirano Y, Takeuchi I, et al.	小児科・思春期科	Anxiety, Depression, and Quality of Life in Parents of Adolescents with Inflammatory Bowel Disease: A Longitudinal Study.	Pediatr Gastroenterol Hepatol Nutr,2023;26:239-248.	Original Article

474	Darma A, Arai K, Wu JF, et al.	小児科・思春期科	A Questionnaire-based Internet Survey of 162 Institutional Experiences in Asia Pacific.	Pediatr Gastroenterol Hepatol Nutr,2023;26:291-300.	Original Article
475	Fujino A, Fuchimoto Y, Mori T, et al.	小児科・思春期科	Evaluation of safety and efficacy of autologous oral mucosa-derived epithelial cell sheet transplantation for prevention of anastomotic restenosis in congenital esophageal atresia and congenital esophageal stenosis.	Stem Cell Res Ther,2023;14:86.	Original Article
476	Tanaka K, Hayakawa M, Mori M, et al.	小児科・思春期科	Medical staff's sense of awareness of informed consent for adolescent cancer patients and the need for decision-making support practiced from the perspective of trauma-informed approach.	BMC Med Ethic,2023;24:28.	Original Article
477	Tanaka K, Tsujii H, Itoh A, et al.	小児科・思春期科	Advocate for children receiving medical care: A study on pediatric care and children's rights.	International Journal of Healthcare,2023;9: 2.	Original Article
478	Nakajima N, Tanaka M, Kanehara A, et al.	小児科・思春期科	Relationship between high trait anxiety in 22q11.2 deletion syndrome and the difficulties in medical, welfare, and educational services.	PCN Reperts,2023;2:e80.	Original Article
479	Hirayama T, Fujimori M, Ito Y, et al.	小児科・思春期科	Feasibility and preliminary effectiveness of a psychosocial support program for adolescent and young adult cancer patients in clinical practice: a retrospective observational study.	Supportive Care in Cancer,2023;31:146	Original Article
480	Kiyohara H, Yamazaki H, Moriya K, et al.	小児科・思春期科	White blood cell counts and future relapse in ulcerative colitis under low-dose thiopurine treatment in real-world practice: A 3-year Japanese multi-center retrospective cohort study.	Inflamm Intest Dis,2023;9:1-10.	Original Article
481	Yokoyama K, Yamamoto Y, Nambu R, et al.	小児科・思春期科	Safety and efficacy of vedolizumab in pediatric patients with ulcerative colitis: multicenter study in Japan.	J Gastroenterol Hepatol,2023;38:1107-1115.	Original Article
482	Nishimoto S, Kudo T, Horiuchi I, et al.	小児科・思春期科	Cap-assisted colonoscopy can increase the rate of sessile serrated lesion detection at the left lateral decubitus position: A retrospective case-control study.	Medicine (Baltimore),2023;102:e35264.	Original Article
483	Nishimoto S, Kudo T, Horiuchi A, et al.	小児科・思春期科	A 2-week intensive gastrointestinal endoscopy training program for pediatricians.	Pediatr Int,2023;65:e15632.	Original Article
484	Kram YE, Sato M, Yamamoto-Hanada K, et al.	小児科・思春期科	Development of an action plan for acute food protein-induced enterocolitis syndrome in Japan.	World Allergy Organ J,2023;16:100772.	Original Article
485	Takahashi N, Shoji H, Arai H, et al.	小児科・思春期科	Effect of biotin supplementation in infant formula: A multi-center study in Japan.	Pediatr Int,2023;65:e15359.	Original Article
486	Miyazawa T, Arahori H, Ohnishi S, et al.	小児科・思春期科	Mortality and morbidity of extremely low birth weight infants in Japan, 2015.	Pediatr Int,2023;65:e15493.	Original Article
487	Fujinaga S, Sakuraya K	小児科・思春期科	High prevalence of pathogenic variants in Japanese children with steroid-resistant nephrotic syndrome without edema detected by urine screening program.	Pediatr Nephrol,2023;38:1693-1694.	Original Article
488	Fujinaga S, Oba D	小児科・思春期科	Necessity of genetic testing on asymptomatic proteinuria before the progression of nephrotic syndrome in children with focal segmental glomerulosclerosis.	Pediatr Nephrol,2023;38:3199-3200.	Original Article
489	Miura K, Hattori M, Iwano M, et al.	小児科・思春期科	Medical and psychosocial outcomes in adolescents and young adults with childhood-onset end-stage kidney disease: a multicenter study in Japan.	Clin Exp Nephrol,2023;27:454-464.	Original Article
490	Ohyama R, Fujinaga S, Sakuraya K, et al.	小児科・思春期科	Predictive factors of long-term disease remission after rituximab administration in patients with childhood-onset complicated steroid-dependent nephrotic syndrome: a single-center retrospective study.	Clin Exp Nephrol,2023;27:865-872.	Original Article
491	Malakasioti G, Iancu D, Milovanova A, et al.	小児科・思春期科	A multicenter retrospective study of calcineurin inhibitors in nephrotic syndrome secondary to podocyte gene variants.	Kidney Int,2023;103:962-72.	Original Article
492	Onuki Y, Fujinaga S	小児科・思春期科	Long-term prognosis of rituximab-induced hypogammaglobulinemia in children with complicated steroid-dependent nephrotic syndrome: impact of multiple rituximab courses.	Pediatr Nephrol,2023;38:615-616.	Original Article
493	Kubo Y, Miura T, Obinata K, et al.	小児科・思春期科	Relationship between COVID-19 and use of chlorine dioxide gas releasing agents in elementary schools.	Glob J Med Res,2023;23:1-5.	Original Article
494	Suzuki M, Hirai S, Sakurai Y, et al.	小児科・思春期科	Does the coexistence of CELA3B variants with other pancreatitis-related genes enhance childhood pancreatitis development?.	J Pediatr Gastroenterol Nutr,2023;77:e62.	Original Article
495	Hayashi K, Hoshino E, Suzuki M, et al.	小児科・思春期科	Early identification of biliary atresia using subspace and the bootstrap methods.	Adv Data Anal Classif,2023;17:163-179.	Original Article
496	Hoshino E, Muto Y, Sakai K, et al.	小児科・思春期科	Age at Surgery and Native Liver Survival in Biliary Atresia: A Systematic Review and Meta-Analysis.	Eur J Pediatr,2023;182:2693-2704.	Original Article
497	Isayama H, Ishii, S, et al.	小児科・思春期科	Editorial Commentary: From Cradle to Grave: seamless management of chronic pancreatitis but consider the special requests for children.	Hepatobiliary Surg Nutr,2023;12:585-589.	Original Article
498	Hoshino E, Moriwaki K, Morimoto K, et al.	小児科・思春期科	Cost-effectiveness analysis of universal screening of biliary atresia in Japan.	J Pediatr,2023;253:101-6.e2.	Original Article
499	Nishizaki N, Tsuji S, Akagawa S, et al.	小児科・思春期科	Comparison of the characteristics and factors influencing hospital visits among children with nocturnal enuresis in Japan: The Hirakata-Urayasu population-based cohort study.	Int J Urol,2023;30:408-414.	Original Article
500	Mori H, Sumitomo N, Tsutsui K, et al.	小児科・思春期科	Efficacy of Subcutaneous implantable cardioverter-defibrillators in ≤18 year-old CHILDREN: SAVE-CHILDREN registry.	Int J Cardiol,2023;371:204-210.	Original Article
501	Nakanishi M, Stanyon D, Richards M, et al.	小児科・思春期科	Informal caregiving in adolescents from 10 to 16 years old: A longitudinal study using data from the Tokyo Teen Cohort.	Int J Environ Res Public Health,2023;20:6482.	Original Article
502	Jimbo K, Hosoi K, Suzuki M, et al.	小児科・思春期科	Accuracy of transperineal ultrasonography for assessing rectal lesions in paediatric ulcerative colitis: A prospective study.	J Crohns Colitis,2023;17:1122-1127.	Original Article
503	Matsumoto T, Umeno J, Jimbo K, et al.	小児科・思春期科	Clinical guidelines for diagnosis and management of Juvenile polyposis syndrome in children and adults-secondary publication.	J Anus Rectum Colon,2023;7:115-125.	Original Article
504	Asakura T, Kimura T, Kurotori I, et al.	小児科・思春期科	Case-Control Study of Long COVID, Sapporo, Japan.	Emerg Infect Dis,2023;29:956-966.	Original Article
505	Suto M, Sugiyama T, Imai K, et al.	小児科・思春期科	Studies of Health Insurance Claims Data in Japan: A Scoping Review.	JMA J,2023;6:233-245.	Original Article
506	Minowa K, Rodriguez-Agudo D, Suzuki M, et al.	小児科・思春期科	Insulin dysregulation drives mitochondrial cholesterol metabolite accumulation: Initiating hepatic toxicity in NAFLD.	J Lip Res,2023;64:10063.	Original Article
507	Murano Y, Yamahira S, Shoji H, et al.	小児科・思春期科	Evaluation of the transmission of SARS-CoV-2 through breast milk: a case series.	Front Pediatr,2023;11:1160790.	Original Article
508	Yamazaki S, Izawa K, Matsushita M, et al.	小児科・思春期科	Promoting awareness of terminology related to unmet medical needs in context of rheumatic diseases in Japan: a systematic review for evaluating unmet medical needs.	Rheumatol Int,2023;43:2021-2030.	Original Article
509	Miyayama C, Morisaki N, Ogawa K, et al.	小児科・思春期科	Evaluating the association between caesarean delivery and weight status in early childhood in a Japanese birth cohort study.	Sci Rep,2023;13:19612.	Original Article
510	Tanaka Y, Inage E, Matsumoto M, et al.	小児科・思春期科	Low billing rates for additional fees for pediatric sedation during MRI imaging.	Pediatr Int,2023;65:e15532.	Original Article
511	Tamura R, Sabu Y, Mizuno T, et al.	小児科・思春期科	Intestinal Atp8b1 dysfunction causes hepatic choline deficiency and steatohepatitis.	Nature Communications,2023;14:6763.	Original Article
512	Miyata E, Arai K, Takeuchi I, et al.	小児科・思春期科	Refractory pediatric ulcerative colitis responding to high dose tofacitinib.	Pediatr Int,2023;65:e15551.	Original Article
513	Oka I, Funayama R, Shimizu H, et al.	小児科・思春期科	Predictors of small bowel transit time for capsule endoscopy in children with inflammatory bowel disease.	Pediatr Gastroenterol Hepatol Nutr,2023;26:181-192.	Original Article
514	Kyodo R, Kudo T, Ito N, et al.	小児科・思春期科	Modulation of intestinal motility in an adolescent rat model of irritable bowel syndrome.	Digestion,2023;14:1-8.	Original Article
515	Akiya A, Takahashi Ki, Akimoto S, et al.	小児科・思春期科	Novel findings of early cardiac dysfunction in patients with childhood-onset inflammatory bowel disease using layer-specific strain analysis.	Inflamm Bowel Dis,2023;29:1546-1554.	Original Article
516	Gonda Y, Fujinaga S, Miyano H, et al.	小児科・思春期科	Combination treatment with vibegron and solifenacin for refractory non-monosymptomatic enuresis.	Pediatr Int,2023;65:e15651	Original Article
517	Gonda Y, Matsuda A, Adachi K, et al.	小児科・思春期科	Mammals sustain amino acid homochirality against chiral conversion by symbiotic microbes.	Proc Natl Acad Sci USA,2023;120:e230081720.	Original Article
518	Yamamoto R, Izawa K, Ando T, et al.	小児科・思春期科	Murine model identifies tropomyosin as IgE cross-reactive protein between house dust mite and coho salmon that possibly contributes to the development of salmon allergy.	Front Immunol,2023;14:1238297.	Original Article
519	Hirai S, Suzuki M, Sakurai Y, et al.	小児科・思春期科	Co-existence of TRPV6 variants with other pancreatitis-associated genes affects early-onset chronic pancreatitis.	J Pediatr Gastroenterol Nutr,2023;76:483-8.	Original Article
520	Yamada H, Kaitani A, Izawa K, et al.	小児科・思春期科	Staphylococcus aureus δ-toxin present on skin promotes the development of food allergy in a murine model.	Front Immunol,2023;14:1173069.	Original Article
521	Tokita K, Shoji H, Arai Y, et al.	小児科・思春期科	Skeletal muscle insulin resistance in a novel fetal growth restriction model.	Pediatr Rep,2023;15:45-54.	Original Article

522	Kasai Y, Komatsu M, Toyama Y, et al.	小児科・思春期科	Effect of probiotics on mother-to-neonate vertical transmission of group B streptococci: A prospective open-label randomized study.	Pediatr Neonatol,2023;29:S1875-9572.	Original Article
523	Arai Y, Shoji H, Santosa I, et al.	小児科・思春期科	Effects of fetal growth restriction on postnatal gut microbiota in a rat model.	J Pediatr Gastroenterol Nutr,2023;77:e42-47.	Original Article
524	Arai Y, Shoji H, Awata K, et al.	小児科・思春期科	Evaluation of the use of non-invasive hemoglobin measurement in early childhood.	Pediatr Res,2023;93:1036-1040.	Original Article
525	Ito N, Kudo T, Eguchi H, et al.	小児科・思春期科	Attenuated expression of SLCO2A1 caused by DNA methylation in pediatric inflammatory bowel disease.	Inflamm Bowel Dis,2023;29:1920-1928	Original Article
526	Morishita T, Fujinaga S	小児科・思春期科	Changes in adverse events after multiple rituximab courses in patients with complicated steroid-dependent nephrotic syndrome.	Clinical and Experimental Nephrology,2023;28:261-262	Original Article
527	Oishi K, Inage E, Kojima M, et al.	小児科・思春期科	Evidence of off-label inhalation therapy on pediatric asthma practice in Japan.	Pediatr Int,2023;65:e15595.	Original Article
528	Ogawa Y, Otani Y, Nakamura A, et al.	小児科・思春期科	Urgent need to establish a consultation liaison system in pediatric care.	Pediatr Int,2023;65:e15505.	Original Article
529	Muto Y, Suzuki M, Takei H, et al.	小児科・思春期科	Dried blood spot-based newborn screening for bile acid synthesis disorders, Zellweger leukodystrophy, and Niemann-Pick type C1 by detection of bile acid metabolites.	Molecular Genetics and Metabolism,2023;140:107703.	Original Article
530	Tokuyama K, Kitamura T, Maruyama K, et al.	小児科・思春期科	High number of seizures and unconsciousness in patients with SARS-CoV-2 omicron variants: a retrospective study.	Front Pediatr,2023;11:1273464.	Original Article
531	Takaoka Y, Baba Y, Toriumi S, et al.	小児科・思春期科	A retrospective study of SARS-CoV-2 antibodies in children with allergies.	Pediatr Int,2023;65:e15635.	Original Article
532	Igami K, Hosozawa M, Ikeda A, et al.	小児科・思春期科	Adolescent loneliness in 70 countries across Africa, America, and Asia: A comparison of prevalence and correlates.	J Adolesc Health,2023;72:906-913.	Original Article
533	Santosa I, Shoji H, Arai Y, et al.	小児科・思春期科	Hepatic and skeletal muscle autophagy marker levels in rat models of prenatal and postnatal protein restriction.	Nutrients,2023;15:3058.	Original Article
534	Cazares J, Koga H, Yamataka A, et al.	小児外科・小児泌尿生殖器外科	Choledochal cyst. Pediatr Surg Int	2023 Jun 1;39(1):209. doi: 10.1007/s00383-023-05483-1	Original Article
535	Dylong F, Riedel J, Amonkar GM, et al.	小児外科・小児泌尿生殖器外科	Overactivated Epithelial NF- κ B Disrupts Lung Development in Congenital Diaphragmatic Hernia	Am J Respir Cell Mol Biol. 69: 545-555, 2023	Original Article
536	Fujiwara N, Miyahara K, Lee D, et al.	小児外科・小児泌尿生殖器外科	A novel mouse model of intestinal neuronal dysplasia: visualization of the enteric nervous system	Pediatr Surg Int. 2023 Nov 20;39(1):298	Original Article
537	Imanishi Y, Usui N, Furukawa T, et al.	小児外科・小児泌尿生殖器外科	Outcomes of congenital diaphragmatic hernia among preterm infants: inverse probability of treatment weighting analysis	J Perinatol. 2023 Jul;43(7):884-888	Original Article
538	K Tanaka, I Watanobe, N Nakazawa-Tanaka, et al.	小児外科・小児泌尿生殖器外科	Assessment of laparoscopic inguinal hernia repair using the classification for single port laparoscopy in adolescents and young adults.	Minerva Surg., 2023;78(2):166-172.	Original Article
539	Kalsi RS, Kreger AM, Saleh M, et al.	小児外科・小児泌尿生殖器外科	Chemical pancreatectomy in non-human primates ablates the acini and ducts and enhances beta-cell function	Sci Rep. 2023;13(1):9113.	Original Article
540	Koga H, Miyano G, Ochi T, et al.	小児外科・小児泌尿生殖器外科	Intraoperative Bronchoscopic Inspection Facilitates Thoracoscopic Repair of Esophageal Atresia with Tracheoesophageal Fistula.	J Laparoendosc Adv Surg Tech A. 33: 291-295, 2023	Original Article
541	Koga H, Murakami H, Seo S, et al.	小児外科・小児泌尿生殖器外科	Retroperitoneoscopic Pyeloplasty for Ureteropelvic Junction Obstruction in Children: Value of Robotic Assistance	J Pediatr Surg. 58: 1291-1295, 2023	Original Article
542	Koga H, Tanaka M, Ochi T, et al.	小児外科・小児泌尿生殖器外科	A Pilot Study to Determine the Role of Spatulating the Ureter During Pyeloplasty in Children for Ureteropelvic Junction Obstruction in the Robotic Era	J Laparoendosc Adv Surg Tech A. Jul 5, 2023. Online ahead of print.	Original Article
543	Maruyama H, Amari S, Kanamori Y, et al.	小児外科・小児泌尿生殖器外科	Intraoperative Transpyloric Tube Insertion for Congenital Diaphragmatic Hernia: Analysis of Japanese Study Group Data	J Pediatr Surg. 2023 Sep;58(9):1663-1669	Original Article
544	Miyake Y, Lum Min SA, Yamataka A, et al.	小児外科・小児泌尿生殖器外科	Educational and mental health outcomes in school-aged children with anorectal malformations: A case-control cohort study	J Pediatr Surg. 58: 844-848, 2023	Original Article
545	Miyake Y, Lum Min SA, Yamataka A, et al.	小児外科・小児泌尿生殖器外科	The impact of intestinal atresia on educational and mental health outcomes in school-aged children: A case-control cohort study	Pediatr Surg Int. 39: 86, 2023	Original Article
546	Miyano G, Iida H, Ebata Y, et al.	小児外科・小児泌尿生殖器外科	Robot-assisted retroperitoneoscopic diamond bypass pyeloplasty.	J Pediatr Surg 2023, 58(7):1296-1300	Original Article
547	Miyano G, Iida H, Ebata Y, et al.	小児外科・小児泌尿生殖器外科	Comparative assessment of fully laparoscopic Duhamel-Z with minimal retrorectal dissection versus laparoscopy-assisted Duhamel-Z with blunt manual retrorectal dissection for total colonic aganglionosis	Front Pediatr 2023, 11:1255899	Original Article
548	Miyano G, Takahashi M, Suzuki T, et al.	小児外科・小児泌尿生殖器外科	Remote cadaver minimally invasive surgical training	Front Pediatr 2023, 11:1255882	Original Article
549	Murakami M, Onishi S, Yamada K, et al.	小児外科・小児泌尿生殖器外科	How many cases do instructor class pediatric surgeons need to experience to be an independent operator in performing advanced endoscopic surgery? A nationwide survey to establish an ideal curriculum for pediatric endoscopic surgery in Japan	Pediatr Surg Int 2023, 39(1):271	Original Article
550	Nikai K, Koga H, Suda K, et al.	小児外科・小児泌尿生殖器外科	Prospective evaluation of common hepatic duct histopathology at the time of choledochal cyst excision ranging from children to adults.	Pediatr Surg Int 2023;40:15	Original Article
551	Obayashi J, Fukumoto K, Yamoto M, et al.	小児外科・小児泌尿生殖器外科	Safety evaluation of a stepwise tracheostomy decannulation program in pediatric patients	Pediatr Surg Int. Sep 2 2023;39(1):260.	Original Article
552	Okazaki T, Nikai K, Koga H, et al.	小児外科・小児泌尿生殖器外科	Premalignant/malignant histology in excised choledochal cyst specimens from children. Experience and literature review	Pediatr Surg Int. 2023 Nov 23;40(1):5	Original Article
553	Okazaki T, Terui K, Nagata K, et al.	小児外科・小児泌尿生殖器外科	Assessment of pulmonary artery size at birth as a prognostic factor in congenital diaphragmatic hernia: results of a multicenter study in Japan	J Perinatol. 2023 Oct;43(10):1295-1300	Original Article
554	Seyama R, Nishikawa M, Uchiyama Y, et al.	小児外科・小児泌尿生殖器外科	A missense variant at the RAC1-PAK1 binding site of RAC1 inactivates downstream signaling in VACTERL association.	Sci Rep. 13:9789, 2023.	Original Article
555	Shibuya S, Yamada S, Sueyoshi R, et al.	小児外科・小児泌尿生殖器外科	Prevalence of anatomical variations in children with congenital lung malformations investigated by video recordings of thoracoscopic lobectomy	Journal of Pediatric Surgery Open, 2023; 1(1): 100015	Original Article
556	Shigetani Y, Saleh T, Benedetti G, et al.	小児外科・小児泌尿生殖器外科	Stomach engineering: region-specific characterization of the decellularized porcine stomach	Pediatric Surgery International (2024) 40:13	Original Article
557	Shimizu S, Seo S, Kaneko K, et al.	小児外科・小児泌尿生殖器外科	Advantages of Urethroplasty Terminating at the Corona for Severe Hypospadias: Complications, Uroflowmetry and Esthetics	J Pediatr Surg. Dec 10, 2023 Online ahead of print.	Original Article
558	Suda K, Matsumoto Y, Ochi T, et al.	小児外科・小児泌尿生殖器外科	Distinct effects of Fgf7 and Fgf10 on the terminal differentiation of murine bladder urothelium revealed using an organoid culture system.	BMC Urol 2023;23:169.	Original Article
559	Suda K, Okabe A, Matsuo J, et al.	小児外科・小児泌尿生殖器外科	Aberrant upregulation of RUNX3 activates developmental genes to drive metastasis in gastric cancer.	Cancer Res Commun, In press.	Original Article
560	Takahashi T, Yamoto M, Nomura A, et al.	小児外科・小児泌尿生殖器外科	The efficacy of preoperative intravenous acetaminophen for laparoscopic extraperitoneal closure in children with inguinal hernia for The enhanced recovery after surgery: A prospective randomized study	J Pediatr Surg Open. 2023 Jul 2;100022	Original Article
561	Takeda M, Ochi T, Seo S, et al.	小児外科・小児泌尿生殖器外科	Biopsy diagnosis of Hirschsprung's Disease using a single excisional biopsy based on the anorectal line.	Eur J Pediatr Surg. 2023 Online ahead of print.	Original Article
562	Takeda M, Tsukui T, Cazares J, et al.	小児外科・小児泌尿生殖器外科	Prednisolone administration monitored by postoperative stool color achieves high jaundice clearance after laparoscopic portoenterostomy for biliary atresia	Pediatr Surg Int. Nov 20 2023;39(1):299.	Original Article
563	Tommasini F, Benoist T, Shibuya S, et al.	小児外科・小児泌尿生殖器外科	Lung viral infection modelling in a bioengineered whole-organ	Biomaterials, 2023; 301(1): 122203	Original Article
564	Urciuolo A, Giobbe GG, Dong Y, et al.	小児外科・小児泌尿生殖器外科	Hydrogel-in-hydrogel live bioprinting for guidance and control of organoids and organotypic cultures	Nature Communications, 2023; 14(1): 1-14	Original Article
565	Yokoyama S, Kurashima Y, Ieiri S, et al.	小児外科・小児泌尿生殖器外科	Comprehension of fundamental knowledge about pediatric endoscopic surgery: a cross-sectional study in Japan	Surg Endosc/2023 Mar 22 doi: 10.1007/s00464-023-09975-y	Original Article
566	Yoneda K, Amari S, Mikami M, et al.	小児外科・小児泌尿生殖器外科	Development of mortality prediction models for infants with isolated, left-sided congenital diaphragmatic hernia before and after birth	Pediatr Pulmonol. 2023 Jan;58(1):152-160	Original Article
567	Yoshida S, Kreger AM, Gittes GK, et al.	小児外科・小児泌尿生殖器外科	Intra-amniotic sildenafil treatment improves lung blood flow and pulmonary hypertension in congenital diaphragmatic hernia rats	Front. Bioeng. Biotechnol. 2023;11:1195623.	Original Article
568	Yoshida S, Kreger AM, Shaik IM, et al.	小児外科・小児泌尿生殖器外科	Intra-amniotic sildenafil administration in rabbits: Safety, pharmacokinetics, organ distribution and histologic evaluation	Toxicol Appl Pharmacol. 2023;469:116527.	Original Article
569	Futagami S, Kessoku T, Kasai Y, et al.	消化器内科	Comparison of pancreatic enzyme abnormalities and protease-activated receptor-2-positive eosinophils in the duodenum of patients with functional dyspepsia-irritable bowel syndrome overlap with functional dyspepsia alone in Asian populations.	J Gastroenterol Hepatol, 2023; 38: 1778-1786.	Original Article

570	Nagai M, Moriyama M, Ishii C, et al.	消化器内科	High body temperature increases gut microbiota-dependent host resistance to influenza A virus and SARS-CoV-2 infection.	Nat Commun, 2023; 14(1): 3863.	Original Article
571	Inoki K, Takamaru H, Furuhashi H, et al.	消化器内科	Management of colorectal high-grade dysplasia or cancer resected by cold snare polypectomy: a multicenter exploratory study.	J Gastroenterol, 2023; 58(6): 554-564.	Original Article
572	Miura Y, Tsuji Y, Yoshio T, et al.	消化器内科	Association between perioperative management of antiplatelet agents and risk of post-endoscopic submucosal dissection bleeding in early gastric cancer: analysis of a nationwide multicenter study.	Gastrointest Endosc, 2023; 97(5): 889-897.	Original Article
573	Dohi O, Kato M, Takeuchi Y, et al.	消化器内科	Clinical course and management of adverse events after endoscopic resection of superficial duodenal epithelial tumors: Multicenter retrospective study.	Dig Endosc, 2023; 35(7): 879-888.	Original Article
574	Yamasaki Y, Kato M, Takeuchi Y, et al.	消化器内科	Characteristics of synchronous and metachronous duodenal tumors and association with colorectal cancer: a supplementary analysis.	J Gastroenterol, 2023; 58(5): 459-469.	Original Article
575	Yamasaki Y, Kato M, Takeuchi Y, et al.	消化器内科	Correction: Characteristics of synchronous and metachronous duodenal tumors and association with colorectal cancer: a supplementary analysis.	J Gastroenterol, 2023; 58(5): 470-471.	Original Article
576	Ishibashi F, Hirasawa T, Ueyama H, et al.	消化器内科	Exploring quality indicators for the detection of Helicobacter pylori-naïve gastric cancer: a cross-sectional nationwide survey.	Clin Endosc, 2023; 56(4): 460-469.	Original Article
577	Takeda T, Asaoka D, Nojiri S, et al.	消化器内科	Usefulness of Bifidobacterium longum BB536 in Elderly Individuals With Chronic Constipation: A Randomized Controlled Trial.	Am J Gastroenterol, 2023; 118: 561-568.	Original Article
578	Nakajima N, Takeuchi T, Hokari R, et al.	消化器内科	Background factors of idiopathic peptic ulcers and optimal treatment methods a multicenter retrospective Japanese study.	J Clin Biochem Nutr, 2023; 23-82.	Original Article
579	Tanaka H, Uraoka T, Kobayashi N, et al.	消化器内科	Short-term and long-term outcomes of submucosal dissection for residual or recurrent colorectal tumors after endoscopic resection: Analysis of a multicenter prospective study.	Dig Endosc, 2023; den.14752. Online ahead of print.	Original Article
580	Ikeda A, Takeda T, Ueyama H, et al.	消化器内科	Comparison of Texture and Color Enhancement Imaging with White Light Imaging in 52 Patients with Short-Segment Barrett's Esophagus.	Med Sci Monit, 2023; 29: e940249.	Original Article
581	Haraikawa M, Takeda T, Oki S, et al.	消化器内科	Correlation between Constipation Symptoms and Abdominal CT Imaging: A Cross-Sectional Pilot Study.	J Clin Med, 2023; 12:341.	Original Article
582	Abe D, Akazawa Y, Yatagai N, et al.	消化器内科	Clinicopathological characteristics of gastric adenocarcinoma with enteroblastic differentiation and gastric adenocarcinoma with enteroblastic marker expression.	Virchows Archiv, 2023; 483:405-414.	Original Article
583	Oki S, Matsumoto K, Ueyama H, et al.	消化器内科	Mediastinal Thoracic Duct Cyst Infection after Endoscopic Submucosal Dissection for Early Esophageal Cancer.	Intern Med, 2023; 62: 1947-1950.	Original Article
584	Suzuki N, Ikeda A, Ueyama H, et al.	消化器内科	Endoscopic Diagnosis Strategy of Raspberry-Shaped Gastric Lesion in Helicobacter Pylori-Uninfected Patient.	J. Clin. Med, 2023; 12: 5437.	Original Article
585	Utsunomiya H, Akazawa Y, Ueyama H, et al.	消化器内科	Gastric Juvenile Polyposis with Intramucosal Cancer Diagnosed by Magnifying Endoscopy with Narrow-band Imaging.	Intern Med, 2023; 62: 3333-3339.	Original Article
586	Shigoka H, Toki M, Takahashi S, et al.	消化器内科	Gastroduodenal Stenting with a Flexible Stent Demonstrates Favorable Clinical Effectiveness despite Gradual Expansion: A Multicenter Prospective Study.	J Clin Med, 2023; 12(3): 850.	Original Article
587	Okuaki T, Takahashi S, Isayama H, et al.	消化器内科	Successful electronic hydraulic lithotripsy for a stent-stone complex causing gastric output obstruction formed by an anti-migration system of a self-expandable metallic stent.	J Hepatobiliary Pancreat Sci, 2023; 30(9): e68-e70.	Original Article
588	Okusaka T, Nakamura M, Yoshida M, et al.	消化器内科	Clinical Practice Guidelines for Pancreatic Cancer 2022 from the Japan Pancreas Society: a synopsis.	Int J Clin Oncol, 2023; 28(4): 493-511.	Original Article
589	Saeki M, Okubo H, Takasaki Y, et al.	消化器内科	The Impact of Partial Splenic Embolization on Portal Hypertensive Gastropathy in Cirrhotic Patients with Portal Hypertension.	J Clin Med, 2023; 12(7): 2662.	Original Article
590	Hayashi S, Takenaka M, Kogure H, et al.	消化器内科	A follow-up questionnaire survey 2022 on radiation protection among 464 medical staff from 34 endoscopy-fluoroscopy departments in Japan.	DEN Open, 2023;3(1):e227.	Original Article
591	Yamagata W, Fujisawa T, Sasaki T, et al.	消化器内科	Evaluation of the mechanical properties of current biliary self-expandable metallic stents: axial and radial force, and axial force zero border.	Clin Endosc, 2023; 56(5): 633-649.	Original Article
592	Tomishima K, Fujisawa T, Fukumura Y, et al.	消化器内科	Pancreatic Adenocarcinoma With Strong Expression of Interleukin-13 Receptor α 2 Shows a Poor Response to Gemcitabine-Based Chemotherapy.	Pancreas, 2022 ;51(9):1133-1139.	Original Article
593	Ishii S, Isayama H, Sasahira N, et al.	消化器内科	A pilot study of Spring Stopper Stents: Novel partially covered self-expandable metallic stents with anti-migration properties for EUS-guided hepaticogastrostomy.	Endosc Ultrasound, 2023; 12(2): 266-272.	Original Article
594	Hamada T, Michihata N, Saito T, et al.	消化器内科	Inverse association of hospital volume with in-hospital mortality rate of patients receiving endoscopic ultrasound-guided interventions for pancreatic fluid collections.	Gastrointest Endosc, 2023; S0016-5107(23): 02505-1.	Original Article
595	Nakai Y, Hamada T, Saito T, et al.	消化器内科	Time to think prime times for treatment of necrotizing pancreatitis: A pendulum conundrum.	Dig Endosc, 2023; 35(6): 700-710.	Original Article
596	Sato T, Saito T, Takenaka M, et al.	消化器内科	WONDER-01: immediate necrosectomy vs. drainage-oriented step-up approach after endoscopic ultrasound-guided drainage of walled-off necrosis-study protocol for a multicentre randomised controlled trial.	Trials, 2023; 24(1): 352.	Original Article
597	Matsubara S, Takahashi S, Takahara N, et al.	消化器内科	Endoscopic Ultrasound-Guided Gastrojejunostomy for Malignant Afferent Loop Syndrome Using a Fully Covered Metal Stent: A Multicenter Experience.	J Clin Med, 2023; 12(10): 3524.	Original Article
598	Futagami S, Kessoku T, Kasai Y, et al.	消化器内科	Comparison of pancreatic enzyme abnormalities and protease-activated receptor-2-positive eosinophils in the duodenum of patients with functional dyspepsia-irritable bowel syndrome overlap with functional dyspepsia alone in Asian populations.	J Gastroenterol Hepatol, 2023; 38(10): 1778-1786.	Original Article
599	Hamada T, Tsujimae M, Nakai Y, et al.	消化器内科	Beyond "One-size-fits-all": Size-oriented Criteria for the Step-up Treatment of Walled-off Pancreatic Necrosis.	Clin Gastroenterol Hepatol, 2023; S1542-3565(23): 00448-2.	Original Article
600	Fujita N, Yasuda I, Endo I, et al.	消化器内科	Evidence-based clinical practice guidelines for cholelithiasis 2021.	J Gastroenterol, 2023; 58(9): 801-833.	Original Article
601	Takahashi S, Ishii S, Suzuki A, et al.	消化器内科	Successful retrieval of a lumen-apposing metal stent that had completely migrated into the cavity of a walled-off necrosis.	Endoscopy, 2023; 55(S 01): E885-E886.	Original Article
602	Hagiwara H, Tomishima K, Jimbo Y, et al.	消化器内科	Recurrent pancreatitis caused by previous coiling of a pancreaticoduodenal artery aneurysm in a patient with median arcuate ligament syndrome.	Endoscopy, 2023; 55(S 01): E932-E933.	Original Article
603	Ishibashi R, Sasaki T, Isayama H, et al.	消化器内科	A Japanese Prospective, Multicenter Study of Colonic Stenting for Palliation Using a High Axial Force Self-Expandable Metal Stent for Malignant Large Bowel Obstruction in 200 Patients.	J Clin Med, 2023; 12(15): 5134.	Original Article
604	Isayama H, Ishii S, Suzuki M, et al.	消化器内科	From cradle to grave: seamless management of chronic pancreatitis but consider the special requests for children.	Hepatobiliary Surg Nutr, 2023; 12(4): 585-589.	Original Article
605	Takahashi S, Fujisawa T, Isayama H, et al.	消化器内科	Trans-delivery system injection method for deployment of a lumen-apposing metal stent in a walled-off necrosis occupied by massive necrotic tissue.	Dig Endosc, 2023; 35(7): e134-e135.	Original Article
606	Saito T, Omoto S, Takenaka M, et al.	消化器内科	Risk factors for adverse outcomes at various phases of endoscopic ultrasound-guided treatment of pancreatic fluid collections: data from a multi-institutional consortium.	Dig Endosc, 2023 Sep 13, Online ahead of print.	Original Article
607	Kanai S, Fujiwara H, Mizuno S, et al.	消化器内科	Increased expression of TNFRSF14 and LIGHT in biliary epithelial cells of patients with primary sclerosing cholangitis.	Dig Liver Dis, 2023; S1590-8658(23): 00909-X.	Original Article
608	Ito K, Takasaki Y, Fujisawa T, et al.	消化器内科	Current Situation and Problems in Diagnosis of Early Chronic Pancreatitis.	Pancreas, 2023; 52(5):e275-e281.	Original Article
609	Ishiwatari H, Kawabata T, Kawashima H, et al.	消化器内科	Endoscopic nasobiliary drainage versus endoscopic biliary stenting for preoperative biliary drainage in patients with malignant hilar biliary obstruction: Propensity score-matched multicenter comparative study.	Dig Endosc, 2023 Oct 27, Online ahead of print.	Original Article
610	Mukai T, Nakai Y, Hamada T, et al.	消化器内科	Early versus delayed EUS-guided drainage for postoperative pancreatic fluid collections: a systematic review and meta-analysis.	Surg Endosc, 2024; 38(1): 47-55.	Original Article
611	Uchiyama A, Kon K, Sakuma S, et al.	消化器内科	Hepatic steatosis and skeletal muscle alterations during the COVID-19 lockdown in a cohort of patients with chronic liver disease in Japan.	Hepatol Res. 2024 Mar;54(3):272-283.	Original Article
612	Uchiyama A, Yamashina S, Sato T, et al.	消化器内科	Benefit of an action camera in endoscopy education for medical students under COVID-19.	BMC Med Educ. 2023 Sep 22;23(1):693.	Original Article
613	Tsuchiya Y, Seki T, Kobayashi K, et al.	消化器内科	Fibroblast growth factor 18 stimulates the proliferation of hepatic stellate cells, thereby inducing liver fibrosis.	Nat Commun. 2023 Oct 9;14(1):6304.	Original Article
614	Tateishi R, Fukumitsu N, Okumura T, et al.	消化器内科	Proton Beam Therapy versusRadiofrequency Ablation for Patients with Treatment-Naïve Single HepatocellularCarcinoma: A Propensity Score Analysis.	Liver Cancer. 2022 Dec 6;12(4):297-308.doi: 10.1159/000528537. PMID: 37817755; PMCID: PMC10561322.	Original Article
615	Iijima H, Kudo M, Kubo S, et al.	消化器内科	Reportof the 23rd nationwide follow-up survey of primary liver cancer in Japan(2014-2015).	Hepatol Res. 2023 Oct;53(10):895-959. doi: 10.1111/hepr.13953. Epub2023 Sep 5. PMID: 37574758.	Original Article
616	Sato M, Moriyama M, Fukumoto T, et al.	消化器内科	Development of a transformer model for predicting the prognosis ofpatients with hepatocellular carcinoma after radiofrequency ablation	HepatolInt. 2024 Feb;18(1):131-137. doi: 10.1007/s12072-023-10585-y. Epub 2023 Sep 9.PMID: 37689614; PMCID: PMC10857948.	Original Article
617	Wake T, Tateishi R, Moriyama M, et al.	消化器内科	Steroid administration for ischemic complications after radiofrequency ablation:A retrospective study	Hepatol Res. 2023 Jul;53(7):675-680. doi:10.1111/hepr.13891. Epub 2023 Mar 2. PMID: 36810930	Original Article

618	Aramaki O, Takayama T, Matsuyama Y, et al.	消化器内科	Reevaluation of Makuuchi's criteria for resectinghepatocellular carcinoma: A Japanese nationwide survey	Hepatol Res. 2023Feb;53(2):127-134. doi: 10.1111/hepr.13844. Epub 2022 Oct 18. PMID: 36181504.	Original Article
619	Nishioki T, Koyama R, Okubo H, et al.	消化器内科	Endobronchial Watanabe Spigot Placement forHepatic Abscess and Bronchobiliary Fistula Following Radiofrequency Ablation forHepatocellular Carcinoma.	Intern Med. 2023 Apr 1;62(7):999-1004. doi:10.2169/internalmedicine.0392-22. Epub 2022 Aug 10. PMID: 35945018; PMCID:PMC10125827.	Original Article
620	Bai Z, Méndez-Sánchez N, Romeiro FG, et al.	消化器内科	Use of albumin infusion for cirrhosis-related complications:An international position statement.	JHEP Rep. 2023 May 5;5(8):100785.	Original Article
621	Ujihara Y, Tamura K, Mori S, et al.	消化器内科	Improved robustness of multi-component analysis in amplitude envelope statistics using plane waves.	Japanese Journal of Applied Physics, Volume 62, Number S1. 2023 Jpn. J. Appl. Phys. 62 S11043	Original Article
622	Saeki M, Okubo H, Takasaki Y, et al.	消化器内科	Impact of partial splenic embolization on portal hypertensive gastropathy in cirrhotic patients with portal hypertension.	J. Clin. Med. 2023;12(7):2662. doi: 10.3390/jcm12072662	Original Article
623	Ujihara Y, Tamura K, Mori S, et al.	消化器内科	Modified multi-Rayleigh model-based statistical analysis of ultrasound envelope for quantification of liver steatosis and fibrosis.	J Med Ultrason (2001). 2023 Oct 5. doi: 10.1007/s10396-023-01354-3	Original Article
624	Maruyama H, Tobar M, Nagamatsu H, et al.	消化器内科	Ablation for Benign Liver Tumors	J Clin Transl Hepatol. 2023 Feb 28;11(1):244-252	Original Article
625	Shuichiro Shiina, Hitoshi Maruyama, Maki Tobar, et al.	消化器内科	Obesity and non-alcoholic steatohepatitis in immunotherapy for hepatocellular carcinoma	Hepatol Int. 2023 Aug;17(4):827-829.	Original Article
626	R Matsui, N Inaki, T Tsuji, et al.	食道・胃外科	Association of GLIM Defined Malnutrition According to Preoperative Chronic Inflammation with Long-Term Prognosis after Gastrectomy in Patients with Advanced Gastric Cancer.	Journal of clinical medicine, 2023 Feb 16 ; 12(4):1579. doi: 10.3390/jcm12041579.	Original Article
627	H Utsunomiya, Y Akazawa, H Ueyama, et al.	食道・胃外科	Gastric Juvenile Polyposis with Intramucosal Cancer Diagnosed by Magnifying Endoscopy with Narrow-band Imaging: A Case Report.	Internal medicine, 2023 Mar 31. doi: 10.2169/internalmedicine.1612-23. Online ahead of print.	Original Article
628	R Matsui, N Inaki, T Tsuji, et al.	食道・胃外科	Impact of Sex-Specific Preoperative Fat Mass Assessment on Long-Term Prognosis after Gastrectomy for Gastric Cancer.	Cancers, 2023 Mar 31;15(7):2100. doi: 10.3390/cancers15072100.	Original Article
629	Q Wang, S Mine, M Nasu, et al.	食道・胃外科	Association of hospital volume and long-term survival after esophagectomy: A systematic review and meta-analysis.	Frontiers in surgery, 2023 Apr 21:10:1161938. doi: 10.3389/fsurg.2023.1161938. eCollection 2023.	Original Article
630	R Matsui, K Rifu, J Watanabe, et al.	食道・胃外科	Current status of the association between malnutrition defined by the GLIM criteria and postoperative outcomes in gastrointestinal surgery for cancer: a narrative review.	Journal of cancer research and clinical oncology, 2023 Apr ; 149(4):1635-1643. doi: 10.1007/s00432-022-04175-y. Epub 2022 Jul 8.	Original Article
631	Y Mei, H Khan, M Shishikura, et al.	食道・胃外科	pfeRNAs-A Novel Class of Small Non-coding RNAs With Real Translational Potential.	The Journal of surgical research, 2023 Apr;284:237-244. doi: 10.1016/j.jss.2022.12.002. Epub 2023 Jan 2.	Original Article
632	R Matsui, K Rifu, J Watanabe, et al.	食道・胃外科	Impact of malnutrition as defined by the GLIM criteria on treatment outcomes in patients with cancer: A systematic review and meta-analysis.	Clinical nutrition, 2023 May ; 42(5):615-624. doi: 10.1016/j.clnu.2023.02.019. Epub 2023 Feb 24.	Original Article
633	S Yamauchi, S Kanda, H Orita, et al.	食道・胃外科	Pressure resistance evaluation in esophagojejunostomy using the transorally inserted anvil (OrViITM)	Mini-invasive Surg, 2023 May ; 7(17) . : 10.20517/2574-1225.2022.116	Original Article
634	R Matsui, N Inaki, T Tsuji, et al.	食道・胃外科	Impact of malnutrition as defined by the global leadership initiative on malnutrition criteria on the long-term prognosis in older patients with gastric cancer after gastrectomy.	Surgery today, 2023 May;53(5):578-587. doi: 10.1007/s00595-022-02594-5. Epub 2022 Sep 21.	Original Article
635	R Matsui, N Inaki, T Tsuji, et al.	食道・胃外科	Effect of malnutrition as defined by the Global Leadership Initiative on Malnutrition criteria on compliance of adjuvant chemotherapy and relapse-free survival for advanced gastric cancer.	Nutrition, 2023 May;109:111958. doi: 10.1016/j.nut.2022.111958. Epub 2022 Dec 27.	Original Article
636	T Aoki, J Kinoshita, S Munesue, et al.	食道・胃外科	Hypoxia-Induced CD36 Expression in Gastric Cancer Cells Promotes Peritoneal Metastasis via Fatty Acid Uptake.	Ann Surg Oncol. 2023 May ; 30(5) : 3125-3136. doi: 10.1245/s10434-022-12465-5. Epub 2022 Aug 30.	Original Article
637	H Ideo, A Tsuchida, Y Takada, et al.	食道・胃外科	Suppression of galectin-4 attenuates peritoneal metastasis of poorly differentiated gastric cancer cells.	Gastric Cancer. 2023 May;26(3):352-363. doi: 10.1007/s10120-023-01366-5. Epub 2023 Jan 25.	Original Article
638	T Ibara, R Matsui, T Koyama, et al.	食道・胃外科	Screening for degenerative cervical myelopathy with the 10-second grip-and-release test using a smartphone and machine learning: A pilot study.	Digital health, 2023 Jun 5:9:20552076231179030. doi: 10.1177/20552076231179030. eCollection 2023 Jan-Dec.	Original Article
639	S Tanaka, H Orita, T Kataoka, et al.	食道・胃外科	Gasdermin D represses inflammation-induced colon cancer development by regulating apoptosis.	Carcinogenesis (New York), 2023 Jun 24 ; 44(4):341-349. doi: 10.1093/carcin/bgad005.	Original Article
640	S Ishikawa, K Shirakawa, Y Kuroda, et al.	食道・胃外科	Persistent bilateral pneumothorax after robotic-assisted inguinal hernia repair: possible relevance to recent esophageal cancer surgery - a case report.	JA clinical reports, 2023 Jun 22;9(1):37. doi: 10.1186/s40981-023-00630-y.	Original Article
641	J Jacobse, Z Aziz, L Sun, et al.	食道・胃外科	Eosinophils exert direct and indirect anti-tumorigenic effects in the development of esophageal squamous cell carcinoma.	bioRxiv : the preprint server for biology, 2023 Jun 5:2023.06.01.543287. doi: 10.1101/2023.06.01.543287. Preprint	Original Article
642	R Matsui, N Inaki, T Tsuji, et al.	食道・胃外科	Impact of Preoperative Nutritional Assessment on Other-Cause Survival after Gastrectomy in Patients with Gastric Cancer.	Nutrients, 2023 Jul 18;15(14):3182. doi: 10.3390/nu15143182.	Original Article
643	K Hayashi, N Inaki, Y Sakimura, et al.	食道・胃外科	Pancreatic thickness as a predictor of postoperative pancreatic fistula after laparoscopic or robotic gastrectomy	Surg Endosc. 2023 Jul;37(7):5358-5367. doi: 10.1007/s00464-023-10021-0. Epub 2023 Mar 30.	Original Article
644	S Yamauchi, S Kanda, Y Yoshimoto, et al.	食道・胃外科	Double stapling technique versus hemi-double stapling technique for esophagojejunostomy with OrViITM after laparoscopic total gastrectomy: a single-blind, randomized clinical trial.	Surgical endoscopy, 2023 Aug ; 37(8):5931-5942. doi: 10.1007/s00464-023-10068-z. Epub 2023 Apr 19.	Original Article
645	J Jacobse, Z Aziz, L Sun, et al.	食道・胃外科	Eosinophils Exert Antitumorigenic Effects in the Development of Esophageal Squamous Cell Carcinoma.	Cellular and molecular gastroenterology and hepatology, 2023 Aug 11:16(6):961-983. doi: 10.1016/j.jcmgh.2023.08.005. Online ahead of print.	Original Article
646	T Yamaguchi, K Okamoto, H Saito, et al.	食道・胃外科	Impact of preoperative docetaxel, cisplatin, and 5-fluorouracil (DCF) therapy on degree of malignant esophageal stenosis	BMC Gastroenterol. 2023 Aug 18;23(1):286. doi: 10.1186/s12876-023-02921-1.	Original Article
647	K Okamoto, N Inaki, H Saito, et al.	食道・胃外科	Analysis of factors associated with operative difficulty in thoracoscopic esophageal cancer surgery in the left-decubitus position: a single-center retrospective study	BMC Surg. 2023 Aug 18;23(1):242. doi: 10.1186/s12893-023-02131-2.	Original Article
648	D Abe, Y Akazawa, N Yatagai, et al.	食道・胃外科	Clinicopathological characteristics of gastric adenocarcinoma with enteroblastic differentiation and gastric adenocarcinoma with enteroblastic marker expression.	Virchows Archiv, 2023 Sep ; 483(3):405-414. doi: 10.1007/s00428-023-03623-5. Epub 2023 Aug 15.	Original Article
649	R Matsui, S Nunobe, R Makuuchi, et al.	食道・胃外科	Relationship between antithrombotic drugs and postoperative outcomes in patients with gastric cancer after gastrectomy: a propensity matching analysis.	Gastric cancer, 2023 Sep;26(5):833-842. doi: 10.1007/s10120-023-01410-4. Epub 2023 Jun 17.	Original Article
650	C Ming, H Orita, Y Shangcheng, et al.	食道・胃外科	The role of adiponectin in gastric cancer.	Journal of Cancer Metastasis and Treatment, 2023 Sep; ISSN: 2454-2857 (Online) 2394-4722 (Print)	Original Article
651	R Matsui, M Sagawa, A Sano, et al.	食道・胃外科	Impact of Perioperative Immunonutrition on Postoperative Outcomes for Patients Undergoing Head and Neck or Gastrointestinal Cancer Surgeries: A Systematic Review and Meta-analysis of Randomized Controlled Trials.	Annals of surgery, 2023 Oct 26. doi: 10.1097/SLA.0000000000006116. Online ahead of print.	Original Article
652	K Hayashi, N Inaki, Y Sakimura, et al.	食道・胃外科	Using LAP PROTECTOR™ to prevent subcutaneous emphysema after robotic gastrectomy	J Robot Surg. 2023 Oct;17(5):2297-2303. doi: 10.1007/s11701-023-01651-6. Epub 2023 Jun 19.	Original Article
653	S Mine	食道・胃外科	Commentary: The Prognostic Value of Oligo-Recurrence Following Esophagectomy for Esophageal Cancer.	Journal of chest surgery 2023 Nov 5 ; 56(6):412-413. doi: 10.5090/jcs.23.137.	Original Article
654	K Melinosky, A Leng, CR Johnson, et al.	食道・胃外科	Outcomes Comparison of Robot-Assisted and Video-Assisted Thoracoscopic Cardiac Sympathetic Denervation.	Innovations (Phila). 2023 Nov-Dec;18(6):512-518. doi: 10.1177/15569845231210282. Epub 2023 Nov 24. PMID: 37997649	Original Article
655	Rita de Cássia Collaço, M Lammens, C Blevins, et al.	食道・胃外科	Anxiety and dysautonomia symptoms in patients with a Nav1.7 mutation and the potential benefits of low-dose short-acting guanfacine.	Clin Auton Res, 2023 Dec 8 ; doi: 10.1007/s10286-023-01004-1. Online ahead of print.	Original Article
656	Iseki T, Imai Y, Hattori N	脳神経内科	Is Glial Dysfunction the Key Pathogenesis of LRRK2-Linked Parkinson's Disease?	Biomolecules. 2023 Jan 15;13(1):178. doi: 10.3390/biom13010178.	Original Article
657	Cossu D, Hatano T, Hattori N	脳神経内科	The Role of Immune Dysfunction in Parkinson's Disease Development.	Int J Mol Sci. 2023 Nov 26;24(23):16766. doi:10.3390/ijms242316766.	Original Article
658	Okamoto M, Fujimoto K, Johkoh T, et al.	脳神経内科	A prospective cohort study of periostin as a serum biomarker in patients with idiopathic pulmonary fibrosis treated with nintedanib.	Sci Rep. 2023 Dec 27;13(1):22977. doi: 10.1038/s41598-023-49180-4.	Original Article
659	Cossu D, Tomizawa Y, Momotani E, et al.	脳神経内科	Adjuvant Activity of Mycobacterium paratuberculosis in Enhancing the Immunogenicity of Autoantigens During Experimental Autoimmune Encephalomyelitis.	J Vis Exp. 2023 May 12;(195). doi: 10.3791/65422.	Original Article
660	Oyama G, Burq M, Hatano T, et al.	脳神経内科	Analytical and clinical validity of wearable, multi-sensor technology for assessment of motor function in patients with Parkinson's disease in Japan.	Sci Rep. 2023 Mar 14;13(1):3600. doi: 10.1038/s41598-023-29382-6.	Original Article
661	Cossu D, Yokoyama K, Sakanishi T, et al.	脳神経内科	Bacillus Calmette- Guérin Tokyo-172 vaccine provides age-related neuroprotection in actively induced and spontaneous experimental autoimmune encephalomyelitis models.	Clin Exp Immunol. 2023 Apr 7;212(1):70-80. doi: 10.1093/cei/uxad015.	Original Article
662	Sugier PE, Lucotte EA, Domenighetti C, et al.	脳神経内科	Comprehensive Unbiased Risk Factor Assessment for Genetics and Environment in Parkinson's Disease (Courage-PD) consortium; Truong T, Elbaz A.	Investigation of Shared Genetic Risk Factors Between Parkinson's Disease and Cancers. Mov Disord. 2023 Apr;38(4):604-615. doi: 10.1002/mds.29337.	Original Article
663	Ruberto Stefano, Cossu Davide	脳神経内科	Correlation between antibodies against the pathogenic pHERV-W envelope protein and the inflammatory phase of multiple sclerosis.	Immunology. 2024 Feb;171(2):270-276. Epub 2023 Nov 20.	Original Article
664	Cossu D, Tomizawa Y, Sechi LA, et al.	脳神経内科	Epstein-Barr Virus and Human Endogenous Retrovirus in Japanese Patients with Autoimmune Demyelinating Disorders.	Int J Mol Sci. 2023 Dec 5;24(24):17151. doi: 10.3390/ijms242417151.	Original Article
665	Vollstedt EJ, Madoev H, Aasly A, et al.	脳神経内科	Establishing an online resource to facilitate global collaboration and inclusion of underrepresented populations: Experience from the MJFF Global Genetic Parkinson's Disease Project.	PLoS One. 2023 Oct 3;18(10):e0292180. doi:10.1371/journal.pone.0292180.	Original Article

666	Ishikawa KI, Shiga T, Funayama M, et al.	脳神経内科	Generation of a control iPS cell line (JUCGRMi005-A) with no abnormalities in Parkinson's disease-related genes.	Stem Cell Res. 2024 Feb;74:103271.	Original Article
667	Saunders-Pullman R, Raymond D, Ortega RA, et al.	脳神経内科	International Genetic Testing and Counseling Practices for Parkinson's Disease.	Mov Disord. 2023 Jun 13. doi: 10.1002/mds.29442.	Original Article
668	Nakamura R, Tohnai G, Nakatochi M, et al.	脳神経内科	Japanese Consortium for Amyotrophic Lateral Sclerosis research (JaCALS) study group.	<small>Article before offering clinical to Japanese patients with sporadic amyotrophic lateral sclerosis: a genome-wide association study and validation in PSP-related motor neurons from patients. (Neurobiol Aging. 2023; 64:1038-1047) doi: 10.1016/j.neurobiaging.2023.05.001</small>	Original Article
669	Vollstedt EJ, Nishioka K, Funayama M, et al.	脳神経内科	Embracing Monogenic Parkinson's Disease:	The MJFF Global Genetic PD Cohort. Mov Disord, 38(2):286-303, 2023.	Original Article
670	Vollstedt EJ, Schaake S, Lohmann K, et al.	脳神経内科	Embracing Monogenic Parkinson's Disease:	<small>The MJFF Global Genetic PD Cohort. Mov Disord. 2023 Feb;38(2):286-303. doi: 10.1002/mds.29288. Epub 2023 Jan 24. PMID: 36692014.</small>	Original Article
671	Funayama M, Nishioka K, Li Y, et al.	脳神経内科	Molecular genetics of Parkinson's disease: Contributions and global trends.	J Hum Genet. 2023 Mar;68(3):125-130. doi: 10.1038/s10038-022-01058-5.	Original Article
672	Tomizawa Y, Hoshino Y, Kamo R, et al.	脳神経内科	Comparing clinical and imaging features of patients with MOG antibody-positivity and with and without oligoclonal bands.	Front Immunol. 2023 Jul 13;14:1211776. doi: 10.3389/fimmu.2023.1211776.	Original Article
673	Yasuda H, Hoshino Y, Ando J, et al.	脳神経内科	Vitamin B6 Deficiency Polyneuropathy and Dermatitis.	Am J Med. 2023 Jan;136(1):e10-e11. doi:10.1016/j.amjmed.2022.09.009.	Original Article
674	Torres-Yaghi Y, Hattori N, Rascol O, et al.	脳神経内科	Istradefylline effects on tremor dominance (TD) and postural instability and gait difficulty (PIGD).	Clin Park Relat Disord. 2023 Oct 14;9:100224. doi:10.1016/j.prdoa.2023.100224.	Original Article
675	Hattori N, Kabata D, Asada S, et al.	脳神経内科	Real- world evidence on levodopa dose escalation in patients with Parkinson's disease treated with istradefylline.	PLoS One. 2023 Dec 22;18(12):e0269969. doi:10.1371/journal.pone.0269969.	Original Article
676	Suda K, Matsumoto Y, Ochi T, et al.	脳神経内科	Distinct effects of Fgf7 and Fgf10 on the terminal differentiation of murine bladder urothelium revealed using an organoid culture system.	BMC Urol. 2023 Oct 24;23(1):169. doi: 10.1186/s12894-023-01338-y	Original Article
677	Maeda T, Kimura T, Sugiyama K, et al.	脳神経内科	Randomized controlled trial of KW-6356 monotherapy in patients with early untreated Parkinson's disease.	Parkinsonism Relat Disord. 2023 Dec;117:105907. doi: 10.1016/j.parkreldis.2023.105907.	Original Article
678	Mutoh T, Niimi Y, Ito S, et al.	脳神経内科	A pilot study assessing sphingolipids and glycolipids dysmetabolism.	Biochem Biophys Res Commun 2023; 639:84-90.	Original Article
679	Sako W, Kogo Y, Koebis M, et al.	脳神経内科	Comparative efficacy and safety of adjunctive drugs to levodopa for fluctuating Parkinson's disease - network meta-analysis.	NPJ Parkinsons Dis. 2023 Oct 19;9(1):143. doi: 10.1038/s41531-023-00589-8.	Original Article
680	Iida S, Kanouchi T, Hattori T, et al.	脳神経内科	Verification of propagation hypothesis in patients with sporadic hand onset amyotrophic lateral sclerosis.	Acta Neurol Belg. 2023 Aug;123(4):1511-1517. doi:10.1007/s13760-023-02297-9.	Original Article
681	Sako W, Haji S, Abe T, et al.	脳神経内科	M1/precuneus ratio as a surrogate marker of upper motor neuron sign in ALS.	J Neurol Sci. 2023 Feb 15;445:120548. doi: 10.1016/j.jns.2023.120548.	Original Article
682	Cossu Davide, Tomizawa Yuji, Yokoyama Kazumasa, et al.	脳神経内科	Mycobacterium avium subsp.	<small>paratuberculosis antigens elicit a strong IgG4 response in patients with multiple sclerosis and exacerbate experimental autoimmune encephalomyelitis. Life. 2023 June 25;13(7):1437.</small>	Original Article
683	Tamura D, Sako W, Watanabe R, et al.	脳神経内科	Distribution of cervical intraepithelial neoplasia is closely associated with HPV status and uterine position.	J Med Virol. 2023 May;95(5):e28777. doi: 10.1002/jmv.28777.	Original Article
684	Morimoto R, Iijima M, Okuma Y, et al.	脳神経内科	Associations between non-motor symptoms and patient characteristics in Parkinson's disease: a multicenter cross-sectional study.	Front Aging Neurosci 2023;15:1252596	Original Article
685	Ong S, Funayama M, Mangyoku Y, et al.	脳神経内科	Investigation of 22q11.2 Deletion in Japanese Early-Onset Parkinsonism. :	Mov Disord. 2024 Mar;39(3):626-627.	Original Article
686	Caritativo ECA, Yu JRT, Bautista JMP, et al.	脳神経内科	Genetic screening of Filipinos suspected with familial Parkinson's disease: A pilot study.	<small>Parkinsonism Relat Disord. 2023 Mar;108:105319. doi: 10.1016/j.parkreldis.2023.105319. Epub 2023 Feb 7. PMID:36774704.</small>	Original Article
687	Peng H, Li Y, Yoshino H, et al.	脳神経内科	Analysis of LIN28A variants in patients with Parkinson's disease.	J Hum Genet, 68(5):329-331, 2023.	Original Article
688	Nakamura R, Nonaka R, Oyama G, et al.	脳神経内科	A defined method for differentiating human iPSCs into midbrain dopaminergic progenitors that safely restore motor deficits in Parkinson's disease.	Front Neurosci 17: 1202027, 2023	Original Article
689	Yamashita Y, Nakada S, Nakamura K, et al.	脳神経内科	Evaluation of Human-Induced Pluripotent Stem Cells Derived from a Patient with Schwartz-Jampel Syndrome Revealed Distinct Hyperexcitability in the Skeletal Muscles.	Biomedicines. 2023 Mar 7;11(3):814. doi: 10.3390/biomedicines11030814.	Original Article
690	Hattori N, Okada Y, Kawata Y, et al.	脳神経内科	Survey on the Impact of the COVID-19 Pandemic on Patients with Parkinson's Disease and Their Caregivers in Japan.	Patient Prefer Adherence. 2023 May 8;17:1221-1235. doi: 10.2147/PPA.S402193.	Original Article
691	Hatori K, Tagawa Y, Hatano T, et al.	脳神経内科	A Case of Tardive Dystonia with Task Specificity Confined to the Lower Extremities only during Walking.	Prog Rehabil Med. 2023 May 12;8:20230014. doi: 10.2490/prm.20230014.	Original Article
692	Andica C, Kamagata K, Uchida W, et al.	脳神経内科	Fiber-Specific White Matter Alterations in Parkinson's Disease Patients with GBA Gene Mutations.	Mov Disord. 2023 Nov;38(11):2019-2030. doi: 10.1002/mds.29578.	Original Article
693	Mishima T, Chiu SW, Saiki H, et al.	脳神経内科	Risk factors for developing dyskinesia among Parkinson's disease patients with wearing-off: J-FIRST.	J Neurol Sci. 2023 May 15;448:120619. doi: 10.1016/j.jns.2023.120619.	Original Article
694	Umamura A, Oyama G, Iwamuro H, et al.	脳神経内科	Application of current steering with MICC directional lead in STN-DBS for Parkinson's disease.	Deep Brain Stimulation 1: 20-25, 2023	Original Article
695	Ikazaki T, Ishikawa E, Tamashima H, et al.	脳神経内科	Ligand-controlled Stereoselective Synthesis and Biological Activities of 2-Exomethylene Pseudo-glycoconjugates: Discovery of Mincle-Selective Ligands.	Angew Chem Int Ed Engl 2023; 62: e202302569.	Original Article
696	Sako W, Suda A, Taniguchi D, et al.	脳神経内科	Midbrain atrophy in pathologically diagnosed Lewy body disease and clinically diagnosed Parkinson's disease.	J Neurol Sci. 2023 Nov 15;454:120821. doi: 10.1016/j.jns.2023.120821.	Original Article
697	Yokota M, Yoshino Y, Hosoi M, et al.	脳神経内科	Reduced ER-mitochondrial contact sites and mitochondrial Ca ²⁺ flux in PRKN -mutant patient tyrosine hydroxylase reporter iPSC lines.	Front Cell Dev Biol. 2023 Sep 8;11:1171440. doi: 10.3389/fcell.2023.1171440.	Original Article
698	Inaba T, Yamashiro K, Kurita N, et al.	脳神経内科	Microbial lipopolysaccharide-induced inflammation contributes to cognitive impairment and white matter lesion progression in diet-induced obese mice with chronic cerebral hypoperfusion.	CNS Neurosci Ther. 2023 Jun;29 Suppl 1(Suppl 1):200-212. doi: 10.1111/cns.14301.	Original Article
699	Morishima Y, Ueno Y, Satake A, et al.	脳神経内科	Recurrent embolic stroke associated with adenomyosis: A single case report and literature review.	Neurol Sci. 2023;44:2421-2429.	Original Article
700	Honma M, Sasaki F, Kamo H, et al.	脳神経内科	Role of the subthalamic nucleus in perceiving and estimating the passage of time.	Front Aging Neurosci. 2023 Mar 2;15:1090052. doi: 10.3389/fnagi.2023.1090052.	Original Article
701	Torii S, Arakawa S, Sato S, et al.	脳神経内科	Involvement of casein kinase 1 epsilon/delta (Csnk1e/d) in the pathogenesis of familial Parkinson's disease caused by CHCHD2.	EMBO Mol Med. 2023 Sep 11;15(9):e17451. doi:10.15252/emmm.202317451.	Original Article
702	Miyamoto N, Ueno Y, Yamashiro K, et al.	脳神経内科	Stroke classification and treatment support system artificial intelligence for usefulness of stroke diagnosis.	Front Neurol. 2023 Dec 14;14:1295642. doi:10.3389/fneur.2023.1295642.	Original Article
703	Müller-Nedebock AC, Dekker MCJ, Farrer MJ, et al.	脳神経内科	Different pieces of the same puzzle: a multifaceted perspective on the complex biological basis of Parkinson's disease.	NPJ Parkinsons Dis. 2023 Jul 13;9(1):110. doi: 10.1038/s41531-023-00535-8. PMID: 37443150;	Original Article
704	Wada H, Miyauchi K, Suwa S, et al.	脳神経内科	Impact of atrial fibrillation type (paroxysmal vs. non-paroxysmal) on long-term clinical outcomes:	<small>The RAFFINE registry subanalysis. J Cardiol. 2023 May;81(5):450-455. doi: 10.1016/j.jicc.2022.12.010. Epub 2023 Jan 12. PMID:36640907.</small>	Original Article
705	Sekimoto S, Oyama G, Bito K, et al.	脳神経内科	Three-dimensional gait analysis of the effect of directional steering on gait in patients with Parkinson's disease.	Parkinsonism Relat Disord. 2023 Sep;114:105770. doi: 10.1016/j.parkreldis.2023.105770.	Original Article
706	Hagiwara A, Tomizawa Y, Hoshino Y, et al.	脳神経内科	Glymphatic System Dysfunction in Myelin Oligodendrocyte Glycoprotein Immunoglobulin G Antibody-Associated Disorders: Association with Clinical Disability.	AJNR Am J Neuroradiol. 2023 Dec 29;45(1):66-71. doi: 10.3174/ajnr.A8066.	Original Article
707	Liu L, Yang J, Otani Y, et al.	脳神経内科	MELAS-Derived Neurons Functionally Improve by Mitochondrial Transfer from Highly Purified Mesenchymal Stem Cells (REC).	<small>Int J Mol Sci. 2023 Dec 6;24(24):17186. doi: 10.3390/ijms242417186. PMID: 38139018;PMCID: PMC10742994.</small>	Original Article
708	Miyamoto K, Saiki S, Matsumoto H, et al.	脳神経内科	Systemic metabolic alteration dependent on the thyroid-liver axis in early PD.	Ann Neurol 2023, 93:303-316	Original Article
709	Ueno Y, Miyamoto N, Hira K, et al.	脳神経内科	Left atrial appendage flow velocity predicts occult atrial fibrillation in cryptogenic stroke: a CRYPTON-ICM registry.	J Neurol. 2023 Dec;270(12):5878-5888. doi: 10.1007/s00415-023-11942-5	Original Article
710	Shimizu T, Ueno Y, Tateishi Y, et al.	脳神経内科	Evaluating the potential pathology and short-term outcomes of cryptogenic stroke using the etiological classification system.	J Atheroscler Thromb 30(4): 377-389, 2023.	Original Article
711	Kanemaru K, Ueno Y, Kikuno M, et al.	脳神経内科	High-risk patent foramen ovale and elderly in cryptogenic stroke.	<small>J Stroke Cerebrovasc Dis. 2023 Nov;32(11):107344. doi: 10.1016/j.jstrokecerebrovasdis.2023.107344.</small>	Original Article
712	Daida K, Funayama M, Billingsley KJ, et al.	脳神経内科	Long-Read Sequencing Resolves a Complex Structural Variant in PRKN Parkinson's Disease.	Mov Disord. 2023 Dec;38(12):2249-2257. doi: 10.1002/mds.29610.	Original Article
713	McCabe JJ, Walsh C, Gorey S, et al.	脳神経内科	C-Reactive Protein, Interleukin-6, and Vascular Recurrence After Stroke: An Individual Participant Data Meta-Analysis.	Stroke. 2023 May;54(5):1289-1299.	Original Article

714	Okuzumi A, Hatano T, Matsumoto G, et al.	脳神経内科	Propagative α -synuclein seeds as serum biomarkers for synucleinopathies.	Nat Med. 2023 Jun;29(6):1448-1455. doi: 10.1038/s41591-023-02358-9.	Original Article
715	Yamashiro K, Sato T, Nito C, et al.	脳神経内科	Stroke in Patients With Common Noncancerous Gynecologic Diseases: A Multicenter Study in Japan.	Neurol Clin Pract. 2023 Jun;13(3):e200165. doi:10.1212/CPJ.00000000000200165.	Original Article
716	Jagota P, Ugawa Y, Aldaajani Z, et al.	脳神経内科	Nine Hereditary Movement Disorders First Described in Asia: Their History and Evolution.	J Mov Disord. 2023 Jun 13. doi: 10.14802/jmd.23065.	Original Article
717	El Kods DN, Tokarew JM, Sengupta R, et al.	脳神経内科	Parkin coregulates glutathione metabolism in adult mammalian brain.	Acta Neuropathol Commun. 2023 Jan 23;11(1):19. doi: 10.1186/s40478-022-01488-4.	Original Article
718	Trinh J, Hicks AA, König IR, et al.	脳神経内科	Mitochondrial DNA heteroplasmy distinguishes disease manifestation in PINK1/PRKN-linked Parkinson's disease.	Brain. 2023 Jul 3;146(7):2753-2765. doi:10.1093/brain/awac464.	Original Article
719	Pal G, Cook L, Schulze J, et al.	脳神経内科	Genetic Testing in Parkinson's Disease.	Mov Disord. 2023 Aug;38(8):1384-1396. doi:10.1002/mds.29500.	Original Article
720	Matsumoto T, Ogura K	病理診断科	Detailed analysis of lymphatic invasion using D2-40 immunostaining in early gastric adenocarcinoma: Proposal of the classification of lymphatic invasion by D2-40 immunostaining.	J Cytol Histol 14 (2023):701	Original Article
721	Uchida S, Sugino T	病理診断科	ERBB2-Mutant Gastrointestinal Tumors Represent Heterogeneous Molecular Biology, Particularly in Microsatellite Instability, Tumor Mutation Burden, and Co-Mutated Genes: An In Silico Study.	Curr Issues Mol Biol. 2023;45:7404-7416.	Original Article
722	Kojima M, Yokota M, Yanagisawa N, et al.	病理診断科	Assessment of Elastic Laminal Invasion Contributes to an Objective pT3 Subclassification in Colon Cancer.	Am J Surg Pathol. 2023 Oct 1;47(10):1122-1133. doi: 10.1097/PAS.0000000000002090. Epub 2023 Jun 30. PMID: 37395605; PMCID: PMC10498858.	Original Article
723	Matsunaga T, Suzuki K, Hattori A, et al.	病理診断科	A problem with clinical T factor in the 8th TNM edition: Prognosis and EGFR mutation status of small sized lung cancers with difficulty to measure the diameter of solid component in part-solid tumor.	Lung Cancer. 2023;184:107354.	Original Article
724	Okazaki T, Nikai K, Koga H, et al.	病理診断科	Premalignant/malignant histology in excised choledochal cyst specimens from children.	Experience and literature review. Pediatr Surg Int. 2023;40(1):5. Published 2023 Nov 23. doi:10.1007/s00383-023-05582-z	Original Article
725	Kishikawa S, Hayashi T, Takamochi K, et al.	病理診断科	Tokyo Metropolitan Innovative oncology research Group (TMIG). Frequent nuclear β -catenin expression in pulmonary enteric-type adenocarcinoma according to the current World Health Organization criteria.:	Virchows Arch. 2023 Nov;483(5):699-703. doi: 10.1007/s00428-023-03657-9. Epub 2023 Sep 23. PMID: 37740071.	Original Article
726	Fukui M, Harada N, Takamochi K, et al.	病理診断科	The balance between lung regulatory T cells and Th17 cells is a risk indicator for the acute exacerbation of interstitial lung disease after surgery: a case-control study.	BMC Pulm Med. 2023;23(1):70.	Original Article
727	Goto E, Takamochi K, Kishikawa S, et al.	病理診断科	Tokyo Metropolitan Innovative Oncology Research Group (TMIG). Stepwise progression of invasive mucinous adenocarcinoma based on radiological and biological characteristics. Lung Cancer. 2023;184:107348.	J Hepatobiliary Pancreat Sci. 2023;30(7):893-903. doi:10.1002/jhbp.1308	Original Article
728	Nakanuma Y, Sugino T, Kakuda Y, et al.	病理診断科	Pathological survey of precursor lesions in cholangiocarcinoma.	Comprehensive clinicopathological characteristics and mucin core protein expression profiles of bronchioloalveolar adenoma. Histopathology. 2023 Jan;82(2):264-275. doi: 10.1111/his.14896. Epub 2023 Oct 13. PMID: 36180978.	Original Article
729	Kishikawa S, Hayashi T, Takamochi K, et al.	病理診断科	Tokyo Metropolitan Innovative Oncology Research Group (TMIG).	Antiviral Res. 2023 Mar;211:105550. doi: 10.1016/j.antiviral.2023.105550.	Original Article
730	Merino VF, Yan Y, Ordonez AA, et al.	病理診断科	Nucleolin mediates SARS-CoV-2 replication and viral-induced apoptosis of host cells.	Carcinogenesis. 2023 Jun 24;44(4):341-349.	Original Article
731	Tanaka S, Orita H, Kataoka T, et al.	病理診断科	Gasdermin D represses inflammation-induced colon cancer development by regulating apoptosis.	Clinicopathological characteristics of gastric adenocarcinoma with enteroblastic differentiation and gastric adenocarcinoma with enteroblastic marker expression. Virchows Arch. 2023 Sep;483(3):405-414. doi: 10.1007/s00428-023-03623-5. Epub 2023 Aug 15. PMID: 37581693.	Original Article
732	Abe D, Akazawa Y, Yatagai N, et al.	病理診断科	Clinicopathological characteristics of gastric adenocarcinoma with enteroblastic differentiation and gastric adenocarcinoma with enteroblastic marker expression.	Histopathology. 2023 Nov;83(5):733-742. doi: 10.1111/his.15015. Epub 2023 Jul 28. PMID: 37503542.	Original Article
733	Okano S, Yamashiro Y, Onagi H, et al.	病理診断科	Tyrosine kinase alterations in colorectal cancer with emphasis on the distinct clinicopathological characteristics.	BMC Gastroenterol. 2023 May 1;23(1):139. doi: 10.1186/s12876-023-02772-w. PMID: 37127558; PMCID: PMC10152792	Original Article
734	Haruma K, Kinoshita Y, Yao T, et al.	病理診断科	Randomised clinical trial: 3-year interim analysis results of the VISION trial to evaluate the long-term safety of vonoprazan as maintenance treatment in patients with erosive oesophagitis.	J Vis Exp. 2023 Feb 17;(192). doi: 10.3791/64732.	Original Article
735	Vistein R, Winer B, Myers S, et al.	病理診断科	Non-Invasive Ultrasound Assessment of Endometrial Cancer Progression in Pax8-Directed Deletion of the Tumor Suppressors Arid1a and Pten in Mice.	Oncol Lett. 2023 Nov 9;27(1):9. doi: 10.3892/ol.2023.14142. PMID: 38034487; PMCID: PMC10688500.	Original Article
736	Saeki H, Horimoto Y, Hlaing MT, et al.	病理診断科	Clinicopathological and molecular pathological characteristics in tamoxifen-related endometrial cancer.	Hum Pathol. 2023;131:98-107. doi:10.1016/j.humphath.2022.11.001	Original Article
737	Nakanuma Y, Sugino T, Kakuda Y, et al.	病理診断科	Intraepithelial involvement of non-neoplastic glands in papillary preinvasive neoplasms of the biliary tract: a potential diagnostic pitfall.	Sci Signal. 2023;16(794):eabp9020.	Original Article
738	Takahashi-Kanemitsu A, Lu M, Knight CT, et al.	病理診断科	The Helicobacter pylori CagA oncoprotein disrupts Wnt/PCP signaling and promotes hyperproliferation of pyloric gland base cells.	Gene. 2024;893:147916. doi:10.1016/j.gene.2023.147916	Original Article
739	Kinowaki Y, Fukumura Y, Kawade G, et al.	病理診断科	Gene expression profiling of pancreatic neuroendocrine carcinoma and mixed neuroendocrine-non-neuroendocrine neoplasm.	Expander box of PD097 may be a predictive biomarker for ATR inhibitor treatment in male patients with pulmonary squamous cell carcinoma. J Pathol Clin Res. 2024 Jan;10(3):408. doi: 10.1002/ajcp.1008. Epub 2023 Nov 16. PMID: 3791079; PMCID: PMC1076605.	Original Article
740	Ura A, Hayashi T, Komura K, et al.	病理診断科	Tokyo Metropolitan Innovative Oncology Research Group (TMIG).	Pediatr Surg Int. 2023;40(1):15. Published 2023 Nov 30. doi:10.1007/s00383-023-05589-6	Original Article
741	Nikai K, Koga H, Suda K, et al.	病理診断科	Prospective evaluation of common hepatic duct histopathology at the time of choledochal cyst excision ranging from children to adults.	Expression of paired box 9 defines an aggressive subset of lung adenocarcinoma preferentially occurring in smokers. Histopathology. 2023 Apr;82(3):672-683. doi: 10.1111/his.14853. Epub 2023 Jan 5. PMID: 36027228.	Original Article
742	Hayashi T, Kishi M, Takamochi K, et al.	病理診断科	Tokyo Metropolitan Innovative Oncology Research Group (TMIG).	Kidney Int Rep. 2023 Jan;8(1):179-182.	Original Article
743	Yokote S, Ueda H, Shimizu A, et al.	病理診断科	First Diagnosis of Immunoglobulin A Nephropathy Following SARS-CoV-2 mRNA Vaccination in Japan.	Radiology. 2023;306(1):150-159. doi:10.1148/radiol.220736	Original Article
744	Fujita S, Sano K, Cruz G, et al.	病理診断科	MR Fingerprinting for Liver Tissue Characterization: A Histopathologic Correlation Study.	Am J Surg Pathol. 2023 Nov 1;47(11):1252-1260. doi: 10.1097/PAS.0000000000002113. Epub 2023 Aug 21. PMID: 37599567.	Original Article
745	Kishi M, Hayashi T, Mitani K, et al.	病理診断科	Clinicopathological Impacts of Expression of Neuronal Markers in Lymphangioleiomyomatosis.	J Clin Exp Hematol. 2023;63(2):83-89.	Original Article
746	Takizawa H, Araki Y, Fujishiro M, et al.	病理診断科	Role of TGF-beta1 and TNF-alpha1 produced by neoplastic cells in the pathogenesis of fibrosis in patients with hematologic neoplasms.	J Clin Med. 2023 Aug 22;12(17):5437. doi: 10.3390/jcm12175437. PMID: 37685504; PMCID: PMC10488238.	Original Article
747	Suzuki N, Ikeda A, Ueyama H, et al.	病理診断科	Endoscopic Diagnosis Strategy of Raspberry-Shaped Gastric Lesion in Helicobacter Pylori-Uninfected Patient.	Cancers (Basel). 2023;15(4):1170.	Original Article
748	Xu S, Miura K, Shukuya T, et al.	病理診断科	Early Detection of Therapeutic Benefit from PD-1/PD-L1 Blockade in Advanced Lung Cancer by Monitoring Cachexia-Related Circulating Cytokines.	Int J Cancer. 2024 Jan 15;154(2):359-371. doi: 10.1002/ijc.34722. Epub 2023 Sep 7. PMID: 37676657.	Original Article
749	Ozawa N, Yokobori T, Osone K, et al.	病理診断科	MAAdCAM-1 targeting strategy can prevent colitic cancer carcinogenesis and progression via suppression of immune cell infiltration and inflammatory signals.	Expansion of ARID1A, NR60C1, and PDZP7 expression in squamous-necked adenomas, colorectal adenomas, and lymph node metastases in small cell lung carcinoma. Histopathology. 2023;82(3):488-495. doi: 10.1111/his.14812. Epub 2023 Feb 14. PMID: 36120973.	Original Article
750	Handa T, Hayashi T, Ura A, et al.	病理診断科	Tokyo Metropolitan Innovative Oncology Research Group (TMIG).	Int J Mol Sci. 2023 Sep 4;24(17):13648. doi: 10.3390/ijms241713648. PMID: 37686454; PMCID: PMC10487850.	Original Article
751	Okami H, Ozawa N, Sohda M, et al.	病理診断科	HLA Class I Expression Is Associated with DNA Damage and Immune Cell Infiltration into Dysplastic and Neoplastic Lesions in Ulcerative Colitis.	Clinicopathological features of appendiceal goblet cell adenocarcinoma in Japan: a multicenter retrospective study. Surg Today. 2023 Feb;53(2):174-181. doi: 10.1007/s00595-022-02562-z. Epub 2022 Aug 1. PMID: 35933635.	Original Article
752	Shiota T, Murata K, Kishimoto M, et al.	病理診断科	Study Group of Appendiceal Neoplasms from the Japan Society of Colorectal Cancer Research Group.	Thorac Cancer. 2023;14(12):1089-1097.	Original Article
753	Kanamori K, Suina K, Shukuya T, et al.	病理診断科	CALML5 is a novel diagnostic marker for differentiating thymic squamous cell carcinoma from type B3 thymoma.	Radiol Imaging Cancer. 2023;5(6):e230036. doi:10.1148/rycan.230036	Original Article
754	Fujita S, Sano K, Cruz G, et al.	病理診断科	MR Fingerprinting for Contrast Agent-free and Quantitative Characterization of Focal Liver Lesions.	Dig Endosc. 2023 Sep;35(6):757-766. doi: 10.1111/den.14529. Epub 2023 Mar 28. PMID: 36721901.	Original Article
755	Namikawa K, Kamada T, Fujisaki J, et al.	病理診断科	Clinical characteristics and long-term prognosis of type 1 gastric neuroendocrine tumors in a large Japanese national cohort.	Mol Cancer. 2023;22(1):185	Original Article
756	Komura K, Hirotsuna K, Tokushige S, et al.	病理診断科	The Impact of FGFR3 Alterations on the Tumor Microenvironment and the Efficacy of Immune Checkpoint Inhibitors in Bladder Cancer.	Kidney Int Rep.,2023;8:179-182	Original Article
757	Yokote S, Ueda H, Shimizu A, et al.	腎・高血圧内科	First Diagnosis of Immunoglobulin A Nephropathy Following SARS-CoV-2 mRNA Vaccination in Japan.	Clin Exp Nephrol.,2023;27:340-348	Original Article
758	Shirai S, Yasuda T, Kumagai H, et al.	腎・高血圧内科	Prognostic factors of IgA nephropathy presenting with mild proteinuria at the time of diagnosis (a multicenter cohort study).	FASEB J.,2023;37(2):e22789	Original Article
759	Shioda R, Jo-Watanabe A, Okuno T, et al.	腎・高血圧内科	The leukotriene B4/BLT1-dependent neutrophil accumulation exacerbates immune complex-mediated glomerulonephritis.	Medicine (Baltimore). ,2023;102(7):e32818	Original Article
760	Iwasaki M, Suzuki H, Umezawa Y, et al.	腎・高血圧内科	Efficacy and safety of pemafibrate in patients with chronic kidney disease: a retrospective study.	PLoS One.,2023;18(3):e0282367	Original Article
761	Misaki T, Naka S, Suzuki H, et al.	腎・高血圧内科	cnm-positive Streptococcus mutans is associated with galactose-deficient IgA in patients with IgA nephropathy.		

762	Craig TJ, Reshef A, Li HH, et al.	腎・高血圧内科	Efficacy and safety of garadacimab, a factor XIIIa inhibitor for hereditary angioedema prevention (VANGUARD): a global, multicentre, randomised, double-blind, placebo-controlled, phase 3 trial.	Lancet.,2023;401(10382): 1079-1090	Original Article
763	Sofue T, Oguchi H, Yazawa M, et al.	腎・高血圧内科	Serological and histopathological assessment of galactose-deficient immunoglobulin A1 deposition in kidney allografts: A multicenter prospective observational study	PLoS One.,2023;18(2):e0281945	Original Article
764	Fukuzaki H, Nakata J, Nojiri S, et al.	腎・高血圧内科	Outpatient clinic specific for end-stage renal disease improves patient survival rate after initiating dialysis.	Sci Rep.,2023;13:5991	Original Article
765	Nangaku M, Kitching AR, Boor P, et al.	腎・高血圧内科	International Society of Nephrology first consensus guidance for preclinical animal studies in translational nephrology.	Kidney Int.,2023;104:36-45	Original Article
766	Nihei Y, Haniuda K, Higashiyama M, et al.	腎・高血圧内科	Identification of IgA autoantibodies targeting mesangial cells redefines the pathogenesis of IgA nephropathy.	Sci Adv.,2023;9:1-12	Original Article
767	Kiryuk K, Elena Sanchez-Rodríguez, Suzuki H, et al.	腎・高血圧内科	Genome-wide association analyses define pathogenic signaling pathways and prioritize drug targets for IgA nephropathy	Nat Genet.,2023;55(7):1091-1105	Original Article
768	Koshida T, Gohda T, Sugimoto T, et al.	腎・高血圧内科	Gut microbiome and maicrobiome-derived metabolites in patients with end-stage kidney disease.	Int. J. Mol. Sci.,2023;14:11456	Original Article
769	Desaki Y, Kanamura Y, Monteiro R, et al.	腎・高血圧内科	Fc α Receptor Type I and Its Association with Atherosclerosis Development.	Juntendo Medical Journal.,2023;69:231-239	Original Article
770	Nagasawa H, Kaneko H, Suzuki Y, et al.	腎・高血圧内科	Association of cancer with the risk of developing hypertension	Eur Heart J Qual Care Clin Outcomes., 2023;15:qcad036	Original Article
771	Maeda T, Ito H, Hara K, et al.	腎・高血圧内科	Laparoscopic observations of adhesions between peritoneal dialysis catheters and intraperitoneal organs: a retrospective, observational study	Nephrology.,2023;:1-4	Original Article
772	Matsuzaki K, Suzuki H, Kikuchi M, et al.	腎・高血圧内科	Current treatment status of IgA nephropathy in Japan: a questionnaire survey.	Clin Exp Nephrol.,2023;27:1032-1041	Original Article
773	Lee M, Suzuki H, Ogiwara K, et al.	腎・高血圧内科	The nucleotide-sensing Toll-Like Receptor 9/Toll-Like Receptor 7 system is a potential therapeutic target for IgA nephropathy.	Kidney Int.,2023;104(5):943-955	Original Article
774	Sakurada T, Ito H	腎・高血圧内科	A multi-institutional, observational study of outcomes after catheter placement for peritoneal dialysis in Japan	Perit Dial Int.,2023;43(6):457-466	Original Article
775	Ito H, Muto M, Sasaki Y, et al.	腎・高血圧内科	Impact of anemia treatment for left ventricular hypertrophy using long-acting erythropoietin-stimulating agents from the pre-dialysis to maintenance dialysis period in patients with chronic kidney disease, retrospective longitudinal cohort study	BMC nephrology.,2023;24(1):74	Original Article
776	Mikami R, Mizutani K, Gohda T, et al.	腎・高血圧内科	Malnutrition- Inflammation- Atherosclerosis (MIA) syndrome associates with periodontitis in end stage renal disease patients undergoing hemodialysis: A cross-sectional study.	Sci Rep.,2023;13:11805	Original Article
777	Murakoshi M, Kobayashi T, Kihara M, et al.	腎・高血圧内科	The proteinuria-lowering effects of dapagliflozin are associated with an initial decline in estimated glomerular filtration rate in patients with chronic kidney disease.	Nephrology.,2023;28:540-547	Original Article
778	Gauckler P, Kesenheimer J S, Geetha D, et al.	腎・高血圧内科	COVID-19 outcomes in patients with a history of immune-mediated glomerular diseases	Front Immunol.,2023;14:1228457	Original Article
779	Nihei Y, Higashiyama M, Miyauchi K, et al.	腎・高血圧内科	Subcutaneous immunization with zymosan generates mucosal IgA-eliciting memory and protects mice from heterologous influenza virus infection.	Int Immunol.,2023;35(8):377-386	Original Article
780	Kawamura T, Hirano K, Koike K, et al.	腎・高血圧内科	Associations of corticosteroid therapy and tonsillectomy with kidney survival in a multicenter prospective study for IgA nephropathy.	Sci Rep.,2023;13(1):18455	Original Article
781	Lee M, Suzuki H, Nihei Y, et al.	腎・高血圧内科	Ethnicity and IgA nephropathy: worldwide differences in epidemiology, timing of diagnosis, clinical manifestations, management and prognosis	Clin Kidney J.,2023;16(Suppl 2):1-8	Original Article
782	Murakoshi M, Kamei N, Suzuki Y, et al.	腎・高血圧内科	Circulating tumor necrosis factor-related biomarkers predict kidney function decline in Japanese patients with diabetes: An observational cohort study	Diabetes Res Clin Pract.,2023;206:111017	Original Article
783	Inoshita H, Asaoka D, Matsuno K, et al.	腎・高血圧内科	Cross-Sectional Study on the Association between Dietary Patterns and Sarcopenia in Elderly Patients with Chronic Kidney Disease Receiving Conservative Treatment	Nutrients,2023;15(23):4994	Original Article
784	Usui N, Nakata J, Uehata A, et al.	腎・高血圧内科	Association of Postexercise Vagal Dysfunction With Protein-Energy Wasting and Noncardiovascular Outcomes in Patients Receiving Hemodialysis: A Retrospective Cohort Study	J Ren Nutr.,2023;3:S1051-2276(23)00209-1	Original Article
785	Jitsuiki K, Muramatsu K I, Mogami A, et al.	整形外科・スポーツ診療科	An Unstable Pelvic Fracture with Lumbar 5/6 Complete Dislocation Fracture that Resulted in Lifesaving Recovery.	American Journal of Medical Case Reports, 2023;11(1):6-9.	Original Article
786	Yoshida K, Itoigawa Y, Morikawa D, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Chronologic Changes in the Elastic Modulus of a Healing Achilles Tendon Rupture Measured Using Shear Wave Elastography.	Foot Ankle Int, 2023;44(3):243-250.	Original Article
787	Nagino K, Okumura Y, Yamaguchi M, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Diagnostic Ability of a Smartphone App for Dry Eye Disease: Protocol for a Multicenter, Open-Label, Prospective, and Cross-sectional Study.	JMIR Res Protoc, 2023;12:e45218.	Original Article
788	Iwabuchi M, Tominaga R, Komatsu J, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Minimally Invasive Spinal Fusion Using Percutaneous Pedicle Screw Instrumentation Can Provide a Better Health-Related QOL in Early Stage Than Conventional Methods in the Treatment of Single-Level Degenerative Lumbar Spinal Diseases.	Clin Interv Aging, 2023;18:131-139.	Original Article
789	Endo M, Kataoka T, Fujiwara T, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Protocol for the 2ND-STEP study, Japan Clinical Oncology Group study JCOG1802: a randomized phase II trial of second-line treatment for advanced soft tissue sarcoma comparing trabectedin, eribulin and pazopanib.	BMC Cancer, 2023 Mar 8;23(1):219.	Original Article
790	Takeuchi A, Tsuchiya H, Setsu N, et al.	整形外科・スポーツ診療科	What Are the Complications, Function, and Survival of Tumor-derivitized Autografts Used in Patients With Limb-sparing Surgery for Bone and Soft Tissue Tumors? A Japanese Musculoskeletal Oncology Group Multi-institutional Study.	Clin Orthop Relat Res, 2023;481(11):2110-2124.	Original Article
791	Homma Y, Zhuang X, Yanagisawa N, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Patients With Shorter Stature Exhibit Minimal Hammering Sound Changes During Cementless Stem Insertion in Total Hip Arthroplasty.	Arthroplast Today, 2023;21:101136.	Original Article
792	Huang W, Nagao M, Yonemoto N, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Evaluation of the efficacy and safety of romosozumab (evenity) for the treatment of osteoporotic vertebral compression fracture in postmenopausal women: A systematic review and meta-analysis of randomized controlled trials (CDM-J).	Pharmacoepidemiol Drug Saf, 2023;32(6):671-684.	Original Article
793	Kim SG, Arita H, Kobayashi K, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Determination of the Tibial Axis using the Tibial Anterior Border for Total Knee Arthroplasty.	J Orthop Trauma Rehab, 2023;30:256-259.	Original Article
794	Saito T, Nojiri S, Kasai T, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Impact of sodium-glucose cotransporter-2 inhibitors on the risk of hip fracture in older adults: A matched case-control study.	Geriatr Gerontol Int, 2023;23:418-425.	Original Article
795	Hernigou P, Verrier S, Homma Y, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Prognosis of hip osteonecrosis after cell therapy with a calculator and artificial intelligence: ten year collapse-free survival prediction on three thousand and twenty one hips.	Int Orthop, 2023;47(7):1689-1705.	Original Article
796	Kubota M, Kim Y, Inui T, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Poor accuracy of intra-operation medial proximal tibial angle measurement compared to alignment rod methods in open wedge high tibial osteotomy for medial knee osteoarthritis.	J Knee Surg, 2023;36:767-772.	Original Article
797	Uehara H, Itoigawa Y, Wada T, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Shear wave elastography correlates to degeneration and stiffness of the long head of the biceps tendon in patients undergoing tenodesis with arthroscopic shoulder surgery.	J Shoulder Elbow Surg, 2023;S1058-2746(23)00449-4.	Original Article
798	Ishibashi Y., Mochizuki S., Horiuchi K, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Periostin derived from cancer-associated fibroblasts promotes esophageal squamous cell carcinoma progression via ADAM17 activation.	BBA Mol Basis Dis, 2023;1869(5):166669.	Original Article
799	Praben P, Kido H, Terao Y, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Long-term effect of letrozole on metastatic uterine smooth muscle tumors of uncertain malignant potential: A case report.	J Obset Gynaecol Res, 2023;49(11):2771-2776.	Original Article
800	Itoigawa Y, Uehara H, Tsurukami H, et al.	整形外科・スポーツ診療科	The Combined Suture Bridge With Mason-Allen Technique Is Superior to the Conventional Suture Bridge Technique for Arthroscopic Rotator Cuff Repair.	Arthroscopy, 2023;S0749-8063(23)00558-3.	Original Article
801	Uehara H, Itoigawa Y, Morikawa D, et al.	整形外科・スポーツ診療科	The Effect of Vitamin C and N-Acetylcysteine on Tendon-to-Bone Healing in a Rodent Model of Rotator Cuff Repair.	Am J Sports Med, 2023;51(6):1596-1607	Original Article
802	Saita Y, Hattori K, Hokari A, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Plasma myoglobin indicates muscle damage associated with acceleration/deceleration during football.	The Journal of sports medicine and physical fitness, 2023;63(12):1337-1342.	Original Article
803	Tanabe H, Baba T, Ozaki Y, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Conventional versus lateral fasciotomy for prevention of lateral femoral cutaneous nerve injury in the non-fan-type nerve in total hip arthroplasty with direct anterior approach.	Bone Joint J, 2023;105-B(12):1252-1258.	Original Article
804	Itoigawa Y, Koga A, Morikawa D, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Posterior shoulder stiffness was associated with shoulder pain during throwing in college baseball players: assessment of shear wave elastography.	Eur J Orthop Surg Traumatol, 2023;33(4):1237-1244.	Original Article
805	Maezawa K, Nozawa M, Gomi M, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Effect of limited range of motion of the hip joint and limb length discrepancy on gait trajectory: An experiment to reproduce the asymmetric gait that occurs in patients with osteoarthritis of the hip joint.	Hip Int, 2023; 33(4):590-597.	Original Article
806	Maezawa K, Nozawa M, Maruyama Y, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Comparison of anemia, renal function, and nutritional status in older women with femoral neck fracture and older women with osteoarthritis of the hip joint.	J Orthop Sci, 2023;28:380-384.	Original Article
807	Yoshida K, Kubota M, Kaneko H, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Higher fibular head is a risk for lateral hinge fracture in medial open wedge high tibial osteotomy.	Knee Surg Sports Traumatol Arthrosc, 2023;31(11):4935-4941.	Original Article
808	Yanagawa Y, Ishibashi M, Iida T, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Use of a Helicopter Emergency Medical Service Hangar as a Staging Care Unit in a Disaster-Affected Area.	Air Medical Journal, 2023;42(3):213-217.	Original Article
809	Tanabe H, Homma Y, Yanagisawa N, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Validation of a preoperative formula to estimate postoperative pelvic sagittal alignment and mobility before performing total hip arthroplasty for patients with hip osteoarthritis.	Arthroplasty, 2023;5(1):13.	Original Article

810	Suzuki M, Ichihara S, Hayashi A, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Potential of an artificial nerve graft containing Schwann cells for the treatment of a 20-mm nerve defect in rats.	J Neurosurg, 2023;139(6):1542-1551.	Original Article
811	Morohashi I, Mogami A, Wakeshima T, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Early results of intramedullary nail fixation in distal tibia oblique osteotomy for the reduction of soft tissue complications.	J Orthop Surg (Hong Kong), 2023;31(1):10225536231157136.	Original Article
812	Kawasaki T, Kawakami Y, Nojiri S, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Risk factors for head and neck injuries in youth and professional rugby union: A video analysis of 14809 tackles.	Sports Med Open, 2023;9:95.	Original Article
813	Kim Y, Kubota M, Sato T, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Hip abduction angle after open-wedge high tibial osteotomy is associated with the timed up & go test and recurrence of varus alignment.	Sci Rep, 2023;13:7047.	Original Article
814	Nakajima H, Sakamoto Y, Honda T, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Estimation of the vitamin D (VD) status of pregnant Japanese women based on food intake and VD synthesis by solar UV-B radiation using a questionnaire and UV-B observations.	J Steroid Biochem Mol Biol, 2023;229:106272.	Original Article
815	Tanaka M, Kanayama M, Hashimoto T, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Characteristics of older patients with postmenopausal osteoporosis who developed loss of muscle mass during the COVID-19 pandemic -a case-control study-.	BMC Musculoskeletal Disorders, 2023;24:626	Original Article
816	Homma Y, Zhuang X, Ohtsu H, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Highly accurate acoustical prediction using support vector machine algorithm for post-operative subsidence after cementless total hip arthroplasty.	Int Orthop, 2023;47(1):187-192.	Original Article
817	Tanaka M, Kanayama M, Oha F, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Potential of whole-body dual-energy X-ray absorptiometry to predict muscle size of psoas major, gluteus maximus and back muscles.	BMC Musculoskeletal Disorders, 2023;24:917	Original Article
818	Homma Y, Uchino S, Nagao M, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Safety and feasibility of locoregional platelet-rich plasma injection for iliopsoas impingement after total hip arthroplasty: A phase 1 prospective observational study.	Regen Ther, 2023;25:61-67.	Original Article
819	Nojiri H, Okuda T, Takano H, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Elimination of Lumbar Plexus Injury by Changing the Entry Point and Traction Direction of the Psoas Major Muscle in Transpsoas Lateral Lumbar Spine Surgery.	Medicina (Kaunas), 2023;59(4):730.	Original Article
820	Uematsu T, Kawakami Y, Nojiri S, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Association between Number of Medications and Hip Fractures via Conditional Logistic LASSO Regression using Japanese Administrative Database of the Elderly.	Sci Rep, 2023;13:16831.	Original Article
821	Lyman S, Omori G, Nakamura N, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Improved responsiveness for JKOOS+ compared to KOOS in Japanese patients undergoing total knee arthroplasty.	J Orthop Sci, 2023;16:S0949-2658(23)00260-9.	Original Article
822	Ota S, Takeuchi I, Hamada M, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Bladder deformity accompanied by pelvic fracture indirectly indicates clinical severity.	Am J Emerg Med, 2023;67:108-111.	Original Article
823	Aiello F, McCall A, Brown SJ, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Development of a Standardised System to Classify Injury-Inciting Circumstances in Football: the Football Injury Inciting Circumstances Classification System (FIICCS).	Sports Med, 2023;53(9):1805-1818.	Original Article
824	Nishizaki Y, Kuroki H, Ishii S, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Determining Optimal Intervals for In-Person Visits During Video-Based Telemedicine Among Patients With Hypertension: Cluster Randomized Controlled Trial.	JMIR Cardio, 2023;7:e45230.	Original Article
825	Zenda S, Arai Y, Sugawara S, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Protocol for a confirmatory trial of the effectiveness and safety of palliative arterial embolization for painful bone metastases.	BMC Cancer, 2023;23(1):109.	Original Article
826	Otsuka H, Tabata H, Shi H, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Playing Basketball and Volleyball During Adolescence is Associated with Higher Bone Mineral Density in Old Age: The Bunkyo Health Study.	Front Physiol, 2023;14:1227639.	Original Article
827	Adili A, Kaneko H, Aoki T, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Anterior meniscus extrusion is associated with anterior tibial osteophyte width in knee osteoarthritis - The Bunkyo Health Study.	Osteoarthr Cartil Open, 2023;5(3):100364.	Original Article
828	Negishi Y, Kaneko H, Aoki T, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Medial meniscus extrusion is invariably observed and consistent with tibial osteophyte width in elderly populations:	The Bunkyo Health Study. Sci Rep, 2023;13(1):22805.	Original Article
829	Inomata T, Sung J, Nakamura M, et al.	整形外科・スポーツ診療科	Using the AllerSearch Smartphone App to Assess the Association Between Dry Eye and Hay Fever: mHealth-Based Cross-Sectional Study.	J Med Internet Res, 2023;25:e38481.	Original Article
830	Hatta K, Usui C, Nakamura H	メンタルクリニック	Acceptability of transdermal antipsychotic patches by patients who refuse oral medication and their effectiveness in preventing recurrence of delirium a retrospective observational study.	International Clinical Psychopharmacology.2023;38(1):23-27	Original Article
831	Yamaguchi S, Kawata Y, Murofushi Y, et al.	メンタルクリニック	"The influence of vulnerability on depression among Japanese university athletes" Front.	Sports Act. Living. 12 , 2023;https://doi.org/10.3389/fspor.2022.1003342	Original Article
832	Kishi T, Nakamura H, Kato T, et al.	メンタルクリニック	A diagnostic test to examine early improvement as a predictor of later response to lurasidone in bipolar depression.	Neuropsychopharmacol Rep. 2023;43 (1) :137-140	Original Article
833	Sadahiro R, Hatta K, Yamaguchi T, et al.	メンタルクリニック	A multicenter, double-blind, randomized, placebo-controlled trial to evaluate the effectiveness and safety of ramelteon for the prevention of postoperative delirium in elderly cancer patients:	a study protocol for JORTC-PON2/J-SUPPORT2103 NCH2103, Japanese Journal of Clinical Oncology, 2023;53(9):7851-857	Original Article
834	Hirose T, Takayama T, Shibata N, et al.	メンタルクリニック	A Pilot Study on Cerebral Blood Flow and Mini-Mental State Examination to Predict Amyloid Deposition in Preclinical Alzheimer's Disease.	Psychiatry and Clinical Psychopharmacology , 2023;33:1-7	Original Article
835	Amare AT, Thalamuthu A, Schubert KO, et al.	メンタルクリニック	Association of polygenic score and the involvement of cholinergic and glutamatergic pathways with lithium treatment response in patients with bipolar disorder.	Mol Psychiatry. 2023;doi: 10.1038/s41380-023-02149-1	Original Article
836	Nakamura M, Kawata Y, Masataka Hirosawa M, et al.	メンタルクリニック	Differential effects of acute exercise on emotional memory in men and women Front.	Sports Act. Living;2023: 5.1062051. DOI: 10.3389/fspor.2023.1062051	Original Article
837	Shima Y, Sasagawa S, Ota N, et al.	メンタルクリニック	Increased PDGFRB and NF- κ B signaling caused by highly prevalent somatic mutations in intracranial aneurysms.	Sci Transl Med.2023;15 (700) :eabq7721.	Original Article
838	Yamaguchi S, Kawata Y, Murofushi Y, et al.	メンタルクリニック	Psychological Vulnerability Associated with Stress Coping Strategies in Japanese University Athletes.	Journal of Clinical Sport Psychology. 2023;17(4): 449-463	Original Article
839	Kato M, Masuda T, Sano F, et al.	メンタルクリニック	The efficacy and safety of lurasidone in bipolar I depression with and without rapid cycling: A pooled post-hoc analysis of two randomized, placebo-controlled trials.	J Affect Disord. 2023;337:150-158	Original Article
840	Zhang J, Katsuta N, Takayama T, et al.	メンタルクリニック	Tangram Puzzles in Patients with Neurocognitive Disorders.	A Pilot Study .Psychiatry International 2023;4(4): 404-415	Original Article
841	Utsumi J, Tominaga M, Miyakawa K, et al.	メンタルクリニック	Pain digital biomarker detecting by epidermal biopotential flexible sensor and AI-based system,	International Society of Investigative Dermatology.2023 ;143 (55)	Original Article
842	Chiba T, Takaku R, Ito E, et al.	メンタルクリニック	Are hospitals with both medical/surgical and psychiatric services associated with decreased difficulty in ambulance transfer for patients with self-harm behaviour? A nationwide retrospective observational study using ambulance transfer data in Japan.	BMJ Open. 2023;13(2):e065466	Original Article
843	Fujii S, Murata Y, Imamura Y, et al.	メンタルクリニック	Sex-dependent behavioral alterations in a poly(I:C)-induced maternal immune activation mouse model without segment filamentous bacteria.	Neurosci Lett. 2023;814:137467	Original Article
844	Miyagami T, Watari T, Yano S, et al.	メンタルクリニック	Dietary Intake in Older Patients with Dementia Prior to and After the Onset of Coronavirus Disease 2019.	Hosp Top. 2023;1-7	Original Article
845	Saida T, Baba H, Maeshima H, et al.	メンタルクリニック	Serum levels of brain-derived neurotrophic factor in remission, but not the acute phase, may predict the development from depression to dementia.	Int J Geriatr Psychiatry.2023;38(9):DOI: 10.1002/gps.6005	Original Article
846	Yamamoto H, Lee-Okada HC, Ikeda M, et al.	メンタルクリニック	GWAS-identified bipolar disorder risk allele in the FADS1/2 gene region links mood episodes and unsaturated fatty acid metabolism in mutant mice.	Mol Psychiatry. 2023;28 (7) :2848-2856	Original Article
847	Saito T, Ikeda M, Terao C, et al.	メンタルクリニック	Differential genetic correlations across major psychiatric disorders between Eastern and Western countries.	Psychiatry Clin Neurosci. 2023;77 (2) :118-119	Original Article
848	Katsuta N, Takahashi K, Kurosawa Y, et al.	メンタルクリニック	Safety and real-world efficacy of lemborexant in the treatment of comorbid insomnia.	Sleep Med X.2023;5:100070.	Original Article
849	Shima Y, Skibbe H, Sasagawa Y, et al.	メンタルクリニック	Distinctiveness and continuity in transcriptome and connectivity in the anterior-posterior axis of the paraventricular nucleus of the thalamus.	Cell Rep. 2023;42 (10) :113309	Original Article
850	Ogata H, Higasa K, Kageyama Y, et al.	メンタルクリニック	Relationship between circulating mitochondrial DNA and microRNA in patients with major depression.	J Affect Disord.2023;339:538-546	Original Article
851	Watanabe R, Nakachi Y, Matsubara H, et al.	メンタルクリニック	Identification of epigenetically active L1 promoters in the human brain and their relationship with psychiatric disorders.	Neurosci Res. 2023;195:37-51	Original Article
852	Tanaka M, Kanehara A, Morishima R, et al.	メンタルクリニック	Educational challenges for 22q11.2 deletion syndrome in Japan:	Findings from a mixed methods survey. J Appl Res Intellect Disabil. 2023;36(3):558-570	Original Article
853	Nishioka M, Takayama J, Sakai N, et al.	メンタルクリニック	Deep exome sequencing identifies enrichment of deleterious mosaic variants in neurodevelopmental disorder genes and mitochondrial tRNA regions in bipolar disorder.	Mol Psychiatry. 2023;28 (10) :4294-4306	Original Article
854	Tomita Y, Suzuki K, Yamasaki S, et al.	メンタルクリニック	Urinary exosomal microRNAs as predictive biomarkers for persistent psychotic-like experiences.	Schizophrenia (Heidelb). 2023;9 (1) :14	Original Article
855	Miyagami T, Watari T, Harada T, et al.	総合診療科	Medical Malpractice and Diagnostic Errors in Japanese Emergency Departments,	West J Emerg Med. 2023;24(2):340-347.	Original Article
856	Naito T	総合診療科	Will the Introduction of the Hospitalist System Save Japan?,	Intern Med. 2023;62(8):1105-1106.	Original Article
857	Hadano Y, Mori H, Oono S	総合診療科	Effects of Serum Antibody Test Reagent Discontinuation on Diagnosis of Amebiasis in Japan: Interrupted Time-Series Analysis.	Am J Trop Med Hyg. 2023 Dec 11;110(1):83-86.	Original Article

858	Suzuki M., Yamanaka K., Fukushima S, et al.	総合診療科	The user experience of a mobile medication support application and its impact on medication compliance for people living with HIV: Results of a 12-week pilot study.	JMIR Form Res 2023.	Original Article
859	Takahashi Y, Deshpande GA, Kanai Y, et al.	総合診療科	RS3PE Syndrome with Subsequent PMR Caused by Long-Term DPP-4 Inhibitor Use, Eur J Case Rep Intern Med.	, 2023;10(7):003914.	Original Article
860	Ukishima S, Miyagami T, Arikawa M, et al.	総合診療科	Subcutaneous panniculitis-like T-cell lymphoma post-mRNA-1273 COVID-19 vaccination,	Clin Case Rep. 2023;11(4):e7143.	Original Article
861	Suzuki M, Yamanaka K, Fukushima S, et al.	総合診療科	A Mobile Medication Support App and Its Impact on People Living With HIV: 12-Week User Experience and Medication Compliance Pilot Study,	JMIR Form Res. 2023;7:e43527.	Original Article
862	Nojiri S, Irie Y, Kanamori R, et al.	総合診療科	Mortality Prediction of COVID-19 in Hospitalized Patients Using the 2020 Diagnosis Procedure Combination Administrative Database of Japan,	Intern Med., 2023;62(2):201-213.	Original Article
863	Yokokawa H, Suzuki M, Aoki N, et al.	総合診療科	Association between serum uric acid levels and achievement of target blood pressure among Japanese community residents with hypertension,	J Clin Hypertens (Greenwich). 2023;25(3):295-303.	Original Article
864	Ishizuka K, Miyagami T, Tsuchida T, et al.	総合診療科	Online search interest in long-term symptoms of coronavirus disease 2019 during the COVID-19 pandemic in Japan: Infodemiology study using the most visited search engine in Japan.	PLoS One., 2023;18(11):e0294261.	Original Article
865	Kushiro S, Fukui S, Inui A, et al.	総合診療科	Clinical prediction rule for bacterial arthritis: Chi-squared automatic interaction detector decision tree analysis model,	SAGE Open Med., 2023;11:20503121231160962.	Original Article
866	Nakanishi Y, Fukui S, Inui A, et al.	総合診療科	Predictive Rule for Mortality of Inpatients With Escherichia coli Bacteremia: Chi-Square Automatic Interaction Detector Decision Tree Analysis Model,	Cureus, 2023;15(10):e46804.	Original Article
867	Onishi M, Yamaguchi S, Wen X, et al.	総合診療科	TP53 Signature Score Predicts Prognosis and Immune Response in Triple-negative Breast Cancer,	Anticancer Res. 2023;43(4):1731-1739.	Original Article
868	Kanazawa A, Yan Y, Yuda M, et al.	総合診療科	Risk factors for progressing to severe COVID-19 among people living with HIV in Japan: A hospital claims database study,	J Infect Chemother, 2024;30(1):40-47.	Original Article
869	Yatsenko T, Rios R, Nogueira T, et al.	総合診療科	Urokinase-type plasminogen activator and plasminogen activator inhibitor-1 complex as a serum biomarker for COVID-19,	Front Immunol., 2024;14:1299792.	Original Article
870	Fukui S, Inui A, Komatsu T, et al.	総合診療科	A Predictive Rule for COVID-19 Pneumonia Among COVID-19 Patients: A Classification and Regression Tree (CART) Analysis Model,	Cureus., 2023;15(9):e45199.	Original Article
871	Miyagami T, Watari T, Yano S, et al.	総合診療科	Dietary Intake in Older Patients with Dementia Prior to and After the Onset of Coronavirus Disease 2019,	Hosp Top., 2023; 1-7.	Original Article
872	Kubota S, Sasano H, Suzuki M, et al.	総合診療科	Impact of the COVID-19 Pandemic on Initiation of Antibiotic Treatment After Performing a Blood Culture and Intervention by the Antimicrobial Stewardship Team,	Int J Gen Med., 2023;16:3713-3719.	Original Article
873	Hosaka Y, Yan Y, Naito T, et al.	総合診療科	SARS-CoV-2 evolution among patients with immunosuppression in a nosocomial cluster of a Japanese medical center during the Delta (AY 29 sublineage) surge, Front Microbiol.	, 2023;14:944369.	Original Article
874	Miyagami T, Shimizu T, Kosugi S, et al.	総合診療科	Roles considered important for hospitalist and non-hospitalist generalist practice in Japan: a survey study,	BMC Prim Care. 2023;24(1):139.	Original Article
875	Kanamori R, Yan Y, Ito K, et al.	総合診療科	Increased SARS-CoV-2 seroprevalence and spread of infection without awareness among healthcare workers through 2020-2022 in a Japanese medical center,	Sci Rep., 2023;13(1):4941.	Original Article
876	Jin B, Oyama R, Tabe Y, et al.	総合診療科	Investigation of the individual genetic evolution of SARS-CoV-2 in a small cluster during the rapid spread of the BF.	5 lineage in Tokyo, Japan, Front Microbiol. 2023;14:1229234.	Original Article
877	Yamashita S, Tago M, Tokushima Y, et al.	総合診療科	Evaluation of a Previously Developed Predictive Model for Infective Endocarditis in 320 Patients Presenting with Fever at 4 Centers in Japan Between January 2018 and December 2020.	Med Sci Monit., 2023;29:e939640.	Original Article
878	Tago M, Hirata R, Katsuki NE, et al.	総合診療科	Contributions of Japanese Hospitalists During the COVID-19 Pandemic and the Need for Infectious Disease Crisis Management Education for Hospitalists: An Online Cross-Sectional Study, Risk Manag Healthc Policy,	2023;16:1645-1651.	Original Article
879	Nagai M, Moriyama M, Ishii C, et al.	総合診療科	High body temperature increases gut microbiota-dependent host resistance to influenza A virus and SARS-CoV-2 infection,	Nat Commun. 2023;14(1):3863.	Original Article
880	Kobayashi T, Tomoi H, Nishina Y, et al.	総合診療科	Effect of a mobile app chatbot and an interactive small-group webinar on COVID-19 vaccine intention and confidence in Japan: a randomised controlled trial,	BMJ Glob Health. 2023;8(5):e010370.	Original Article
881	Takahashi M, Saito K, Ai T, et al.	総合診療科	Performance evaluation of the Ortho VITROS SARS-CoV-2 Spike-Specific Quantitative IgG test by comparison with the surrogate virus neutralizing antibody test and clinical assessment,	PLoS One., 2023;18(1):e0279779.	Original Article
882	Kanazawa A, Fujibayashi K, Watanabe Y, et al.	総合診療科	Evaluation of a Medical Interview-Assistance System Using Artificial Intelligence for Resident Physicians Interviewing Simulated Patients: A Crossover,	Randomized, Controlled Trial, Int J Environ Res Public Health., 2023;20(12):6176.	Original Article
883	Watanabe J, Ihara H, Takei S, et al.	総合診療科	The synergetic effect of sitafloxacin-arbekacin combination in the Mycobacterium abscessus species,	Sci Rep., 2023;13(1):2027.	Original Article
884	Takahashi T, Ai T, Saito K, et al.	総合診療科	Assessment of antibody dynamics and neutralizing activity using serological assay after SARS-CoV-2 infection and vaccination,	PLoS One., 2023;18(9):e0291670.	Original Article
885	Hagi K., Kochi K., Watada H, et al.	糖尿病・内分泌内科	Effect of patient characteristics on the efficacy and safety of imeglimin monotherapy in Japanese patients with type 2 diabetes mellitus: A post-hoc analysis of two randomized, placebo-controlled trials.	J Diabetes Investig 2023;14(9):1101-1109, 10.1111/jdi.14035.	Original Article
886	Hagi K., Nitta M., Watada H, et al.	糖尿病・内分泌内科	Efficacy, safety and tolerability of imeglimin in patients with type 2 diabetes mellitus: A meta-analysis of randomized controlled trials.	J Diabetes Investig 2023;14(11):1246-1261, 10.1111/jdi.14070.	Original Article
887	Herrington W.G., Staplin N., Wanner C, et al.	糖尿病・内分泌内科	Empagliflozin in Patients with Chronic Kidney Disease.	N Engl J Med 2023;388(2):117-127, 10.1056/NEJMoa2204233.	Original Article
888	Tagawa T., Eshima H., Kakehi S, et al.	糖尿病・内分泌内科	A chronic high-fat diet does not exacerbate muscle atrophy in fast-twitch skeletal muscle of aged mice.	Exp Physiol 2023;108(7):940-945, 10.1113/ep091106.	Original Article
889	Kakehi S., Tamura Y., Ikeda S.I, et al.	糖尿病・内分泌内科	Physical inactivity induces insulin resistance in plantaris muscle through protein tyrosine phosphatase 1B activation in mice.	Front Physiol 2023;14:1198390, 10.3389/fphys.2023.1198390.	Original Article
890	Uchida T., Shimamura M., Taka H, et al.	糖尿病・内分泌内科	The Effect of Long-Term Inorganic Iodine on Intrathyroidal Iodothyronine Content and Gene Expression in Mice with Graves' Hyperthyroidism.	Thyroid 2023;33(3):330-337, 10.1089/thy.2022.0496.	Original Article
891	Murofushi Y., Yamaguchi S., Kadoya H, et al.	糖尿病・内分泌内科	Multidimensional background examination of young underweight Japanese women: focusing on their dieting experiences.	Front Public Health 2023;11:1130252, 10.3389/fpubh.2023.1130252.	Original Article
892	Kogai T., Sato J., Hirakata M, et al.	糖尿病・内分泌内科	Diabetic ketoacidosis due to a sensor defect of FreeStyle Libre: A case report.	J Diabetes Investig 2023;14(11):1321-1324, 10.1111/jdi.14065.	Original Article
893	Ueki K., Nishida Y., Aoyama S, et al.	糖尿病・内分泌内科	Establishment of Pancreatic Beta Cell-specific Gene Knockout System Based on CRISPR-Cas9 Technology with AAV8-mediated gRNA Delivery.	Diabetes 2023;72(11):1609-1620, 10.2337/db23-0445.	Original Article
894	Saito Y., Tanaka A., Ishizu T, et al.	糖尿病・内分泌内科	Factors associated with carotid intima-media thickness progression in patients with asymptomatic hyperuricemia: insights from the PRIZE study.	Sci Rep 2023;13(1):10927, 10.1038/s41598-023-37183-0.	Original Article
895	Kurita M., Satoh H., Kaga H, et al.	糖尿病・内分泌内科	A 7 day inpatient diabetes education program improves quality of life and glycemic control 12 months after discharge.	J Diabetes Investig 2023;14(6):811-820, 10.1111/jdi.14008.	Original Article
896	Tamura Y., Kaga H., Abe Y, et al.	糖尿病・内分泌内科	Efficacy and Safety of 5-Aminolevulinic Acid Combined with Iron on Skeletal Muscle Mass Index and Physical Performance of Patients with Sarcopenia: A Multicenter, Double-Blinded, Randomized-Controlled Trial (ALADDIN Study).	Nutrients 2023;15(13), 10.3390/nu15132866.	Original Article
897	Kanai A., Nishida Y., Iwamoto T, et al.	糖尿病・内分泌内科	Genome-wide screening for regulators of degradation of insulin secretory granules with a fluorescent reporter.	Biochem Biophys Res Commun 2023;676:132-140, 10.1016/j.bbrc.2023.07.040.	Original Article
898	Saito Y., Tanaka A., Ishizu T, et al.	糖尿病・内分泌内科	Factors associated with carotid intima-media thickness progression in patients with asymptomatic hyperuricemia: insights from the PRIZE study.	Sci Rep 2023;13(1):10927, 10.1038/s41598-023-37183-0.	Original Article
899	Andica C., Kamagata K., Takabayashi K, et al.	糖尿病・内分泌内科	Neuroimaging findings related to glymphatic system alterations in older adults with metabolic syndrome.	Neurobiol Dis 2023;177:105990, 10.1016/j.nbd.2023.105990.	Original Article
900	Kadowaki S., Tamura Y., Sugimoto D, et al.	糖尿病・内分泌内科	A Short-Term High-Fat Diet Worsens Insulin Sensitivity with Changes in Metabolic Parameters in Non-Obese Japanese Men.	J Clin Med 2023;12(12), 10.3390/jcm12124084.	Original Article
901	Kurokawa K., Mitsuishi Y., Shimada N, et al.	糖尿病・内分泌内科	Clinical characteristics of adrenal insufficiency induced by pembrolizumab in non-small-cell lung cancer.	Thorac Cancer 2023;14(5):442-449, 10.1111/1759-7714.14761.	Original Article
902	Asano S., Ogawa A., Osada T, et al.	糖尿病・内分泌内科	Reduced gray matter volume in the default-mode network associated with insulin resistance.	Cereb Cortex 2023(23):11225-11234, 10.1093/cercor/bhad358.	Original Article
903	Philis-Tsimikas A., Asong M., Franek E, et al.	糖尿病・内分泌内科	Switching to once-weekly insulin icodex versus once-daily insulin degludec in individuals with basal insulin-treated type 2 diabetes (ONWARDS 2): a phase 3a, randomised, open label, multicentre, treat-to-target trial.	Lancet Diabetes Endocrinol 2023;11(6):414-425, 10.1016/s2213-8587(23)00093-1.	Original Article
904	Aoyama S., Nishida Y., Uzawa H, et al.	糖尿病・内分泌内科	Monitoring autophagic flux in vivo revealed its physiological response and significance of heterogeneity in pancreatic beta cells.	Cell Chem Biol 2023;30(6):658-671 e654, 10.1016/j.chembiol.2023.03.001.	Original Article
905	Iida H., Kono T., Lee C.C, et al.	糖尿病・内分泌内科	SERCA2 regulates proinsulin processing and processing enzyme maturation in pancreatic beta cells.	Diabetologia 2023;66(11):2042-2061, 10.1007/s00125-023-05979-4.	Original Article

906	Tomizawa N., Fujimoto S., Takahashi D, et al.	糖尿病・内分泌内科	Energy loss is related to CT fractional flow reserve progression in type 2 diabetes mellitus patients.	Am Heart J Plus 2023;35:100328, 10.1016/j.ahjo.2023.100328.	Original Article
907	Bongaerts B., Kuss O., Bonnet F, et al.	糖尿病・内分泌内科	HbA1c trajectories over 3 years in people with type 2 diabetes starting second-line glucose-lowering therapy: The prospective global DISCOVER study.	Diabetes Obes Metab 2023;25(7):1890-1899, 10.1111/dom.15050.	Original Article
908	Mita T., Katakami N., Okada Y, et al.	糖尿病・内分泌内科	Continuous glucose monitoring-derived time in range and CV are associated with altered tissue characteristics of the carotid artery wall in people with type 2 diabetes.	Diabetologia 2023;66(12):2356-2367, 10.1007/s00125-023-06013-3.	Original Article
909	Tomizawa N., Fujimoto S., Mita T, et al.	糖尿病・内分泌内科	Coronary Artery Vorticity to Predict Functional Plaque Progression in Participants with Type 2 Diabetes Mellitus.	Radiol Cardiothorac Imaging 2023;5(4):e230016, 10.1148/ryct.230016.	Original Article
910	Shiina K., Tomiyama H., Tanaka A, et al.	糖尿病・内分泌内科	Canagliflozin independently reduced plasma volume from conventional diuretics in patients with type 2 diabetes and chronic heart failure: a subanalysis of the CANDLE trial.	Hypertens Res 2023;46(2):495-506, 10.1038/s41440-022-01085-x.	Original Article
911	Tomofuji Y., Suzuki K., Kishikawa T, et al.	糖尿病・内分泌内科	Identification of serum metabolome signatures associated with retinal and renal complications of type 2 diabetes.	Commun Med (Lond) 2023;3(1):5, 10.1038/s43856-022-00231-3.	Original Article
912	Nangaku M., Takama H., Ichikawa T, et al.	糖尿病・内分泌内科	Randomized, double-blind, placebo-controlled phase 3 study of bardoaxolone methyl in patients with diabetic kidney disease: design and baseline characteristics of the AYAME study.	Nephrol Dial Transplant 2023;38(5):1204-1216, 10.1093/ndt/gfac242.	Original Article
913	Mita T., Katakami N., Yoshii H, et al.	糖尿病・内分泌内科	Long-term efficacy and safety of early alogliptin initiation in subjects with type 2 diabetes: an extension of the SPEAD-A study.	Sci Rep 2023;13(1):14649, 10.1038/s41598-023-41036-1.	Original Article
914	Charbonnel B.H., Chen H., Cid-Ruzafa J, et al.	糖尿病・内分泌内科	Treatment patterns and glycated haemoglobin levels over 36 months in individuals with type 2 diabetes initiating second-line glucose-lowering therapy: The global DISCOVER study.	Diabetes Obes Metab 2023;25(1):46-55, 10.1111/dom.14842.	Original Article
915	Tabata H., Otsuka H., Shi H, et al.	糖尿病・内分泌内科	Effects of exercise habits in adolescence and older age on sarcopenia risk in older adults: the Bunkyo Health Study.	J Cachexia Sarcopenia Muscle 2023;14(3):1299-1311, 10.1002/jcsm.13218.	Original Article
916	Otsuka H., Tabata H., Shi H, et al.	糖尿病・内分泌内科	Playing basketball and volleyball during adolescence is associated with higher bone mineral density in old age: the Bunkyo Health Study.	Front Physiol 2023;14:1227639, 10.3389/fphys.2023.1227639.	Original Article
917	Fukunaka A., Shimura M., Ichinose T, et al.	糖尿病・内分泌内科	Zinc and iron dynamics in human islet amyloid polypeptide-induced diabetes mouse model.	Sci Rep 2023;13(1):3484, 10.1038/s41598-023-30498-y.	Original Article
918	Adili A., Kaneko H., Aoki T, et al.	糖尿病・内分泌内科	Anterior meniscus extrusion is associated with anterior tibial osteophyte width in knee osteoarthritis - The Bunkyo Health Study.	Osteoarthr Cartil Open 2023;5(3):100364, 10.1016/j.ocarto.2023.100364.	Original Article
919	Negishi Y., Kaneko H., Aoki T, et al.	糖尿病・内分泌内科	Medial meniscus extrusion is invariably observed and consistent with tibial osteophyte width in elderly populations:	The Bunkyo Health Study. Sci Rep 2023;13(1):22805, 10.1038/s41598-023-49868-7.	Original Article
920	Bouchi R., Sugiyama T., Goto A, et al.	糖尿病・内分泌内科	Impact of COVID-19 pandemic on behavioral changes and glycemic control and a survey of telemedicine in patients with diabetes: A multicenter retrospective observational study.	J Diabetes Investig 2023;14(8):994-1004, 10.1111/jdi.14027.	Original Article
921	Morita Y., Kamagata K., Andica C, et al.	糖尿病・内分泌内科	Glymphatic system impairment in nonathlete older male adults who played contact sports in their youth associated with cognitive decline: A diffusion tensor image analysis along the perivascular space study.	Front Neurol 2023;14:1100736, 10.3389/fneur.2023.1100736.	Original Article
922	Katakami N., Mita T., Yoshii H, et al.	糖尿病・内分泌内科	Tofogliflozin long-term effects on atherosclerosis progression and major clinical parameters in patients with type 2 diabetes mellitus lacking a history of cardiovascular disease: a 2-year extension study of the UTOPIA trial.	Cardiovasc Diabetol 2023;22(1):143, 10.1186/s12933-023-01879-4.	Original Article
923	J Herrstedt, R Clark-Snow, C H Ruhlmann, et al.	乳腺科（乳腺センター）	2023 MASCC and ESMO guideline update for the prevention of chemotherapy- and radiotherapy-induced nausea and vomiting.	ESMO Open. 2024 Feb;9(2):102195. doi: 10.1016/j.esmoop.2023.102195.	Original Article
924	T Ito, M Sakurada, T Kushida, et al.	乳腺科（乳腺センター）	Successful Systemic Steroid Administration for the Treatment of Edematous Anastomotic Stenosis After the Laparoscopic Augmented Rectangle Technique for Billroth I Reconstruction for Laparoscopic Distal Gastrectomy.	Cureus. 2023 Jun 25;15(6):e40914.	Original Article
925	M Terada , A Ito, Y Kikawa, et al.	乳腺科（乳腺センター）	The Japanese Breast Cancer Society Clinical Practice Guidelines for systemic treatment of breast cancer, 2022 edition.	Breast Cancer 2023;30:872-884.	Original Article
926	Y Ushiyama, Y Horimoto, F Murakami, et al.	乳腺科（乳腺センター）	Relationship Between Daily Dose of Everolimus and Treatment Effect in Patients With Luminal HER2-negative Metastatic Breast Cancer.	Anticancer Res 2023; 43:5253-5259.	Original Article
927	Yuan M, Saeki H, Horimoto Y, et al.	乳腺科（乳腺センター）	Stromal Ki67 expression might be a useful marker for distinguishing fibroadenoma from benign phyllodes tumor of the breast.	Int J Surg Pathol 2023	Original Article
928	J Herrstedt, L Celio, PJ Hesketh, et al.	乳腺科（乳腺センター）	2023 updated MASCC/ESMO consensus recommendations: prevention of nausea and vomiting following high-emetic-risk antineoplastic agents.	Support Care Cancer 2023;32(1):47.	Original Article
929	Y Ishizuka, Y Horimoto, M Morita, et al.	乳腺科（乳腺センター）	The Impact of Being Underweight on the Prognosis of Older Patients With Early Breast Cancer.	Cancer Diagn Progn 2023;3:678-686.	Original Article
930	R Semba, T Morioka, H Yanagihara, et al.	乳腺科（乳腺センター）	Azithromycin induces read-through of the nonsense Apc allele and prevents intestinal tumorigenesis in C3B6F1 ApcMin/+ mice.	Biomed. Pharmacother 2023; 164:114968.	Original Article
931	B L Rapoport, J Herrstedt, R C Snow, et al.	乳腺科（乳腺センター）	2023 updated MASCC/ESMO consensus recommendations: prevention of nausea and vomiting following multiple-day chemotherapy, high-dose chemotherapy, and breakthrough nausea and vomiting.	Support Care Cancer, 2023 ;32(1):36.	Original Article
932	H Saeki, Y Horimoto, MT Hlaing, et al.	乳腺科（乳腺センター）	Clinicopathological and molecular pathological characteristics in tamoxifen-related endometrial cancer.	Oncol Lett. 2023;27:9(1):9.	Original Article
933	M Amano, S Fujita, N Takei, et al.	乳腺科（乳腺センター）	Feasibility of Quantitative MRI using 3D-QALAS for discriminating immunohistochemical status in invasive ductal carcinoma of the breast.	J Magn Reson Imaging 2023;58:1752-1759	Original Article
934	A Shimomura, T Takano, S Takahashi, et al.	乳腺科（乳腺センター）	15Effect of Trastuzumab Deruxtecan on QT/QTc Interval and Pharmacokinetics in HER2-Positive or HER2-Low Metastatic/Unresectable Breast Cancer.	Clin Pharmacol Ther 2023; 113:160-169	Original Article
935	R Semba, Y Horimoto, M Sakata-Matsuzawa, et al.	乳腺科（乳腺センター）	Possible correlation of apical localization of MUC1 glycoprotein with luminal A-like status of breast cancer.	Sci Rep 2023;13:5281.	Original Article
936	K Hida, S Hirano, S Poudel, et al.	乳腺科（乳腺センター）	Japan Surgical Society Residency Curriculum Review Working Group; Japan Surgical Society Education Committee: The degree of satisfaction and level of learning in male and female surgical residents: a nationwide questionnaire survey of graduating residents in Japan.	Surg Today 2023; 53:1275-1285.	Original Article
937	Umamura A, Oyama G, Iwamura H, et al.	脳神経外科	Application of current steering with MICC directional lead in STN-DBS for Parkinson's disease.	Deep Brain Stimulation 1: 20-25, 2023, https://doi.org/10.1016/j.jdbs.2023.03.002	Original Article
938	Honma M, Sasaki F, Kamo H, et al.	脳神経外科	Role of the subthalamic nucleus in perceiving and estimating the passage of time.	Frontiers in Aging Neuroscience Volume 15 - 2023 https://doi.org/10.3389/fnagi.2023.1090052	Original Article
939	Sekimoto S, Oyama G, Bito K, et al.	脳神経外科	Three-dimensional gait analysis of the effect of directional steering on gait in patients with Parkinson's disease.	Parkinsonism Relat Disord 114: 105770, 2023	Original Article
940	Hara T, Mizuno M, Hida K, et al.	脳神経外科	Intramedullary schwannoma of the spinal cord: A nation analysis by the neurospinal society of Japan.	Neurospine, 2023: 20: 747-755	Original Article
941	Nojiri H, Okuda T, Takano H, et al.	脳神経外科	Elimination of lumbar plexus injury by changing the entry point and traction direction of the psoas major muscle in transpsoas lateral lumbar spine surgery.	Medicina (Kaunas). 2023; 859(4): 730	Original Article
942	Ohara Y, Uchikado H, Hara T, et al.	脳神経外科	Endoscopic approach for cervical difficult area: Full-endoscopic uniportal transcervical approach for ventral pathologies for craniocervical junction.	J Minim Invasive Spine Surg Tech., 2023: 8(1)	Original Article
943	Abe E, Ohara Y, Hara T, et al.	脳神経外科	Diagnosis of lumbar foraminal stenosis: A literature review.	J Minim Invasive Spine Surg Tech 2023:(Epub ahead of print)	Original Article
944	Hori H, Yamada Y, Nakano M, et al.	脳神経外科	Improvement in Intraoperative Image Quality in Transcranial Magnetic Resonance-Guided Focused Ultrasound Surgery Using Transmitter Gain Adjustment.	Stereotact Funct Neurosurg. 2023;101(4):223-231.	Original Article
945	Kaburagi M, Maki F, Hino S, et al.	脳神経外科	Video Motion Analysis as a Quantitative Evaluation Tool for Essential Tremor during Magnetic Resonance-Guided Focused Ultrasound Thalamotomy.	Neurol Int. 2023;15(4):1411-1422.	Original Article
946	Shinichiro Teramoto, Shigeyuki Tahara, Izumi Fukuda, et al.	脳神経外科	Exploring endocrinological pitfalls in pituitary surgery in the elderly	Heliyon, 2023, Volume 9, Issue 6, e17060	Original Article
947	Shinichiro Teramoto, Shigeyuki Tahara, Yujiro Hattori, et al.	脳神経外科	Assessment of anterior pituitary reserve capacity based on growth hormone response to growth hormone-releasing peptide-2 test in the elderly	Growth Hormone & IGF Research, 2023, Volume 71, 101545	Original Article
948	Yujiro Hattori, Eitaro Ishisaka, Shigeyuki Tahara, et al.	脳神経外科	Creation of low cost, simple, and easy-to-use training kit for the dura mater suturing in endoscopic transnasal pituitary/skull base surgery	Scientific Reports, 2023, Vol 13:6073	Original Article
949	Hidegori Sugano, Yasushi Iimura, Hiroharu Suzuki, et al.	脳神経外科	Proper Therapy Selection Improves Epilepsy Outcomes in Patients With Multilobar Sturge-Weber Syndrome.	Pediatr Neurol. 2023;143: 6-12	Original Article
950	Arai S, Fujii T, Teranishi K, et al.	脳神経外科	Pipeline Flex with Shield Technology Placement for Small- and Medium-sized Aneurysms Achieves Early Complete Occlusion.	Neurol Med Chir (Tokyo), 2023: 63(2): 58-64	Original Article
951	Kiramura K, Fujii T, Yatomi K, et al.	脳神経外科	Safety and efficacy of pipeline embolization device treatments for intradural internal carotid artery aneurysms in a single center in a Japanese population	Surg Neurol Int., 2023; 14:92, 2023	Original Article
952	Kondo A, Suzuki M, Shimizu Y, et al.	脳神経外科	The surgical intervention for pineal region tumors.	Childs Nerv Syst. 2023 Sep;39(9):2341-2348.	Original Article
953	Kondo A, Akiyama O, Aoki S, et al.	脳神経外科	Application of intra-operative magnetic resonance imaging for intracranial epidermoid cysts	Br J Neurosurg. 2023 Jun;37(3):507-511.	Original Article

954	Komune N, Suzuki T, Miyamoto Y, et al.	脳神経外科	Anatomy of small canals around the jugular foramen: Special reference to Jacobson's and Arnold's nerves	Clin Anat. 2023 May;36(4):599-606.	Original Article
955	Shimizu Y, Suzuki M, Akiyama O, et al.	脳神経外科	Utility of real-time polymerase chain reaction for the assessment of CDKN2A homozygous deletion in adult-type IDH-mutant astrocytoma	Brain Tumor Pathol. 2023 Apr;40(2):93-100.	Original Article
956	Fujii T, Nakano Y, Hagita D, et al.	脳神経外科	KLC1-ROS1 Fusion Exerts Oncogenic Properties of Glioma Cells via Specific Activation of JAK-STAT Pathway	Cancers (Basel). 2023 Dec 19;16(1):9. doi: 10.3390/cancers16010009.	Original Article
957	Yao Miao, Hiroharu Suzuki, Hidenori Sugano, et al.	脳神経外科	Causal Connectivity Network Analysis of Ictal Electrocorticogram with Temporal Lobe Epilepsy Based on Dynamic Phase Transfer Entropy.	IEEE transactions on bio-medical engineering PP(2) 531-541 2023年8月25日	Original Article
958	Hidenori Sugano, Yasushi Iimura, Hiroharu Suzuki, et al.	脳神経外科	Proper Therapy Selection Improves Epilepsy Outcomes in Patients With Multilobar Sturge-Weber Syndrome.	Pediatric neurology 143 6-12 2023年6月	Original Article
959	Tetsuya Ueda, Yasushi Iimura, Takumi Mitsuhashi, et al.	脳神経外科	Chronological changes in phase-amplitude coupling during epileptic seizures in temporal lobe epilepsy.	Clinical neurophysiology : official journal of the International Federation of Clinical Neurophysiology 148 44-51 2023年4月	Original Article
960	Atsushi Fujita, Mitsuhiro Kato, Hidenori Sugano, et al.	脳神経外科	An integrated genetic analysis of epileptogenic brain malformed lesions.	Acta neuropathologica communications 11(1) 33-33 2023年3月2日	Original Article
961	Yasushi Iimura, Hiroharu Suzuki, Takumi Mitsuhashi, et al.	脳神経外科	Effect of vagus nerve stimulation against generalized seizure and status epilepticus recurrence.	Frontiers in neurology 14 1258854-1258854 2023年	Original Article
962	Takayuki Kitamura, Takashi Fujii, Kenji Yatomi, et al.	脳神経外科	Safety and efficacy of pipeline embolization devicetreatments for intradural internal carotid arteryaneurysms in a single center in a Japanese population	Surgical Neurology International,2023,14(92):1-8	Original Article
963	Takumi Mitsuhashi, Yasushi Iimura, Hiroharu Suzuki, et al.	脳神経外科	Stereoelectroencephalography is useful for detecting the spatiotemporal dynamics of auditory namingrelated high-gamma modulations	Epilepsy & Seizure2023 年 15 卷 1 号 p. 82-94	Original Article
964	Takashi Fujii, Kohsuke Teranishi, Takayuki Kitamura, et al.	脳神経外科	Woven Endo Bridge shape modification contributes to decrease in adequate occlusion rate after Woven Endo Bridge implantation for wide-neck bifurcation intracranial aneurysms	Neuroradiol J. 2023 Oct 30	Original Article
965	Ayami Okuzumi, Taku Hatano, Gen Matsumoto, et al.	脳神経外科	Propagative α -synuclein seeds as serum biomarkers for synucleinopathies.	Nature Medicine volume 29, pages1448–1455 (2023)	Original Article
966	Ryosuke Tanimoto, Tamaki Ikuse, Natsuki Ito, et al.	脳神経外科	A Case of Neonate with Split Cord Malformation Presenting with Hypoplasia of the Left Lower Extremity	Medicina 2023, 59(4), 726	Original Article
967	Masaki Murata, Yuki Nakagawa, Masahiro Ikeda	泌尿器科	Arteriolar hyalinization at 0-hour biopsy predicts long-term graft function in deceased kidney transplantation. International journal of urology :	official journal of the Japanese Urological Association 31(3) 287-294. 2023.	Original Article
968	Ikehata Y, Hachiya T, Kobayashi T, et al.	泌尿器科	Body composition and testosterone in men: a Mendelian randomization study.	Front Endocrinol Nov 27;14:1277393. doi: 10.3389/fendo.2023.1277393. eCollection	Original Article
969	Shah R, Agarwal A, Kavoussi P, et al.	泌尿器科	Consensus and Diversity in the Management of Varicocele for Male Infertility: Results of a Global Practice Survey and Comparison with Guidelines and Recommendations.	World J Men's Health 41(1):164-197, 2023	Original Article
970	Agarwal A, Farkouh A, Saleh R, et al.	泌尿器科	Controversy and Consensus on Indications for Sperm DNA Fragmentation Testing in Male Infertility: A Global Survey, Current Guidelines, and Expert Recommendations.	World J Men's Health 41(3): 575-602, 2023	Original Article
971	Farkouh A, Agarwal A, Hamoda TAA, et al.	泌尿器科	Global Andrology Forum Controversy and Consensus on the Management of Elevated Sperm DNA Fragmentation in Male Infertility: A Global Survey, Current Guidelines, and Expert Recommendations.	World J Men's Health 41(4): 809-847, 2023	Original Article
972	Ide H, Akehi Y, Fukuhara S, et al.	泌尿器科	Summary of the clinical practice manual for late-onset hypogonadism.	Int J Urol :30:422-430, 2023	Original Article
973	Naoya Nagaya, Kevin J. Chua, Joshua Sterling, et al.	泌尿器科	Extended versus standard pelvic lymph node dissection yields no difference in 3-year biochemical recurrence rates,	Prostate Int. 2023 Jun;11(2):107-112	Original Article
974	Shoko Ishikawa, Masayuki Tasaki, Kazuhide Saito, et al.	泌尿器科	Acquisition of Antibody Against Cytomegalovirus After Kidney Transplantation in Seronegative Recipients.	Transplantation proceedings 55(4) 809-814 2023	Original Article
975	Matsushita M, Fujita K, Hatano K, et al.	泌尿器科	Emerging relationship between the gut microbiome and prostate cancer.	World J Men's Health 41(4): 759-768, 2023	Original Article
976	Higashi T, Aso S, Horisaki H, et al.	泌尿器科	Evaluation of thumbnail clipping as a specimen for retrospectively assessing average production of testosterone.	Clin Chim Acta. 2023 ;538:157-163.	Original Article
977	Kitamura K, China T, Nagata Masayoshi, et al.	泌尿器科	Prediction of recovery time of urinary incontinence following robot-assisted laparoscopic prostatectomy, Int J Urol, 2023 Jan;30(1):77-82.	doi: 10.1111/iju.15064. PMID: 36305653	Original Article
978	A Hino, S Muto, Y Shimada, et al.	泌尿器科	Impact of cisplatin-induced acute kidney injury on long-term renal function in patients with solid tumors, Clin Experiment Nephrol 2023, https://doi.	org/10.1007/s10157-023-02324-2. PMID: 36941500	Original Article
979	Shuji Isotani, Peter Ka-Fung Chiu, Takeshi Ashizawa, et al.	泌尿器科	Urine spermine and multiparametric magnetic resonance imaging for prediction of prostate cancer in Japanese men.	Prostate international 11(3) 180-185 2023	Original Article
980	Miyeun Han, Germaine Wong, Vivek B Kute, et al.	泌尿器科	An Analysis of the ASTREG-WIT-KT Registry.	Transplantation 107(1) 1-5 2023	Original Article
981	Shoko Ishikawa, Masayuki Tasaki, Masahiro Ikeda, et al.	泌尿器科	Pretransplant BMI Should Be <25 in Japanese Kidney Transplant Recipients: A Single-Center Experience.	Transplantation Proceedings, 2023-01-01, Volume 55, Issue 1, Pages 72-79	Original Article
982	Tsuru T, Tsujimura A, Mizushima K, et al.	泌尿器科	International Prostate Symptom Score and Quality of Life Index for lower urinary tract symptoms are associated with Aging Males Symptoms Scale for late-onset hypogonadism symptoms.	World J Men's Health 41(1): 101-109, 2023	Original Article
983	Miyoshi M, Tsujimura A, Miyoshi Y, et al.	泌尿器科	Low serum zinc concentration is associated with low serum testosterone, but not associated with erectile function.	Int J Urol 30(4): 395-400, 2023	Original Article
984	Hamaguchi R, Hirokawa Y, Takahashi H, et al.	泌尿器科	Retrospective observational study of a novel smartphone app on the management of patients with mild cognitive impairment or mild dementia.	Front Digit Health. 2023 Sep 12;5:1243253. doi: 10.3389/fdgth.2023.1243253. eCollection 2023.	Original Article
985	Kimura T, Kawano H, Muto S, et al.	泌尿器科	PKD1 Mutation Is a Biomarker for Autosomal Dominant Polycystic Kidney Disease.	Biomolecules. 2023 Jun 21;13(7):1020. doi: 10.3390/biom13071020.	Original Article
986	Masayuki Tasaki, Hiroaki Tateno, Takashi Sato, et al.	泌尿器科	Hyporesponsiveness against donor's ABO antigens of renal grafts after ABO-incompatible kidney transplantation.	Clinical and experimental nephrology 27(1) 89-95 2023	Original Article
987	Tomoki Kimura, Haruna Kawano, Satoru Muto, et al.	泌尿器科	PKD1 Mutation Is a Biomarker for Autosomal Dominant Polycystic Kidney Disease.	Biomolecules 2023;13(7).	Original Article
988	Ishikawa K, Tsujimura A, Miyoshi M, et al.	泌尿器科	Efficacy of testosterone replacement treatment for patients with symptoms of late-onset hypogonadism based on real-world patient satisfaction.	Endocrine J 70(9): 883-890, 2023	Original Article
989	T Kobayashi, Masayoshi Nagata, Y Ikehata, et al.	泌尿器科	T-Cell Receptor Repertoire as a Predictor of Immune-Related Adverse Events in Renal Cell Carcinoma, Curr.	Issues Mol. Biol. 2023, 45(11), 8939-8949; DOI: 10.3390/cimb45110561, PMID: 37998738	Original Article
990	Fukuhara S, Shirai M, Ueda N, et al.	泌尿器科	Therapeutic efficacy and safety of a free-standing motorized ejaculation aid for patients with intravaginal ejaculatory dysfunction.	Reprod Med Biol. 22(1):e12530. 2023	Original Article
991	Kurosawa M, Tsujimura A, Morino J, et al.	泌尿器科	Efficacy and patient satisfaction of low-intensity shockwave treatment for erectile dysfunction in a retrospective real-world study in Japan.	Int J Urol 30(4): 375-380, 2023	Original Article
992	Shirai M, Ishikawa K, Hiramatsu I, et al.	泌尿器科	The MEN'S TRAINING CUP® KEEP TRAINING, a masturbation aid, improves intravaginal ejaculatory latency time and erection hardness score in patients who are unable to delay ejaculation.	Sex Med 18;11(1):qfac010, 2023	Original Article
993	Yoshiyama A, Tsujimura A, Hiramatsu I, et al.	泌尿器科	Circadian rhythm of voided volume, maximum flow rate and voiding time evaluated by toilet uroflowmetry in hospitalized women with nocturia.	Urology 179(9): 50-57, 2023	Original Article
994	Y Noma, S Isotani, T Ashizawa, et al.	泌尿器科	The Efficacy and Safety Benefit of the Preoperative Three-Dimensional Surgical Simulation for Percutaneous Nephrolithotomy Through the Renal Tract,	J Urol Ren Dis 2023, 07: 1297. DOI: 10.29011/2575-7903.001297.	Original Article
995	Shirai M, Horie S, Mizushima K, et al.	泌尿器科	Novel testosterone gel improves serum testosterone concentrations and Aging males' symptoms in patients with late-onset hypogonadism: Active control equivalence, Randomized, Double-Blind, Crossover Study.	Endocrine J 70(4): 403-409, 2023	Original Article
996	Hirano H, Nagata M, Nagaya N, et al.	泌尿器科	Bone scan index (BSI) scoring by using bone scintigraphy and circulating tumor cells (CTCs):	predictive factors for enzalutamide effectiveness in patients with castration-resistant prostate cancer and bone metastases.	Original Article
997	Hisashi Hirano, Masayoshi Nagata, Naoya Nagaya, et al.	泌尿器科	Bone Scan Index (BSI) scoring by using bone scintigraphy and circulating tumor cells (CTCs):	predictive factors for enzalutamide effectiveness in patients with castration-resistant prostate cancer and bone metastases Scientific Reports 2023	Original Article
998	F Shimizu, S Muto, K Kitamura, et al.	泌尿器科	Robot-Assisted Radical Cystectomy with Modified Vesica Ilea Padovana Neobladder Configuration Using a Hybrid Approach: Initial Experience, J Pers Med, 2023, 13, 802.	https://doi.org/10.3390/jpm13050802. PMID: 37240972	Original Article
999	H Hirano, Masayoshi Nagata, N Nagaya, et al.	泌尿器科	Bone Scan Index (BSI) scoring by using bone scintigraphy and circulating tumor cells (CTCs): predictive factors for enzalutamide effectiveness in patients with castration-resistant prostate cancer and bone metastases.	. Scientific Reports, 2023, 29: 13(1): 8704. doi.org/10.1038/s41598-023-35790-5. PMID: 37248346	Original Article
1000	A Kure, T Tsukimi, C Ishii, et al.	泌尿器科	Gut environment changes due to androgen deprivation therapy in patients with prostate cancer, Prostate Cancer Prostatic Dis.	. 2023 Jun;26(2):323-330., doi: 10.1038/s41391-022-00536-3. PMID: 35418210	Original Article
1001	S Isotani, P KF Chiu, T Ashizawa, et al.	泌尿器科	Urine spermine and multiparametric magnetic resonance imaging for prediction of prostate cancer in Japanese men,	Prostate Int., 2023, 11(3), 180-185 https://doi.org/10.1016/j.pnrl.2023.07.003, PMID: 37745906	Original Article

1002	Ikutama R, Ogawa T, Takeno K, et al.	皮膚科	A Case of Eosinophilic Annular Erythema (EAE) Concomitant with Autoimmune Hypothyroidism.	Indian Dermatol Online J. 2023 Oct 13;14(6):882-883.	Original Article
1003	Yoshihara N,Ikeda S	皮膚科	Nonsynonymous variant in CCHCR1 as a susceptibility gene for Alopecia areata.	Hair Ther Transplant.2023;13(3)	Original Article
1004	Hasegawa M, Ueki R, Yoshida N, et al.	皮膚科	Toenail dermatophytoma concurrent infestation with mold mite.	J Dermatol. 2023 Nov;50(11):e366-e367.	Original Article
1005	Ikutama R,Ogawa Y,Ogawa T, et al.	皮膚科	A Case of Kerion Celsi due toTrichophyton tonsurans:Investigation of the Source of Infection by Mass Examination.	Med Mycol J.2023;64(3):73-78	Original Article
1006	Hiruma J,Kimura U,Noguchi H, et al.	皮膚科	In vitro Azole susceptibility teating of Japanese isolates of terbinafine -resistant tichophyton indotineae and trichophyton rubrum .	Med Mycol J.2023;64(1):23-25	Original Article
1007	Ikutama R, Ogawa Y, Ogawa T, et al.	皮膚科	A case of kerion celsi due to trichophyton tonsurans.	Med Mycol J. 2023;64(3):73-77.	Original Article
1008	Ikutama R, Ogawa Y, Ogawa T, et al.	皮膚科	A case of kerion celsi due to trichophyton tonsurans.	Med Mycol J. 2023;64(3):73-77.	Original Article
1009	Tamai K, Hashimoto I, Hanada K, et al.	皮膚科	Japanese Study Group for Rare Intractable Skin Diseases.	<small>Japanese guidelines for diagnosis and treatment of junctional and dystrophic epidermolysis bullosa.Arch dermatol res. 2023 Apr;295 Suppl 1:S24-8.</small>	Original Article
1010	Kageshima K, Suto H, Takei T, et al.	皮膚科	Measurement of human skin moisture via high-frequency spectroscopy.	Anal Sci. 2023 Jun;39(6):851-856.	Original Article
1011	Ikeda Y, Tsutihashi H, Wada A, et al.	皮膚科	Evaluation of the involvement of coiled-coil α -helical rod protein 1 (CCHCR1) in imiquimod-induced psoriasis models.	Ann Dermatol .2023;35(4):328-331	Original Article
1012	Ikeda Y, Tsutihashi H, Wada A, et al.	皮膚科	Evaluation of the involvement of coiled-coil α -helical rod protein 1 (CCHCR1) in imiquimod-induced psoriasis models.	Ann Dermatol. 2023 Aug;35(4):328-331.	Original Article
1013	Miyata A, Kimura U, Hiruma M, et al.	皮膚科	An atypical case of cutaneous candidiasis caused by a face mask: With useful dermoscopic findings.	JDermatol 2023,Jan;50(1):24-25	Original Article
1014	Koyama S, Yoshihara N, Takagi A, et al.	皮膚科	<small>Clinical findings, response to steroid treatment, and recurrence rate in alopecia areata patients with or without a nonsynonymous variant of coiled-coil alpha-helical rod protein 1.</small>	Ann Dermatol. 2023 Oct;35(5):367-373.	Original Article
1015	Kano R,Watanabe M,Tsuchihashi H, et al.	皮膚科	Antifungal susceptibility testing for Microsporum canis from cats in Japan.	Med Mycol J.2023;64(1):19-22	Original Article
1016	Kano R, Watanabe M, Tsuchihashi H, et al.	皮膚科	Antifungal susceptibility testing for microsporum canis from cats in japan.	Med Mycol J. 2023;64(1):19-22.	Original Article
1017	Kim J, Hasegawa T, Tada K, et al.	皮膚科	A systemic lupus erythematosus patient with cutaneous mycobacterium haemophilum infection under belimumab treatment: A case report.	Ann Dermatol. 2023 May;35(Suppl 1):S63-S66.	Original Article
1018	Manome-Zenke Y, Denda-Nagai K, Murakami R, et al.	皮膚科	Possible involvement of antigen-presenting cells expressing the macrophage galactose-type c-type lectin in inflammatory skin diseases.	J Invest Dermatol. 2023 Sep;143(9):1834-1838.e10.	Original Article
1019	Nguyen HLT, Peng G, Trujillo-Paez JV, et al.	皮膚科	<small>The antimicrobial peptide AMP-IBP5 suppresses dermatitis-like lesions in a mouse model of atopic dermatitis through the low-density lipoprotein receptor-related protein-1 receptor.</small>	Int J Mol Sci. 2023 Mar 8;24(6):5200.	Original Article
1020	Kimitsu T, Kamijo S, Yoshimura T, et al.	皮膚科	Antigen Protease Activity on Intact or Tape-Stripped Skin Induces Acute Itch and T Helper Sensitization Leading to Airway Eosinophilia in Mice.	JID Innov. 2023 Oct 5;4(1):100239.	Original Article
1021	Kimitsu T, Kamijo S, Yoshimura T, et al.	皮膚科	Antigen protease activity on intact or tape-stripped skin induces acute itch and T helper sensitization leading to airway eosinophilia in mice.	JID Innov. 2023 Oct 5;4(1):100239.	Original Article
1022	Akiyama M, Takeichi T, Ikeda S, et al.	皮膚科	Recent advances in clinical research on rare intractable hereditary skin diseases in japan.	Keio J Med. 2023 Jun 29.	Original Article
1023	Yoshimura T, Kamijo S, Ichikawa S, et al.	皮膚科	Antigen protease activity with a detergent induces severe skin inflammation with Itch and robust t helper 17/t helper 22 differentiation in mice.	J Invest Dermatol. 2023 Nov;143(11):2314-2318.e3.	Original Article
1024	Ikutama R, Peng G, Tsukamoto S, et al.	皮膚科	Cathelicidin II-37 activates human keratinocyte autophagy through the P2X ₇ , mechanistic target of rapamycin, and mapk pathways.	J Invest Dermatol. 2023 May;143(5):751-761.e7.	Original Article
1025	Mizukoshi K,Okazawa Y,Amemiya K, et al.	皮膚科	Examination of colorectal cancer cases with metal allergy.	Surg Today. 2023 Feb 9. doi: 10.1007/s00595-023-02643-7. Online ahead of print.	Original Article
1026	Mizukoshi K, Okazawa Y, Amemiya K, et al.	皮膚科	Examination of colorectal cancer cases with metal allergy.	Surg Today. 2023 Jul;53(7):753-761.	Original Article
1027	Kawamoto T, Sasai K	放射線科	Edaravone Exerts Protective Effects on Mice Intestinal Injury without Interfering with the Anti-Tumor Effects of Radiation.	Curr Issues Mol Biol. 2023 Jun 28; 45(7): 5362-5372.	Original Article
1028	Saito AI, Inoue T, Kinoshita M, et al.	放射線科	Strontium-89 chloride delivery for painful bone metastases in patients with a history of prior irradiation.	Ir J Med Sci.2023; 192(2): 569-574.	Original Article
1029	Suzuki S, Inoue T, Yamano A, et al.	放射線科	Evaluation of dose effects of two types of tomotherapy couch and examination of its optimization.	Journal of the Korean Physical Society. 2023; 1-9.	Original Article
1030	Kawamoto T, Shikama N, Fukumori T, et al.	放射線科	Long-term clinical outcomes and prognostic factors for patients with papillary thyroid carcinoma with other organ invasions after adjuvant radioactive iodine.	Endocrine. 2023 Apr; 80(1): 79-85.	Original Article
1031	Suzuki S, Inoue T, Yagihashi T, et al.	放射線科	Optimization of TomoTherapy couch density in the RayStation treatment-planning system.	Journal of the Korean Physical Society. 2023; 1-10.	Original Article
1032	Murakami N, Watanabe M, Uno T, et al.	放射線科	Phase I/II prospective clinical trial for the hybrid of intracavitary and interstitial brachytherapy for locally advanced uterine cervical cancer.	J Gynecol Oncol. 2023 May; 34(3) :e24.	Original Article
1033	Kawamoto T, Shikama N, Fukumori T, et al.	放射線科	Propensity score matching analysis of adjuvant external-beam radiotherapy for the treatment of papillary thyroid carcinoma with other organ invasions.	Endocrine. 2023 Jun; 80(3): 589-599.	Original Article
1034	Ishiba T, Nishibuchi I, Hara F, et al.	放射線科	Metastasis-directed therapy for oligometastases in breast cancer.	Jpn. J. Clin. Oncol. 2023 Oct 4; 53(10): 893-898.	Original Article
1035	Shirata R, Inoue T, Sugimoto S, et al.	放射線科	Dosimetric investigation of whole-brain radiotherapy with helical intensity modulated radiation therapy and volumetric modulated arc therapy for scalp sparing.	BJR Open 5.1. 2023; 20220037.	Original Article
1036	Usui K, Muro I, Shibukawa S, et al.	放射線科	Evaluation of motion artefact reduction depending on the artefacts' directions in head MRI using conditional generative adversarial networks.	Sci Rep. 2023 May 26; 13(1): 8526.	Original Article
1037	Kawamoto T, Yasuda K, Ito Y, et al.	放射線科	Adjuvant treatments for locally advanced differentiated thyroid cancer: a nationwide survey in Japan.	Endocr J. 2023 Oct 30; 70(10): 999-1003.	Original Article
1038	Fujimoto D, Takatsu J, Hara N, et al.	放射線科	<small>Dosimetric comparison of four-dimensional computed tomography based internal target volume against variations in respiratory motion during treatment between volumetric modulated arc therapy and three-dimensional conformal radiotherapy in lung stereotactic body radiotherapy.</small>	Radiol Phys Technol. 2023; Online ahead of print	Original Article
1039	Yagihashi T, Inoue T, Shiba S, et al.	放射線科	Impact of delivery time fac-tor on treatment time and plan quality in tomotherapy.	Sci Rep.2023; 13(1): 12207.	Original Article
1040	Takatsu J, Murakami N, Muramoto Y, et al.	放射線科	Safe dose escalation and reduction of the fraction number of uterine cervical brachytherapy using a gel spacer in the rectovaginal and vesicouterine septum: A planning study.	Brachytherapy. 2023 Nov 30; Online ahead of print	Original Article
1041	Sekiguchi K, Sumi M, Saito A, et al.	放射線科	The effectiveness of moisturizer on acute radiation-induced dermatitis in breast cancer patients: a systematic review and meta-analysis.	Breast Cancer. 2023; 30(1): 2-12.	Original Article
1042	Yagihashi T, Inoue K, Nagata H, et al.	放射線科	Effectiveness of robust optimization against geometric uncertainties in TomoHelical planning for prostate cancer.	Journal of Applied Clinical Medical Physics 24.4. 2023; e13881.	Original Article
1043	Utsumi T, Suzuki H, Ishikawa H, et al.	放射線科	Identification of Early Biochemical Recurrence Predictors in High-Risk Prostate Cancer Patients Treated with Carbon-Ion Radiotherapy and Androgen Deprivation Therapy.	Curr Oncol. 2023 Sep 27; 30(10): 8815-8825.	Original Article
1044	Saito AI, Hirai T, Inoue T, et al.	放射線科	Time to Pain Relapse After Palliative Radiotherapy for Bone Metastasis: A Prospective Multi-institutional Study.	Anticancer Res. 2023; 43(2): 865-873.	Original Article
1045	Nagao A, Okamoto H, Nakayama H, et al.	放射線科	Assessment of intrafractional motion of the cervix-uterus by MR-guided radiotherapy system.	J Radiat Res. 2023 Nov 21; 64(6): 967-972.	Original Article
1046	Eguchi K, Omura G, Murakami N, et al.	放射線科	<small>Comparison of survival outcomes between larynx preserving open partial pharyngectomy and radiotherapy or chemoradiotherapy in patients with hypopharyngeal squamous cell carcinoma: a single-center retrospective analysis with inverse probability of treatment weighting adjustments.</small>	Ann Surg Oncol. 2023 Oct; 30(11): 6867-6874.	Original Article
1047	Ikushima H, Ii N, Noda S, et al.	放射線科	Patterns of care for brachytherapy in Japan.	J Radiat Res 2023; 1-9.	Original Article
1048	Okamoto H, Murakami N, Isohashi F, et al.	放射線科	<small>Plan quality association between dummy run and individual case review in a prospective multi-institutional clinical trial of postoperative cervical cancer patients treated with intensity-modulated radiotherapy: Japan Clinical Oncology Group study (JCOG1402).</small>	Radiother Oncol 183 (2023) 109630.	Original Article
1049	Murakami N, Masui K, Yoshida K, et al.	放射線科	Hands-on seminar for image-guided adaptive brachytherapy and intracavitary/interstitial brachytherapy for uterine cervical cancer.	Jpn J Clin Oncol, 2023; 1–7.	Original Article

1050	Kon M, Okamoto H, Nakamura S, et al.	放射線科	Planning study: prone versus supine position for stereotactic body radiotherapy in prostate by CyberKnife.	J Radiat Res. 2023; 64(1): 186-194.	Original Article
1051	Nakayama H, Okamoto H, Nakamura S, et al.	放射線科	Film measurement and analytical approach for assessing treatment accuracy and latency in a magnetic resonance-guided radiotherapy system.	J Appl Clin Med Phys. 2023; 24(5): e13915.	Original Article
1052	Kawamoto T, Shikama N, Imano N, et al.	放射線科	Incidence of and risk factors for non-hematologic toxicity with combined radiotherapy and CDK4/6 inhibitors in metastatic breast cancer using dose-volume parameters analysis: a multicenter.	Breast Cancer 2023 Mar; 30(2): 282-292.	Original Article
1053	Kashihara T, Nakayama Y, Okuma K, et al.	放射線科	Impact of Interstitial Lung Abnormality on Survival After Adjuvant Durvalumab with Chemoradiotherapy for Locally Advanced Non Small Cell Lung Cancer Radiotherapy and Oncology.	Radiother Oncol. 2023 Mar; 180: 109454.	Original Article
1054	Sekii S, Saito T, Kosugi T, et al.	放射線科	Who should receive single-fraction palliative radiotherapy for gastric cancer bleeding?: An exploratory analysis of a multicenter prospective observational study (JROSG 17-3).	Clin Transl Radiat Oncol. 2023; 42: 100657.	Original Article
1055	Nakamura S, Imamichi S, Shimada K, et al.	放射線科	Relative biological effectiveness for epithermal neutron beam contaminated with fast neutrons in the linear accelerator-based boron neutron capture therapy system coupled to a solid-state lithium target.	J Radiat Res. 2023; 64(4): 661-667.	Original Article
1056	Shirato H, Harada H, Iwasaki Y, et al.	放射線科	Income and Employment of Patients at the Start of and During Follow-up After Palliative Radiation Therapy for Bone Metastasis.	Advances in Radiation Oncology July–August 2023; 8(4): 101205.	Original Article
1057	Kodaira T, Kagami Y, Machida R, et al.	放射線科	Long-Term Follow-up of a Randomized Controlled Trial on Accelerated Radiation Therapy Versus Standard Fractionated Radiation Therapy for Early Glottic Cancer (JCOG0701A3).	Int. J. Radiat. Oncol. Biol. Phys. 2023 Dec 1; 117(5): 1118-1124.	Original Article
1058	Hiranuma K, Asumi Y, Kato KM, et al.	放射線科	Rare FGFR fusion genes in cervical cancer and transcriptome-based subgrouping of patients with a poor prognosis.	Cancer Med. 2023 Sep; 12(17): 17835-17848.	Original Article
1059	Yoshida K, Kotsuma T, Takaoka Y, et al.	放射線科	HDR-brachytherapy for accelerated partial breast irradiation: Long-term experience from a Japanese institution.	J Contemp Brachytherapy 2023; 15, 1: 1–8	Original Article
1060	Takemori M, Nakamura S, Sofue T, et al.	放射線科	Failure modes and effects analysis study for accelerator-based Boron Neutron Capture Therapy.	Med Phys. 2023 Jan; 50(1): 424-439.	Original Article
1061	Onishi H, Shioyama Y, Matsumoto Y, et al.	放射線科	Real-world results of stereotactic body radiotherapy for 399 medically operable patients with stage I histology-proven non-small cell lung cancer.	Cancers (Basel). 2023 Sep; 15(17): 4382.	Original Article
1062	Wakabayashi R, Hirano T, Koga T, et al.	放射線科	An Attempt to Replicate Randomized Trials of Diabetes Treatments Using a Japanese Administrative Claims and Health Checkup Database: A Feasibility Study.	Drugs – Real World Outcomes. 2023 Feb, DOI:10.1007/s40801-023-00353-7	Original Article
1063	Amano M, Fujita S, Takei N, et al.	放射線科	Feasibility of Quantitative MRI Using 3D-QALAS for Discriminating Immunohistochemical Status in Invasive Ductal Carcinoma of the Breast [published online ahead of print, 2023 Mar 23].	J Magn Reson Imaging. 2023;10.1002/jmri.28683. doi:10.1002/jmri.28683	Original Article
1064	Wakabayashi R, Hirano T, Laurent T, et al.	放射線科	Impact of "time zero" of Follow-Up Settings in a Comparative Effectiveness Study Using Real-World Data with a Non-user Comparator: Comparison of Six Different Settings.	Drugs - Real World Outcomes. 2023; 10(1):107-117	Original Article
1065	Hirano T, Saito N, Wakabayashi R, et al.	放射線科	Validation of Algorithms to Identify Bone Metastases Using Administrative Claims Data in a Japanese Hospital.	Drugs - Real World Outcomes. 2023 Jan, DOI:10.1007/s40801-022-00347-x	Original Article
1066	Sokooshi H, Zhang X, Kuwatsuru Y, et al.	放射線科	Serum lactate dehydrogenase concentration after transcatheter renal artery embolization correlates with reduction in renal angiomyolipoma volume.	Acta Radiol. 2023 May 28;2841851231177391. doi: 10.1177/02841851231177391.	Original Article
1067	Zhang X, Kuwatsuru R, Toei H, et al.	放射線科	Long-term volume reduction in renal angiomyolipomas embolized by gelatin sponge particles with or without supplementary microcoil embolization.	J Int Med Res.2023 Apr;51(4):3000605231170098. doi: 10.1177/03000605231170098.	Original Article
1068	Kuwatsuru Y, Hirano T, Wakabayashi R, et al.	放射線科	Changes in renal function over time in outpatients with eGFR \geq 30 mL/min/1.73 m ² .	Implication for timing of renal function testing before contrast-enhanced CT imaging. Jpn J Radiol.2023 Apr 11. doi: 10.1007/s11604-023-01425-y	Original Article
1069	R Irie, S Amemiya, T Ueyama, et al.	放射線科	Rapid MR Angiography Using 3D Gradient-echo Imaging and the Two-point Dixon Method to Evaluate Carotid Plaque.	Magn Reson Med Sci., 2023;22(3): 373-378.	Original Article
1070	Hirano T, Negishi M, Kuwatsuru Y, et al.	放射線科	Validation of algorithms to identify colorectal cancer patients from administrative claims data of a Japanese hospital.	BMC Health Serv Res. 2023 Mar 21;23(1):274. doi: 10.1186/s12913-023-09266-1.	Original Article
1071	Fukui S, Inui A, Komatsu T, et al.	放射線科	A predictive rule for COVID-19 pneumonia among COVID-19 patients: A classification and regression tree (CART) analysis model.	Cureus 15(9): e45199. doi:10.7759/cureus.45199 2023.9.13	Original Article
1072	Ishisaki JY, Kato H, Kuwatsuru Y, et al.	放射線科	Use of Non-Contrast-Enhanced MR Angiography to Assess Recanalization after Uterine Artery Embolization.	J Clin Med. 2023, 12(5), 2053; https://doi.org/10.3390/jcm12052053	Original Article
1073	Haraikawa M, Takeda T, Oki S, et al.	放射線科	Correlation between Constipation Symptoms and Abdominal CT Imaging: A Cross-Sectional Pilot Study.	J Clin Med. 2023; 12(1):341	Original Article
1074	Kitamura N, Kobayashi H, Nagasawa Y, et al.	放射線科	Risk factors associated with relapse after methotrexate dose reduction in patients with rheumatoid arthritis receiving golimumab and methotrexate combination therapy.	Int.J.Rheum.Dis.2023;00:1-9	Original Article
1075	Amano M, Fujita S, Takei N, et al.	放射線科	Feasibility of Quantitative MRI Using 3D-QALAS for Discriminating Immunohistochemical Status in Invasive Ductal Carcinoma of the Breast.	J Magn Reson Imaging 2023, 58 (6), 1752-1759.	Original Article
1076	Akihiko Wada, Toshiaki Akashi, Akifumi Hagiwara, et al.	放射線科	Deep Learning-Driven Transformation: A Novel Approach for Mitigating Batch Effects in Diffusion MRI Beyond Traditional Harmonization.	J Magn Reson Imaging 2023, 22 (1), 57-66.	Original Article
1077	Yoko Shigemoto, Noriko Sato, Norihide Maikusa, et al.	放射線科	Age and Sex-Related Effects on Single-Subject Gray Matter Networks in Healthy Participants.	Journal of Personalized Medicine, 2023/2/26, 13(3).	Original Article
1078	Miho Ota, Noriko Sato, Yuji Takahashi, et al.	放射線科	Correlation between the regional brain volume and glymphatic system activity in progressive supranuclear palsy.	Dementia and geriatric cognitive disorders 2023/3/13.	Original Article
1079	Ryo Kurokawa, Mariko Kurokawa, Akira Baba, et al.	放射線科	Neuroimaging of hypophysitis: etiologies and imaging mimics.	Japanese journal of radiology, 2023/4/3, 41(9):911-927	Original Article
1080	Mariko Kurokawa, Ryo Kurokawa, Kentaro Tamura, et al.	放射線科	Imaging Features of Ectopic Tissues and Their Complications: Embryologic and Anatomic Approach. Radiographics : a review publication of the Radiological Society of North America	Inc 2023/6, 43(6) e220111	Original Article
1081	Moto Nakaya, Yudai Nakai, Mai Takahashi, et al.	放射線科	Intraductal oncocytic papillary neoplasm of the pancreas: clinical and radiological features compared to those of intraductal papillary mucinous neoplasm.	Abdominal radiology (New York), 2023/6/26, 48(8) 2483-2493	Original Article
1082	Mihoko Yamazaki, Shinichi Cho, Moto Nakaya, et al.	放射線科	Low-grade appendiceal mucinous neoplasm with puffer ball-like appearance: A case report.	Radiology case reports, 2023/8, 18(8):2790-2795	Original Article
1083	Ryo Kurokawa, Mariko Kurokawa, Saiko Isshiki, et al.	放射線科	Dural and Leptomeningeal Diseases: Anatomy, Causes, and Neuroimaging Findings.	RadioGraphics,2023/8/1, 43(9) e230039	Original Article
1084	Miho Ota, Noriko Sato, Moto Nakaya, et al.	放射線科	Relationship between the tau protein and choroid plexus volume in Alzheimer's disease.	Neuroreport, 2023/8/24, 34(11):546-550	Original Article
1085	Soichiro Kojima, Mitsuru Matsuki, Nana Fujii, et al.	放射線科	Pulmonary Vein Stenosis after Catheter Ablation for Atrial Fibrillation: An Early Diagnosis Using Unenhanced Computed Tomography.	Internal medicine (Tokyo, Japan) 2023/10/6	Original Article
1086	Cho NS, Hagiwara A, Sanvito F, et al.	放射線科	A multi-reader comparison of normal-appearing white matter normalization techniques for perfusion and diffusion MRI in brain tumors.	Neuroradiology. 2023;65(3):559-568.	Original Article
1087	Cho NS, Sanvito F, Thakuria S, et al.	放射線科	Multi-nuclear sodium, diffusion, and perfusion MRI in human gliomas.	J Neurooncol. 2023;163(2):417-427.	Original Article
1088	Ellingson BM, Hagiwara A, Morris CJ, et al.	放射線科	Depth of Radiographic Response and Time to Tumor Regrowth Predicts Overall Survival Following Anti-VEGF Therapy in Recurrent Glioblastoma.	Clin Cancer Res. 2023;29(20):4186-4195.	Original Article
1089	Oshima S, Hagiwara A, Raymond C, et al.	放射線科	Change in volumetric tumor growth rate after cytotoxic therapy is predictive of overall survival in recurrent glioblastoma.	Neurooncol Adv. 2023;5(1):vdad084.	Original Article
1090	Hara S, Hori M, Kamagata K, et al.	放射線科	Increased Parenchymal Free Water May Be Decreased by Revascularization Surgery in Patients with Moyamoya Disease	Magn Reson Med Sci, 2023 (DOI: 10.2463/mrms.mp.2022-0146) Online ahead of print.	Original Article
1091	Maekawa T, Hori M, Murata K, et al.	放射線科	Investigation of time-dependent diffusion in extra-axial brain tumors using oscillating-gradient spin-echo	Magn Reson Imaging, 2023;96: 67-74	Original Article
1092	Arai T, Kamagata K, Uchida W, et al.	放射線科	Reduced neurite density index in the prefrontal cortex of adults with autism assessed using neurite orientation dispersion and density imaging	Front Neurol, 2023;14: 1110883	Original Article
1093	Uchida W, Kamagata K, Andica C, et al.	放射線科	Fiber-specific micro- and macroscopic white matter alterations in progressive supranuclear palsy and corticobasal syndrome	NPJ Parkinsons Dis, 2023;9(1): 122	Original Article
1094	Takahashi D, Fujimoto S, Nozaki YO, et al.	放射線科	Fully automated coronary artery calcium quantification on electrocardiogram-gated non-contrast cardiac computed tomography using deep-learning with novel Heart-labelling method.	Eur Heart J Open 2023; 6(3):1-11	Original Article
1095	Tomizawa N, Fujimoto S, Mita T, et al.	放射線科	Coronary Artery Tortuosity to Predict Functional Plaque Progression in Participants with Type 2 Diabetes Mellitus Radiol Cardiothorac Imaging	Radiol Cardiothorac Imaging 2023; 5(4):e230016	Original Article
1096	Kudo A, Fujimoto S, Aoshima C, et al.	放射線科	First validation of stress myocardial perfusion scintigraphy using a novel reconstruction process.	Ann Nucl Med 2023; 37:390-399	Original Article
1097	Takahashi D, Fujimoto S, Nozaki YO, et al.	放射線科	Validation and clinical impact of novel pericoronary adipose tissue measurement on ECG-gated non-contrast chest CT.	Atherosclerosis 2023; 370:18-24	Original Article

1098	Sato H, Fujimoto S, Kawaguchi YO, et al.	放射線科	Dual-energy CT imaging of atherosclerotic plaque using novel ultrasmall superparamagnetic iron oxide in hyperlipidemic rabbits.	Acta Radiol 2023; 64(4):1718-1724	Original Article
1099	Sato H, Fujimoto S, Tomizawa N, et al.	放射線科	Impact of a Deep Learning-based Super-resolution Image Reconstruction Technique on High-contrast Computed Tomography: A Phantom Study.	Acad Radiol 2023; 30(11):2657-2665	Original Article
1100	Takateyama Y, Takahito Haruishi, Masahiro Hashimoto, et al.	放射線科	Attention induction for a CT volume classification of COVID-19.	Int J Comput Assist Radiol Surg 2023年18巻289-301 (doi: 10.1007/s11548-022-02769-y)	Original Article
1101	Oda M, Tong Zheng, Yuichiro Hayashi, et al.	放射線科	Classification of COVID-19 cases from chest CT volumes using hybrid model of 3D CNN and 3D MLP-mixer.	Medical Imaging 2023年12465, 1246534 (doi:10.1117/12.2654706)	Original Article
1102	Toda R, Masahiro Oda, Yuichiro Hayashi, et al.	放射線科	Improved method for COVID-19 classification of complex-architecture CNN from chest CT volumes using orthogonal ensemble networks.	Medical Imaging 2023年 12465, 124650D (doi:10.1117/12.2653792)	Original Article
1103	Wada A, Saito Y, Fujita S, et al.	放射線科	Automation of a Rule-based Workflow to Estimate Age from Brain MR Imaging of Infants and Children Up to 2 Years Old Using Stacked Deep Learning.	Magn Reson Med Sci. 2023 Jan 1;22(1):57-66. doi: 10.2463/mrms.mp.2021-0068. Epub 2021 Dec 10. PMID: 34897147; PMCID: PMC849414.	Original Article
1104	ShoheiFujita, KatsuhikoSano, Gastao Cruz, et al.	放射線科	MR Fingerprinting for Contrast Agent-free and Quantitative Characterization of Focal Liver Lesions	Radiol Imaging Cancer. 2023 Nov;5(6):e230036. doi: 10.1148/rycan.230036.	Original Article
1105	MakiAmano, ShoheiFujita, Naoyuki Takei, et al.	放射線科	Feasibility of Quantitative MRI Using 3D-QALAS for Discriminating Immunohistochemical Status in Invasive Ductal Carcinoma of the Breast	J Magn Reson Imaging. 2023 Dec;58(6):1752-1759.	Original Article
1106	Shohei Fujita, Katsuhiko Sano, Gastao Cruz, et al.	放射線科	MR Fingerprinting for Liver Tissue Characterization: A Histopathologic Correlation Study	Radiology. 2023 Jan;306(1):150-159. doi: 10.1148/radiol.220736. Epub 2022 Aug 30.	Original Article
1107	Keita Fukushima, KatsuhikoSano, HaruhikoMachida, et al.	放射線科	Effect of an Ultrahigh b Value of 3000 s/mm2 and the Minimal Echo-time on Image Quality and the T2 Shine-through Effect in Diffusion-weighted Imaging of the Liver at 3T: Phantom and Clinical Pilot Studies	Magn Reson Med Sci. 2023 Apr 1;22(2):232-240. doi: 10.2463/mrms.mp.2021-0077. Epub 2022 May 11.	Original Article
1108	Andica C, Kamagata K, Takabayashi K, et al.	放射線科	Neuroimaging findings related to glymphatic system alterations in older adults with metabolic syndrome	Neurobiol Dis. 2023;177:105990	Original Article
1109	Morita Y, K Kamagata, C Andica, et al.	放射線科	Glymphatic system impairment in nonathlete older male adults who played contact sports in their youth associated with cognitive decline: A diffusion tensor image analysis along the perivascular space study. Front Neurol	Front Neurol. 2023;14:1100736	Original Article
1110	Saito Y, Kamagata K, Uchida, et al.	放射線科	Improved reproducibility of diffusion tensor image analysis along the perivascular space (DTI-ALPS) index calculated by manual and automated methods	Jpn J Radiol. 2023;41(9):1033-4	Original Article
1111	Saito Y, Kamagata K, Andica C, et al.	放射線科	Multisite harmonization of diffusion tensor image analysis along the perivascular space using the COMBined Association Test	Jpn J Radiol. 2023;41(10):1072-83	Original Article
1112	Andica C, Kamagata K, Aoki, et al.	放射線科	Automated three-dimensional major white matter bundle segmentation using diffusion magnetic resonance imaging	Anat Sci Int. 2023;98(3):318-36	Original Article
1113	Saito Y, Kamagata K, Uchida W, et al.	放射線科	The partial volume effect of choroid plexus in pathogenesis of Alzheimer's disease. Alzheimers Dement	Alzheimers Dement. 2023;19(10):4756-7	Original Article
1114	Saito Y, Kamagata K, Andica C, et al.	放射線科	Reproducibility of automated calculation technique for diffusion tensor image analysis along the perivascular space	Jpn J Radiol. 2023;41(9):947-54	Original Article
1115	Yamada A, Kamagata K, Hirata K, et al.	放射線科	Clinical applications of artificial intelligence in liver imaging	Radiol Med. 2023;128(6):655-67	Original Article
1116	Saito Y, Kamagata K, Uchida W, et al.	放射線科	The improvement technique for reproducibility of diffusion tensor image analysis along the perivascular space (DTI-ALPS) for evaluating interstitial fluid diffusivity and glymphatic function	Jpn J Radiol. 2023;41(9):1029-30	Original Article
1117	Saito Y, Y Hayakawa, K Kamagata, et al.	放射線科	Glymphatic system impairment in sleep disruption: diffusion tensor image analysis along the perivascular space (DTI-ALPS)	Jpn J Radiol. 2023;41(12):1335-43	Original Article
1118	Saito Y, Kamagata K, Andica C, et al.	放射線科	Glymphatic system impairment in corticobasal syndrome: diffusion tensor image analysis along the perivascular space (DTI-ALPS)	Jpn J Radiol. 2023;41(11):1226-35	Original Article
1119	Arai T, Kamagata K, Uchida W, et al.	放射線科	Reduced neurite density index in the prefrontal cortex of adults with autism assessed using neurite orientation dispersion and density imaging	Front Neurol. 2023;14:1110883	Original Article
1120	Fujima N, Kamagata K, Ueda D, et al.	放射線科	Current State of Artificial Intelligence in Clinical Applications for Head and Neck MR Imaging. Magn Reson Med Sci	Magn Reson Med Sci. 2023;22(4):401-14	Original Article
1121	Andica C, Kamagata K, Uchida W, et al.	放射線科	Fiber-Specific White Matter Alterations in Parkinson's Disease Patients with GBA Gene Mutations. Mov Disord	Mov Disord. 2023;38(11):2019-30	Original Article
1122	Kamagata K, Andica C, Uchida W, et al.	放射線科	Advancements in Diffusion MRI Tractography for Neurosurgery	Invest Radiol. 2024;59(1):13-25	Original Article
1123	Kamagata K, Saito Y, Andica C, et al.	放射線科	Noninvasive Magnetic Resonance Imaging Measures of Glymphatic System Activity	J Magn Reson Imaging. 2023	Original Article
1124	Hirata K, Kamagata K, Ueda D, et al.	放射線科	From FDG and beyond: the evolving potential of nuclear medicine	Ann Nucl Med. 2023;37(11):583-95	Original Article
1125	Saito Y, Kamagata K, Andica C, et al.	放射線科	Traveling Subject-Informed Harmonization Increases Reliability of Brain Diffusion Tensor and Neurite Mapping	Aging Dis. 2023	Original Article
1126	Fujita S, K Sano, G Cruz, et al.	放射線科	MR Fingerprinting for Contrast Agent-free and Quantitative Characterization of Focal Liver Lesions	Radiol Imaging Cancer. 2023;5(6):e230036	Original Article
1127	Goto M, Y Otsuka, A Hagiwara, et al.	放射線科	Accuracy of skull stripping in a single-contrast convolutional neural network model using eight-contrast magnetic resonance images	Radiol Phys Technol. 2023;16(3):373-83	Original Article
1128	Hagiwara A, S Fujita, R Kurokawa, et al.	放射線科	Multiparametric MRI: From Simultaneous Rapid Acquisition Methods and Analysis Techniques Using Scoring, Machine Learning, Radiomics, and Deep Learning to the Generation of Novel Metrics	Invest Radiol. 2023;58(8):548-60	Original Article
1129	Hagiwara A, Y Tomizawa, Y Hoshino, et al.	放射線科	Glymphatic System Dysfunction in Myelin Oligodendrocyte Glycoprotein Immunoglobulin G Antibody-Associated Disorders: Association with Clinical Disability	AJNR Am J Neuroradiol. 2023;45(1):66-71	Original Article
1130	Hara S, M Hori, K Kamagata, et al.	放射線科	Increased Parenchymal Free Water May Be Decreased by Revascularization Surgery in Patients with Moyamoya Disease	Magn Reson Med Sci. 2023	Original Article
1131	Nagai Y, E Kirino, S Tanaka, et al.	放射線科	Functional connectivity in autism spectrum disorder evaluated using rs-fMRI and DKI	Cereb Cortex. 2023	Original Article
1132	Sako W, A Suda, D Taniguchi, et al.	放射線科	Midbrain atrophy in pathologically diagnosed Lewy body disease and clinically diagnosed Parkinson's disease	J Neurol Sci. 2023;454:120821	Original Article
1133	Son S, M Arai, K Toriumi, et al.	放射線科	Association between enhanced carbonyl stress and decreased apparent axonal density in schizophrenia by multimodal white matter imaging	Sci Rep. 2023;13(1):12220	Original Article
1134	Tachibana Y, Y Otsuka, H Nozaki, et al.	放射線科	Noise reduction by multiple path neural network using Attention mechanisms with an emphasis on robustness against Errors: A pilot study on brain Diffusion-Weighted images	Phys Med. 2023;116:103176	Original Article
1135	Tatsugami F, T Nakaura, M Yanagawa, et al.	放射線科	Recent advances in artificial intelligence for cardiac CT: Enhancing diagnosis and prognosis prediction	Diagn Interv Imaging. 2023	Original Article
1136	Yanagawa M, R Ito, T Nozaki, et al.	放射線科	New trend in artificial intelligence-based assistive technology for thoracic imaging	Radiol Med. 2023;128(10):1236-49	Original Article
1137	A Yakhup, H Okada, I Kawagoe, et al.	麻酔科・ペインクリニック	Anesthesia outcomes of pregnant women with spinal diseases: a single-center case-series study.	JA Clinical Reports, 2023;9(1):56.	Original Article
1138	Y Karasawa, K Yamaguchi, S Nakano, et al.	麻酔科・ペインクリニック	Barriers to healthcare access in patients with chronic pain or potential migraine in Japan: a cross-sectional internet survey.	Front Pain Res, 2023;4:1271438.	Original Article
1139	Y Ohgoshi, I Kawagoe, H Anetai, et al.	麻酔科・ペインクリニック	Injectate spread after superficial injection of thoracoabdominal nerves block through the perichondrial approach.	Canadian Journal of Anesthesia, 2023;70(7):1266-1267.	Original Article
1140	S Sakuraba, T Omae, S Nojiri, et al.	麻酔科・ペインクリニック	Lateral Femoral Cutaneous Nerve Block for Postoperative Pain Control After Total Hip Arthroplasty Using the Direct Anterior Approach:A Single-blinded Randomized Control Trial.	Juntendo Medical Journal, 2023;69(2):116-123	Original Article
1141	T Takazawa, T Horiuchi, K Nagumo, et al.	麻酔科・ペインクリニック	The Japanese Epidemiologic Study for Perioperative Anaphylaxis, a prospective nationwide study: allergen exposure, epidemiology, and diagnosis of anaphylaxis during general anaesthesia.	Br J Anaesth, 2023;131(1):159-169.	Original Article
1142	K Kho, T Onishi, S Sakuraba, et al.	麻酔科・ペインクリニック	Neuropathies Following an Ultrasound-Guided Axillary Brachial Plexus Block.	Local and Regional Anesthesia, 2023;16:123-132.	Original Article
1143	D Satoh, K Takeuchi, I Kawagoe, et al.	麻酔科・ペインクリニック	Prognosis for major abdominal surgeries based on intraoperative low-dose nutrition: A metabolic perspective.	Clinical Nutrition ESPEN, 2023;58:208-212.	Original Article
1144	T Fujino, T Yoshida, I Kawagoe, et al.	麻酔科・ペインクリニック	Migration rate of proximal adductor canal block catheters placed parallel versus perpendicular to the nerve after total knee arthroplasty: a randomized controlled study.	Regional Anesthesia and Pain Medicine, 2023;48(8):420-424.	Original Article
1145	K Yamada, T Kimura, M Cui, et al.	麻酔科・ペインクリニック	Maternal autistic traits and antenatal pain by cross-sectional analysis of the Japan Environment and Children's Study.	Sci. Rep, 2023;13(1):6068.	Original Article

1146	C Mitaka, K Teranishi, M Wakita, et al.	麻酔科・ペインクリニック	Incidences of and risk factors for clinical and subclinical contrast-associated acute kidney injury in patients who underwent neuroendovascular surgery.	Neuroradiol. J, 2023;36(5):601-609.	Original Article
1147	Y Umeno, S Ishikawa, O Kudoh, et al.	麻酔科・ペインクリニック	Introduction of multidisciplinary preoperative clinic at Juntendo University Hospital – A retrospective observational study focusing on effects of preoperative interventions on clinical outcomes.	Juntendo Medical Journal, 2023; 69(5): 378-387.	Original Article
1148	Y Mishima, N Nawa, M Asada, et al.	麻酔科・ペインクリニック	Impact of Antibiotic Time-Outs in Multidisciplinary ICU Rounds for Antimicrobial Stewardship Program on Patient Survival: A Controlled Before-and-After Study.	Crit Care Explor, 2023;5(1):e0837.	Original Article
1149	K Kawahira, H Imano, K Yamada, et al.	麻酔科・ペインクリニック	Risk of herpes zoster according to past history in the general population: The Japanese Shozu herpes zoster study.	J. Dermatol, 2023;50(9):1140-1144.	Original Article
1150	K Yamada, Y Mori, R Cui, et al.	麻酔科・ペインクリニック	Predictors of herpes zoster severity and immune responses according to pain trajectories: A community-based prospective cohort study.	J Dermatol, 2023;50(8):1020-1033.	Original Article
1151	M Ikeda, M Hayashida, Y Kadokura, et al.	麻酔科・ペインクリニック	Associations among preoperative transthoracic echocardiography variables and cerebral near-infrared spectroscopy values at baseline before anesthesia in patients undergoing cardiac surgery: a retrospective observational study.	Heart Vessels, 2023;38(6):839-848.	Original Article
1152	Y Karasawa, K Miyano, M Yamaguchi, et al.	麻酔科・ペインクリニック	Therapeutic Potential of Orally Administered Rubiscolin-6.	International Journal of Molecular Sciences, 2023;24(12):9959.	Original Article
1153	M Fukui, N Harada, K Takamochi, et al.	麻酔科・ペインクリニック	The balance between lung regulatory T cells and Th17 cells is a risk indicator for the acute exacerbation of interstitial lung disease after surgery: a case-control study.	BMC Pulmonary Medicine, 2023;23(1):70.	Original Article
1154	P Li, X Ma, S Han, et al.	麻酔科・ペインクリニック	Risk factors for failure of conversion from epidural labor analgesia to cesarean section anesthesia and general anesthesia incidence.	an updated meta-analysis, 2023;36(2):2278020.	Original Article
1155	Y Kusano, I Kawagoe, A Yamaguchi, et al.	麻酔科・ペインクリニック	Postoperative analgesia following robot-assisted thoracic surgery for mediastinal disease: retrospective comparative study of general anesthesia alone,	combined with epidural analgesia, and with ultrasound-guided thoracic paraspinal block. Ann Transl Med, 2023;11(5):206.	Original Article
1156	D Nishizawa, R Morino, R Inoue R, et al.	麻酔科・ペインクリニック	Genome-Wide Association Study Identifies Novel Candidate Variants Associated with Postoperative Nausea and Vomiting.	Cancers (Basel), 2023;15(19):4729.	Original Article
1157	K Yamada, H Imano, T Tabuchi, et al.	麻酔科・ペインクリニック	Longitudinal trajectories of smoking status using 25 year annually-updated data and all-cause mortality followed over 30 years: A community-based prospective cohort study.	Prev Med, 2023;173:107575.	Original Article
1158	E Uezono, Y Mizobuchi, K Miyano, et al.	麻酔科・ペインクリニック	Distinct Profiles of Desensitization of μ -Opioid Receptors Caused by Remifentanyl or Fentanyl: In Vitro Assay with Cells and Three-Dimensional Structural Analyses.	International Journal of Molecular Sciences, 2023;24(9):8369.	Original Article
1159	D Nishizawa, T Mieda, M Tsujita, et al.	麻酔科・ペインクリニック	Genome-Wide Association Study Identifies Genetic Polymorphisms Associated with Estimated Minimum Effective Concentration of Fentanyl in Patients Undergoing Laparoscopic-Assisted Colectomy.	Int. J. Mol. Sci, 2023;24(9):8421.	Original Article
1160	M Soeda, S Ohka, D Nishizawa, et al.	麻酔科・ペインクリニック	Single-Nucleotide Polymorphisms of the PAR2 and IL-17A Genes Are Significantly Associated with Chronic Pain.	Int J Mol Sci, 2023;24(24):17627.	Original Article
1161	Y Aoki, D Nishizawa, S Ohka, et al.	麻酔科・ペインクリニック	Rs11726196 Single-Nucleotide Polymorphism of the Transient Receptor Potential Canonical 3 (TRPC3) Gene Is Associated with Chronic Pain.	Int J Mol Sci, 2023;24(2):1028.	Original Article
1162	Semba R, Morioka T, Yanagihara H, et al.	臨床遺伝外来	Azithromycin induces read-through of the nonsense Apc allele and prevents intestinal tumorigenesis in C3B6F1 Apc(Min/+) mice.	Biomed Pharmacother. 2023; 164:114968.	Original Article
1163	Oka Suguru, Shinji Urakami, Kiichi Hagiwara, et al.	臨床遺伝外来	The Prevalence of Lynch Syndrome (DNA Mismatch Repair Protein Deficiency) in Patients with Primary Localized Prostate Cancer Using Immunohistochemistry Screening.	Hereditary Cancer in Clinical Practice. 2023 ;21(1):20.	Original Article
1164	Yumiko Ishizuka, Yoshiya Horimoto, Hidetaka Eguchi, et al.	臨床遺伝外来	BRCAness of brain lesions reflects a worse outcome for patients with metastatic breast cancer.	Breast Cancer Res Treat. 2024;203(1):49-55.	Original Article
1165	Tsune-hisa Nomura, Masaaki Kawai, Yuna Fukuma, et al.	臨床遺伝外来	Alcohol consumption and breast cancer prognosis after breast cancer diagnosis: a systematic review and meta analysis of the Japanese Breast Cancer Society Clinical Practice Guideline, 2022 edition.	Breast Cancer. 2023;30(4):519-530.	Original Article
1166	Guo Q, Ji S, Takeuchi K, et al.	臨床遺伝外来	Functional evaluation of BRCA1/2 variants of unknown significance with homologous recombination assay and integrative in silico prediction model.	J Hum Genet.2023 ;68(12):849-857.	Original Article
1167	Kazuki Yamazawa, Kokichi Sugano, Kohji Tanakaya, et al.	臨床遺伝外来	The pathogenic role of the BRCA2 c.7847C>T (p.Ser2616Phe) variant in breast and ovarian cancer predisposition. :	Cancer Sci. 2023;114(7):2993-3002.	Original Article
1168	Onishi, M.Yamaguchi, S.Wen, et al.	腫瘍内科	TP53 Signature Score Predicts Prognosis and Immune Response in Triple-negative Breast Cancer,	Anticancer Res 2023; Vol. 43 Issue 4 ;1731-1739	Original Article
1169	Ura, A.Hayashi, T.Komura, et al.	腫瘍内科	Copy number loss of KDM5D may be a predictive biomarker for ATR inhibitor treatment in male patients with pulmonary squamous cell carcinoma,	J Pathol Clin Res,20231116;1:e350	Original Article
1170	Kishi, M.Hayashi, T.Mitani, et al.	腫瘍内科	Clinicopathological Impacts of Expression of Neuronal Markers in Lymphangioliomyomatosis,	Am J Surg Pathol;2023,47-11:1252-1260	Original Article
1171	Kurokawa, K.Shukuya, T.Greenstein, et al.	腫瘍内科	Genomic characterization of thymic epithelial tumors in a real-world dataset,	ESMO Open,20230912;5:101627	Original Article
1172	Hasegawa, N.Hayashi, T.Niizuma, et al.	腫瘍内科	Detection of Novel Tyrosine Kinase Fusion Genes as Potential Therapeutic Targets in Bone and Soft Tissue Sarcomas Using DNA/RNA-based Clinical Sequencing,	Clin Orthop Relat Res,20231128;3:549-563	Original Article
1173	Matsuoka, A.Fujimori, M.Koyama, et al.	腫瘍内科	Prevalence of psychological distress and associated factors among patients undergoing comprehensive genomic profiling testing:	protocol for a multicentre, prospective, observational study,BMJ Open,2023,11:e072472	Original Article
1174	Y Horiuchi ,Y Tabe	臨床検査医学科	Convolutional Neural Network-Based Image Recognition Systems: Detecting the Peripheral Granular Lymphocytopenia and Dysmorphic Leukocytosis as Prognostic Markers of COVID-19,	Diagnos Pathol Open, DOI: 10.4172/2476-2024.8.1.215, 2023	Original Article
1175	R Kanamori,Y Yan,K Ito, et al.	臨床検査医学科	Increased SARS-CoV-2 seroprevalence and spread of infection without awareness among healthcare workers through 2020-2022 in a Japanese medical center.	Sci Rep.13(1):4941, 2023	Original Article
1176	Y Mutsuda, T Miyakoshi, Y Horiuchi, et al.	臨床検査医学科	Development and validation of novel automatable assay for cholesterol efflux capacity.	Biosci. Rep., 2023; 43(2): BSR20221519.	Original Article
1177	T Miyakoshi, Y Mutsuda, Y Horiuchi, et al.	臨床検査医学科	Improvement in bilirubin influence on cholesterol efflux capacity evaluation using the immobilized liposome-bound gel beads method.	Biosci. Rep., 2023; 43(6): BSR20230393.	Original Article
1178	N Kuwabara,F Fuwa,S Sato, et al.	臨床検査医学科	Simultaneous determination of cholesterol precursors, plant sterols, and oxysterols in plasma using one-round pretreatment.	Med Mass Spectrom 2023; 7(1): 35-42.	Original Article
1179	M Sekine,K Kataoka ,Y Nishizaki, et al.	臨床検査医学科	A cross-sectional survey on principal investigators' clinical research knowledge in Japan.	Clin Transl Sci Vol.16 No 3:459-466, 2023	Original Article
1180	T Kai, S Hirayama ,S Soda, et al.	臨床検査医学科	Higher concentration of 25-hydroxycholesterol in treatment-naïve patients with type 2 diabetes compared to healthy individuals.	J. Clin. Lipidol., 2023;17(3): 384-391.	Original Article
1181	R Sagara,S Hirayama,T Ueno, et al.	臨床検査医学科	Lipoprotein lipase concentration in umbilical cord blood reflects neonatal birth weight.	Clin Chim Acta 2023; 542:117275.	Original Article
1182	S Kubota,H Sasano,M Suzuki, et al.	臨床検査医学科	Impact of the COVID-19 pandemic on initiation of antibiotic treatment after performing a blood culture and intervention by the antimicrobial stewardship team.	Int J Gen Med 2023; 16: 3713-3719.	Original Article
1183	Y Higashikuni,W Liu,G Numata, et al.	臨床検査医学科	NLRP3 Inflammasome Activation Through Heart-Brain Interaction Initiates Cardiac Inflammation and Hypertrophy During Pressure Overload.	Circulation. 2023;147(4):338-355.	Original Article
1184	K Suzuki, K Yamaga, R Tokumasu, et al.	臨床検査医学科	Double mutation of claudin-1 and claudin-3 causes alopecia in infant mice.	Ann NY Acad Sci 2023 May;1523(1):51-61. doi: 10.1111/nyas.14980.	Original Article
1185	Y Hosaka ,Y Yan ,T Naito, et al.	臨床検査医学科	SARS-CoV-2 evolution among patients with immunosuppression in a nosocomial cluster of a Japanese medical center during the Delta (AY 29 sublineage) surge.	Front Microbiol.14:944369,2023	Original Article
1186	S Oshiro,F Mizukoshi ,N Mizutani, et al.	臨床検査医学科	Detection of SARS-CoV-2 omicron variants by immunochromatographic kit.	Heliyon, 2023; 9(10): e20913.	Original Article
1187	N Fukuda,B Balikagala,T Ueno, et al.	臨床検査医学科	The impact of sequestration on artemisinin-induced parasite clearance in Plasmodium falciparum malaria in Africa.	Clin Infect Dis, 2023; 76(9): 1585-1593.	Original Article
1188	B Jin,R Oyama ,K Tsuchiya, et al.	臨床検査医学科	Investigation of the individual genetic evolution of SARS-CoV-2 in a small cluster during the rapid spread of the BF.	5 lineage in Tokyo, Japan. Front Microbiol 2023;14:1229234.	Original Article
1189	SJ Lai, T Kameda, M Morita, et al.	臨床検査医学科	Characterization of Novel Truncated Apolipoprotein A-I in Human High-Density Lipoprotein Generated by Sequential Treatment with Myeloperoxidase and Chymase.	Biochimie., 2023; 218: 34-45.	Original Article
1190	M Castleberry,CA Raby,A Ifrim, et al.	臨床検査医学科	High-density lipoproteins mediate small RNA intercellular communication between dendritic cells and macrophages.	J Lipid Res, 2023; 64(2): 100328.	Original Article
1191	M Takahashi,K Saito,T Ai, et al.	臨床検査医学科	Performance evaluation of the Ortho VITROS SARS-CoV-2 Spike-Specific Quantitative IgG test by comparison with the surrogate virus neutralizing antibody test and clinical assessment.	PLoS One, 2023; 18(1): e0279779.	Original Article
1192	M Takenaka, M Kodama, T Murayama, et al.	臨床検査医学科	Screening for Novel Type 2 Ryanodine Receptor Inhibitors by Endoplasmic Reticulum Ca2+ Monitoring.	Mol Pharmacol.,2023;104(6):275-286.	Original Article
1193	A Hori , T Ai, T Hato, et al.	臨床検査医学科	Carvedilol suppresses ryanodine receptor-dependent Ca2+ bursts in human neurons bearing PSEN1 variants found in early onset Alzheimer's disease.	bioRxiv 2023, 10.1101/2023.09.15.558029	Original Article

1194	K Tsuchiya,K Kimura,T Ai, et al.	臨床検査医学科	Bone marrow aspirate examination using the automated blood cell analyzer Sysmex XN-3000.	Int J Lab Hematol, 2023; 15: 460-468.	Original Article
1195	J Watanabe,H Ihara,S Takei, et al.	臨床検査医学科	The synergetic effect of sitafloxacin-arbekacin combination in the Mycobacterium abscessus species.	Sci Rep 2023; 13(1): 2027.	Original Article
1196	T Takahashi,T Ai,K Saito, et al.	臨床検査医学科	Assessment of antibody dynamics and neutralizing activity using serological assay after SARS-CoV-2 infection and vaccination.	PLoS One 2023; 18(9):e0291670.	Original Article
1197	Furukawa A, Tamura Y, Taniguchi H, et al.	がん治療センター	Prospective screening for myocarditis in cancer patients treated with immune checkpoint inhibitors.	J Cardiol. 2023 Jan;81(1):63-67. doi: 10.1016/j.jjcc.2022.07.009. Epub 2022 Aug 9. PMID: 35953399.	Original Article
1198	Kataoka Y, Yasuda S, Asaumi Y, et al.	がん治療センター	Long-term effects of lowering postprandial glucose level on cardiovascular outcomes in early-stage diabetic patients with coronary artery disease: 10-year post-trial follow-up analysis of the DIANA study.	J Diabetes Complications. 2023 May;37(5):108469. doi: 10.1016/j.jdiacomp.2023.108469. Epub 2023 Mar 24. PMID: 36996727.	Original Article
1199	Tsuboi H, Toko H, Honda F, et al.	膠原病・リウマチ内科	Abatacept ameliorates both glandular and extraglandular involvements in patients with Sjögren's syndrome associated with rheumatoid arthritis: Findings from an open-label, multicentre, 1-year, prospective study: The ROSE (Rheumatoid Arthritis with Ocular Involvement Toward Sjögren's Syndrome Endocrinopathy) and ROSE II trials.	Mod Rheumatol, 2023;33(1):160-168	Original Article
1200	Omura S, Kida T, Noma H, et al.	膠原病・リウマチ内科	Association between hypogammaglobulinaemia and severe infections during induction therapy in ANCA-associated vasculitis: from J-CANVAS study.	Rheumatology, 2023;62(12):3924–3931	Original Article
1201	Sofue H, Kida T, Hirano A, et al.	膠原病・リウマチ内科	Optimal Dose of Intravenous Cyclophosphamide during remission induction therapy in ANCA-associated vasculitis: a retrospective cohort study of J-CANVAS.	Modern rheumatology / the Japan Rheumatism Association, 2023;road099	Original Article
1202	Yoshida Y, Nakamoto N, Oka N, et al.	膠原病・リウマチ内科	Seasonal Influence on Development of Antineutrophil Cytoplasmic Antibody-Associated Vasculitis: A Retrospective Cohort Study Conducted at Multiple Institutions in Japan (J-CANVAS).	The Journal of rheumatology, 2023;50(9):1152-1158	Original Article
1203	Misaki K, Tamura N, Azuma T, et al.	膠原病・リウマチ内科	Associations of disease duration and anti-citrullinated peptide antibody status with the effectiveness of abatacept in biologic-naïve patients with rheumatoid arthritis: Post-hoc analysis of a multicentre, real-world observational study in Japan (ORIGAMI).	Mod Rheumatol, 2023;34(2):297-306	Original Article
1204	Ayaka Maeda, Naomi Tsuchida, Yuri Uchiyama, et al.	膠原病・リウマチ内科	Efficient detection of somatic UBA1 variants and clinical scoring system predicting patients with variants in VEXAS syndrome,	Rheumatology (Oxford). 2023 Aug 22:kead425.	Original Article
1205	Kitamura N, Kobayashi H, Nagasawa Y, et al.	膠原病・リウマチ内科	Risk factors associated with relapse after methotrexate dose reduction in patients with rheumatoid arthritis receiving golimumab and methotrexate combination therapy.	Int J Rheum Dis, 2023;26(6):1058-1066	Original Article
1206	Nakajima S, Tsuchiya H, Ota M, et al.	膠原病・リウマチ内科	Synovial Tissue Heterogeneity in Japanese Patients with Rheumatoid Arthritis Elucidated Using a Cell-Type Deconvolution Approach.	Arthritis Rheumatol, 2023; 75(12):2130-2136	Original Article
1207	Suzuki S, Taniguchi Y, Otani T, et al.	膠原病・リウマチ内科	Infectious dissecting aortic aneurysm due to Streptococcus pseudopneumoniae mimicked large vessel vasculitis.	Clin Case Rep Int. 2023;7:1545.	Original Article
1208	Sakuma S, Abe Y, Takeuchi M, et al.	膠原病・リウマチ内科	18F-FDG PET/CT Reveals Localized Inflammation in Lupus Enteritis.	Clin Nucl Med. 2023; 48(10):890-893	Original Article
1209	Kogami M, Abe Y, Ando T, et al.	膠原病・リウマチ内科	Performance of classification and diagnostic criteria for IgG4-related disease and comparison of patients with and without IgG4-related disease.	Sci Rep, 2023;13(1):2509	Original Article
1210	Abe Y, Kawamata N, Makiyama A, et al.	膠原病・リウマチ内科	In lupus cystitis, is the urinary tract dilated or obstructed?	Immun Inflamm Dis. 2023; 11(2):e777	Original Article
1211	Asanuma Y, Nozawa K, Matsushita M, et al.	膠原病・リウマチ内科	Critical role of lectin pathway mediated by MBL-associated serine proteases in complement activation for the pathogenesis in systemic lupus erythematosus.	Heliyon, 2023;9(8):e19072	Original Article
1212	Kawamata N, Abe Y, Makiyama A, et al.	膠原病・リウマチ内科	PET/CT Reveals Localized Inflammation in the Temporal, Vertebral, and Lower Extremity Arteries in Giant Cell Arteritis.	Clin Nucl Med, 2023;48(3):276-277	Original Article
1213	Abe Y, Minowa K, Kogami M, et al.	膠原病・リウマチ内科	Avacopan is possibly associated with the improvement of ANCA-associated vasculitis activity without decreasing ANCA titres: a four-case series.	Rheumatology (Oxford), 2023;62(11):e317-e318	Original Article
1214	Yamazaki S, Izawa K, Matsushita M, et al.	膠原病・リウマチ内科	Promoting awareness of terminology related to unmet medical needs in context of rheumatic diseases in Japan: a systematic review for evaluating unmet medical needs.	Rheumatol Int. 2023 Nov;43(11):2021-2030.	Original Article
1215	Makiyama A, Abe Y, Furusawa H, et al.	膠原病・リウマチ内科	Polyarteritis nodosa diagnosed in a young male after COVID-19 vaccine: A case report.	Mod Rheumatol Case Rep, 2023;8(1):125-132.	Original Article
1216	Kawamoto T, Ogasawara M, Murayama G, et al.	膠原病・リウマチ内科	Transitions in vascular ultrasonography findings of temporal arteritis in a GCA case with progressive temporal headache and visual impairment.	Mod Rheumatol Case Rep, 2023; 8(1):112-116	Original Article
1217	Tada K, Dobashi H, Taniguchi Y, et al.	膠原病・リウマチ内科	A multicentre study of clinical features and HLA typing in Japanese patients with ankylosing spondylitis.	Mod Rheumatol, 2023;33(2):392-397	Original Article
1218	Isojima S, Yajima N, Yanai R, et al.	膠原病・リウマチ内科	Physician approval for pregnancy in patients with SLE showing only serological activity: A vignette survey study.	Mod Rheumatol. 2023 May 27:road049.	Original Article
1219	Kawasaki A, Kusumawati PA, Kawamura Y, et al.	膠原病・リウマチ内科	Genetic dissection of HLA-DRB1*15:01 and XL9 region variants in Japanese patients with systemic lupus erythematosus: primary role for HLA-DRB1*15:01.	RMD Open, 2023;9(2):e003214	Original Article
1220	Harigai M, Tanaka E, Inoue E, et al.	膠原病・リウマチ内科	Contribution of the factors to EuroQol 5 Dimensions in rheumatoid arthritis patients achieving low disease activity/remission with abatacept treatment: post-hoc subgroup analyses of the Japanese real-world observational "ORIGAMI" study.	Mod Rheumatol, 2023;road082	Original Article
1221	Kuwana M, Sugiyama N, Momohara S, et al.	膠原病・リウマチ内科	Six-month safety and effectiveness of tofacitinib in patients with rheumatoid arthritis in Japan: Interim analysis of post-marketing surveillance.	Mod Rheumatol, 2023;34(2):272-286	Original Article
1222	Kawasaki A, Sada KE, Kusumawati PA, et al.	膠原病・リウマチ内科	Association of HLA-class II alleles with risk of relapse in myeloperoxidase-antineutrophil cytoplasmic antibody positive vasculitis in the Japanese population.	Front Immunol, 2023;14:1119064	Original Article
1223	Takahashi T, Yoshii T, Mori K, et al.	膠原病・リウマチ内科	Comparison of radiological characteristics between diffuse idiopathic skeletal hyperostosis and ankylosing spondylitis:	a multicenter study. Sci Rep, 2023;13(1):1849	Original Article
1224	Jayne D, Steffgen J, Romero-Diaz J, et al.	膠原病・リウマチ内科	Clinical and biomarker responses to BI 655064, an antagonistic anti-CD40 antibody, in patients with active lupus nephritis: a randomized, double-blind, placebo-controlled, phase II trial.	Arthritis Rheumatol. 75 1983-1993, 2023	Original Article
1225	Kobari Y, Inohara T, Tsuruta H, et al.	心臓血管外科	No Antithrombotic Therapy After Transcatheter Aortic Valve Replacement: Insight From the OCEAN-TAVI Registry	JACC Cardiovasc Interv2023;19(1):79-91	Original Article
1226	Koike T, Iwata H, Chikata Y, et al.	心臓血管外科	Favorable Prognosis in Patients with Recovered Pulmonary Hypertension after TAVI: An Analysis of the LAPLACE-TAVI Registry	J Clin Med2023;12(2):729	Original Article
1227	Endo D, tabatam	心臓血管外科	Left Atrial Appendage Closure During Coronary Bypass Surgery in Patients on Hemodialysis	Circ J2023	Original Article
1228	Nozawa Y, Nishitani-Yokoyama M, Shimada K, et al.	心臓血管外科	Nutritional Status in Patients Undergoing Phase II Cardiac Rehabilitation by Mini Nutritional Assessment	Cardiol Res2023;14(2):133-141	Original Article
1229	Ito J, Nakanaga H, Fujii H, et al.	心臓血管外科	Endoscopically assisted selective antegrade cardioplegia in minimally invasive aortic valve replacement for patients with aortic insufficiency	JTCVS Tech2023;18:28-36	Original Article
1230	Inohara T, Tabata M, Isotani A, et al.	心臓血管外科	Appropriate Use Criteria for the Management of Aortic Stenosis: Insight From the Japanese Expert Panel	JACC Asia2023;3(2):255-267	Original Article
1231	Nakamura R, Nakanaga H, Fujii H, et al.	心臓血管外科	Mid-term outcomes of non-resectional chordal foldoplasty for degenerative mitral regurgitation	Interdiscip Cardiovasc Thorac Surg2023;36(6):ivad084	Original Article
1232	Ueki C, Nakanaga H, Tabata M, et al.	心臓血管外科	Repositioning of the membranous septum to minimize pacemaker implantation after sutureless surgical aortic valve replacement.	JTCVS Tech2023;19:38-40	Original Article
1233	Nakanaga H, Kinoshita T, Fujii H, et al.	心臓血管外科	Temporary venovenous extracorporeal membrane oxygenation after cardiopulmonary bypass in minimally invasive cardiac surgery via right minithoracotomy	JTCVS Tech2023;20:99-104	Original Article
1234	Nishitani-Yokoyama M, Shimada K, Fujiwara K, et al.	心臓血管外科	Safety and Feasibility of Tele-Cardiac Rehabilitation Using Remote Biological Signal Monitoring System: A Pilot Study	Cardiol Res2023;14(4):261-267	Original Article
1235	Sueda K, Hiraoka E, Kitamura K, et al.	心臓血管外科	Validation study of EuroSCORE II for dialysis patients: A single-center study in Japan	J Cardiol2023;Online ahead of print.☒	Original Article
1236	Inohara T, Otsuka T, Watanabe Y, et al.	心臓血管外科	Rationale and design of Non-antithrombotic Therapy After Transcatheter Aortic Valve Implantation (NAPT) Trial	Contemp Clin Trials2023;134:107358	Original Article
1237	Morimura H, Okamoto Y, Takada J, et al.	心臓血管外科	Repairable ex vivo model of functional and degenerative mitral regurgitation	Eur J Cardiothorac Surg2023;64(5):ezad371	Original Article
1238	Yokoyama Y, Yamamoto T, Oyama T, et al.	心臓血管外科	Sternal closure with sandwiched three-piece bioresorbable mesh reduces postoperative hemorrhage: a retrospective study	J Cardiothorac Surg2023;18(1):345	Original Article
1239	Shigetomi K, Hiraoka E, Takahashi M, et al.	心臓血管外科	Feasibility of Nurse-Led Advance Care Planning Before Pre-cardiac Procedures: A Descriptive Study	Cureus 2023;15(11):e48347	Original Article
1240	Yamamoto T, Matsushita S, Endo D, et al.	心臓血管外科	Management of cardiovascular surgery in patients with systemic lupus erythematosus including thromboembolism and multiple organ failure prevention: A retrospective observational study.	Medicine (Baltimore). 2023 Feb 17;102(7):e32979. doi: 10.1097/MD.00000000000032979.	Original Article
1241	Kadoguchi T, Shimada K, Fukui N, et al.	心臓血管外科	Accumulation of polyunsaturated fatty acid-derived metabolites in the sarcopenic muscle of aging mice.	Geriatr Gerontol Int. 2023 Feb 22. doi: 10.1111/ggi.14561.	Original Article

1242	Umetsu A, Matsushita S, Kinoshita T, et al.	心臓血管外科	Concomitant Septal Myectomy with Aortic Valve Replacement for Severe Aortic Stenosis with Left Ventricular Outflow Tract Obstruction.	Juntendo Medical Journal. 2023 69(3): 203-215. DOI:10.14789/jmj.JMJ22-0036-OA	Original Article
1243	Lee J, Kajimoto K, Yamamoto T, et al.	心臓血管外科	Concomitant mitral valve surgery versus no intervention in patients with moderate ischemic mitral regurgitation undergoing coronary artery bypass grafting: a propensity score analysis.	Juntendo Medical Journal 2023 69(1): 32-41. https://doi.org/10.14789/jmj.JMJ22-0021-OA	Original Article
1244	Hiroshi Mukaida, Satoshi Matsushita, Taira Yamamoto, et al.	心臓血管外科	Oxygen delivery-guided perfusion for the prevention of acute kidney injury: A randomized controlled trial	J Thorac Cardiovasc Surg. 2023 Feb;165(2):750-760.e5. doi: 10.1016/j.jtcvs.2021.03.032. Epub 2021 Mar 16	Original Article
1245	Yoshihito Wakamatsu, Keisuke Nakanishi, Takanori Satoh, et al.	心臓血管外科	Use of Renal Near-Infrared Spectroscopy and Urinary Neutrophil Gelatinase-Associated Lipocalin Monitoring as Indicators of Acute Kidney Injury in Pediatric Cardiac Surgery	J Clin Med. 2023 Mar 7;12(6):2085. doi: 10.3390/jcm12062085.	Original Article
1246	Hiroshi Niinami, Yoshiki Sawa, Tomoki Shimokawa, et al.	心臓血管外科	1-year outcomes of patients implanted with the Perceval sutureless valve: the Japanese post-marketing surveillance study	Heart Vessels. 2023 Jul;38(7):949-956. doi: 10.1007/s00380-023-02240-1. Epub 2023 Feb 11.	Original Article
1247	Kinoshita T, Asai T, Suzuki T, et al.	心臓血管外科	Location of the False Lumen Within the Medial Layer in Acute Intramural Hematoma.	Circ J. 2023 Feb;87:440-447	Original Article

計1247件

(注) 1 当該特定機能病院に所属する医師等が前年度に発表した英語論文のうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断されるものを七十件以上記入すること。七十件以上発表を行っている場合には、七十件のみを記載するのではなく、合理的な範囲で可能な限り記載すること。

2 報告の対象とするのは、筆頭著者の所属先が当該特定機能病院である論文であり、査読のある学術雑誌に掲載されたものに限るものであること。ただし、実態上、当該特定機能病院を附属している大学の講座等と当該特定機能病院の診療科が同一の組織として活動を行っている場合においては、筆頭著者の所属先が大学の当該講座等であっても、論文の数の算定対象に含めるものであること(筆頭著者が当該特定機能病院に所属している場合に限る。)

3 「発表者氏名」に関しては、英文で、筆頭著者を先頭に論文に記載された順に3名までを記載し、それ以上は、他、またはet al.とする。

4 「筆頭著者の所属」については、和文で、筆頭著者の特定機能病院における所属を記載すること。

5 「雑誌名・出版年月等」欄には、「雑誌名. 出版年月(原則雑誌掲載月とし、Epub ahead of printやin pressの掲載月は認めない); 巻数: 該当ページ」の形式で記載すること(出版がオンラインのみの場合は雑誌名、出版年月(オンライン掲載月)の後に(オンライン)と明記すること)。
記載例: Lancet. 2015 Dec; 386: 2367-9 / Lancet. 2015 Dec (オンライン)

6 「論文種別」欄には、Original Article、Case report、Review、Letter、Othersから一つ選択すること。

(2)高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象とならない論文(任意)

番号	発表者氏名	筆頭著者の特定機能病院における所属	題名	雑誌名・出版年月等	論文種別
1	朝比奈裕美, 大内亜由美, 森田 修, 他	眼科	シリコンオイルによる視力障害を認めた急性網膜壊死の1例,	臨眼, 2023(4); 77: 505-511	Original Article
2	土至田 宏, 小野純治	眼科	フマル酸ケトチフェンと同薬剤含有コンタクトレンズのpHに関する検討,	眼薬理.2023; 37(11): 29-33	Original Article
3	廣澤邦彦, 猪俣武範	眼科	新型コロナウイルス感染症流行下における糖尿病網膜症診療への影響,	臨眼, 2023; 77(7): 826-31	Original Article
4	堀 寛爾, 谷 映志, 水村慎也, 他	眼科	眼鏡型デバイスと類縁機器の性能比較,	視覚リハビリテーション研究, 2023; 12(1): 1-5	Original Article
5	酒見郁圭, 梅屋玲子, 杉崎良親, 他	眼科	顕微鏡的多発血管炎に伴う眼窩先端症候群の1例,	臨眼, 2023; 77(3): 385-390	Original Article
6	小牧靖典, 斎藤雅茂, 平塚義宗, 他	眼科	高齢者の歩行習慣が健康関連QOLに及ぼす影響 JAGES2019横断研究,	医療経済研究, 2023; 35(1): 30-44	Original Article
7	山口昌大, 山口達夫, 石田誠夫, 他	眼科	直像鏡と眼底カメラを用いた円錐角膜検出における網膜徹照法の有効性,	あたらしい眼科, 2023; 40(11), 101-105	Original Article
8	爲谷祐樹, 根岸貴志, 太田 優, 他	眼科	頭蓋骨延長術の長期経過後に恒常性外斜視を呈した1例,	眼臨紀, 2023; 16(2): 122-124	Original Article
9	石川千尋, 武居敦英, 小岩千尋, 他	眼科	網膜細動脈瘤破裂後の網膜前出血に対するNd-YAGレーザー治療の効果,	眼臨紀, 2023; 16(7): 491-496	Original Article
10	高井康行, 佐久間俊郎, 朝比奈裕美, 他	眼科	急性網膜壊死と鑑別を要したサイトメガロウイルス網膜炎の1例,	眼科, 2023; 65(8): 761-766	Original Article
11	高井康行, 山上明子, 朝比奈裕美, 他	眼科	皮疹に先行した急性涙腺炎を呈した眼部帯状疱疹の1例,	神経眼科, 2023; 40(3): 260-264	Original Article
12	小牧靖典, 斎藤雅茂, 池田登顕, 他	眼科	独居高齢者の健康は婚姻状況(死別,離別,未婚)により差はあるか?-健康関連QOLスコアとEQ-5D-5Lを用いた分析-	, 社会保障研究, 2023; 8(2): 229-244	Original Article
13	小島 豪, 木村有太子, 栗原麻菜, 他	眼科	ε-アミノカプロン酸含有精製ヒアルロン酸ナトリウム点眼液によるアレルギー性接触皮膚炎の1例,	臨床皮膚科, 2023; 77(2): 107-112	Original Article
14	村田健介, 森真也香, 田北浩大, 他	救急科	小児科オンライン診療の有用性,	日本遠隔医療学会雑誌.2023;19 (2) :60-62	Original Article
15	鬼塚味佳, 橋本瞭, 田上佑一, 他	救急科	伊豆半島における減圧症に関するWEB会議の利点と欠点(Merits and demerit of a webinar on decompression illness in Izu Peninsula in Japan).	日本高気圧環境・潜水医学会雑誌 2023;58:49-54.	Original Article
16	石川浩平, 柳川洋一, 長澤宏樹, 他	救急科	当施設のドクターヘリ活動における病院前輸血投与の検証.	日本航空医療学会雑誌 2023;24:15-20.	Original Article
17	一二三 亨, 大谷典生, 小林憲太郎, 他	救急科	添付文書改訂に向けての乾燥まむしウマ抗毒素の使用実態調査.	日本中毒学会事例調査・研究委員会. 中毒研究 2023;36:240-245.	Original Article
18	一二三 亨, 大谷 典生, 小林 憲太郎, 他	救急科	添付文書改訂に向けての乾燥まむしウマ抗毒素の使用実態調査.	中毒研究. 2023;36(3):240-245.	Original Article
19	星野 直, 石原 唯史, 岡田 広, 他	救急科	千葉県における小児新型コロナウイルス感染症入院例に関する検討,	感染症学雑誌, 2023; 97(!), 18-25	Original Article
20	藤井美樹, 田中里佳	形成外科	包括的高度慢性下肢虚血 (CLTI) に対するレオカーナ〜足の疾患センターでの使用経験をふまえて〜,	日本アフェリシス学会雑誌, 2023;42(2):98-102	Original Article
21	藤井美樹	形成外科	新しい概念の創傷治癒デバイスOASIS® EpiFix®,	血管外科症例検討会雑誌 血管外科, 2023;42(1), 9-15	Original Article
22	藤井美樹	形成外科	褥瘡の骨髄炎評価と治療,	日本褥瘡学会誌, 2023;25(4), 429-433	Original Article
23	井上 峻, 水戸部 祐子, 伊藤 恭子, 他	血液内科	クエン酸第二鉄水和物の鉄欠乏貧血患者を対象とした第Ⅲ相臨床試験の事後解析: 背景因子別の部分集団における有効性および悪心発現患者における安全性の検討	新薬と臨床, 2023, 72(8): 651-664.	Original Article
24	大熊真理, 松永健志, 福井麻里子, 他	呼吸器外科	右主気管支の一度離断により安全に完全切除した巨大中縦隔腫瘍の1例,	日本呼吸器外科学会誌, 2023; 第37巻6号: 45-50	Original Article
25	原田紀宏	呼吸器内科	喘息にけるtype 2炎症,	日本喘息学会誌 2(1): 33-37, 2023	Original Article
26	藤井美樹, 田中里佳	足の疾患センター	包括的高度慢性下肢虚血 (CLTI) に対するレオカーナ〜足の疾患センターでの使用経験をふまえて〜	日本アフェリシス学会雑誌,2023;42(2):98-102	Original Article
27	藤井美樹	足の疾患センター	褥瘡の骨髄炎評価と治療	日本褥瘡学会誌,2023; 25 (4) 429-433	Original Article
28	藤井美樹	足の疾患センター	新しい概念の創傷治癒デバイスOASIS® EpiFix®	血管外科症例検討会雑誌 血管外科,2023;42(1):9-15	Original Article
29	陣内 理子, 菊地 盤, 北出 真理, 他	産科・婦人科	外来診療で実施したTruClearによる子宮内膜ポリープ摘出術の術後QOL(Quality of life)の検討 従来式レゼクトスコープ手術との比較	日本女性医学学会雑誌, 2023 ; 30(2) : 283-288	Original Article
30	藤原 里紗, 吉田 恵美子, 平山 貴士, 他	産科・婦人科	当科でのPARP阻害剤の使用経験からの有害事象マネジメント	関東連合産科婦人科学会誌, 2023 ; 60(1) : 99-106	Original Article
31	福岡 眞梨, 村上 圭祐, 柳原 康穂, 他	産科・婦人科	大量腹腔内出血を認めた卵管切除後の同側卵管間質部妊娠破裂に対して腹腔鏡下手術で治療し得た1例	東京産科婦人科学会会誌, 2023 ; 72(3) : 514-519	Original Article
32	土屋 葉名子, 平山 貴士, 石井 純麗, 他	産科・婦人科	子宮頸部円錐切除後の完全子宮口閉鎖に対して頸管形成術を施行し再狭窄を予防し得た1例	東京産科婦人科学会会誌, 2023 ; 72(3) : 627-631	Original Article
33	岡田 尚子, 野尻 宗子, アディラ・ヤクフ, 他	産科・婦人科	産科危機的出血に対するフィブリノゲン製剤の適正使用 単施設後方視的観察研究	分娩と麻酔, 2023 ; 105号 : 2-10	Original Article
34	仁科 翼, 藤原 里紗, 高橋 茉由, 他	産科・婦人科	完全子宮脱に腔壁裂孔からの小腸脱出および直腸腔瘻を併発した1例	東京産科婦人科学会会誌, 2023 ; 72(4) : 814-817	Original Article
35	岡田 由貴子, 牧野 祐也, 柳原 康穂, 他	産科・婦人科	不妊治療を契機に卵巣卵管膿瘍を発症した卵巣子宮内膜症性嚢胞症例の検討	日本エンドメトリーオース学会会誌, 2023 ; 44 : 48-54	Original Article
36	河村 和弘	産科・婦人科	子宝の湯の謎 不妊治療への有効性検証に関する研究	日本健康開発雑誌, 2023 ; 44 : 81-86	Original Article
37	伊地知 航司, 小泉 朱里, 大野 基晴, 他	産科・婦人科	卵巣腫瘍と鑑別困難であった後腹膜下に発生した粘液性癌の一例	糖尿病と妊娠, 2023 ; 23(2) : 15-19	Original Article
38	丸山 洋二郎, 松岡 正造	産科・婦人科	慢性便秘症の妊婦に対するマクロゴール製剤の有効性および安全性の検討	周産期医学,2023; 53(7):1124-1128	Original Article
39	佐々木 徹, 伊藤 陽介, 前田 智佳子, 他	産科・婦人科	LGBあるいはトランスジェンダーへの男性ホルモン投与中に成熟嚢胞性奇形腫の悪性転化により癌肉腫を発症した1例	東京産科婦人科学会会誌, 2023; 72(3): 565-570	Original Article
40	筒井 元海, 長澤 さや, 丸山 洋二郎, 他	産科・婦人科	妊娠組織遺残物に対して子宮動脈塞栓術後に子宮内容除去術を実施した1例	東京産科婦人科学会会誌, 2023 ; 72(3) : 453-457	Original Article
41	高橋 茉由, 丸山 洋二郎, 田中 元基, 他	産科・婦人科	下大静脈(IVC)フィルター内に血栓が残存するも直接作用型経口抗凝固薬(DOAC)で抜去に成功した妊娠関連静脈血栓塞栓症(VTE)の1例	東京産科婦人科学会会誌, 2023; 72(1): 97-101	Original Article
42	西岡暢子, 青木志保, 星野 将輝, 他	産科・婦人科	当院における腹腔鏡下仙骨子宮韧带固定術の手術成績について	埼玉産科婦人科学会雑誌, 2023; 53(1): 79-82	Original Article
43	田村奈見, 青木志保, 川合 貴幸, 他	産科・婦人科	経腔的内視鏡手術(vNOTES)の初期経験	埼玉産科婦人科学会雑誌, 2023; 53(1): 67-71	Original Article
44	田村奈見, 糸賀知子, 星野 将輝, 他	産科・婦人科	Pseudo-Meigs症候群を呈した卵巣境界悪性腫瘍の1例	埼玉産科婦人科学会雑誌, 2023; 53(1): 39-43	Original Article
45	星野将輝, 中村謙一, 田村 奈見, 他	産科・婦人科	肉腫成分の過剰増殖を伴う子宮腺肉腫(Uterine adenosarcoma)の2症例について	埼玉産科婦人科学会雑誌, 2023; 53(1): 32-38	Original Article
46	須田 将吉, 南野 徹	循環器内科	老化細胞を標的とした抗老化治療開発と皮膚老化.	Aesthetic Dermatology 2023; 33: 36-46	Original Article

47	竹内充裕, 土肥智貴	循環器内科	PCI・EVT・SHDインターベンションスペシャルハンドブック(2023):I.	PCIパートC. 1.6) イメージングガイド: IVUS, 51-57	Original Article
48	藤吉 朗, 南野 徹	循環器内科	ガイドラインに学ぶ1 2023年改訂版冠動脈疾患の一次予防に関する診療ガイドライン	Therapeutic Research 2023; 44: 327-331	Original Article
49	吉池信男, 川井正信, 井ノ口美香子, 他	小児科・思春期科	小児科外来における母親への栄養・食生活支援に関する多施設観察研究〜ヘルスリテラシーに着目して〜.	日本小児科学会雑誌,2023;127:96-102.	Original Article
50	高橋達也, 清水泰岳, 義岡孝子, 他	小児科・思春期科	プロトンポンプ阻害薬による長期治療を要した十二指腸潰瘍合併好酸球性胃腸炎の3例.	日本小児科学会雑誌,2023;127:866-873.	Original Article
51	水野克己, 飛弾麻里子, 大西聡, 他	小児科・思春期科	小児科研修プログラムにおける新生児研修に関するアンケート調査2022.	日本小児科学会雑誌,2023;127:783-786.	Original Article
52	小林正樹, 大城誠, 岩谷壮太, 他	小児科・思春期科	新生児治療室におけるロタウイルスワクチン接種の現状 全国調査.	日本新生児成育医学会雑誌,2023;35:104-112.	Original Article
53	今西洋介, 三牧正和, 永光信一郎, 他	小児科・思春期科	男性の産後うつと育児休業に関するアンケート調査.	日本小児科学会雑誌,2023;127:90-95.	Original Article
54	近藤宏樹, 多屋馨子, 天羽清子, 他	小児科・思春期科	原因不明の小児急性肝炎に関する実態調査 (一次調査) 報告書.	日本小児科学会雑誌,2023;127:1033-8.	Original Article
55	由利麻衣子, 堀内裕紀, 山本剛正, 他	小児科・思春期科	フローサイトメトリー検査実践講座:基礎から応用までフローサイトメトリーにより白血病細胞に加えてHematogonesが検出されたMLLT3::KMT2A融合遺伝子を有する小児急性骨髄性白血病の1症例.	日本臨床検査医学会誌,2023;71:382-386.	Original Article
56	荒井美輝, 山本幸一, 村上智彦, 他	小児科・思春期科	入所中に腸管気腫症と門脈ガス血症を発症した重症心身障害児例.	日本重症心身障害学会誌,2023;48:255.	Original Article
57	津久井崇文, 福本弘二, 矢本真也, 他	小児外科・小児泌尿生殖器外科	皮弁作製による喉頭気管分離術:術後気管皮膚瘻の減少を目指して	小児外科 2023-3, 55(3): 276-9	Original Article
58	上田 久美子, 北條 麻理子, 竹田 努, 他	消化器内科	COVID-19パンデミックがHelicobacter pylori除菌治療に与えた影響.	日本消化管学会雑誌, 2023; 7(1): 27-32.	Original Article
59	竹田 努, 上山 浩也, 永原 章仁, 他	消化器内科	消化管疾患における内視鏡診療.	BIO Clinica, 2023; 38 (1): 21-25.	Original Article
60	竹田 努, 永原 章仁	消化器内科	胃炎の京都分類におけるTXI観察の有用性.	Helicobacter Research 2023; 27(1): 79-83.	Original Article
61	竹田 努, 永原 章仁	消化器内科	プロバイオティクスの効果と取り入れ方.	薬局 2023, 74(6): 1140-1143.	Original Article
62	村上 敬, 樺 映志, 栗津 崇仁, 他	消化器内科	【鋸歯状病変関連の早期大腸癌】癌併存大腸SSLの内視鏡診断 画像強調観察の立場から LCI観察.	胃と腸(0536-2180), 2023; 58巻2号: 159-168.	Original Article
63	赤澤 陽一, 上山 浩也, 山本 桃子, 他	消化器内科	【十二指腸拡大内視鏡の最新知見】非乳頭部十二指腸腺腫・癌の拡大内視鏡診断 自施設での考え方.	胃と腸(0536-2180), 2023; 58巻8号: 1024-1035.	Original Article
64	赤澤 陽一, 上山 浩也, 上村 泰子, 他	消化器内科	白色調・平坦陥凹型の胃底腺粘膜型腺癌の1例.	胃と腸 2023; 58: 1669-1678.	Original Article
65	松下 瑞季, 北條 麻理子, 上田 久美子, 他	消化器内科	Helicobacter pylori除菌成功後の抗Helicobacter pylori抗体価の推移に関する測定法別検討 enzyme immunoassay(EIA)法とラテックス凝集免疫比濁法(LIA)法.	日本高齢消化器病学会誌, 2023; 25: 51-55.	Original Article
66	飯島 尋子, 工藤 正俊, 久保 正二, 他	消化器内科	第23回全国原発性肝癌追跡調査報告(2014~2015)	肝臓(0451-4203)64巻8号 Page333-381(2023.08)	Original Article
67	峯 真司	食道・胃外科	臨床頭頸部癌学(改訂第2版)-系統的に頭頸部癌を学ぶために	臨床雑誌外科, 2023.02 発行; 85 (2) : ページ 202-202	Original Article
68	沖田浩一, 八幡徹太郎, 福永真哉, 他	食道・胃外科	食道がん根治的手術後患者における経口補水に関する検討	国立大学リハビリテーション, 2023.04 発行; 44 ページ 19-25	Original Article
69	辻 敏克, 稲木紀幸	食道・胃外科	特集 術後QOLを重視した胃癌手術と再建法 噴門側胃切除 腹腔鏡下噴門側胃切除術におけるdouble tract reconstructionの工夫: NI法	臨床外科, 2023.05 発行; 78(5):552-557	Original Article
70	木下 淳, 齋藤裕人, 島田麻里, 他	食道・胃外科	当科におけるステージIV胃癌に対するconversion therapy の治療成績と今後の展望	癌の臨床, 2023.05 発行; 67(2):57-63	Original Article
71	夕部由規謙, 福永 哲	食道・胃外科	第4章 胃・十二指腸27 残胃癌の外科治療	消化器外科専門医の心得2023年度版, 2023.07 発行; ページ 420-422	Original Article
72	岡 伸一, 陳 ジュン, 大塚知博, 他	食道・胃外科	手術手技 わかりやすい幽門下リンパ節郭清手技 (2デバイス法)	手術, 2023.9 発行; 77 (10) : ページ 1535-1541	Original Article
73	松井亮太	食道・胃外科	がん患者に対する周術期栄養管理の問題点と今後の展望	臨床栄養, 2023.9 発行; 143 (3) : ページ 290-298	Original Article
74	松井亮太, 井田 智, 杉田 裕, 他	食道・胃外科	がん治療における栄養管理 術前プレアルブミン値を用いた胃がん根治切除後の他病死の検討	外科と代謝・栄養, 2023.9 発行; 57 (3) : ページ 93	Original Article
75	松井亮太, 布部創也, 吉水祥一, 他	食道・胃外科	【非乳頭部十二指腸腺腫・癌の診療方針】 十二指腸腫瘍に対するLECS	臨床消化器内科, 2023.10 発行; 38 (12) : ページ 1541-1548	Original Article
76	井関 賛, 斉木臣二, 服部信孝	脳神経内科	Parkinson病に対するzonisamideの運動症状改善効果,	神経治療学 40(5): 729-733, 2023	Original Article
77	大山彦光, 小川真裕子, 関本智子, 他	脳神経内科	パーキンソン病・認知症・神経難病における遠隔医療の現状と未来(A Narrative Review of Current Status and Future Perspective of Telemedicine for Parkinson's Disease, Dementia, and Intractable Neurological Diseases in Japan)(英語).	順天堂醫事雑誌 69:14-20, 2023, 原著論文 DOI:10.14789/jmj.JMJ22-0031-R	Original Article
78	伊東隼人, 小田昌宏, 斉木臣二, 他	脳神経内科	神経メラニン画像を利用した黒質緻密部分類に関する初期的検討,	日本医用画像工学会大会予稿集42回 Page231-232(2023.07)	Original Article
79	鎌田 麻美, 平澤 祐輔, 曾 遥, 他	腎・高血圧内科	長期留置型カテーテルを用いて維持血液透析を導入した劣性栄養障害型表皮水疱症の1例	臨床皮膚科,2023;77:503-508	Original Article
80	中田純一郎, 鈴木祐介	腎・高血圧内科	メサンギウム増殖性糸球体腎炎-IgA腎症	専門医のための腎臓病学「第3版」,医学書院,2023;328-335	Original Article
81	木原正夫, 鈴木祐介	腎・高血圧内科	紫斑病性腎炎-IgA血管炎	専門医のための腎臓病学「第3版」,医学書院,2023;442-449	Original Article
82	中田純一郎	腎・高血圧内科	急性腎障害(AKI)とは?	必携! 血液透析実践マニュアル,中外医学社,2023;1-4	Original Article
83	中田純一郎	腎・高血圧内科	腎移植の現況:特に、先行的腎移植	必携! 血液透析実践マニュアル,中外医学社,2023;30-34	Original Article
84	中田純一郎	腎・高血圧内科	透析非導入と保存的腎臓療法(CKM)	必携! 血液透析実践マニュアル,中外医学社,2023;35-39	Original Article
85	井尾浩章	腎・高血圧内科	慢性腎臓病(CKD)とは?	必携! 血液透析実践マニュアル,中外医学社,2023;5-9	Original Article
86	井尾浩章	腎・高血圧内科	AKI,CKDに対する透析療法導入の目安:適応と禁忌	必携! 血液透析実践マニュアル,中外医学社,2023;10-15	Original Article
87	井尾浩章	腎・高血圧内科	血液透析の原理・効果と限界、早期導入と導入遅延のメリット・デメリット	必携! 血液透析実践マニュアル,中外医学社,2023;16-22	Original Article
88	井尾浩章	腎・高血圧内科	腹膜透析の原理・効果と限界:PD first・PD lastのメリット・デメリット、ハイブリッド透析療法のメリット・デメリット	必携! 血液透析実践マニュアル,中外医学社,2023;23-29	Original Article
89	三代麻依子	腎・高血圧内科	バスキュラーアクセス(シャント)の作製	必携! 血液透析実践マニュアル,中外医学社,2023;40-47	Original Article
90	福崎晴奈	腎・高血圧内科	上手な穿刺法と疼痛緩和策	必携! 血液透析実践マニュアル,中外医学社,2023;78-89	Original Article
91	若林啓一	腎・高血圧内科	心胸郭比・ドライウエイトの見方・考え方:体重管理	必携! 血液透析実践マニュアル,中外医学社,2023;110-117	Original Article
92	狩野俊樹	腎・高血圧内科	超音波検査による心機能の評価と治療	必携! 血液透析実践マニュアル,中外医学社,2023;118-126	Original Article
93	佐藤浩司	腎・高血圧内科	腎性貧血・ESA療法低反応性貧血の診断と治療	必携! 血液透析実践マニュアル,中外医学社,2023;127-134	Original Article
94	前田拓也	腎・高血圧内科	CKD-MBDの診断と治療	必携! 血液透析実践マニュアル,中外医学社,2023;135-143	Original Article

95	村越真紀	腎・高血圧内科	透析患者の血糖管理	必携！血液透析実践マニュアル,中外医学社,2023;153-161	Original Article
96	佐々木有	腎・高血圧内科	HITの診断と治療	必携！血液透析実践マニュアル,中外医学社,2023;162-169	Original Article
97	石坂匡則	腎・高血圧内科	透析アミロイドーシス	必携！血液透析実践マニュアル,中外医学社,2023;170-173	Original Article
98	武藤正浩	腎・高血圧内科	抹消動脈疾患(PAD)の診断と治療	必携！血液透析実践マニュアル,中外医学社,2023;182-189	Original Article
99	高原久嗣	腎・高血圧内科	さまざまな合併症に対する検査と治療	必携！血液透析実践マニュアル,中外医学社,2023;190-200	Original Article
100	深尾勇輔	腎・高血圧内科	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の診断と治療	必携！血液透析実践マニュアル,中外医学社,2023;201-210	Original Article
101	井下博之	腎・高血圧内科	透析患者に対する格物療法の実際(投与量や投与間隔などについて)	必携！血液透析実践マニュアル,中外医学社,2023;211-222	Original Article
102	臼井直人	腎・高血圧内科	透析運動療法の実際	必携！血液透析実践マニュアル,中外医学社,2023;223-241	Original Article
103	岩岡愛美	腎・高血圧内科	栄養食事指導の実際	必携！血液透析実践マニュアル,中外医学社,2023;242-250	Original Article
104	野原奈緒	腎・高血圧内科	透析療法の中断：中止時期の考え方と実際の取り組み	必携！血液透析実践マニュアル,中外医学社,2023;267-273	Original Article
105	鈴木祐介	腎・高血圧内科	【原発性糸球体疾患】原発性糸球体腎炎	わかりやすい内科学,文光堂,2023;805-809	Original Article
106	佐藤浩司, 鈴木祐介	腎・高血圧内科	【VI薬剤の使い方】Nrf2刺激薬とAlport症候群	腎疾患・透析 最新の治療2023-2025,南江堂,2023;342-343	Original Article
107	小林敬	腎・高血圧内科	腎臓専門医のための模擬テスト 46	腎臓内科,科学評論社,2023;18(4):531	Original Article
108	小林敬	腎・高血圧内科	腎臓専門医のための模擬テスト 46—解答と解説—	腎臓内科,科学評論社,2023;18(4):532-534	Original Article
109	青木良輔, 鈴木祐介	腎・高血圧内科	COVID-19ワクチン接種後の肉眼的血尿について	CKD Next Strategy,アステラス製薬株式会社,2023;18 : 6-7	Original Article
110	鈴木祐介	腎・高血圧内科	糸球体腎炎	日本内科学会 創立120周年記念誌,日本内科学会,2023;209-211	Original Article
111	鈴木仁	腎・高血圧内科	IgA腎症療養ガイド2023	IgA腎症療養ガイド2023,東京医学社,2023;1-12	Original Article
112	鈴木仁	腎・高血圧内科	IgA腎症/IgA血管炎(紫斑病性腎炎)	今日の治療指針2023版,医学書院,2023	Original Article
113	林貴裕, 黄田常嘉, 村山憲男	メンタルクリニック	「スポーツ系大学生を対象とした学習動機づけ尺度の開発」	順天堂スポーツ健康科学研究, 2023;13 (01):1-9	Original Article
114	鎌形 康司, 内田 航, アンディカ・クリスティナ, 他	メンタルクリニック	構造的接続性に基づくヒト視床室傍核の同定.	日本磁気共鳴医学会雑誌(0914-9457).2023;43 (2) :73-75	Original Article
115	内藤 俊夫	総合診療科	伝染性単核球症について再考しよう.	日本化学療法学会雑誌 2023;71(4):467-468.	Original Article
116	山藤 光一郎, 宮上 泰樹, 内藤 俊夫, 他	総合診療科	【小児の敗血症診療up to date】小児敗血症・総論 COVID-19流行下の敗血症(解説),	小児科診療(0386-9806), 2023; 86(6) : 647-651	Original Article
117	森川 暢, 宮上 泰樹, 内藤 俊夫, 他	総合診療科	COVID-19と病院総合医 多施設アンケート研究の結果と今後の展望について.	日本病院総合診療医学会雑誌 2023;19(臨増1):172.	Original Article
118	山本 祐資, 齋田 瑞恵, 内藤 俊夫, 他	総合診療科	HIV感染者 アメーバ膿瘍(解説),	総合診療(2188-8051), 2023; 33(5) : 570-571	Original Article
119	福島 真一, 鈴木 麻衣, 森 博威, 他	総合診療科	iPhone用アプリを用いた性感染症予防の試み(会議録),	日本エイズ学会誌(1344-9478), 2023 ; 25(4) : 470	Original Article
120	佐野 文昭, 宮上 泰樹, 内藤 俊夫, 他	総合診療科	matching game.	日本病院総合診療医学会雑誌 2023;19(臨増1):135.	Original Article
121	森 博威, 内藤 俊夫	総合診療科	咽頭画像研究会および多施設共同研究 AIを用いた咽頭画像診断ネクストステップ.	日本病院総合診療医学会雑誌 2023;19(臨増2):80.	Original Article
122	幅 雄一郎, 内藤 俊夫	総合診療科	食道癌に続発した肢端紫藍症(したんしらんしょう)の一例.	日本病院総合診療医学会雑誌 2023;19(臨増1):207.	Original Article
123	古坂 隆幸, 横川 博英, 内藤 俊夫, 他	総合診療科	総合診療と老年医学の融合・共生 大学における老年医学と総合診療診療に関して(解説),	Geriatric Medicine(0387-1088), 2023; 61(2): 109-115	Original Article
124	杉山 茉莉香, 宮上 泰樹, 内藤 俊夫, 他	総合診療科	大動脈解離を想起する突然発症の背部痛を呈した,まさかな一例.	日本病院総合診療医学会雑誌 2023;19(臨増1):272.	Original Article
125	佐野 文昭, 鈴木 麻衣, 内藤 俊夫, 他	総合診療科	特殊な状況下での感染症 高齢者の感染症診療の注意点(解説),	診断と治療(0370-999X), 2023; 111Suppl. : 246-250	Original Article
126	浮島 翔, 内藤 俊夫, 宮上 泰樹, 他	総合診療科	COVID-19ワクチン接種後にsubcutaneous panniculitis-like T-cell lymphomaを発症した1例.	日本病院総合診療医学会雑誌 2023;19(臨増1):267.	Original Article
127	内藤 俊夫, 伝染性単核球症について再考しよう(会議録), 日本化学療法学会雑誌(1340-7007), 他	総合診療科	伝染性単核球症について再考しよう(会議録),	日本化学療法学会雑誌(1340-7007), 2023; 71(4): 467-468	Original Article
128	坂入 みずぎ, 後藤 研人, 金井 美紀, 他	総合診療科	粟粒結核との鑑別に難渋した転移性肺腫瘍の1例,	日本病院総合診療医学会雑誌2023;18(臨増2) 236	Original Article
129	浮島 翔, 小川 まゆ, 新 翔太, 他	総合診療科	嘔吐を主訴に来院し, 著明な高カリウム血症を認め診断に難渋した一例.	日本病院総合診療医学会雑誌 2023;19(臨増2):154.	Original Article
130	大谷 瑠果, 宮上 泰樹, 古坂 隆幸, 他	総合診療科	免疫抑制のない成人発症播種性水痘帯状疱疹ウイルス感染症の1例.	日本病院総合診療医学会雑誌 2023;19(臨増2):179.	Original Article
131	峯 優一郎, 加納 永将, 川端 りつ子, 他	総合診療科	左肩痛で発症し痛みの性状や既往から診断に至ったアメーバ肝膿瘍の1例.	日本病院総合診療医学会雑誌 2023;19(臨増1):158.	Original Article
132	久代 聖子, 鈴木 麻衣, 福井 由希子, 他	総合診療科	体重減少で受診した患者の……?	結核(解説), 内科(0022-1961), 2023; 131(1) : 129-132	Original Article
133	坪内 暁子, Fan Chia-Kwung, Jian Jiun-Yu, 他	総合診療科	福祉・医療の現場から 日本のコロナ対策の検証としての日台比較調査の再試行(No.2)(解説),	地域ケアリング(1345-0123), 2023; 25(13) 89-92	Original Article
134	青嶋 瑞樹, 久保田 早苗, 鈴木 麻衣, 他	総合診療科	抗HIV持効性注射剤導入における薬剤師の取り組み(会議録),	日本エイズ学会誌(1344-9478), 2023 ; 25(4): 474	Original Article
135	三浦 瞬, 上村 公介, 川副 陽子, 他	総合診療科	運動誘発性気管支喘息・気管支収縮と診断した21例の検討(会議録),	日本臨床スポーツ医学会誌(1346-4159), 2023; 31(4) S337	Original Article
136	久保田 早苗, 鈴木 麻衣, 青嶋 瑞樹, 他	総合診療科	持効性注射剤治療導入に向けた取り組み 注射剤治療運用マニュアルとフローチャートの作成(会議録),	日本エイズ学会誌(1344-9478), 2023 ; 25(4): 476	Original Article
137	伊藤 佳奈美, 福田 洋, 信田 由佳, 他	総合診療科	COVID-19の流行による医療従事者の生活習慣への影響について(会議録),	総合健診(1347-0086), 2023; 50(1): 167	Original Article
138	反町 峻, 田辺 悠記, 林 絵利, 他	総合診療科	レムデシビル長期投与でウィルス量を減少させ,遷延するCOVID-19が治癒した血液透析療法中の免疫不全患者の1例(会議録)	日本呼吸器学会誌(2186-5876), 2023; 12増刊: 385	Original Article
139	内藤 俊夫, 田口 直, Piao Yi, 他	総合診療科	ピクテグラビル/エムトリシタピン/テノホビルアラフェナミド配合錠処方患者における服薬アドヒアランスが臨床アウトカムに与える影響:	レセプトデータ解析(会議録)日本エイズ学会誌(1344-9478), 2023 ; 25(4) : 506	Original Article
140	信田 由佳, 福田 洋, 上田 久美子, 他	総合診療科	本学入職者に対するヘリコバクターピロリ検診における現状と課題(会議録),	産業衛生学雑誌(1341-0725), 2023; 65臨増: 390	Original Article
141	武井 理美, 寺本 華奈江, 関口 勇地, 他	総合診療科	3種のタンパク質をバイオマーカーとしたMALDI-MSプロテオタイピングによるMycobacterium abscessus complexの亜種分類.	日本臨床微生物学会雑誌 2023;34(Suppl.1):263.	Original Article
142	三澤 麦リチャード, 石塚 光太郎, 福島 理文, 他	総合診療科	心房頻拍の診断・治療介入に時間を要したアスリートの一例(会議録),	日本臨床スポーツ医学会誌(1346-4159), 2023; 31(4) : S337	Original Article

143	パディアチブラベン, 坂入 みづき, 伊藤 有沙, 他	総合診療科	胸椎転移を伴う子宮原発悪性リンパ腫の1例.	日本病院総合診療医学会雑誌 2023;19(臨増2):147.	Original Article
144	田中 康就, 中川 由紀, 森野 純貴, 他	総合診療科	腎移植後のCOVID-19肺炎治療に際して免疫抑制薬を徐々に漸減し寛解した1例(会議録),	泌尿器外科(0914-6180), 2023; 36(10): 1164	Original Article
145	武井 理美, 寺本 華奈江, 関口 勇地, 他	総合診療科	MALDI-MSプロテオタイピングによるMycobacterium abscessus complexの亜種分類(会議録),	日本臨床検査医学会誌(2436-2727), 2023; 71補冊: 209	Original Article
146	香月 尚子, 多胡 雅毅, 平田 理紗, 他	総合診療科	Covid-19流行時の予防, 診療, 感染制御に貢献する病院総合診療医～全国97の総合診療部門の解析.	日本病院総合診療医学会雑誌 2023;19(臨増2):169.	Original Article
147	多胡 雅毅, 佐々木 陽典, 香月 尚子, 他	総合診療科	原因不明の腹痛と急性肝性ポルフィリン症の診断に関する後方視的研究 中間報告.	日本病院総合診療医学会雑誌 2023;19(臨増2):162.	Original Article
148	篁 悠太, 金子 智洋, 大塚 隆弘, 他	総合診療科	Rastelli術後遠隔期に導管機能不全に加え 慢性心筋炎による低左心機能をきたした1例(会議録),	日本成人先天性心疾患学会雑誌(2435-287X), 2023; 12(1): 182	Original Article
149	門脇聡	糖尿病・内分泌内科	ヒトの中樞神経機能が全身代謝に及ぼす影響の解明.	医科学応用研究財団研究報告 2023;40:285-287.	Original Article
150	Rukeye T., 鎌形康司, Christina A, 他	糖尿病・内分泌内科	ALPS-indexを用いた糖尿病と糖尿病前期の病態におけるGlymphatic systemの評価.	日本磁気共鳴医学会雑誌 2023;43(2):60-62.	Original Article
151	村上 郁, 杉野 麻帆, 羽尾 千咲, 他	乳腺科 (乳腺センター)	Matrix rotation法を用いた乳房部分切除術の工夫(解説).	Oncoplastic Breast Surgery 2023 ; 8(3) : 93-96	Original Article
152	藤田知之	乳腺科 (乳腺センター)	「特集2 遺伝性腫瘍診療の現状と今後の課題」によせて.	日本内分泌外科学会雑誌 2023;40(4):236	Original Article
153	石川裕子, 藤田知之	乳腺科 (乳腺センター)	遺伝性子性乳癌卵巣癌症候群の現状と課題～乳癌診療の観点から～.	日本内分泌外科学会雑誌 2023;40(4):251-255	Original Article
154	木村沙織, 大畑紘一, 飯原大稔, 他	乳腺科 (乳腺センター)	CINV対策充実を目指した電子患者日誌一薬学的管理システムの開発と実装研究一, Jpn.	J. Drug Inform. 2023;25(3):131-142.	Original Article
155	梅村淳, 岩室宏一, 近藤聡英, 他	脳神経外科	パーキンソン病に対するSTN-DBS手術におけるMERの必要性についての検討.	機能的脳神経外科 62: 26-32, 2023	Original Article
156	Doi K, Hara T, Kikuchi N, 他	脳神経外科	Evaluation of the usefulness and therapeutic effect of percutaneous endoscopic perineural cyst puncture 内視鏡下嚢胞穿刺によるperineural cystの治療効果判定.	JSpinal Surgery, 2023: 37(2): 137-140	Original Article
157	阿部瑛二, 原毅, 尾原裕康, 他	脳神経外科	腰部脊髄脂肪腫術後に発症した脊髄動静脈瘻の2症例	脊髄外科, 2023: 37(3): 264-271	Original Article
158	藤田翔平, 大塚裕次朗, 村田勝俊, 他	脳神経外科	MR fingerprintingと複素数ニューラルネットワークによる非侵襲アミロイドマッピングに向けて	日本磁気共鳴医学会雑誌, 2023年 43巻 2号 p. 66-68	Original Article
159	秋庭 崇人, 安部 信平, 池野 充, 他	脳神経外科	ACTH療法を複数回行ったWest症候群の発作予後についての検討	脳と発達 55(Suppl.) S380-S380 2023年5月	Original Article
160	寺西功輔	脳神経外科	内頸動脈に局在を置く未破裂ないし破裂慢性期の大型巨大脳動脈瘤に対するflow diverter治療の適応	脳卒中の外科,2023;51(3号) : 208-214	Original Article
161	清水 史孝, 永田 政義, 知名 俊幸, 他	泌尿器科	10cm大の右副腎腫瘍に対する逆トレンデレンブルグ体位によるロボット補助下肝臓転先行右副腎摘出術.	日本内視鏡外科学会雑誌 2023; 28:388-9. (Video article)	Original Article
162	清水史孝, 永田政義, 知名俊幸, 他	泌尿器科	10 cm大の右副腎腫瘍に対する逆トレンデレンブルグ体位によるロボット補助下肝臓転先行右副腎摘出術:	日本内視鏡外科学会雑誌 28巻6号, 11月号, pp.388-389, 2023	Original Article
163	大河原 眞, 木内 理世, 村松 圭司, 他	泌尿器科	健康保険組合のレセプトデータを用いた女性更年期障害の受診状況に関する研究	The Journal of the Japan Medical Association 152 (11), 1293-1297, 2024-02	Original Article
164	竹島徹平, 安藤 聡, 岩端威之, 他	泌尿器科	令和4年4月からの不妊治療保険適用に伴う保険医療機関における男性不妊診療の変化～生殖医学会男性不妊Special Interest Group (SIG) アンケートより:	日本泌尿器科学会雑誌, 114(3): 75-80, 2023	Original Article
165	中川 由紀, 三重野 牧子, 市丸 直嗣, 他	泌尿器科	2022年実施症例の集計報告と追跡調査結果:	日本臨床腎移植学会 腎移植臨床登録集計報告(2023) 移植 58(3) 189-208 2023	Original Article
166	平松一平, 大坂晃由, 岩端威之, 他	泌尿器科	男性不妊治療施設への紹介患者にみる紹介元での泌尿器科医の存在は精索静脈瘤有病率を増加させた,	日本受精着床学会雑誌, 40(2): 187-191. 2023	Original Article
167	木村有太子	皮膚科	レーザーホワイトライト(IPL)脱毛(光脱毛)の原理.	美容皮膚医学 BEAUTY#52.医学出版.2023;6(9).36-42	Original Article
168	土橋人士	皮膚科	多発皮膚立毛筋性平滑筋腫,	臨床皮膚科10, 2023;77(11), 846	Original Article
169	平澤祐輔, 池田志孝	皮膚科	皮膚科疾患領域におけるアフレスシス:皮膚科疾患に対するアフレスシス.	腎臓内科.2023;18 (2) :189-196	Original Article
170	須賀康	皮膚科	美容皮膚科診療のためのリスク回避と総合補償制度,	日本美容皮膚科学会雑誌, 2023;33(1):8-15	Original Article
171	木村有太子	皮膚科	両性色素性病変を上手に治療する.	目・鼻周りの皮膚疾患を上手に治療する.2023;9(339), 45-54	Original Article
172	大山学, 天羽康之, 伊藤泰介, 他	皮膚科	安全使用マニュアル リトレンチニプトシル酸塩 (販売名:リットフォーロカプセル50mg) ～円形脱毛症～.	日本皮膚科学会雑誌, 2023;133(10):2313-2323	Original Article
173	木村有太子	皮膚科	保険適用になっているレーザー機器は?,	皮膚科の臨床, 2023;65(6), 188-193	Original Article
174	青山裕美, 杉山聖子, 山上淳, 他	皮膚科	類天疱瘡 (後天性表皮水疱症を含む) 診療ガイドライン補遺版.	日本皮膚科学会雑誌, 2023;133(2):189-193	Original Article
175	川本晃史	放射線科	コロナ禍における乳癌術後寡分割照射を受ける患者の生命保険加入と生命保険金の給付状況に関する前向き調査,	生命保険論集, 2023, 222, 349～374	Original Article
176	齋藤アンネ優子	放射線科	第1回JuMaThoCcを開催して,	順天堂だより, 2023; 331: 9	Original Article
177	神山彩絵, 臼井桂介, 有田晃大, 他	放射線科	シミュレーションデータを用いた条件付き敵対生成ネットワークによるスパース投影CTの画質改善,	順天堂保健医療学雑誌, 2023; 4(1): 40-44.	Original Article
178	有田晃大, 臼井桂介, 神山彩絵, 他	放射線科	条件つき敵対生成ネットワークによる頭部MRIのモーションアーチファクトの低減,	順天堂保健医療学雑誌 2023; 4(1): 11-17.	Original Article
179	山上 卓士, 松本 知博, 石川 雅基, 他	放射線科	日本IVR学会門脈圧亢進症診療における部分脾動脈塞栓術(PSE)の手法に関するガイドライン作成委員会門脈圧亢進症診療における部分脾動脈塞栓術(PSE)の手法に関するガイドライン2021年度版.	日本インターベンショナルラジオロジー学会雑誌 37(1) 61-97 2023年2月	Original Article
180	宇田川 剛史, 佐野 勝廣, 村上 康二	放射線科	【胆膵疾患関連の診断基準と診療ガイドライン】	画像診断ガイドライン 胆と膵(0388-9408)44巻特別号 Page1501-1508(2023.11)	Original Article
181	村上 康二	放射線科	【膵癌・胆道癌2023(下)胆道癌編-基礎・臨床の最新研究動向-】	臨床編 胆道癌の画像診断 PET 日本臨床(0047-1852)81巻増刊4 膵癌・胆道癌2023(下)胆道癌編 Page79-86(2023.04)	Original Article
182	伊藤憲之, 濱崎 望, 堂領和彦, 他	放射線科	GRASP-VIBE を用いた非造影腎動脈 MRA の試み 至適撮像条件の検討.	JJMRM 2023;43:174-181 doi:10.2463/jjmr.2023-1793	Original Article
183	廣瀬 匠, 高山 敏樹, 村上 康二, 他	放射線科	アミロイドPET陽性患者の脳血流SPECTにおける関心領域の同定	Dementia Japan(1342-646X)37巻4号 Page655(2023.10)	Original Article
184	津田 啓介, 竹元 省太, 大貫 弘二, 他	放射線科	FDG-PET/CT検査におけるCaLMを用いた至適画像再構成法に関する研究	順天堂保健医療学雑誌(2435-5852)4巻 Page72(2023.03)	Original Article
185	藤田 翔平, 大塚 裕次朗, 村田 勝俊, 他	放射線科	MR fingerprintingと複素数ニューラルネットワークによる非侵襲アミロイドマッピングに向けて:	日本磁気共鳴医学会雑誌(0914-9457)43巻2号 Page66-68(2023.05)	Original Article
186	須賀芳文	麻酔科・ペインクリニック	麻酔科学レビュー2023, 24.	輸血と輸液, 総合医学社, 2023;2023:143-147	Original Article
187	川越いづみ	麻酔科・ペインクリニック	心臓血管麻酔に胸部外科麻酔を含むべきか?,	Cardiovascular Anesthesia, 2023;27, 91	Original Article
188	川越いづみ	麻酔科・ペインクリニック	麻酔科医のD&I,	臨床麻酔, 2023;47(2):129	Original Article
189	岡田尚子, 野尻宗子, アディラヤクフ, 他	麻酔科・ペインクリニック	産科危機的出血に対するフィブリノゲン製剤の適正使用:単施設後方視的観察研究,	分娩と麻酔, 2023;105:2-10	Original Article

190	天野功二郎, 田邊豊, 榎藤栄蔵, 他	麻酔科・ペインクリニック	地域との医療連携により生活機能障害防止を実践している高齢者難治性下肢痛症例,	慢性疼痛, 2023;42(1):168-173	Original Article
191	原厚子, 井関雅子, 川越いづみ, 他	麻酔科・ペインクリニック	術後疼痛管理を繋げる:急性から慢性期への術後疼痛管理] APSからTPRへ 当院での試み,	日本ペインクリニック学会誌, 2023;30:74	Original Article
192	井関雅子, 河内順, 後藤友里, 他	麻酔科・ペインクリニック	[ペインクリニックの育成に向けて] 大学病院におけるペインクリニック教育 輝く日本の未来のために次世代のペインクリニックを育成しよう,	日本ペインクリニック学会誌, 2023;30:71	Original Article
193	池宮博子, 山田恵子, 馬場喜弓, 他	麻酔科・ペインクリニック	当院複数診療科における非がん性慢性疼痛に適応のある強オピオイド鎮痛薬使用状況に関する後方視的調査,	慢性疼痛, 2023;42(1):57-63	Original Article
194	西田茉那, 河内順, 後藤友理, 他	麻酔科・ペインクリニック	当院ペインクリニックに紹介されたがん疼痛患者の後方視的検討-インターベンショナル治療施行例に着目して-,	ペインクリニック, 2023;44(9):869-874	Original Article
195	渡辺基子, 古市理代, 高橋真, 他	臨床遺伝外来	当事者家族からのサポートを受けた遺伝カウンセリングロールプレイの実践.	日本遺伝カウンセリング学会誌.2023; 44: 77-82	Original Article
196	櫻井 彩乃, 菅原 ますみ, 後藤 景子, 他	臨床遺伝外来	保険収載後にBRCA1/2遺伝子検査を考慮した乳癌患者における遺伝学的検査の受検に関する実態調査.	遺伝性腫瘍2023;23 (3) :74-83.	Original Article
197	岡田知己, 土屋浩二, 竹村浩之, 他	臨床検査医学科	迅速 SARS-CoV-2 増幅アッセイ Abbott ID NOWの性能評価.	医学検査 2023; 72(2): 243-247.	Original Article
198	鞠子 文香, 小倉 直也, 千島 里佳, 他	臨床検査医学科	呼吸器材料より分離されたStreptococcus pneumoniaeの肺炎球菌ワクチン導入前後の血清型および薬剤感受性の比較.	医学検査 72巻 4号:499-505,2023	Original Article
199	澤田 美雪, 兼松 健也, 鈴木 紫帆, 他	臨床検査医学科	HbA1cを指標とした糖尿病教室9年間の活動の評価,	医学検査,2023;72:325-330	Original Article
200	村山 豪, 草生 真規雄, 山路 健, 他	膠原病・リウマチ内科	膠原病に対するアフェレシスの可能性 全身性エリテマトーデスにおけるアフェレーシス,	日本アフェレシス学会雑誌, 2023; 42:73	Original Article
201	加藤 究太, 谷口 ゆき乃, 西 卓也, 他	膠原病・リウマチ内科	多彩な臨床症状を呈した多発血管炎性肉芽腫症の一例,	2023; 関東リウマチ 55:25-28	Original Article
202	西岡 雄仁, 村山 豪, 草生 真規雄, 他	膠原病・リウマチ内科	小径化ビーズカラムを用いた顆粒球・単球吸着療法(Granulocyte and Monocyte adsorption:GMA)が免疫担当細胞に及ぼす影響.	日本アフェレシス学会雑誌,2023;42:148	Original Article
203	齋藤 拓海, 高辻 諒, 井上 萌子, 他	膠原病・リウマチ内科	二重濾過血漿交換療法による全身性エリテマトーデス患者血漿のI型インターフェロン誘導活性低減効果の検証.	日本アフェレシス学会雑誌,2023;42:137	Original Article

計203件

(注) 1 当該医療機関に所属する医師等が前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断される主なものを記入すること。

2 記載方法は、前項の「高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文」の記載方法に準じること。

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

3 高度の医療技術の開発及び評価の実施体制

(1) 倫理審査委員会の開催状況

① 倫理審査委員会の設置状況	有・無
② 倫理審査委員会の手順書の整備状況	有・無
・ 手順書の主な内容 順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の運営に関する必要事項	
③ 倫理審査委員会の開催状況	年11回

- (注) 1 倫理審査委員会については、「臨床研究に関する倫理指針」に定める構成である場合に「有」に○印を付けること。
2 前年度の実績を記載すること。

(2) 利益相反を管理するための措置

① 利益相反を審査し、適当な管理措置について検討するための委員会の設置状況	有・無
② 利益相反の管理に関する規定の整備状況	有・無
・ 規定の主な内容 順天堂大学医学系研究利益相反マネジメント規程（利益相反マネジメントの対象となる事象等を規定している）	
③ 利益相反を審査し、適当な管理措置について検討するための委員会の開催状況	年41回

- (注) 前年度の実績を記載すること。

(3) 臨床研究の倫理に関する講習等の実施

① 臨床研究の倫理に関する講習等の実施状況	年4回
・ 研修の主な内容 倫理に関して、以下のテーマで各回90分（質疑を含む）の講習会を合計4回にわたり開催した。 2023/8/21 臨床研究の「審査委員会」のあり方 ～委員・研究者と共に考える～	

2023/9/13 責任ある研究活動と出版倫理

2023/9/21 研究倫理と研究公正

2023/12/19 医学研究において求められるCOI管理と管理の基準について

(注) 前年度の実績を記載すること。

(様式第4)

高度の医療に関する研修を行わせる能力を有することを証する書類

1 研修の内容

個人のキャリア形成に合わせ、様々な進路（下記参照）がある。

- ① 学位
- ② 学位、専門医
- ③ 学位、専門医、指導医
- ④ 学位、専門医、指導医、留学・その他

(注) 上記の研修内容は医師法及び歯科医師法の規定による臨床研修を終了した医師及び歯科医師に対する専門的な研修について記載すること。

2 研修の実績

上記研修を受けた医師数	301人
-------------	------

(注) 前年度の研修を受けた医師の実績を記入すること。

3 研修統括者

研修統括者氏名	診療科	役職等	臨床経験年数	特記事項
綿田 裕孝	糖尿病・内分泌内科	教授	34年	
東海林 宏道	小児科・思春期科	教授	27年	
渡邊 玲	皮膚科	教授	24年	
加藤 忠史	メンタルクリニック	教授	36年	
坂本 一博	大腸・肛門外科	教授	42年	
石島 旨章	整形外科・スポーツ診療科	教授	28年	
板倉 敦夫	産科・婦人科	教授	37年	
中尾 新太郎	眼科	教授	26年	
松本 文彦	耳鼻咽喉・頭頸科	教授	24年	
堀江 重郎	泌尿器科	教授	38年	
近藤 聡英	脳神経外科	教授	25年	
桑鶴 良平	放射線科	教授	39年	
川越 いづみ	麻酔科・ペインクリニック	教授	24年	
八尾 隆史	病理診断科	教授	37年	
田部 陽子	臨床検査科	教授	32年	
近藤 豊	救急科	教授	18年	
水野 博司	形成外科	教授	33年	
藤原 俊之	リハビリテーション科	教授	30年	
内藤 俊夫	総合診療科	教授	29年	

(注) 1 医療法施行規則第六条の四第一項又は第四項の規定により、標榜を行うこととされている診療科については、必ず記載すること。

(注) 2 内科について、サブスペシャリティ領域ごとに研修統括者を配置している場合には、すべてのサブスペシャリティ領域について研修統括者を記載すること。

(注) 3 外科について、サブスペシャリティ領域ごとに研修統括者を配置している場合には、すべてのサブスペシャリティ領域について研修統括者を記載すること。

(様式第 4)

高度の医療に関する研修を行わせる能力を有することを証する書類

4 医師、歯科医師以外の医療従事者等に対する研修

① 医師、歯科医師以外の医療従事者に対する研修の実施状況（任意）
<ul style="list-style-type: none">・研修の主な内容・研修の期間・実施回数・研修の参加人数
② 業務の管理に関する研修の実施状況（任意）
<ul style="list-style-type: none">・研修の主な内容・研修の期間・実施回数・研修の参加人数
③ 他の医療機関に所属する医療関係職種に対する研修の実施状況
<ul style="list-style-type: none">・研修の主な内容・研修の期間・実施回数・研修の参加人数

(注)1 高度の医療に関する研修について、前年度実績を記載すること。

(注)2 「③他の医療機関に所属する医療関係職種に対する研修の実施状況」については、医療法施行規則第六条の四第四項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院についてのみ記載すること。また、日本全国の医療機関に勤務する医療従事者を対象として実施した専門的な研修を記載すること。

(様式第 5)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法に関する書類

計画・現状の別	1. 計画 (2). 現状
管理責任者氏名	桑鶴 良平
管理担当者氏名	各部署責任者(坂本, 高木, 山本, 堀, 小松崎, 林, 大橋, 白鳥, 近嵐, 小川, 鷺坂, 有井, 中村, 菊地, 福田, 小牧, 斉藤)

		保管場所	管理方法
診療に関する諸記録	規則第二十二條の三第二項に掲げる事項	病院日誌	管理課
		各科診療日誌	各部署
		処方せん	薬剤部
		手術記録	診療録管理室(電子カルテ内、委託先院外倉庫)
		看護記録	
		検査所見記録	
		エックス線写真	
紹介状	患者の最終来院日から5年間(「順天堂大学医学部附属順天堂医院における診療録管理に関する内規」に基づく)		
退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書			
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第二十二條の三第三項に掲げる事項	従業者数を明らかにする帳簿	人事課, 管理課
		高度の医療の提供の実績	医事課
		高度の医療技術の開発及び評価の実績	臨床研究・治験センター
		高度の医療の研修の実績	臨床研修センター
		閲覧実績	管理課
		紹介患者に対する医療提供の実績	地域医療連携室 医事課
		入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	医事課 薬剤部
	規則第一條の十一第一項に掲げる事項	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医療安全管理部門
		医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医療安全管理部門
		医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医療安全管理部門
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医療安全管理部門	付則に基づき、年1回以上医療安全管理委員会の議題として取り上げ、改正を検討 リスクマネジメント全体委員会、医療安全管理委員会、危機管理・職業倫理委員会、医療機器安全管理委員会 全職員に年2回以上のセーフティーレクチャーの受講、e-learningの受講を義務としている 昨年度に多く報告されたインシデント事例をリスクマネジメント全体委員会にて検証 重大事例は医療安全管理委員会にて検討 年1回FMEAを行い、改善策を検討

		保管場所	管理方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第一条の十一	院内感染対策のための指針の策定状況	感染予防対策室
	第二項	院内感染対策のための委員会の開催状況	感染予防対策室
	第一号	従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	感染予防対策室
	第三号	感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	感染予防対策室
	に掲げる事項	医薬品安全管理責任者の配置状況	薬剤部課長補佐 有井 大介
		従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	薬剤部
		医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	薬剤部
		医薬品の安全使用のために必要となる未承認等の医薬品の使用の情報その他の情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	薬剤部
		医療機器安全管理責任者の配置状況	臨床工学室技士長 中村 昭也
		従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	臨床工学室
	医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	臨床工学室	

年1回改訂
順天堂医院感染予防対策マニュアル、ポケットセーフティーマニュアル、学内HP、医療情報端末上Web掲示板、病院入り口に掲示

学校法人順天堂規約集規第平12-6号
毎月1回（年12回）

年次ごとに実施

感染対策委員会にて報告、検討
医療関連感染サーベイランス、血液培養ラウンド、感染症ポケットマニュアル発行、ICTラウンド、ICTミーティング、手指衛生遵守率、アルコールゲル使用量の測定、職員教育

年次ごとに実施

手順書改訂時は医療安全管理委員会にて承認後、電子ファイルを医療情報端末と学内ホームページに掲載
業務の実施状況は医薬品安全管理責任者に報告、一覧表を一元管理

学会・企業・行政・院内各部署からの情報を薬剤部医薬品情報室において収集・解析・一元管理し、必要な情報を発信

年次ごとに実施

年次ごとに計画、実施

		況		記録を機器ごとに分類し保管
		医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	臨床工学室	製造販売業者、厚生労働省、PMDA等から情報を収集分析し、通知文で周知
			保管場所	管理方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第九条の二十の二第一項第一号から第十三号まで及び第十五条の四各号に掲げる事項	医療安全管理責任者の配置状況	医療安全管理部門	医療安全管理指針に記載
		専任の院内感染対策を行う者の配置状況	感染予防対策室	医療関連感染対策の指針に記載
		医薬品安全管理責任者の業務実施状況	薬剤部	電子媒体により、医薬品安全管理責任者が管理
		医療を受ける者に対する説明に関する責任者の配置状況	医療安全管理部門	医療事故防止(対策)マニュアルに掲載
		診療録等の管理に関する責任者の選任状況	診療録管理室	順天堂大学医学部附属順天堂医院における診療録管理に関する内規に記載
		医療安全管理部門の設置状況	医療安全管理部門	医療安全管理指針に記載
		高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門の状況	法務・コンプライアンス室 高難度新規医療技術部門	高難度新規医療技術・未承認新規医薬品等に関する取扱要領に記載
		未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門の状況	法務・コンプライアンス室 高難度新規医療技術部門	高難度新規医療技術・未承認新規医薬品等に関する取扱要領に記載
		監査委員会の設置状況	医療安全管理部門	順天堂医院HPに明記
		入院患者が死亡した場合等の医療安全管理部門への報告状況	医療安全管理部門	医療安全管理指針に医療安全管理部門の役割を明記
		他の特定機能病院の管理者と連携した相互立入り及び技術的助言の実施状況	医療安全管理部門 感染予防対策室	一般社団法人日本私立医科大学協会と相互ラウンドを実施
		当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	サービス課	「患者さん相談コーナー」の設置
		医療安全管理の適正な実施に疑義が生じた場合等の情報提供を受け付けるための窓口の状況	医療安全管理部門	医療事故防止(対策)マニュアルに掲載
		職員研修の実施状況	医療安全管理部門	講習会及びe-learningにて実施
管理者、医療安全管理責任者、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者のための研修の実施状況	医療安全管理部門	定期的に研修を受講し、受講証を提出		
管理者が有する権限に関する状況	管理課			
管理者の業務が法令に適合す	内部監査室			

	ることを確保するための体制の整備状況		
	開設者又は理事会等による病院の業務の監督に係る体制の整備状況	企画調査室	

(注)「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。また、診療録を病院外に持ち出す際に係る取扱いについても記載すること。

(様式第6)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

計画・現状の別	1. 計画 <input type="radio"/> 2. 現状 <input checked="" type="radio"/>
閲覧責任者氏名	桑鶴 良平
閲覧担当者氏名	高木, 堀, 岩崎, 米澤, 近嵐, 木村, 中村, 菊地
閲覧の求めに応じる場所	会議室、応接室等 ※状況により診療録管理室内の閲覧室
閲覧の手続の概要 病院もしくは院長宛の依頼文書に基づき、院長が承認した内容について閲覧を実施する。 閲覧は、病院が指定する場所で職員が立ち合うものとする。	

(注)既に医療法施行規則第9条の20第5号の規定に合致する方法により記録を閲覧させている病院は現状について、その他の病院は計画について記載することとし、「計画・現状の別」欄の該当する番号に○印を付けること。

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0件
閲覧者別	医師	延 0件
	歯科医師	延 0件
	国	延 0件
	地方公共団体	延 0件

(注)特定機能病院の名称の承認申請の場合には、必ずしも記入する必要はないこと。

規則第1条の11第1項各号に掲げる医療に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	☑・無
<p>・ 指針の主な内容：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 総則 2. 組織体制 3. 安全管理のための職員研修の実施 4. 院内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策 5. 医療事故発生時の対応方法 6. 医療従事者と患者およびその患者及びその家族等との情報との共有 7. 患者相談窓口（当院では、「患者さん相談コーナー」という）の設置 8. 安全な医療を提供するための院内規則・手順 	
<p>② 医療に係る安全管理のための委員会の設置及び業務の状況</p> <p>設置の有無（☑・無）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開催状況：年12回 ・ 活動の主な内容： <ol style="list-style-type: none"> 1. 全死亡事例及び患者影響レベル3b以上の事例報告に関する事項 2. 医療事故等発生に係る対応および再発防止策の検討立案に関する事項 3. 医療事故防止対策の実施および職員への周知に関する事項 4. 再発防止策の実施状況の調査、必要に応じた方策の見直しに関する事項 5. 委員会構成員による方策の実施状況の調査、方策の見直しに関する事項 6. 医療安全管理指針の策定・見直し・改正に関する事項 7. 医療安全管理マニュアルの策定・見直し・改正に関する事項 8. 医療安全管理指針の職員への周知および医療安全管理に関する職員研修の企画・立案に関する事項 9. 医療安全に関する順天堂医院長（以下「院長」という。）からの諮問事項 10. その他医療安全の推進のために患者への対応状況を含めた必要な事項 	
③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 21 回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の内容（すべて）： <ul style="list-style-type: none"> 【e-learning】 ✓ 医療安全基礎講習 <ol style="list-style-type: none"> 1. 医療安全について 2. 感染対策の基本について 3. 教職員の健康管理について ✓ 期間限定一般講習 <ol style="list-style-type: none"> 4. 個人情報管理について 5. 医薬品の安全使用について 6. 医療機器の安全使用について 【集合研修】 <ol style="list-style-type: none"> 1. リスクマネジメントについて 2. 接遇・マナーについて 3. インフォームド・コンセントについて 4. 診療録管理について 5. 職員・患者の安全について 6. 褥瘡予防について 7. 医療ガスの正しい取り扱い 	

8. 医療安全活動
9. 医療事故調査制度
10. 防災・盗難発生防止
11. 正しい放射線検査のオーダー方法
12. 医療放射線被ばくの管理
13. MRI実施時の注意点
14. 医療倫理（高難度新規医療技術等への対応）
15. 医療倫理（未承認医薬品等への対応）
16. 臨床倫理について
17. 輸血療法の安全管理
18. 抗菌薬の適正使用
19. 第三者評価に関連した取り組み
20. IPSGについて
21. Team STEPPS
22. 臨床研究を適正実施するために
23. 個人情報の取扱い
24. 医療費減免

④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の実施状況

・医療機関内における事故報告等の整備（・無）

【報告対象】

- ✓ 医療事故
- ✓ ヒヤリ・ハット

【報告方法】

事例を体験または発見した全職員は、その概要を24時間以内にインシデントレポートシステムを通じて医療安全管理部門に報告する。

【業務改善方法】

全職員から報告されるインシデントレポートを医療安全管理部門で収集・分析し、組織全体で継続的な業務改善に取り組む。

・その他の改善のための方策の主な内容：

- ✓ 死亡事例に関する報告制度
- ✓ 標準化・規則化等の推進
- ✓ 医療安全管理活動の評価
- ✓ 高難度新規医療技術・未承認新規医薬品等について

(注) 前年度の実績を記入すること。

規則第 1 条の 11 第 2 項第 1 号に掲げる院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	☑・無
<p>・ 指針の主な内容：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 医療関連感染対策に関する基本的考え方 2. 感染対策委員会の組織に関する基本的事項 3. 専任の医療関連感染対策を行うもの（あるいは医療関連感染管理者）の配置 4. 医療関連感染対策のための職員に対する研修に関する基本方針 5. 感染症の発生状況の報告に関する基本方針 6. 医療関連感染発生時の対応に関する基本方針 7. 患者等に対する当院の医療関連感染対策指針の閲覧に関する基本方針 8. その他の医療関連感染対策の推進のために必要な基本方針 	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年 12回
<p>・ 活動の主な内容：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 院内で発生した感染症の分布とその対応について、感染対策マニュアルに従い感染予防対策室からの現場指導のもとで有効性の確認や検証を実施 2) MRSA 院内伝播数に応じた感染対策の実施と徹底を主体的に促すシステムを運営（MRSA アラートシステム）、感染対策の実施状況の報告やアウトブレイク発生対応の報告 3) 針刺し、切創・粘膜曝露事故について、院内の届出の集計結果を基に改善策を検討 4) 滅菌品質管理室からの滅菌機・洗浄機の稼働状況、トラブル発生状況と原因および対策の報告を受け、必要に応じて、改善策の検討を実施 5) ICT ラウンドの実施状況の報告および改善策の検討 6) 医療関連感染サーベイランスの報告および改善策検討 7) 抗菌薬委員会・感染対策リンクメンバー全体会の活動状況報告 8) 栄養部、売店関係において、温度管理・管理点検が適切に実施されていることの報告 9) 透析関連用水の汚染調査報告 10) アルコールゲル使用量未達成部署の改善報告（病院安全重点項目） 11) 感染対策関連の指針・マニュアル等の改訂の検討 	

③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年 16回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の内容（すべて）： <p>＜医療法第 11 条 2 項に基づく感染対策講習会の開催＞（年 2 回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第 1 回 With コロナ時代に向けて感染対策を見直しましょう（COVID-19 5 類変更後の対応、順天堂医院の感染対策の三大基本方針、今年度の ICT ラウンドの新規チェック項目について） ・ 第 2 回 ツインデミック（COVID-19、インフルエンザ）について、入院患者の有症状時の SARS-CoV-2 PCR 検査、インフルエンザ抗原検査の積極的実施について、患者へのマスク着用の厳格化について、職員の体調不良時の対応 <p>＜その他の講習会＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎レクチャー「医療関連感染対策について」（年 1 回） ・ 医師・看護師就任時研修「感染対策の基本動作」（年 1 回あるいは随時） ・ コメディカル、看護部サポートスタッフに対し、各職種の業務内容に合わせた基本的な感染対策（個人防護具・鋭利物品の取扱い、手指衛生）（随時） ・ 委託業者に対し、各職種の業務内容に合わせた基本的な感染対策（手指衛生、環境整備、個人防護具、スπιルキット」の使用方法、職業感染対策と体調不良時の対応）（就任時、随時） ・ 実習生向けの感染対策の基本講習（年各 1 回・医学生 1 回） ・ COVID-19 感染症の対応について（臨時） ・ N95 レスピレーターフィットテスト実務者育成研修、研修修了後合格カード発行（随時） 	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 病院における発生状況の報告等の整備 （ <input checked="" type="radio"/> ・ 無 ） ・ その他の改善のための方策の主な内容： <ol style="list-style-type: none"> 1) 選択的 MRSA 保菌者のスクリーニング検査実施 2) 感染管理業務リスクアセスメント評価による感染対策改善活動の実施（MRSA アラートシステム） 3) 手指衛生遵守率向上に向けた取り組み 4) MDRO サーベイランスとアウトブレイク対応 5) 医療関連感染サーベイランス（BSI・SSI・VAP・UTI）と改善の取り組み 6) 医療関連感染防止のためのケアバンドルモニタリングの実施 7) 抗菌薬委員会と連携した抗菌薬処方適正化活動 8) ICT ラウンド（1 回/週）で衛生的な環境の維持と感染対策マニュアルに沿った感染対策の実施状況の確認 9) 感染対策リンクメンバー教育およびリンクメンバーによる現場の教育・指導 	

10) 針刺し事故防止のための教育

(注) 前年度の実績を記入すること。

規則第1条の11第2項第2号に掲げる医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品安全管理責任者の配置状況	☑・無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の主な内容： <ol style="list-style-type: none"> 1. 医薬品の安全使用 2. ハイアラート薬 管理・運用について 3. 薬物療法の基礎知識と実際（看護師対象） ※全て集合研修で開催 	年 3 回
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 手順書の作成 (☑・無) ・ 手順書の内訳に基づく業務の主な内容： <ol style="list-style-type: none"> 1. 医薬品の採用・購入に関する事項 2. 医薬品の管理に関する事項（医薬品の保管・品質・供給などについて） 3. 患者に対する医薬品の投薬指示から調剤・与薬や服薬指導に関する事項 4. 医薬品の安全使用にかかわる情報の取扱い（収集・管理、提供）に関する事項 5. 他施設（医療機関、薬局等）との連携に関する事項 	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる未承認等の医薬品の使用の情報その他の情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 医薬品に係る情報の収集の整備 (☑・無) ・ 未承認等の医薬品の具体的な使用事例（あれば）： <p>Vistide（一般名：Cidofovir）（泌尿器科） 他施設にて末期腎不全に対し生体腎移植を施行した患者。腎機能の悪化のため移植腎生検を施行した際にBKV腎症を認め、内服加療を行っていたが腎機能の更なる悪化を認め、アクティブなBKVと診断、積極的抗ウイルス治療が必要と判断した。既存治療についても検討を行ったが、抗菌薬による治療はBKVに対する抗ウイルス効果はなく、高用量IVIgは本邦において保険適応はなくかつ抗ウイルス効果として、抗ウイルス剤ほどの効果は認められないこと、また、レフルノミド（アラバ錠）についてもやはり保険適応外であり、投与経験がなくさらには入院での導入・加療となる等のことからCidofovirによる加療が選択された。Cidofovirによる加療による様々なリスクを説明したうえで、患者本人が当初からCidofovirによる加療を希望されていたこともあり2023年3月から9月まで使用された。</p> <p>Omegaven（一般名：FishOil Triglycerides）（小児外科） 在胎24週5日、出生体重760gの超低出生体重児。急性期合併症として、特に注意すべき脳室内出血などを発症することなく経過したが、日齢13に門脈ガス血症と腸管気腫像を認め、未熟性に伴う壊死性腸炎の診断に至った。内科的管理で改善を試みたが、腹膜炎の所見も増悪したため、手術適応と判断し日齢15に外科的治療介入をした。術中所見で、腸管の壊死範囲は広く、空腸・回腸を全切除した。その後、絶飲食で中心静脈栄養を行う。重度の短腸症候群で腸管は盲端になっているため、経腸栄養を進めることは困難な状況にあり、長期間の中心静脈栄養管理を要することになった。術後から直接ビリルビンの上昇、胆汁うっ滞の所見を認め、経時的に閉鎖性黄疸は進行しており、腸管不全合併肝障害（IFALD）の状態であると推察された。利胆作用を持つデヒドロコール酸の投与を行っているが、既存の治療では病状の改善が得られていないため、国内では未承認のω3系脂肪酸製剤であるオメガベンの経静脈投与を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ その他の改善のための方策の主な内容： 	

1. 医薬品情報の院内通知および学内メールにより情報を発信するとともに必要に応じ、医療情報端末に掲示し、院内へ周知（DIニュース、順天堂薬報の発行）
2. 副作用情報を収集し、副作用（有害事象）報告マニュアルに従い記録し、所属長・医薬品安全管理責任者に報告、厚労省への報告の必要性の検討および報告、院内の医療スタッフに対し学内メール、印刷物等により情報伝達し、情報の共有をはかる
3. 業務手順書の定期的な見直し・薬剤部関連の各種マニュアルの改訂について、その承認手順を明確とする

(注) 前年度の実績を記入すること。

規則第1条の11第2項第3号に掲げる医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器安全管理責任者の配置状況	☑・無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況 ・ 研修の主な内容： 1. 人工心肺装置・補助循環装置 5回（92名） 2. 人工呼吸器 8回（65名） 3. 血液浄化装置 4回（25名） 4. 除細動器 5回（78名） 5. 閉鎖式保育器 3回（23名） 6. 診療用高エネルギー発生装置 4回（31名） 7. 診療用放射線照射装置 4回（31名） 8. 輸液ポンプ・シリンジポンプ 4回（162名） 9. その他の医療機器 12回（80名） 医療機器の有効性・安全性、使用方法、保守点検、不具合が発生した場合の対応等について研修を実施。	年 49回
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況 ・ 医療機器に係る計画の策定 （☑・無） ・ 機器ごとの保守点検の主な内容： 1. 人工心肺装置 3台 4ヶ月ごと（自営および委託） 2. 補助循環装置 10台 6ヶ月ごと（自営および委託） 3. 人工呼吸器 53台 3ヶ月ごと（自営および委託） 4. 血液浄化装置 30台 6ヶ月ごと（自営および委託） 5. 除細動器 60台 6ヶ月ごと（自営および委託） 6. 閉鎖式保育器 23台 6ヶ月ごと（自営および委託） 7. 診療用高エネルギー発生装置 3台 4ヶ月ごと（委託） 8. 診療用放射線照射装置 1台 4ヶ月ごと（委託） 9. 磁気共鳴画像診断装置 7台 6ヶ月ごと（委託） 10. 全身麻酔器 32台 6ヶ月ごと（自営および委託） 11. 輸液ポンプ・シリンジポンプ 933台 6ヶ月ごと（自営） 前年度に定期保守点検計画を作成し、点検記録と修理記録を電子媒体で保管している。	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる未承認等の医療機器の使用の状況その他の情報の収集 その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況 ・ 医療機器に係る情報の収集の整備 （☑・無） ・ 未承認等の医療機器の具体的な使用事例（あれば）： 【未承認】 1. リードレスペースメーカーの回収用カテーテルの使用（1件） 2. 前立腺肥大症に対するAQUABEAMロボットシステムの施行（8件）	

【適応外】

1. 肺動脈狭窄症に対する腎動脈ステントの使用（1件）
2. 胃全摘後の縫合不全・膿胸に対する食道ステント留置（2件）

- ・ その他の改善のための方策の主な内容：

中央管理貸出機器の点検済み医療機器に「点検・整備済み！」シールを貼付し、使用時にシールを剥がすことで使用前か使用後かが明確に分かるように運用を変えた。

(注) 前年度の実績を記入すること。

規則第9条の20の2第1項第1号から第13号の二に掲げる事項の実施状況

① 医療安全管理責任者の配置状況	☑・無
<p>・責任者の資格（医師）</p> <p>・医療安全管理責任者による医療安全管理部門、医療安全管理委員会、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者の統括状況</p> <p>医療安全管理責任者：順天堂医院 副院長 / 教授 坂本 一博</p> <p>【統括方法】 医療安全管理責任者は、医療安全管理委員会（医薬品および医療機器安全管理責任者出席）、SE対策委員会に常時出席し、直接統括指示を行う。</p>	
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	☑（10名）・無
<p>③ 医薬品安全管理責任者の業務実施状況</p> <p>・医薬品に関する情報の整理・周知に関する業務の状況</p> <p>医薬品安全管理委員会、医療安全管理委員会ならびに各安全管理者との連携により、医薬品に係る安全管理のための実施体制を確保する。医薬品情報室を軸に院内の医薬品使用状況の確認、医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集、医薬品の安全確保を目的とした改善のための方策の実施状況を薬事委員会、医療安全管理委員会で報告、必要に応じて医薬品安全管理委員会の議事内容を診療委員会へ報告。</p> <p>手順書の作成・研修会の実施・手順書に基づく業務の確認・情報収集、改善のための方策の策定、市販データベース、PMDA（添付文書、インタビューフォーム）、PMDA メディナビ、メーカー等からの情報を収集、DI ニュース、順天堂薬報、学内 HP により院内周知を図っている。</p> <p>・未承認等の医薬品の使用に係る必要な業務の実施状況</p> <p>2023 年度は高難度新規医療技術・未承認新規医薬品等管理対策室（現：法務・コンプライアンス室）にある当該部門責任者（医薬品安全管理責任者）により、諮問委員会である未承認新規医薬品等評価委員会 に審議を依頼した件数は同一医薬品 5 件（5 症例）であった。</p> <p>申請科：小児外科・小児泌尿生殖器外科 医薬品名：FishOil Triglyceride</p> <p>申請目的：短腸症候群、腸管不全合併肝障害（IFALD）</p> <p>審議結果：承認</p> <p>・担当者の指名の有無（☑・無）</p> <p>・担当者の所属・職種：</p> <p>（所属：血液内科 ，職種 医師 ） （所属：麻酔科・ペインクリニック ，職種 医師 ）</p>	

(所属：心臓血管外科，職種 医師) (所属：総合診療科，職種 医師)
 (所属：小児科・思春期科 ，職種 医師) (所属：皮膚科 ，職種 医師)
 (所属：呼吸器内科 ，職種 医師) (所属：医療安全機能管理室，職種 医師)
 (所属：臨床研究・治験センター，職種 医師) (所属：臨床研究・治験センター，職種 薬剤師)
 (所属：医療安全機能管理室 職種 薬剤師) (所属：医療安全機能管理室 職種 臨床工学技士)
 (所属：薬剤部 職種 薬剤師)

④ 医療を受ける者に対する説明に関する責任者の配置状況	☑・無
<p>・医療の担い手が説明を行う際と同席者、標準的な説明内容その他説明の実施に必要な方法に関する規程の作成の有無 (☑・無)</p> <p>・説明等の実施に必要な方法に関する規程に定められた事項の遵守状況の確認、及び指導の主な内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ インフォームド・コンセントが必要な場面の定義 ✓ インフォームド・コンセントの責任者の業務 ✓ インフォームド・コンセントの実施方法 ✓ インフォームド・コンセント実施時の同席に係る手順 ✓ 侵襲的処置・検査実施時の説明内容 	

⑤ 診療録等の管理に関する責任者の選任状況	☑・無
<p>・診療録等の記載内容の確認、及び指導の主な内容：</p> <p>1. 記載内容の確認</p> <p>(1)外来カルテ</p> <p>病院初診の患者を対象に、毎月約 160 件(5 件/科)の初診時記録および再診記録の質的監査を実施している。</p> <p>(2)入院カルテ</p> <p>医師法、保険医療機関及び保険医療養担当規則、医療法で記載必須とされる記録(入院診療計画書、説明・同意文書、アレルギー・禁忌情報、手術記録、麻酔記録、退院時要約)については、全件量的監査を実施している。</p> <p>質的な監査については、年間退院数約 30,000 件のうち、統計学的に監査精度を担保可能とする件数(全体の 8%)を無作為抽出し、各記録が法的あるいは当院のルールに沿った記載であるか</p>	

を点検している。

2. 指導の内容

(1) 監査結果のフィードバック

毎月の監査結果は学内ホームページに掲載し、各診療科の記載改善担当にあたる診療録担当医だけでなく、本学のアカウントを持つ全ての医師が確認出来るようにしている。

学内ホームページには、全体と自科の記載率の比較や、患者ごとの監査結果を掲載しており、不備が多い記録やポイントが確認できる仕様となっている。診療録担当医はその結果を基に医局内への周知・指導を行なう。

(2) 院内周知

記載率や改善状況については、診療録管理委員会、QM 連絡会、セーフティーレクチャー等において、適宜報告および記載ポイントの説明を行なっている。

(3) 適切な診療録記載に向けたコンサルティングの実施

上記の取り組みを経ても改善が芳しくない診療科には、診療情報管理士が介入し、その診療科の特徴に合わせた追加資料の提供や医局員への説明を実施している。

⑥ 医療安全管理部門の設置状況

有・無

所属職員：専従（7）名、専任（1）名、兼任（14）名

うち医師：専従（1）名、専任（1）名、兼任（11）名

うち薬剤師：専従（1）名、専任（0）名、兼任（0）名

うち看護師：専従（3）名、専任（0）名、兼任（0）名

（注）報告書を提出する年度の10月1日現在の員数を記入すること

・活動の主な内容：

1. 医療安全管理委員会の円滑な運営に関すること
 - ✓ 医療安全管理委員会に対する議題の提案
 - ✓ 医療安全管理委員会の資料作成、議事録作成等の庶務
2. 医療事故発生時の対応に関すること
 - ✓ 診療録・看護記録等への記載状況についての確認・指導
 - ✓ 患者又はその家族への説明や診療内容等の対応状況についての確認・指導
 - ✓ 医療事故が発生した原因の究明
 - ✓ 諸関連機関へ報告するとともにSE対策委員会等での院内調査の実施
3. 医療安全管理に関する連絡調整
4. 医療の安全を確保するための改善方策に関すること
 - ✓ 「インシデントレポート」による情報の収集・分析
 - ✓ 医療事故予防対策、再発防止策の立案、実施、評価及び見直し
 - ✓ 安全な医療提供のためのガイドラインやマニュアルの策定
 - ✓ 患者・家族からの苦情・要望等の分析および医療安全管理への活用
5. 医療安全に資する診療内容のモニタリング

6. 職員の医療安全への認識の調査・確認
7. 医療安全管理のための職員への教育・研修の企画・運営および院内広報等の企画・実施
8. 院内の死亡事例報告収集・分析
9. その他医療安全管理に関する業務
- ✓ 医療安全の適正な実施に疑義が生じた場合等の情報に関する匿名での受付窓口
 - ✓ 高難度新規医療技術等を用いた医療に対する医療倫理小委員会での審議への参加
 - ✓ 未承認新規医薬品等を用いた医療に対する未承認新規医薬品等評価委員会での審議への参加
- ※ 平成二八年改正省令附則第四条第一項及び第二項の規定の適用を受ける場合には、専任の医療に係る安全管理を行う者が基準を満たしていることについて説明すること。
- ※ 医療安全管理委員会において定める医療安全に資する診療内容及び従事者の医療安全の認識についての平時からのモニタリングの具体例についても記載すること。

⑦ 高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門の状況

- ・前年度の高難度新規医療技術を用いた医療の申請件数（175件）、及び許可件数（164件）
- ・高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門の設置の有無（・無）
- ・高難度新規医療技術を用いた医療を提供する場合に、従業者が遵守すべき事項及び高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門が確認すべき事項等を定めた規程の作成の有無（・無）
- ・活動の主な内容：
高難度新規医療技術等を用いた医療を提供するにあたり、診療科からの申請書に基づき医療倫理管理委員会にて審議の可否を決定し、評価委員会たる医療倫理小委員会にてその適応、安全性等について審議を行う。なお、当院では医薬品等の適応外使用についても当部門において審議を行っている。
- ・規程に定められた事項の遵守状況の確認の有無（・無）
- ・高難度新規医療技術評価委員会の設置の有無（・無）

⑧ 未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門の状況

- ・前年度の未承認新規医薬品等を用いた医療の申請件数（5件）、及び許可件数（5件）
- ・未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門の設置の有無（・無）
- ・未承認新規医薬品等を用いた医療を提供する場合に、従業者が遵守すべき事項及び未承認新規医薬品等の使用条件を定め使用の適否等を決定する部門が確認すべき事項等を定めた規程の作成の有無（・無）
- ・活動の主な内容：
未承認新規医薬品等を用いた医療の実施について、法務・コンプライアンス室の部門責任者及び医薬品安全管理責任者は諮問委員会である未承認新規医薬品等評価委員会に審議を依頼し、その答申を踏まえ、院長の決裁を得たうえで申請診療科へ実施の可否について通知を行う。実施を許可された診療科は治療実施後、治療結果を法務・コンプライアンス室へ報告する。
- ・規程に定められた事項の遵守状況の確認の有無（・無）

・未承認新規医薬品等評価委員会の設置の有無 (有 ・ 無)

⑨ 入院患者が死亡した場合などの医療安全管理部門への報告状況

・入院患者が死亡した場合の医療安全管理部門への報告状況：年 452 件

・上記に掲げる場合以外の場合であって、通常の経過では必要がない処置又は治療が必要になったものとして特定機能病院の管理者が定める水準以上の事象が発生したとき当該事象の発生の実態及び発生前の状況に関する医療安全管理部門への報告状況：年 184 件

・上記に関する医療安全管理委員会の活動の主な内容

医療安全管理部門から医療安全管理委員会委員に対して、全死亡事例を委員会開催前に報告している。疑義のある事例もしくは検討を必要と考える事例については、医療安全管理委員会において審議している。

医療安全管理委員会の委員に院長が含まれており、医療事故調査制度への報告対象の適否の判断も行っている。

⑩ 他の特定機能病院等の管理者と連携した相互立入り及び技術的助言の実施状況

・他の特定機能病院等への立入り (有 (病院名：①東邦大学医療センター大森病院、②聖路加国際病院) ・無)

・他の特定機能病院等からの立入り受入れ (有 (病院名：①東邦大学医療センター大森病院、②聖路加国際病院) ・無)

・技術的助言の実施状況

①概ね良好との評価であり、技術的助言は下記の通り 3 件あった。

- ・インシデント報告件数の増加および各部署のヒヤリ・ハット事例収集に向けての取り組み
- ・病棟在庫の注射薬削減
- ・現在構築中の Rapid Response Team の活動推進

②概ね良好との評価であり、技術的助言は下記の通り 3 件あった。

- ・各部門よりヒヤリ・ハットの報告の積極的な働きかけ
- ・ICU/CCUにおける病棟在庫薬の削減
- ・内視鏡室における鎮静モニタリング体制の検討

⑪ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況

・体制の確保状況

窓口の名称：患者さん相談コーナー

設置年月日：平成 16 年 5 月 1 日

対応する職員：

【部署】 サービス課

【責任者】 サービス課 課長

【職種・人数】看護師 5名（パートタイム3名）、
事務職員 10名（パートタイム1名） 計 15名

⑫ 職員研修の実施状況

・研修の実施状況

1. 医療安全について、医療安全活動
(2023年4月1日～2024年3月31日、2023年6月12日、2024年3月6日；第9条20の2第1項第1号)
2. 感染対策の基本について (2023年4月1日～2024年3月31日；第9条20の2第1項第2号)
3. 医薬品の安全使用 (2023年5月1日～5月31日、2023年10月19日～2024年3月31日；第9条20の2第1項第3号)
4. インフォームド・コンセント (2023年11月30日、2024年3月1日；第9条20の2第1項第4号)
5. 診療録管理 (2023年6月12日、9月13日；第9条20の2第1項第5号)
6. 医療安全について、医療安全活動 (医療安全管理部門の業務・2023年4月1日～2024年3月31日、2023年6月12日、2024年3月6日；第9条20の2第1項第6号)
7. 医療倫理 (高難度新規医療技術等への対応) (2023年8月8日；第9条20の2第1項第7号)
8. 医療倫理 (未承認新規医薬品等への対応) (2023年8月8日；第9条20の2第1項第8号)
9. 医療安全について (死亡症例・インシデント報告・2023年4月1日～2024年3月31日；第9条20の2第1項第9号)
10. 医療安全活動 (相互ラウンド・2023年6月12日、2024年3月6日；第9条20の2第1項第10号)
11. 医療安全活動 (患者相談コーナー・2023年6月12日、2024年3月6日；第9条20の2第1項第11号)
12. 医療安全活動 (外部監査・2023年6月12日、2024年3月6日；第9条20の2第1項第12号ロ)
13. Team STEPPS (2024年3月6日；第9条20の2第12号のハ)
14. 第三者評価に関連した取り組みについて (2024年2月1日；第9条20の2第1項第13号の2)

(注) 前年度の実績を記載すること (⑥の医師等の所属職員の配置状況については提出年度の10月1日の員数を記入すること)

⑬ 管理者、医療安全管理責任者、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者のための研修の実施状況

・研修の実施状況

【管理者】

- ・ 特定機能病院管理者研修 (2024年2月6日 日本医療機能評価機構)
- ・ 令和5年度管理者・実務者セミナー (2024年1月14日 医療事故調査・支援センター委託)

【医療安全管理責任者】

- ・ 特定機能病院管理者研修 (2024年2月6日 日本医療機能評価機構)

【医薬品安全管理責任者】

- ・ 特定機能病院管理者研修 (2023年11月20日 日本医療機能評価機構)
- ・ 医薬品安全管理責任者等講習会 (2023年11月10日 日本病院薬剤師会)

【医療機器安全管理責任者】

- ・ 特定機能病院管理者研修 (2023年12月15日 日本医療機能評価機構)

(注) 前年度の実績を記載すること

⑭医療機関内における事故の発生の防止に係る第三者による評価の受審状況、当該評価に基づき改善のために講ずべき措置の内容の公表状況、当該評価を踏まえ講じた措置の状況

・ 第三者による評価の受審状況

2023年9月 病院機能評価 一般病院3・精神科病院（日本医療機能評価機構）：本審査 受審

2024年1月 病院機能評価 一般病院3：補充的な審査 受審

2024年3月 病院機能評価 一般病院3：条件付認定 精神科病院：認定

2024年10月 病院機能評価 一般病院3：確認審査 受審予定

・ 評価に基づき改善のために講ずべき措置の内容の公表状況

当院のホームページ上で受審状況を掲載している。

審査結果は日本医療機能評価機構のホームページ上で順次閲覧可能となっている。

・ 評価を踏まえ講じた措置

① 1.4.2 集中治療病棟のみの実施にとどまっていたVAE、CAUTIのサーベイランスを2023年12月より全病棟に拡大し、継続的な把握と評価を行っている。

② 2.1.2 電子カルテシステム更新により停止していた医師の診療録のピアレビューを2023年10月より開始。多職種によるクロスオーバーレビューの実施のため、電子カルテのカスタマイズを11月の運用開始に向けて準備中。退院サマリーの2週間以内の作成率向上については、診療委員会等における周知および停滞診療科からの改善計画立案により改善を推進中である。

③ 2.1.8 早期警戒スコアに基づいた担当診療科内での対応だけではなく、2024年2月より看護師と集中治療医師、救急医師、医療安全医師等によるRapid Response Teamを結成し、高スコアの入院患者について患者家族への説明やDNARの対応等に繋げられるよう現場を支援する活動を開始した。月1回の委員会において活動の評価およびさらなる改善を図っている。

上記措置については補充的な審査において機構に報告しており、現在は最終的な審査結果報告で求められた計画の実施および実績の蓄積について対応を進めている。

(注) 記載時点の状況を記載すること

規則第7条の2の2第1項各号に掲げる管理者の資質及び能力に関する基準

<p>管理者に必要な資質及び能力に関する基準</p> <p>基準の主な内容</p> <p>(1) 医療安全確保のために必要な資質及び能力として、医療安全管理業務の経験及び医療安全を推進する指導力を有する者</p> <p>(2) 順天堂医院を管理運営する上で必要な資質及び能力を有し、組織管理運営経験を有する者</p> <p>(3) 高度の医療を提供すること、高度の医療技術の開発および評価を行うこと、高度の医療に関する研修を行わせることなど、特定機能病院に求められる役割を十分理解し、その発展にリーダーシップを発揮できる者</p> <p>(4) 関係法令等を十分理解し、法令を遵守した病院運営を担える者</p> <p>(5) 安心・安全な医療の提供と、安定的な収益確保とのバランスを考えた健全で全体最適な病院運営を担える者</p> <p>(6) 病院の社会的使命を十分理解し、その発展に努めることができる者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基準に係る内部規程の公表の有無 (<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無) ・ 公表の方法 病院ホームページに掲載
--

規則第7条の3第1項各号に掲げる管理者の選任を行う委員会の設置及び運営状況

前年度における管理者の選考の実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 選考を実施した場合、委員会の設置の有無 (<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無) ・ 選考を実施した場合、委員名簿、委員の経歴及び選定理由の公表の有無 (<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無) ・ 選考を実施した場合、管理者の選考結果、選考過程及び選考理由の公表の有無 (<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無) ・ 公表の方法 病院ホームページに掲載 				
管理者の選任を行う委員会の委員名簿及び選定理由				
氏名	所属	委員長 (○を付す)	選定理由	特別の関係
新井 一	順天堂医院 学長	○	規定に基づく学長および大学理事として	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無
服部 信孝	順天堂医院 医学部長		規定に基づく医学部長および大学理事として	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無
清水 俊明	順天堂大学医学部 臨床系教授		規定に基づく臨床系教授および副院長の経験から	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無
山高 篤行	順天堂大学医学部 臨床系教授		規定に基づく臨床系教授の経験から	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無
宮野 武	学校法人順天堂		規定に基づく理事および院長の	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無

	理事		経験から	
佐藤 雅彦	済生会川口総合病院 院長		規定に基づく学外有識者として	有・ <input checked="" type="checkbox"/>
梶原 一	社会医療法人社団 順江会江東病院 院長		規定に基づく学外有識者として	有・ <input checked="" type="checkbox"/>

規則第9条の23第1項及び第2項に掲げる病院の管理及び運営を行うための
合議体の設置及び運営状況

合議体の設置の有無		☑・無	
<p>・合議体の主要な審議内容 病院運営の適正かつ効率的な運用を図るために必要な事項及び院長の提議事項について協議及び報告を行う。</p> <p>・審議の概要の従業者への周知状況 診療委員会、管理会議、医局長会などで周知。また、通知文発行や学内専用HPへ掲載する。</p> <p>・合議体に係る内部規程の公表の有無（有・☒）</p> <p>・公表の方法</p> <p>・外部有識者からの意見聴取の有無（有・☒）</p>			
合議体の委員名簿			
氏名	委員長 (○を付す)	職種	役職
小川 秀興		医師	理事長
新井 一		医師	理事長補佐
代田 浩之		医師	学長
服部 信孝		医師	学長補佐
高橋 和久		医師	医学部長
桑鶴 良平	○	医師	院長
坂本 一博		医師	副院長
山路 健		医師	副院長
鈴木 健司		医師	副院長
永原 章仁		医師	院長補佐
内藤 俊夫		医師	院長補佐
田中 ひとみ		看護師	看護部長
木村 利美		薬剤師	薬剤部長
細谷 芳三		その他	総務局長
岩崎 幸雄		その他	人事部長
米澤 和彦		その他	事務部長
石関 貴衛		その他	事務部次長
近嵐 昌子		その他	管理課長

規則第15条の4第1項第1号に掲げる管理者が有する権限に関する状況

管理者が有する病院の管理及び運営に必要な権限

- ・ 管理者が有する権限に係る内部規程の公表の有無（有・~~無~~）
 - ・ 公表の方法

 - ・ 規程の主な内容
 - ① 順天堂組織規則
 - ② 順天堂医院病院運営協議会規程
 - ③ 順天堂医院職務権限に関する要領
 - ④ 医学部臨床教授選考内規
 - ⑤ 順天堂予算実行権限内規
 - ⑥ 順天堂事務組織規程

 - ・ 管理者をサポートする体制（副院長、院長補佐、企画スタッフ等）及び当該職員の役割
 - 【職名】副院長
 - 【役割】医療安全、手術室、診療機械（外科系）、医療材料、カルテ・記録の効率化

 - 【職名】副院長
 - 【役割】病診連携、広報、アプリ、メディカルコンシェルジュ、業務委託、医師の働き方改革、感染対策、救急体制見直し、健康スポーツクリニック・健康スポーツ室（人間ドック含む）

 - 【職名】副院長
 - 【役割】手術業務、医療安全、医療材料、インバウンド手術、ダヴィンチ、医師の働き方改革、高難度新規医療技術・未承認新規医薬品等管理

 - 【職名】院長補佐
 - 【役割】診療機械（内科系）、医療情報管理、超音波センター、ゲノム・再生・先進医療・医療倫理、内視鏡室活性化（週末活用、インバウンド）、研究、SQE

 - 【職名】院長補佐
 - 【役割】医療保険、薬剤部、臨床検査部、センター・病床適正利用、診療録管理室、診療支援室、学生・研修医教育、救急蘇生教育

 - ・ 病院のマネジメントを担う人員についての人事・研修の状況
- 病院運営協議会での副院長、院長補佐業務の報告、担当業務の監督、また、今後病院管理学の大学院生向け（病院運営方法）の講義や医師会主催の講習会に参加予定

規則第15条の4第1項第2号に掲げる医療の安全の確保に関する
監査委員会に関する状況

監査委員会の設置状況	<input checked="" type="checkbox"/> ・無				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 監査委員会の開催状況：年2回 ・ 活動の主な内容： <ol style="list-style-type: none"> 1. 病院の実施する医療安全に係る業務執行の状況に対する監査 病院における医療安全管理責任者、医療安全管理部門、医療安全管理委員会、医薬品安全管理責任者、医療機器安全管理責任者などの業務の状況について管理者などから報告を求め、または必要に応じて自ら確認する。 2. 監査結果の開設者および管理者への報告 必要に応じ、開設者または管理者に対し、医療安全管理について是正措置を講ずるよう意見する。 3. 委員会での掲題事項に係る「医療安全に関する外部監査実施報告書」を作成し、本院ホームページに掲載し公表する。 ・ 監査委員会の業務実施結果の公表の有無（<input checked="" type="checkbox"/>・無） ・ 委員名簿の公表の有無（<input checked="" type="checkbox"/>・無） ・ 委員の選定理由の公表の有無（<input checked="" type="checkbox"/>・無） ・ 監査委員会に係る内部規程の公表の有無（<input checked="" type="checkbox"/>・無） ・ 公表の方法：順天堂大学医学部附属順天堂医院ホームページへの掲載 					
監査委員会の委員名簿及び選定理由（注）					
氏名	所属	委員長 (○を付す)	選定理由	利害関係	委員の要件 該当状況
長尾 能雅	名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部 教授	○	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療に関する安全管理に関する識見を有する者 ・ 大学病院における医療安全管理指導者としての業務経験、並びに医療安全管理学に係る学術経験を有するため 	無	1
新井 悟	東京都医師会理事		<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療に関する安全管理に関する識見を有する者 ・ 東京都医師会理事かつ心臓血管外科での手術 	無	1

			実績を有するため		
蒔田 覚	蒔田法律事務所		<ul style="list-style-type: none"> ・ 法律に関する識見およびその他の学識経験を有する者 ・ 他病院での外部監査経験のある弁護士であり、医療に詳しい識者のため 	無	1
新宅 正明	株式会社ファーストリテイリング 社外取締役		<ul style="list-style-type: none"> ・ その他の学識経験を有する者および医療を受ける者（医師その他の医療従事者以外の者） ・ 多数企業での外部監査の経験を有し、医療を現在も受けている立場のため 	無	2
帆刈 祥弘	社会福祉法人台東区社会福祉事業団 常務理事		<ul style="list-style-type: none"> ・ その他の学識経験を有する者および医療を受ける者（医師その他の医療従事者以外の者） ・ 東京都福祉保健局出身の識者であり、医療を現在も受けている立場のため 	無	2

(注) 「委員の要件該当状況」の欄は、次の1~3のいずれかを記載すること。

1. 医療に係る安全管理又は法律に関する識見を有する者その他の学識経験を有する者
2. 医療を受ける者その他の医療従事者以外の者（1.に掲げる者を除く。）
3. その他

規則第15条の4第1項第3号イに掲げる管理者の業務の執行が
法令に適合することを確保するための体制の整備に係る措置

管理者の業務が法令に適合することを確保するための体制の整備状況

・体制の整備状況及び活動内容

業務監査及び会計監査を定期的実施（書面審査及び実施監査）

・ 専門部署の設置の有無（ ・ 無 ）

・ 内部規程の整備の有無（ ・ 無 ）

・ 内部規程の公表の有無（ 有 ・ ）

・ 公表の方法

規則第15条の4第1項第3号ロに掲げる開設者による
業務の監督に係る体制の整備に係る措置

開設者又は理事会等による病院の業務の監督に係る体制の状況			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 病院の管理運営状況を監督する会議体の体制及び運営状況 理事会において、病院運営協議会での協議事項等、病院の適正な運用を図るための重要な事項が諮られ、適正に監督がなされている。 ・ 会議体の実施状況（ 年11回 ） ・ 会議体への管理者の参画の有無および回数（ <input checked="" type="radio"/> ・ 無 ）（ 年11回 ） ・ 会議体に係る内部規程の公表の有無（ 有 ・ <input checked="" type="radio"/> ） ・ 公表の方法 			
病院の管理運営状況を監督する会議体の名称：			
会議体の委員名簿			
氏名	所属	委員長 (○を付す)	利害関係
			有・無
			有・無
			有・無
			有・無

(注) 会議体の名称及び委員名簿は理事会等とは別に会議体を設置した場合に記載すること。

規則第15条の4第1項第4号に掲げる医療安全管理の適正な実施に
疑義が生じた場合等の情報提供を受け付ける窓口の状況

窓口の状況

- ・ 情報提供を受け付けるための窓口の設置の有無 (・ 無)
- ・ 通報件数 (年5件)
- ・ 窓口に提供する情報の範囲、情報提供を行った個人を識別することができないようにするための方策その他窓口の設置に関する必要な定めの有無 (・ 無)
- ・ 窓口及びその使用方法についての従業者への周知の有無 (・ 無)
- ・ 周知の方法
 - ✓ 全職員が義務付けられている医療安全に関する e-learning の受講
 - ✓ ポケットセーフティーマニュアル、医療事故（防止）対策マニュアルへ掲載
 - ✓ 医療安全ラウンドでの確認
 - ✓ 全診療科・部署のリスクマネージャーが出席する RM 全体委員会での周知